

平成28年度

山梨県立博物館年報

Annual report of the Yamanashi Prefectural Museum

平成28年度 山梨県立博物館年報

Annual report of the Yamanashi Prefectural Museum



はじめに

平成28年度は、昨年に開館10周年を経た当館が、次の10年とさらにその先へ向かって、新たな一步を踏み出した年となりました。

本年度は「山梨県立博物館開館10周年記念特別展」として昨年度末から開催した「武田二十四将―信玄を支えた家臣たちの姿―」を皮切りに、夏季は「医は仁術」、秋季は「葡萄と葡萄酒」を開催し、山梨という地域の歴史や産業について掘り下げ、県内外の皆様に発信していく展覧会を開いてまいりました。年度末から翌年度にかけての春季の企画展として「ブータン〜しあわせに生きるためのヒント〜」を開催し、国民総幸福量（GNH：Gross National Happiness）の増加を政策の柱に掲げている、ブータン王国の文化を多くの皆様にご紹介することができました。ブータン王国は「世界で一番幸せな国」とも称され、私たちにとっての「幸せ」とは何かを問いかけ、示唆を与えてくれる展覧会となりました。シンボル展は2度開催し、東日本大震災で被災した陸前高田市立博物館の救出資料と被災文化財救援活動を紹介した「よみがえる、ふるさとの宝たち―3.11被災資料の再生―」を初夏に、浄土信仰にまつわる絵図や菩薩像を紹介した「浄土憧憬」を冬季に開催しました。

調査研究活動では、日本学術振興会科学研究費による課題が新たに3件採択されたほか、県費による総合・共同研究を継続して推進しております。充実した調査研究活動によって、地域の持つ潜在的な魅力を掘り起こすとともに、様々な課題を解き明かしていくことは、博物館の担う重要な使命です。当館では、地域の皆様と博物館の活動を通じたコミュニケーションを図りつつ、今後も充実した調査研究を推進してまいります。

開館から10年を経て、山梨県立博物館は今後も地域の博物館としての責務を果たすよう、館員一同、一層努めてまいりたいと思います。今後とも、皆様のご支援ご協力をお願い申し上げます。

山梨県立博物館

館長 平川 南

目次

はじめに

第Ⅰ編 山梨県立博物館の目指すところ

第1章 県立博物館の評価制度	1
(1) 県立博物館の使命	1
(2) 県立博物館の評価制度	1
第2章 通信簿ツアーの実施	5
(1) 通信簿ツアーの内容	5
(2) 通信簿ツアーの結果	7

第Ⅱ編 事業・諸活動

第1章 運営・ミュージアムサービス	23
(1) 運営・ミュージアムサービスの方針	23
(2) 平成28年度利用者状況一覧	23
第2章 調査・研究	27
(1) 外部資金による調査・研究	27
(2) 県費による調査・研究	31
(3) 個別調査・研究	32
(4) 調査・研究成果の公表	34
第3章 資料の収集・保管・活用	37
(1) 資料収集の方針	37
(2) 資料の収集	37
(3) 資料の整理・目録（データ）化	39
(4) 資料の修復・管理	40
(5) 資料の活用	41
第4章 展示	42
(1) 常設展示	42
(2) 企画展・シンボル展	50
(3) 展覧会関係刊行物	70

第5章 企画交流事業	71
(1) 生涯学習サービス事業	71
(2) 博学連携	73
(3) 博物館同士のネットワーク	78
(4) 広報	79
第6章 施設の整備・管理	80
(1) 安全快適な施設づくり	80
(2) 施設開放	80
第7章 情報の発信と公開	81
(1) 資料閲覧室の利用状況	81
(2) 博物館総合情報システム	82
(3) 博物館ホームページ	83
第8章 県民参画	84
(1) NPOとの連携	84
(2) 博物館協力会（ボランティア）との連携	85
第9章 組織・人員	86
(1) 職員の資質向上	86
(2) 第三者委員会	86
第10章 外部支援と連携	88
(1) 外部支援	88
(2) 外部との連携	88
(3) 山梨近代人物館・世界遺産センターの 開館準備・展示協力	88

第Ⅲ編 各種資料

1 組織・職員等名簿	89
2 平成28年度予算額	90
3 年間日誌	91

凡例

- ・各事業の経緯・方針・関連法規等については『平成17年度 山梨県立博物館年報』を参照されたい。
- ・各種委員等の名簿における勤務先・役職等については、全て平成28年度におけるものである。
- ・原則として、各種名簿の順序は順不同である。
- ・敬称は略している。
- ・「県立博物館」と表記されているものは、全て山梨県立博物館のことを指す。

（表紙）常設展示「城下町の賑わい」のジオラマの人形

第 I 編 山梨県立博物館の目指すところ

第 1 章 県立博物館の評価制度

(1) 県立博物館の使命

使命 1

■山梨県立博物館は「山梨の自然と人との関わりの歴史」を学ぶ場を目指します。

山梨県の歴史の特色は豊かで多様な自然に育まれた人々の個性あふれる暮らしの歴史である、とまとめられます。だからこそ「山梨の自然と人との関わりの歴史」を学ぶことは、現在よりもより未来へ開く扉の鍵を探ることにつながるのです。

山梨県立博物館ではその一例として、本県の特色ある生業や富士山への向き合い方、武田氏の動向等々について総合的に資料の収集・調査・研究を行います。そして、その最新の成果を「山梨県の精神の拠り所」として絶えず利用者の皆様に問いかけ、共に考え続けます。

使命 2

■山梨県立博物館は「交流」のセンターを目指します。

山梨県は、周囲の高い山々によって閉じられた地域という印象を持たれています。ですが、四方を高い山々に囲まれた地域だからこそ、山梨の先人達は昔から活発な「交流」を求めてきました。

こうした歴史にふさわしく、山梨県立博物館は、県内各地の様々な文化施設、史跡・自然をはじめ、県内外の多くの皆様と活発に交流を行います。「交流」のセンターとして、当館を起点に県内各地へと多くの人々の誘導を図り、本県の活性化に絶えず努めます。

使命 3

■山梨県立博物館は「成長する博物館」を目指します。

山梨県立博物館は、最新の調査・研究成果を展示やイベント内容等に反映させ、絶えず新しい情報の発信に努めます。

また、社会情勢の変化や、利用者の知的関心、学習意欲の高まりに対応して、歴史・文化の視点に立った新たな価値観や未来像を、展示等をとおして考えてもらう場となることを目指します。

特に、山梨県の県立博物館として、農林業・伝統産業・観光や水資源・過疎化等、現在の山梨が抱える様々な課題を乗り越えていくために、県民の皆様とともに未来の山梨のあり方を考え、連携を進めます。

これらをとおして、山梨県立博物館は、その事業・活動等が広く県民の皆様とともに成長して、全国の目標となるような博物館を目指します。

(2) 県立博物館の評価制度

県立博物館の活動が独善に陥ることなく、社会に開かれた活動を行っていくためには、県立博物館の活動を適切に評価し、その結果を運営改善に結びつけていく体制づくりが必要である。

そこで、県立博物館が開館した平成17年度から平成19年度にかけて、県民の代表から構成される第三者委員会「みんなでつくる博物館協議会」（以下「みんつく」、第Ⅱ編第9章参照）において、県立博物館の評価制度の検討を行い、運営委員会にも諮った上で、平成19年10月10日（水）に開館5周年目までの評価制度（以下「第1期評価制度」という）を策定、さらに平成24年12月25日（火）に開館6周年目から10周年目までの新たな評価制度（以下「第2期評価制度」という）を策定した。

第2期評価制度では、県立博物館の事業・活動等が現状で停滞することなく、将来に向け、利用者ニーズや調査・研究の進展に応じて成長していくことをめざし、第1期評価制度で掲げた使命1・使命2という県立博物館の使命に使命3を新たに加えた。

また、それぞれの使命に対応して別表「平成23年度から平成27年度までの評価項目」に掲げた評価項目を設けるとともに、別表「平成23年度から平成27年度までの各活動分野における数値評価の目標値」に掲げた数値目標を定めた。

今年度、第2期評価制度にもとづいて、平成23年度から平成27年度までの運営実績の検証を行い、その結果を掲載した『山梨県立博物館総合評価報告書―開館10周年年度目までにおける評価結果―』を刊行した。

■平成23年度から平成27年度までの評価項目

※評価方法Aは数値評価、評価方法Bは自己診断、評価方法Cは通信簿ツアーをそれぞれ指す。

※評価A、B、Cをふまえて、平成28年度に運営委員会において総合評価を実施し、総合評価報告書を刊行した。

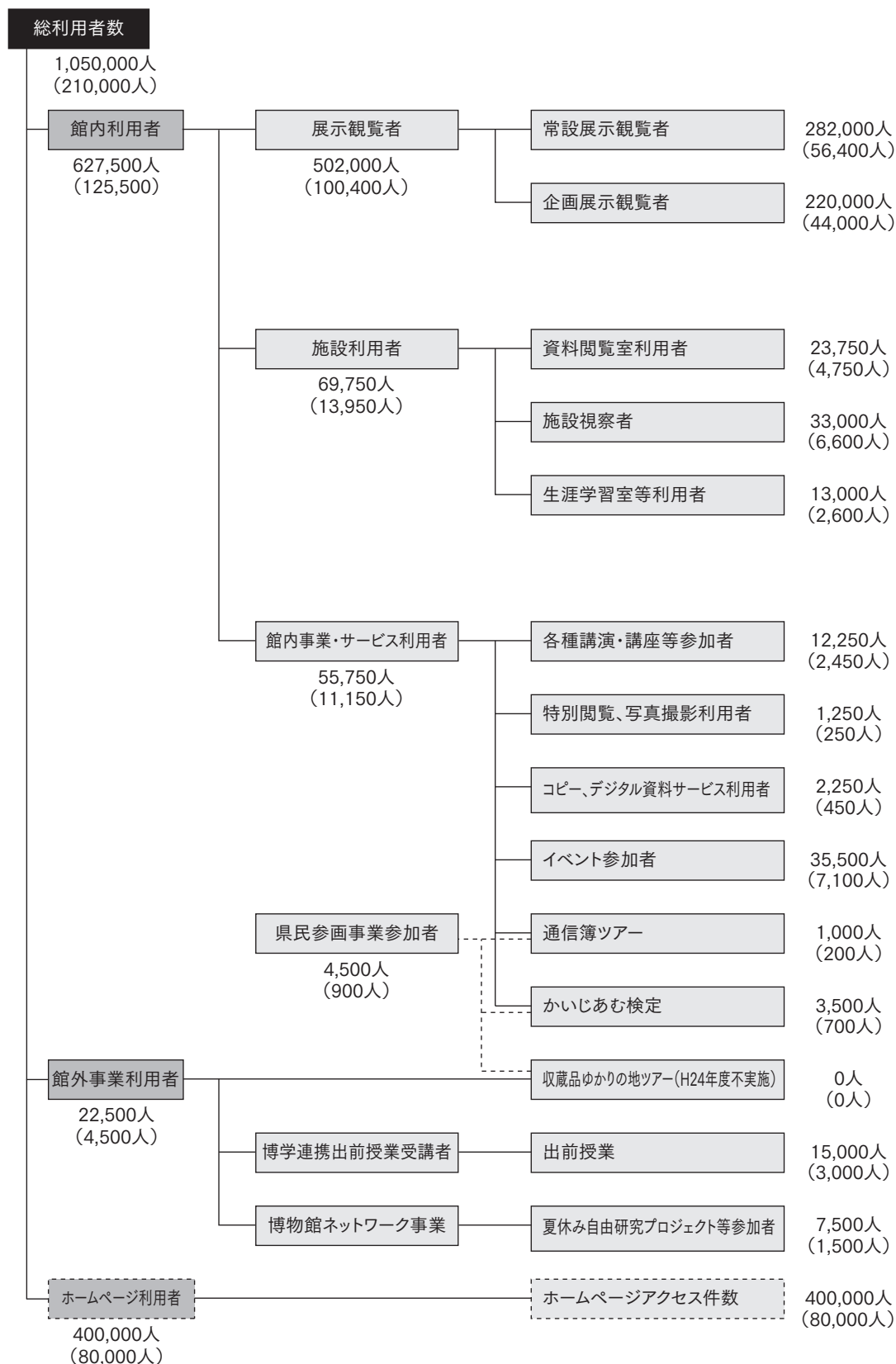
使命1	使命2	使命3
使命1に対応した活動目標	使命2に対応した活動目標	使命3に対応した活動目標
活動目標に対応した評価項目	活動目標に対応した評価項目	活動目標に対応した評価項目

山梨県立博物館の使命	使命1：山梨県立博物館は「山梨の自然と人との関わりの歴史を学ぶこと」を目指します。	使命2：山梨県立博物館は「交流」のセンターを目指します。	使命3：山梨県立博物館は「成長する博物館」を目指します。
(1) 運営（ミュージアムマネジメント）及びミュージアムサービスについて	- 山梨県立博物館が整備されて良かったと思ひ、思われる博物館づくりを目指して、当館が提供するあらゆるサービスの利用者数の増加に努めます。具体的には開館6周年目から開館10周年目までに1,050,000人の総利用者数を目指します。 - 山梨県立博物館がどのような使命を持って整備されたのかを分かりやすく明示し、職員・利用者ともに共通の理解を得られるように努めます。 - 博物館の使命がどの程度達成できたのかを館内外に明らかにするために、利用者の視点に立った活動目標を設定し、その実現に向けて最善の努力をします。 - 博物館が提供するあらゆるサービスについて多くの利用者に御満足いただけるよう、絶えず改善し続ける博物館づくりに館に携わる全ての人々が一丸となって努めます。そのために、常に博物館全体の活動について自己点検を行い、また利用者の側からの評価の声を受け入れ、その結果を公開します。 - NPOとの協働などをとおして、広く県民が参画できる事業活動を推進し、県立博物館及び山梨県への親しみや関心が深められるように努めます。		
(2) 調査・研究について	「山梨の自然と人との関わりの歴史」をテーマとした調査・研究を精力的に実施し続けます。	調査・研究の最新成果を展示や諸講座等の機会をとおして積極的に公開し、利用者の知的好奇心を満足できるように努めます。	学術研究機関としての博物館の魅力を高めるために、外部資金の導入などによって積極的に調査・研究を行い、その成果を論文や研究発表などをとおして、広く社会に還元します。また、その実現に向けて県内外の人々との共同調査・研究を積極的に推進します。
(3) 資料の収集、保存及び活用について	館主催諸講座の開催数（評価方法A）	収集及び保管・調査資料の利用体制の充実化をはかります。これら資料の目録化（データベース化）を進め、館内外の人々にとつて共に積極的な活用が可能となるように努めます。	- 博物館職員による論文執筆や講演・報告などの研究実績が定期的に蓄積されているか？（評価方法A） - 科学研究費ほか外部資金の導入などをとおして、共同調査・研究が行われているか？（評価方法B） - 県民参画による調査・研究が行われているか？（評価方法B）
(4) 展示について	展示をとおして魅力あふれる「山梨の自然と人との関わりの歴史」像を積極的に多くの人々に向けて発信し続けます。具体的目標としては、開館6周年目から開館10周年目までに502,000人の利用者数を目指します。	学校教育の現場との連携を深め、子ども達が楽しみながら山梨の歴史や文化を学ぶことのできる展示を作り続けます。具体的には開館6周年目から開館10周年目までに41,000人の学校利用者数を目指します。	利用者のニーズや調査・研究の進展に対応して、企画展の開催や、年間をとおした常設展示の展示替えを行います。
(5) 企画交流活動について	県内外に対し、「山梨の自然と人との関わりの歴史」像の浸透に資する効果的な企画交流活動の立案・実行に努めます。	- 学校教育の現場と密接に交流し、博学連携の強化に努めます。 - 県内各地の文化施設・史跡・自然と密接に連携し、多くの利用者を県内各地へと誘導する企画交流活動の立案・実行に努めます。	- 利用者のニーズに応じて、企画交流活動の内容の見直しや新規の立案に努めます。 - 大学や図書館、研究団体など、新たな施設・団体との連携の強化に努めます。

山梨県立博物館の使命	使命1：山梨県立博物館は「山梨の自然と人との関わりの歴史を学ぶこと」を目指します。	使命2：山梨県立博物館は「交流」のセンターを目指します。	使命3：山梨県立博物館は「成長する博物館」を目指します。
	年間における企画交流活動数及びその参加者数（評価方法A）	・博学連携に関わる取り組み（評価方法B） ・出前授業等の件数及び参加者数（評価方法A） ・貸出用キットの利用件数（評価方法A）	・企画交流活動に関わる取り組み（評価方法B） ・各種連携事業を実施するにあたりどのような工夫を行っているか？（例えば、大学・図書館との連携やミュージアム甲斐ネットワークなど）（評価方法B） ・地域インデックスの活用策を企画・実行したか？（評価方法B）
(6) 施設の整備・管理について	・山梨の歴史や文化について、人々が快適に学ぶ環境を整えるために、人にとっても安全かつ快適な施設・整備の管理に努めます。 ・魅力あふれる「山梨の自然と人との関わりの歴史」を知ることが出来る貴重な資料を永く後世に伝えていくために、資料にとって安全かつ快適な施設・設備の管理に努めます。	・利用者への施設開放（例えば生涯学習室の貸し出しなど）を積極的に行うことで、県民に親しまれる博物館づくりを推進し、開館6周年目から開館10周年目までに69,750人の利用者数を目指します。	・利用者のニーズに応じ、未来に向けた新たな博物館のあり方について検討します。
	・地震・火災等の緊急事態に対して、職員の研修をはじめとした対応を行っているのか？（評価方法B） ・緊急の傷病者への対応に関して、職員の研修をはじめとした対応を行っているのか？（評価方法B） ・バリアフリー対策を行っているか？（評価方法B） ・資料保存について措置を講じているか？（評価方法B）	・利用者に対する施設開放件数及び利用者数（例えば、生涯学習室の貸し出しなど）（評価方法A）	・国宝・重要文化財を展示する公開承認施設に指定されているか？（評価方法B） ・展示施設の新規整備やその活用が図られているか？（例えば、体験型展示の充実など）（評価方法B）
(7) 情報の発信と公開について	・利用者が「山梨の自然と人との関わりの歴史を学ぶ」ことについて支援することに努め、レファランスをとおし開館6周年目から開館10周年目までに3,000人が知的好奇心を満足できるように努めます。	・山梨県立博物館の活動全般について、県内外の人々に対して積極的にPR活動をするように努め、例えばHPをとおした場合は開館6周年目から開館10周年目までに400,000件のアクセス数を目指します。	・インターネットを使用した博物館通信の送信や館外におけるPRなど、新たな広報活動の取り組みに努めます。
	・レファランス対応件数（評価方法A）	・HPアクセス数（評価方法A） ・HPの更新や利用者ニーズに応じた内容の検討を行っているのか？（評価方法B）	・どのような情報をどのような媒体で情報発信しているのか一覧表化がなされているか？（評価方法B）
(8) 市民参画について	・NPOやボランティアなどとの協力を得た事業活動を実施し、共同事業では開館6周年目から開館10周年目までに4,500人と交流できるように努めます。	・利用者の視点から博物館の評価を行い、その成果を博物館の成長や運営改善に向けて反映するよう努めます。	
	・NPOや協力会（ボランティア）との協働事業開催件数及び参加者数（評価方法A） ・協力会（ボランティア）の登録者数（評価方法A） ・協力会（ボランティア）ではどのような活動を実施したのか一覧表化がなされているか？（評価方法B）	・利用者による博物館評価を実施し、その結果を館の運営に反映できるよう工夫がなされたか？（評価方法BまたはC）	
(9) 組織・人員について	・職員各自の資質向上ができる環境整備に努めます。	・第三者機関の意見を積極的に受け入れ、その結果を館の運営に反映するよう努めます。	・職員各自の資質向上ができる環境整備に努めます。 ・第三者機関の意見を積極的に受け入れ、その結果を館の運営に反映するよう努めます。
	・職員各自の資質向上に関わる研修を実施したか？（評価方法B）	・第三者機関（運営委員会、みんなでつくる博物館協議会、資料情報委員会など）の意見を積極的に受け入れ、その結果を館の運営に反映できるよう工夫がなされたか？（評価方法B）	・職員各自の資質向上に関わる研修を実施したか？（評価方法B） ・第三者機関（運営委員会、みんなでつくる博物館協議会、資料情報委員会など）の意見を積極的に受け入れ、その結果を館の運営に反映できるよう工夫がなされたか？（評価方法B）
(10) 外部支援と連携について	・継続的に質の高い博物館活動に資するよう、外部支援体制の導入に努めるとともに、地域連携を図ります。		
	・館の運営のために外部支援体制の導入に努めたか？（評価方法B） ・山梨県内外における歴史・民俗系博物館等との連携を図っているか？（評価方法B） ・文化財レスキューなど、県立博物館が地域社会を支援する体制の整備に努めたか？（評価方法B）		

■山梨県立博物館 平成23年度から平成27年度までの各活動分野における数値評価の目標値

○「総利用者数」とは、当館の施設、提供するサービスを利用した者および当館の事業活動に参加した全ての利用者の統計である。



※1 数字…平成23年度（開館6周年度）から平成27年度（開館10周年度）までの目標値

※2 太字の数字…平成23年度から平成27年度までの5年間における単年度の新規目標値

第 2 章 通信簿ツアーの実施

(1) 通信簿ツアーの内容

■平成28年度における通信簿ツアーの特徴

平成28年 8 月13 日（土）、11 月20 日（日）に、県民参画事業（第 II 編第 8 章参照）の一環として「通信簿ツアー」を実施した。これは利用者とともに県立博物館を評価する（県立博物館の「通信簿」を付ける）という利用者参加型の評価方法である（本事業の概要は平成18年度県立博物館年報第 I 編第 2 章参照）。

平成28年度の特徴は次のとおりである。

- ・昨年度に引き続き、夏期の実施に加えて、異なる時期により多くの参加者から意見をうかがうため、「県民の日」である平成28年11月20日（日）にも実施した。
- ・質問内容が多すぎるという参加者からの声を踏まえ、平成24年度に引き続き、はい・いいえ方式の設問を導入して記載の簡素化を図った。
- ・休止中の館内レストランや運用開始したSNSに関する設問を追加した。
- ・あわせて、はい・いいえ方式による回答の理由などを把握するために記述式の設問も残し、多様な利用者からの声をすい上げる仕組みとした。
- ・2 日間合計の参加者（参加同意者）数は268名（本年報「第 8 章 県民参画」では合計219人となっているが、無効（回収通信簿に記述無し）数を減じた数字（回答数）が事業終了後に報告されているため）であった。

■通信簿ツアー評価項目

A 山梨県立博物館（かいじあむ）に到着するまでの、道のりは順調でしたか？

1. 博物館までの道のり、迷わずに来られましたか？
2. 最寄り駅のJR石和温泉駅からいらした方、バスの便はよかったですか？

B いよいよ館内に入ります。

1. チケット売り場はすぐにわかりましたか？
2. 受付（総合案内）や案内スタッフの対応はいかがでしたか？
3. かいじあむ通信「交い」や常設展・企画展のパンフレットは使いやすいですか？
4. 入場料が必要なところと、そうでないところの区別はすぐにわかりましたか？
5. 途中で館外に出ても、当日なら再入場できますが、そのことはすぐにわかりましたか？
6. 館内マップやサイン（案内表示）はわかりやすいですか？
7. エントランス（入り口）にいろいろな掲示がありますが、気づきましたか？気づいたものに○をつけていただけますか？（複数回答可）

ご意見もあればお聞かせください。

- ・次回企画展とイベントの案内 ・県立博物館紹介の新聞スクラップ ・エントランス中庭（石舞台）の説明案内
- ・常設展のおすすめ資料 ・気がつかなかった ・館内の禁止事項の案内
- 8. 広いエントランス・ホールは無料ゾーンです。これまでもいろいろな形で利用していますが、「こんな利用方法がよかった」というご意見や、「こう利用したら？」という提案があったらお書きください。

C 館内は快適ですか？

1. 資料保存のために館内の温湿度を一定にしていますが、館内の温度は快適ですか？
2. 暑さ対策、寒さ対策に案はありますか？
3. 小さなお子さんが楽しめそうなところやサービスはありましたか？ ○をつけていただけますか？（複数回答可）
ご意見もあればお聞かせください。
・医は仁術診療録 ・積み木広場 ・キッズライブラリー ・鉄道模型 ・映像コーナー ・ない ・かいじあむ寺子屋 ・その他
4. 障害者の方に対応したサービスは充実していると思いますか？
5. 外国人の方に対応したサービスは充分だと思えますか？
6. 館内に休憩できるスペースや椅子は充分ありますか？

D さて、展示室です。（常設展示／鑑賞・学習型展示について）

1. まず目に入るのは、巨大な山梨の衛星写真（「山梨の舞台」）。自分のまちが見つかりましたか？
2. 常設展示室内では、2か月ごとに資料の展示替えを行っています。一昨年度の通信簿ツアーの結果をふまえて、常設展のおすすめ資料を紹介したパネルがエントランスおよび展示室の入口に表示されていますが、パネルに気づきましたか？
3. 常設展はどのテーマから見ても良いように、展示室内には厳密な順路は設けられていません。それでも、やはり順路があったほうが見やすいという方のために、展示室内の地図がパネルやパンフレットに表示されています。展示

室内をめぐる際、迷われてお困りになることはありましたか？

4. 展示品のタイトルや解説類の文字は、見やすさとともに、展示品の大きさなどに合わせて調整しています。文字の大きさはちょうどよかったですか？
 5. 室内にはジオラマの下引き出し式展示やタッチパネルの映像をはじめ、ユニークな仕掛けがいろいろありますが、お楽しみいただけましたか？ご意見もあればお聞かせください。
- D 展示は楽しめましたか？（常設展示／体験型展示について）**
6. 衛星写真「山梨の舞台」の奥にあるにぎやかな展示場は、実際の資料に触ったり、いろいろなことをゲーム感覚で楽しめる体験コーナー「歴史の体験工房」です。12か所の「現場」がありますが、お楽しみいただけましたか？ご意見もあればお聞かせください。
 7. 体験型展示にある「かいじあむ寺子屋」では、体験イベント「遊ぼう!学ぼう!寺子屋ひろば」などを開催しています。これまでに利用された方、楽しい体験ができましたか？また、「かいじあむ寺子屋」でこんなことができたなら…というご意見がありましたら、お寄せください。
 8. 体験型展示のコーナーだけは「写真撮影可」ですが、そのことに気づきましたか？
 9. 展示理解の手助けとなる解説グッズ類は、充実していると思いますか？
 10. 平成28年度から、スマートフォンを活用した常設展示の、音声ガイドシステムを導入しましたが利用されましたか？利用された方は使い勝手などご意見をお寄せください。（11月20日のみ）
- D 展示は楽しめましたか？何かを学ぶことができましたか？（企画展示について）**
- 企画展「医は仁術」を開催中です。（8月13日）／企画展「葡萄と葡萄酒」展を開催中です。（11月20日）
10. 今回の企画展は面白かったですか？よろしければ、どんなところが面白かったのか、感想も聞かせてください。
 11. お子さんでも展示を楽しめるように企画展のワークシートを作成していますが、今回のワークシートはわかりやすかったですか？（8月13日）
- 来館者のみなさんに展示へ参加してもらえるように、ブドウの品種の人気投票やワインに合わせるおすすめ料理の投稿パネルがありましたが、こうした参加型の展示はお楽しみにいただけましたか？（11月20日）
12. 今後、どのような内容の企画展の開催を希望しますが？
- E 調べ物には「資料閲覧室」や「地域インデックス」をご利用ください。（もっと知識を深めたい方は、「資料閲覧室」へ）**
1. 資料閲覧室は誰でも自由に入れますが、入ってみましたか？感想がありましたら、お聞かせください。
 2. 古文書の即日閲覧（申請すれば、その日のうちに博物館収蔵の古文書を見ることができるサービス）など、博物館の図書や資料の閲覧手続きはわかりやすいですか？
 3. 本年度は6回、館内での「古文書相談日」が開かれています。知っていましたか？
 4. もしお宅に古文書があれば、相談してみたいですか？古文書以外にも相談してみたい内容がありましたら、お聞かせください。
 5. 「甲州文庫」等のデジタル画像を見ることができる検索端末（パソコン）を知っていましたか？よろしければ、使い勝手の感想も聞かせてください。（6.）資料閲覧室の前には、山梨県内の文化・観光施設のポスターやチラシ、地域情報の検索端末を備えた「地域インデックス」がありますがしっていましたか？よろしければ、使い勝手の感想も聞かせてください（11月20日のみ）
 6. 博物館周辺のおすすめスポットや、県内各所の観光案内など、情報は充実していますか？
 7. 常設展や企画展の展示を見て、どこかの地域に実際に行ってみたいと思ったとき、このコーナーは役に立つと思いますか？
- F ショップやレストラン、お庭散策も楽しめましたか？**
1. ショップは目玉商品をわかりやすく見せるなど、商品陳列の工夫をしています。いかがでしたか？
 2. レジの対応はいかがでしょう？
 3. 買ったもの、買いたいものはありましたか。品揃えはいかがでしょう？
 4. 現在、県立博物館オリジナルグッズとして、博物館の絵葉書と、富嶽三十六景のコースター、マグネット、ボールペンなどがあります。他にどのようなオリジナルグッズや商品があると良いと思いますか？
 5. 軽食・喫茶コーナー「うらら」が、平成27年3月22日（日）をもって営業終了しております。レストランのご利用は（自販機を含む）これまでよくされていきましたか？7.オープンテラス（博物館レストランの外）で食事をとることができるのをご存じですか？ また、試してみた方はご感想を。
 6. 新たな飲食施設の再開は未定ですが、どのような飲食施設があったら利用されますか。また、どのような飲食施設が良いと思いますか？
 7. オープンテラス（博物館レストランの外）で食事をとることができるのをご存知ですか？ また、試してみた方はご感想を。
 8. 建物のまわりの広いお庭と植栽は、博物館の自慢です。毎月「ボランティアによるお庭の見所ガイド」を開催しているのですが、ご存じでしたか？
- G 博物館で行われているイベントや普及プログラムに興味がありますか？**
1. 館長トーク・古文書講座・子ども工房などのイベントプログラムに参加されたことがある方にお聞きします。内容はいかがでしたか？ご意見もあればお聞かせください。
 2. こんなプログラムがあれば参加したい、というものがありますか？
 3. 博物館と県内市町村をつなぐための「歴史ウォーキング」に興味がありますか？（県博とNPOで制作した、まちミュージアムガイドブックをショップで販売中です）
- H 博物館で働く人たちと交流できましたか？**
1. 館内スタッフの案内や誘導は上手ですか？
 2. 展示交流員（女性はグレーのチェックの制服を着ています）の説明はわかりやすかったですか？面白い話を聞けましたか？
 3. 館内には、「協力員」と呼ばれる「ボランティア・スタッフ」がいて、赤色のスタジャンを着てイベントなどを職員と一緒に実施しています。あなたもなってみたいですか？
- I 博物館に行く前に、情報は入手できましたか？**

1. 県立博物館のホームページを見た方にお聞きします。知りたい情報が得られるなど、役に立ちましたか？また、ホームページではどのような情報を知りたいと思いますか？
 2. 博物館に来る際に、どのような広報をご覧になりましたか？○をつけていただけますか？（複数回答可）
・ホームページ ・かいじあむ通信「交い」・ちらし ・新聞 ・テレビ ・その他 ・なし
 3. 博物館では公式フェイスブック (kaiseum.ypm)・ツイッター (kaiseum_ypm) を公開しております。ご存じでしたか？ご存じの方は、その感想もお聞かせください。
 4. 山梨県内の博物館が連携した「ミュージアム甲斐ネットワーク」のホームページが公開されていますが (<http://www.museum-kai.net/>)、利用したことはありますか？また、知りたい情報が得られたなど、役に立ちましたか？
- J 最後に、これもぜひお聞きしたいところです。
1. 館の愛称は、「かいじあむ」。名前の感想は？
 2. 入館料（常設展、企画展）は適当ですか？（平成26年3月12日より、高校生以下は無料となりました）
 3. 1年間、何回でも博物館を利用することのできる定期観覧券や、美術館・文学館・考古博物館との4館共通パスポート（ミュージアム甲斐in券）があることを知っていましたか？
 4. 定期観覧券や4館共通パスポート（ミュージアム甲斐in券）を利用したいと思いますか？
 5. 以前に来館したことがある方、博物館のサービスが以前よりよくなっていると思いますか？どんな点がよくなったのか、または悪くなったのか、ご意見もあればお聞かせください。
 6. 博物館にきたことでもっと山梨県を歩いてみたい、観光してみたいと思いましたか？
 7. もう一度、この館に来たいですか？
 8. 通信簿ツアーは、博物館がもっと利用しやすくなるよう、皆さんのご意見をうかがうために毎年実施しています。質問項目が多くご迷惑をおかけしますが、通信簿ツアーが他の博物館・美術館にも、もっと広まればよいと思いますか？

(2) 通信簿ツアーの結果

■通信簿ツアー評価結果

	回答者情報	回答数	評価者No.
	年代		
	10代	14	
	20代	27	
	30代	25	
	40代	61	
	50代	56	
	60代	41	
	70代	6	
	80代	4	
	90代	0	
	性別		
	男性	109	
	女性	129	
	来館回数		
	初めて（1回）	104	
	2～5回	86	
	6～10回	21	
	11回～	14	
	住所		
	県内（甲府）	74	
	県内（峡東…笛吹・山梨・甲州）	29	
	県内（中北…甲斐・南アルプス・韮崎・北杜）	44	
	県内（峡南）	1	
	東部（大月・上野原・都留）	5	
	富士北麓（富士吉田・富士河口湖）	10	
	県外（関東）	58	
	県外（東北・北海道）	1	
	県外（中部）	1	
	県外（近畿）	0	
	県外（中国・四国・九州）	3	
	県外（海外）	0	
	「県内」とのみ記入	4	
	交通手段		
	電車	5	
	バス	4	
	自家用車	218	
	タクシー	4	
	徒歩	9	
	来館目的		
	企画展	72	
	常設展	4	
	イベント	13	
	観光	17	

	学習、調査	8	
	その他（富嶽三十六景、他の観光ついで、歴史学習、イベント、県民の日で観覧料無料のためなど）		
	同伴者		
	1人	9	
	家族	173	
	友人	21	
	団体	3	
	その他	0	
	回答者情報	回答数	評価者No.
A	山梨県立博物館（かいじあむ）に到着するまでの、道のりは順調でしたか？		
A01	博物館までの道のり、迷わずに来られましたか？		
	はい	239	
	いいえ	12	
	【ご意見】		
	御坂の中で迷ってしまった		3
	駐車場に日影が少ない		10
	ナビを設定したのですぐ行けた		31
	カンバンが見やすい／20号（甲府側から）ほぼ一本道で案内看板もあり、大変わかりやすい／バイパスの案内板がわかりやすくてたすかる／高速からの案内がとてもわかりやすかった		52・64・170・208
	ナビのルートが一つ先の細い道になった／ナビが無ければ迷ったかもしれませんが／カーナビで来たのですが、近くで少々道がわからず迷いました		55・69・79・90
	よくわかります		199
	20号線からの看板が少なくてわかりにくい／看板が少なく、みさかの駐在所で聞いてきました／看板が少なく釈迦堂遺跡のあと迷いました		210・211・216
A02	最寄り駅のJR石和温泉駅からいらした方、バスの便はよかったですか？	回答数	評価者No.
	はい	5	
	いいえ	3	
	利用していない	89	
	【ご意見】		
	タクシーにて		5・23・25
	夏休みは便を増やしたほうがいい。富士急ハイランドに行く客が多くてバスに乗れないときがある		119
	ツアーバス		135
B	いよいよ館内に入ります。	回答数	評価者No.
B01	チケット売り場はすぐにわかりましたか？		
	はい	214	
	いいえ	10	
	【ご意見】		
	もっとわかりやすく		10
	大きな案内看板があるとわかりやすいと思う		11
	少しとまどった		62
	県民の日で無料だった／買ってない		123・134・135・145・149・205・214・215・256
	入口から左に目がいってしまいます		158
	今日は無料の日でチケットを買わずに入ったので、パンフレットなどももらうこともなく動き出してしまい実はよくわからないままウロウロしました		168
B02	受付（総合案内）や案内スタッフの対応はいかがでしたか？	回答数	評価者No.
	よい	200	
	ふつう	48	
	わるい	0	
	【ご意見】		
	ていねいに対応していただきました／丁寧でよかったです／親切でよかった／丁寧に接していただいた		34・56・91・104
	展示室までの案内はあまり見かけないので新鮮であったし、よかった		64
	受付が混雑したときにすぐに声をかけてはけてくれるといいと思う。入口までの案内が丁寧		101
B03	かいじあむ通信「交い」や常設展・企画展のパンフレットは使いやすいですか？	回答数	評価者No.
	はい	191	
	いいえ	9	
	【ご意見】		
	どちらともいえない		12
	もらっていない、どこにあるのかわからない		54・168
	見ていない／見てませんでした／パンフレットは見えていない		65・66・217
	今回は利用せず		75
	むずかしい		94
	カラーで見やすいです		262
B04	入場料が必要なところと、そうでないところの区別はすぐにわかりましたか？	回答数	評価者No.
	はい	168	
	いいえ	47	
	【ご意見】		
	少し迷った		10
	子どもの入場料（無料）がわかりにくい		41
	チケット売り場にある子どものワークショップをするのに、チケットが必要か判断できない		60

	案内してくれたので／案内がありました。入口まで来ていただいたのは、他ではないです		73・76
	特別展がどれのことかわからなかった		81
	入ってすこし遠くにあったのでわかりづらかった		94
	常設展がすこし分かりにくい		101
	今日はたまたま無料開放日でした（ほか県民の日無料開放について）		208・217・262
B05	途中で館外に出て、当日なら再入場できますが、そのことはすぐにわかりましたか？	回答数	評価者No.
	はい	97	
	いいえ	128	
	【ご意見】		
	そのときは、聞こうと思っていました		20
	意味がよくわからない		23
	案内がないとわかりにくい		32
	教えてくださいました／説明でわかりました／教えてもらった		36・49・50
	チケット売り場等で一言添えていただくととてもうれしいです／受付で一言あればよい		64・65・101
	チケット裏を見てわかりましたが、カラーの表面に「再入場OK」など書いてあるとよいかも		90
	知りませんでした		104・171
	夕方きたので再入場は考えていなかった。良いことだと思います		109
	教えてください		129
	出る機会がなかったの		217
	常設展出口で知った		241
B06	館内マップやサイン（案内表示）はわかりやすいですか？	回答数	評価者No.
	はい	208	
	いいえ	12	
	【ご意見】		
	こどもにはわかりやすいかも		11
	普通		23
	企画展横のトイレはわかりにくい		101
	△		107
	順路がわかりにくい		219・241
	常設展は初めてでした		227
	順路の矢印はもう少し多くしたほうがよい		229
B07	エントランス（入り口）にいろいろな掲示がありますが、気づきましたか？気づいたものに○をつけていただけますか？（複数回答可）ご意見もあればお聞かせください。	回答数	評価者No.
	次回企画展とイベントの案内	114	
	館内の禁止事項の案内	47	
	県立博物館紹介の新聞スクラップ	15	
	エントランス中庭（石舞台）の説明案内	32	
	常設展のおすすめ資料	33	
	音声ガイドのご案内（※11月20日のみ設問）	19	
	気がつかなかった	28	
	【ご意見】		
	わかりません		29
	医は仁術のみ、気にしていたのでほかは目にはいりませんでした		38
	すぐにご案内が入るため、気づきにくい		102
	目的の展示へすぐに向かってしまったのでよく見えませんでした		166
	周りをみていなかったの。着付けに気をとられていました		227
B08	広いエントランス・ホールは無料ゾーンです。これまでもいろいろな形で利用していますが、「こんな利用方法がよかった」というご意見や、「こう利用したら？」という提案があったらお書きください。	回答数	評価者No.
	【ご意見】		
	薄暗い展示室から一転開放的で明るい場でホッ		2
	伝統工芸のパネルがあるとよい		31
	コンサート／生演奏（ハープとか）／音楽会／企画展のオープニングなどの前夜にライブやコンサートなどのイベント		43・45・98・208
	はじめて来たので、よくわかりません		67
	子どもが遊べるブース		126
	特になし		138・177・229
	受付が先なので無料でも来にくい		161
	特別展関係の売店がよかった		187
	フードコート		258
	今日は時代衣装の着せ替え等の催しをされていたので、良いと思います		260
回答番号	質問内容・意見	回答数	評価者No.
C	館内は快適ですか？		
C01	資料保存のために館内の温湿度を一定にしていますが、館内の温度は快適ですか？		
	はい	235	
	いいえ	12	
	【ご意見】		
	長時間いると少し寒い／ちょっと寒い		16・31・36・50・67・103・112
	外が暑かったので涼しくてうれしかったです		20
	上着をきていたのですが、さむすぎる		41
	少し暑い気がします		69

	はじめは涼しく感じましたが、ずっといると寒いです		104
	資料保存の温度のようですが外気との差があり寒かった		110
	寒かった		117・140
	涼しい		118
	風が当たるので体感寒い		159
C02	暑さ対策、寒さ対策に案はありますか？	回答数	評価者No.
	【ご意見】		
	外に水蒸気のでる扇風機		10
	資料のためなので仕方ない。各自にまかせる		16
	外にミスト扇風機。館内にふろしきのようなうすい羽織るものがあつたらいいかも。私は持参しました		28
	いろんなところにエアコンをつけておく		29
	厚着してくる／ちょっと寒かったので自分で調整するスカーフ等必要・はおるものを持参すればよいです		41・48・67
	丁度よかったです		56・113・250
	空調の調節などには対応していただけるのでしょうか？可能であれば表示していただきたい		64
	ない		89・129・256
	ブランケットの貸し出し／貸し出しブランケット		98
	事前の告知（HP、SNS、広報）ブランケット貸し出し		101
	資料保存に必要な温度（最高温度）なら仕方ないが、上げられるのであれば上げて大丈夫ではないか		104
	快適でした		114
	エアコンの温度調整		126
	お客さんに任せる（資料保存のためにというのを理解してもらって）		208
	ロビーの空調温度は人体に快適な温度がよいと思います		240
	少し寒かった		246
C03	小さなお子さんが楽しめそうなところやサービスはありましたか？○をつけていただけますか？（複数回答可）ご意見もあればお聞かせください。	回答数	評価者No.
	医は仁術診療録（カルテ型ワークシート ※8月13日実施回のみ）	25	
	積み木広場	68	
	キッズライブラリー	44	
	鉄道模型	0	
	映像コーナー	36	
	ない	2	
	かいじあむ寺子屋（※11月20日実施回のみ）	50	
	その他	6	
	記憶の現場		11
	ワークショップ聴診器作り（※8月13日実施回のみ）		31・92
	各展示のタッチパネル		70
	よろいを着て撮影できるところ		171・198
	【ご意見】		
	時間を短くして回転をよくしてもいいのでは？		11
	くつをぬいで座れるスペースがあるのがいいと思います		52
	V R城下町		57
	聴診器づくりがすぐにできよかった		118
	漢字が読めない（子ども）		192
	体験できるイベントが必要か？（どのように使ったか等）		200
	幼児も楽しめるスペース		227
C04	障害者の方に対応したサービスは充実していると思いますか？	回答数	評価者No.
	はい	102	
	いいえ	11	
	【ご意見】		
	わからない		8・10・16・28・135・227・249
	館内が広い		31
	段差がない、広くて通りやすい		41
	段差が少ない車椅子等も用意されていた		64
	盲目の人などに点字の床などがあつたらよいかと		100
	車椅子の貸し出しサービスがよい。道も広い		101
	車椅子のしはうれしいと思います		104
	目の不自由な方には、点字の解説があると良いと思う		143
	どちらともいえない		231
	特に障害者向けという物に気がつかなかった		262
C05	外国人の方に対応したサービスは充分だと思えますか？	回答数	評価者No.
	はい	46	
	いいえ	47	
	【ご意見】		
	わからない		8・20・26・28・48・65・69・135・178
	英語の説明を説明欄に入れる		10
	全部の漢字にふりがなをふってほしい、低学年の子どもにもよいし、私のように漢字が苦手な人にもよいと思う		31
	英語等の表記が少ないところもある。しかし、日本を感じられてよいかも		64

	外国人を見かけないので分からない。音声ガイドなど、出来る限りの対応をしていると思う		101
	もう少し英語が増えてもいいと思いました		102
	展示説明足りない		142
	展示の解説に多言語を選択する機能があると良いと思う		143
	どちらともいえない		231
	気にかけてみていないのでわかりません		249
	説明が日本語のみだと感じた		262
C06	館内に休憩できるスペースや椅子は充分ありますか？	回答数	評価者No.
	はい	156	
	いいえ	40	
	【ご意見】		
	大きな椅子がいくつもエントランス一人ではなく、二、三人で座れるので気をつかわなくていいなと思います		20
	はばを広める		29
	ショップ前のスペースに椅子を増やしてほしい		37
	思いがけず、すごく立派な博物館で、たまたま通りがかって入ってみてよかったです		41
	かなり多い。助かります		64
	わからない		65
	もう少し椅子があればいい／もう少し増やしてほしいと思います／充分ではない／やや少ないかなと思います	79・104・123・190・197・211・257	
	展示スペース内にトイレがあればうれしい		81
	通信簿ツアーのときなど増やしてもいいと思う／通信簿を書くための机があったらいいなと思いました		101・224
	椅子はいくつあっても助かるので、もう少しあってもいいかもしれないと思いました		102
	県外の方には、もう少しベンチだけでなくテーブルつきの休憩スペースはあった方がゆっくりしていただけののではないのでしょうか		110
	少ししかない		219
	高齢者用の椅子があればうれしい		227
	普段はゆったりしているが、特別展や特別な行事があるときは座る場所が足りないと思います		249
	もう少し椅子があれば。でもないこともないのでこれで充分だと・・・		260
	展示室に椅子がほしい		265
回答番号	質問内容・意見	回答数	評価者No.
D	さて、展示室です。(常設展示／鑑賞・学習型展示について)		
D01	まず目に入るのは、巨大な山梨の衛星写真（「山梨の舞台」）。自分のまちが見つかりましたか？		
	はい	122	
	いいえ	67	
	【ご意見】		
	浅草からきたので／沖縄から来ました		5・75
	もう少し地名がわかるといい／他の観光地のマークも入れてほしい／もう少し目印になる建物など各市1つくらい示してほしいです／小さくてもいいので文字があるとわかりやすくていいなと思いました／見にくかった。目印をしめしてほしい／ランドマークをもう少し表示するとおもしろいと思います	9・10・166・223・227・262	
	場所はだいたい／何となくわかります		52・64
	実家		55
	せめて、富士五湖等は分かりやすく説明があれば子どももわかると思います		66
	山だけでも名前が表示されていれば、わかりやすいと思います		67
	わかりにくいです		76
	県外、よく行く恵林寺のあたりを見つけました。おもしろかったです。初めて見ました		109
	おもしろい		118
	展示してあるものを見やすくするために照明や展示物の裏や後ろを鏡などで見せてほしい		129
	方角があるとわかりやすい		157
	自分の住む地名に河原という字が入っている理由がよくわかりました		168
	よくわからなかった		197
	もう少しアップに		250
D02	常設展示室内では、2か月ごとに資料の展示替えを行っています。昨年度の通信簿ツアーの結果をふまえて、常設展のおすすめ資料を紹介したパネルがエントランスおよび展示室の入口に表示されていますが、パネルに気づきましたか？	回答数	評価者No.
	はい	76	
	いいえ	112	
	【ご意見】		
	去年はなかったから		10
	富士山関連や期間限定の目印パネルが良い。入口では気づかなかった		101
	すぐに案内が入るため、気づきにくい		102
	素晴らしい！（たいへんと思う）		208
D03	常設展はどのテーマから見ても良いように、展示室内には厳密な順路は設けられていません。それでも、やはり順路があったほうが見やすいという方のために、展示室内の地図がパネルやパンフレットに表示されています。展示室内をめぐる際、迷われてお困りになることはありましたか？	回答数	評価者No.
	はい	56	
	いいえ	125	
	【ご意見】		
	ロープなどでしきる		10
	少し展示物が多くごちゃごちゃしているように感じた		56
	12から先がわからない		60

	初めて来たときは順番に見ようと思いましたが、少し迷いました。しかし、それ以降はむしろ自由順路が助かります		64
	自由に好きなところから見られた		101
	順路はまちがえました／順路がわかりにくい		109・219
	クイズをやりながら進んでいった		118
	せまくて、展示が多くテーマもわかりにくい		159
	帰路はあった方が良いと思います。でもわかりづらかった		197
	順路は細かく出したほうがよいと思う		229
D04	展示品のタイトルや解説類の文字は、見やすさとともに、展示品の大きさなどに合わせて調整しています。文字の大きさはちょうどよかったですか？	回答数	評価者No.
	はい	155	
	いいえ	26	
	【ご意見】		
	漢字読めないのひらがなをふってください／ふりがながあったほうが良い字がある		10・203
	少し見にくい／少し小さい／文字は小さく見える／もう少し大きいとたすかる／ちょっと小さいと感じるものもあった／年のせい少し字読みにくくなっているの、大きめにしてほしい		26・27・43・144・170・194・215・230・247・249・250・257
	少なくとも私には良い		64
	くらくて見づらい所もありました／ちょっと暗いから・文字部分が暗いところが多く読みにくいです		76・94・159・240
	モダンガールのキャプションがはがれそう		101
	ガラスの解説はもっと大きいほうがいいかも／ガラスに書いてある文字はちょっと読みにくかったかも		118・241
D05	室内にはジオラマの下引き出し式展示やタッチパネルの映像をはじめ、ユニークな仕掛けがいろいろありますが、お楽しみいただけましたか？ご意見もあればお聞かせください。	回答数	評価者No.
	はい	160	
	いいえ	12	
	【ご意見】		
	仕掛けに気づくように色々周りに看板などを		10
	引き出しが開けずらい。取っ手を分かりやすくするための工夫が必要／引き出しに気づかない人もいたと思う／下の引き出しは最初は気づかなかった		18・45・64
	泥面子の展示のやり方はユニークで見やすかった		31
	こういう子ども好きです／子どもたちが楽しそうでした		41・73
	暗すぎて目が疲れた。特に泥判子？とジオラマがライトを使わないと何なのかわからない		60
	あることがわかりにくい／ちょっとわかりにくい		76・250
	楽しい、タッチパネルの反応はイマイチ。ジオラマはあきない		93
	こういう仕掛けは面白い／とても工夫されていてすばらしい		118・219
	タッチパネルの言語を多言語選択可能にできるとよいと思う		143
	今日、新しく発見して「おー」と喜び合い語りました		178
	大変良かった		197
	博物館の展示でこのような最新式な子どもに親しみを持たせるような展示の仕方は初めてで「スバラシイ」と思いました。山梨県は若い方たちが「がんばって」いると感じました		209
	ジオラマの写真を撮りたかったです		213
	見るだけでなく、さわる、聞く、嗅ぐなど、もっと五感にうったえるような工夫がほしい。ほぼ見てるだけなので、目と頭ばかりで疲れる		215
	実際にさわることで子どもも楽しめるいい展示方法だと感じました		224
	言われなければ気づかなかった。基本展示物には触れてはいけないと思っているので		227
	子どもには楽しいかもしれませんが、大人は普通の展示の仕方のほうがよいと思います		240
D	展示は楽しめましたか？（常設展示／体験型展示について）	回答数	評価者No.
D06	衛星写真「山梨の舞台」の奥にあるにぎやかな展示場は、実際の資料に触ったり、いろいろなことをゲーム感覚で楽しめる体験コーナー「歴史の体験工房」です。12か所の「現場」がありますが、お楽しみいただけましたか？ご意見もあればお聞かせください。		
	はい	141	
	いいえ	17	
	【ご意見】		
	どうしても私一人だけなので・・・（笑）少し抵抗があります		64
	前に来たとき時間を忘れて友達とゲームにぼっとしていました（笑）楽しい！		224
	孫を連れてくればよかった。大人の展示場とおもっていましたが、違った		227
	県民として少しでもワインの事を知りたいと思ってみました		230
	体験型と普通の展示が分かれていたほうが良いと思います。体験型は興味が無いので		240
	シニア用のもの		250
D07	体験型展示にある「かいじあむ寺子屋」では、体験イベント「遊ぼう!学ぼう!寺子屋ひろば」などを開催しています。これまでに利用された方、楽しい体験ができましたか？また、「かいじあむ寺子屋」でこんなことができたなら…というご意見がありましたら、お寄せください。	回答数	評価者No.
	はい	60	
	いいえ	3	
	利用していない	88	
	【ご意見】		
	子どもたちが楽しそうだった		31
	落語がおもしろかったの、日本の昔の文化の公演などをやってもらえると楽しいと思いました。（子ども歌舞伎のような）		100
	寄席、子どもも楽しんでいた		101
D08	体験型展示のコーナーだけは「写真撮影可」ですが、そのことに気づきましたか？	回答数	評価者No.
	はい	75	

	いいえ	86	
	【ご意見】		
	分かりやすく／案内が少ない／写真撮影可のエリアが分かりづらい		10・101・138
	係りの人にたずねました		16
	できれば他の場所でも。めずらしいものは撮影したいです		28
	入館前の説明があったからわかりました		66
	美術館、博物館ではNGだと思っていました		178
	常設展はすべて写真可にすべき（国立博は可です）		186
	顔をはめられるパネルのようなものがあれば自然と写真OKなことが伝わるかなと思いました。（それか分かりやすい所に写真OKの文字）		224
	背負子を背負って写真をとりました		227
	ストロボで撮影している人いて「？」と思ったのですが、OKだったんですね		241
D09	展示理解の手助けとなる解説グッズ類は、充実していると思いますか？	回答数	評価者No.
	はい	126	
	いいえ	19	
	【ご意見】		
	ふりがなを漢字の上に		10
	近代山梨の偉人⑪は、トランクの位置が低く、中の文字が小さいため上から下がっていた文字にしか意識がいかない。何を見せたいのか？		66
	展示ごとにノートがあったりシートがあったりわかりやすい。ジオラマ、ワークシートはすこし難しい子ども一人で探すのは		101
	メイン展示の出口がよくわからない		119
	とてもわかりやすかった		208
	子どもにわかりやすくなっていると思います		209
	まあまあ		214
(D10)	平成28年度から、スマートフォンを活用した常設展示の、音声ガイドシステムを導入しましたが利用されましたか？利用された方は使い勝手などご意見をお願いします。	回答数	評価者No.
	はい	17	
	いいえ	56	
	【ご意見】		
	使っていない		171
	知りませんでした		178
	ガラケー		194
	よく聞きました		205
	歴史が良く理解できた		228
D	展示は楽しめましたか？何かを学ぶことができましたか？（企画展示について）	回答数	評価者No.
D10	企画展「医は仁術」を開催中です。（8月13日）／企画展「葡萄と葡萄酒」を開催中です。（11月20日）		
	今回の企画展は面白かったですか？よろしければ、どんなところが面白かったのか、感想も聞かせてください。		
	はい	161	
	いいえ	10	
	【ご意見】		
	昔の医療の大変さがわかりやすくてよかった		3
	甲斐の国の歴史がよくわかりました		5
	実物大のものがたくさんあった		10
	薬箱の見せ方はもったいないです。出来れば、薬ビンを手前にかい紙入は後ろでも良かったと思います。薬箱の見事でも引き出しの全てがわかるように柄の向きも考えて展示されると良いと思います		17
	聴診器をつかってあそべたこと。学べたことがよかった		29
	とてもいい企画・展示されていて、好感がもてました。音楽もよかったです。子どももあきずに最後まで時間をかけて見ていました		36
	手術道具の展示がよかった		43
	大沢たかおのオープニングナビが良かった。ドラマを思い出した		45
	以外とガッツリ見せているところ（笑）		64
	音声ガイドを使うことにより展示案内容をより深く知ることができた		66
	絵などで詳しく見ることができてよかった。IPS細胞が見れてよかった		69
	息子が学校で習ったところがたくさんあったので		73
	「仁」とのつながりがあるところ		81
	昔の体の絵や図を見ることができてよかった		88
	展示品と見る距離があった。目が悪いので薄い文字や絵はみにくかった		93
	カルテが楽しかった。さらに缶バッジももらえてうれしい		97
	ワークシートを解きつつ見ることが面白かったです。歴史上の人物が会話をして解説しているのも楽しかった		100
	江戸時代の医学が現代につながる部分をドラマとからめていてよかった。発見できた		101
	解剖の絵が衝撃的で興味深かったです		102
	山梨県内の医術等もあり、おもしろかった		104
	手描きの解剖図絵が生々しかった。古い書物が大切に保管されていてよかった		106
	具体的すぎた（いい意味で）		109
	年間パスポートにて楽しませていただいています。もう少し企画展の回数が増えると楽しいです		110
	仮やい模型など実際に見られたこと。このようなものを解剖により絵にしてみただけにしておろしい		118
	当時の道具が多く展示されており楽しかった。使い方がわかるようにしてくれたら、もっと楽しい		119

	とても良かった。面白かった		123
	とても貴重な展示でした		124
	ブドウよりワインへのつながりがよくわかりました		126
	貴重なビデオでよかった。上映時間が大きく書いてあるとよい		134
	山梨っぽくて観光にちょうどよかった		139
	平安時代の薬師如来の展示に興味をひかれました		143
	仏像等見ることができた		144・159
	ビデオは面白かった		158
	いろんなことができてよかった。試飲		161
	運転手のため、飲めずさみしかった		167
	ぶどうとりすの組み合わせは知らなかったのですてきなお皿などあって楽しかった。酒酸という形で戦争に加担していたことを知った		168
	美術品がよかった		170
	昔の書物などに「ぶどう」と書いてあると昔からの特産だったことが実感でき楽しめた		171
	ワイン飲めませんので		178
	昔の暮らしが分かった		179
	昔からぶどうの模様がたくさん使われていたのに驚きました		181
	クイズにこたえることで一生懸命に見ました		197
	歴史が見える／山梨県のワインの歴史を知ることができました／ぶどうの古い歴史がよくわかった		198・240・259
	昔の資料を見ることができました		199
	ブドウと信仰		201
	ご当地っぽくてよかった。内容も歴史から美術、産業など幅広くおもしろかった		208
	たくさんのワインがあることを知りました。古い時代からあったことを知りました		209
	はじめて知る内容が多かったこと		213
	ぶどう酒のラベルかポスター		214
	昔（昭和）の農機具や出荷用品／ぶどう作りの農機具がみられた		215・227
	我が山梨県の産業に関する企画なので大変興味深かったです		216
	ワイン作りの苦勞がよくわかりました。ぶどうの歴史も興味深かったです		217
	テレビでしか見たことのなかったぶどう薬師を見れたこと、鎧や蒔絵、屏風など様々なものにおぶどうが描かれていて、表現の違いを楽しめました。ワインラベルを見るのも楽しかったです		224
	シルクロード博物館所蔵のもの。ブドウモチーフの織物など、タイトルにつなだものを幅広く見られてうれしかったです		233
	ブドウシュを昔から作って飲んでいたのをはじめて知りました。びっくり		241
	ぶどうやワインの伝来について知ることができました		249
	ブドウにまつわる出土品（？）を広々場所をとるより道具等の家物がもっとあるとよかった		254
	ぶどうとワイン、歴史から探り、シルクロードから伝わるというロマンが印象的だった		260
	あまり興味がなかったからかもしれません		262
D11	お子さんでも展示を楽しめるように企画展のワークシートを作成していますが、今回のワークシートはわかりやすかったですか？（8月13日）	回答数	評価者No.
	はい	41	
	いいえ	7	
	【ご意見】		
	行ってない。がいこつがこわい		10
	内容にユーモアが感じられて面白かったです		102
	ワークシートが小さくて書きやすかった		119
D11	来館者のみなさんに展示へ参加してもらえるように、ブドウの品種の人気投票やワインに合わせるおすすめ料理の投稿パネルがありましたが、こうした参加型の展示はお楽しみにいただけましたか？（11月20日）	回答数	評価者No.
	はい	79	
	いいえ	13	
	【ご意見】		
	巨峰がないのはどうして？		159
	人気投票、おもしろかったです。複数回答可でもよかったのでは？人気品種は時代によって変わるので、そのことも展示すれば、おもしろいかも		215
	ぶどうの種類の多さに驚きました。山梨県のおいしぶどうは他県に自慢できますね。ワインに合わせるおすすめ料理でとてもおいしそうなメニューがありました。参考にしてみたいですね		217
	人気投票はシールをはるだけなので、気軽に参加できていいなと思いました。こういう参加の場があると思いついたり、来た人との話題づくりの場になるのでいいと思いました		224
	自分の知らないブドウ、おすすめ料理があり参考になりました。県内のワインはもっと種類があるので、大変とは思いますが、もっと展示していただけたら、と思いました		233
	時間がなかったので		249
	おもしろいですが、シャインマスカットにかたよりすぎでは		254
D12	今後、どのような内容の企画展の開催を希望しますか？	回答数	評価者No.
	【ご意見】		
	リニアモーター		6
	浮世絵。海外とのつながり／浮世絵		10・101
	展示してある本は昔のものなので読めない為に子どもが素通りしてしまいます。せめて、どの様なことがかかっているのかがあれば、もう少しよいと思います		17
	プラネタリウムを子どもとみてみたいです		36
	実物大模型、成人としては心臓は大型です。肝臓は小型です。3Dの肺模型は●●の位置が不明です		43
	仏画・仏像の展示		47

	診療録展示のなかで（第二章・人のパネル）展示物以外のパネルは外展示してほしかった。細かいところがよくみえなかった		55
	寺（山梨）の伝統工芸		64
	大河ドラマで取り上げられている内容を展示することを希望します。子どもの意識の引きやすいと考えます		66
	戦国時代、城、寺、神社、御朱印ブーム来てます		97
	楽しいやつ！！		98
	刀剣乱舞、赤塚不二夫展など		100
	とっても充実していると思いました。ありがとうございました		114
	クイズ形式はおもしろかった。ドラマ仁をみていたので、そのときのことを思い出しながら展示をみるのができた		118
	山梨の山々のなりわいの歴史と現在 企画展ちょっと寒い		119
	充実して大変良かったと思います		122
	戦国時代展、印伝展		126
	小学生の楽しめるもの		170
	アニメーションに関するもの。映画、仏像など		187
	柳沢時代、甲斐源氏の始まりと全国への広がり、秀吉の時代		193
	山梨県の紙産業の企画		208
	貴石展		214
	（ブドウ以外の）山梨の果物展、交通網の発達とうつりかわり、道祖神とどんど焼、笹子峠をはさんだ文化のちがいが		215
	山梨県の各地に伝わるお祭りや昔からある行事など企画していただけたら嬉しいですね		217
	既に開催されたかもしれませんが、山梨＝貴金属、宝石の産業が盛んなので、宝飾関係。企画展があると女性の方がかなり楽しめるのではないかと思います		233
	山梨県の特産物に関するもの		240
	武田信玄		254
	山梨の登山史、山の開発史、百名山		259
	戦国期、明治～戦前の歴史についての企画展示みたいです		262
回答番号	質問内容・意見	回答数	評価者No.
E	調べものには「資料閲覧室」や「地域インデックス」をご利用ください。（もっと知識を深めたい方は、「資料閲覧室」へ）		
E01	資料閲覧室は誰でも自由に入れますが、入ってみましたか？感想がありましたら、お聞かせください。		
	はい	40	
	いいえ	87	
	【ご意見】		
	コピーできるのが助かる		64
E02	古文書の即日閲覧（申請すれば、その日のうちに博物館収蔵の古文書を見ることができるサービス）など、博物館の図書や資料の閲覧手続きはわかりやすいですか？	回答数	評価者No.
	はい	43	
	いいえ	38	
	【ご意見】		
	すごかった		29
	サービスを知らなかった		257
E03	本年度は6回、館内での「古文書相談日」が開かれていますが、知っていましたか？	回答数	評価者No.
	はい	25	
	いいえ	83	
	【ご意見】		
E04	もしお宅に古文書があれば、相談してみたいですか？古文書以外にも相談してみたい内容がありましたら、お聞かせください。	回答数	評価者No.
	はい	50	
	いいえ	39	
	【ご意見】		
	ないからよくわかりません		10
	子どもの夏休みの宿題で相談したいです		73
	古文書の読み		144
E05	「甲州文庫」等のデジタル画像を見ることが出来る検索端末（パソコン）を知っていましたか？よろしければ、使い勝手の感想も聞かせてください。	回答数	評価者No.
	はい	29	
	いいえ	62	
	【ご意見】		
	おさないとすまないから大変		10
	ありません／使ったことないです		43・64
	web公開してほしい		87
E	調べものには「資料閲覧室」や「地域インデックス」をご利用ください。（山梨県をもっと幅広く楽しみたい方は、「地域インデックス」へ）	回答数	評価者No.
(E06)	資料閲覧室の前には、山梨県内の文化・観光施設のポスターやチラシ、地域情報の検索端末を備えた「地域インデックス」がありますが知っていましたか？よろしければ、使い勝手の感想も聞かせてください（11月20日のみ）		
	はい	23	
	いいえ	30	
	【ご意見】		
	なし		

E06	博物館周辺のおすすめスポットや、県内各所の観光案内など、情報は充実していますか？	回答数	評価者No.
	はい	59	
	いいえ	18	
	【ご意見】		
	わからない		26
	どこにあったかわからない		73
	甲斐市のおみゆき祭りがのっていない、やほたいもが載っていない		119
	案内所等（標識等が）わかりづらい		200
E07	常設展や企画展の展示を見て、どこかの地域に実際に行ってみたいと思ったとき、このコーナーは役に立つと思いますか？	回答数	評価者No.
	はい	71	
	いいえ	11	
	【ご意見】		
	コーナーの場所がわかりづらい気がする。周りの本に紛れているような		119
回答番号	質問内容・意見	回答数	評価者No.
F	ショッピングやレストラン、お庭散策も楽しめましたか？		
F01	ショッピングは目玉商品をわかりやすく見せるなど、商品陳列の工夫をしていますが、いかがでしたか？		
	よい	45	
	ふつう	53	
	わるい	1	
	利用しなかった	34	
	【ご意見】		
	お庭ステキでした。竹？が涼やかで		41
	Tシャツは欲しくなります		64
	柵からはみ出している子どもがぶつかりそう		101
F02	レジの対応はいかがでしょう？	回答数	評価者No.
	よい	35	
	ふつう	42	
	わるい	0	
	利用しなかった	50	
	【ご意見】		
F03	買ったもの、買いたいものはありましたか。品揃えはいかがでしょう？	回答数	評価者No.
	よい	31	
	ふつう	60	
	わるい	6	
	【ご意見】		
	らくだの毛の靴下を三年前に買いました		2
	全てみていません		64
	ジュエリー系があるとよいと思います。		233
	絵はがきが少ない、ここで富士山のものは不要と思う。特別展のものがほしかったです		240
F04	現在、県立博物館オリジナルグッズとして、博物館の絵葉書と、富嶽三十六景のコースター、マグネット、ボールペンなどがあります。他にどのようなオリジナルグッズや商品があると良いと思いますか？	回答数	評価者No.
	【ご意見】		
	ストラップいろいろ		10
	実際に使えるエレキテル		44
	キーホルダー		102
	しおり		119
	カンパッチ		126
	学生が来ること多いので、学用品が充実していたり、お小遣いで買える金額提示は必要です		178
	思う		179
	甲斐源氏グッズ		193
	上記の通り		240
	ワインのマスカット		254
F05	軽食・喫茶コーナー「うらら」が、平成27年3月22日（日）をもって営業終了しております。レストランのご利用は（自販機含む）これまでよくされていましたが？	回答数	評価者No.
	はい	22	
	いいえ	82	
	【ご意見】		
	時々		2
	しかし、あれば便利なのは？		64
	山梨はちょっと見て歩く場所が少なく、パスポートにて何回も来てはちょっとお茶をして帰るのが楽しみの一つでした。残念です		110
	休憩するときに使いました		181
	維持費等の面で考えると自販機のコーナーに軽食もあると助かります		233
	カフェは利用したいので、再開は難しいのでしょうか		260
F06	新たな飲食施設の再開は未定ですが、どのような飲食施設があったら利用されますか。また、どのような飲食施設が良いと思いますか。	回答数	評価者No.
	【ご意見】		
	軽食・飲み物／軽食があるとよい／喫茶・軽食程度は欲しい／軽食でもおちついて座って食べられるところ／安く購入できる軽食／飲み物、軽食／軽食（うどん・そば）／かるく食べられる施設／軽食を買って外で食べたりできればうれしい		3・9・33・93・126・178・187・204・214・224・229・240・265・266

	カフェ／ミュージアムカフェ／カフェなど、軽食があれば、うれしい人もいるかと思いました／カフェがあったらいいと思います		10・101・102・199・259
	お茶が飲めて一息つければ・・・		17
	自販機の食材とイトインでよいかと思ひます		28
	喫茶・スイーツ		37
	山梨の特色ある食事、季節感のある物。(果物、野菜)		40
	不要かと		43
	のみもの		48
	軽食。コンビニのような		64
	リーズナブル		98
	喫茶店		119
	価格が手ごろであると思う。お弁当、軽食を購入できるとよい／軽食・手軽な価格		143・230
	軽食・手で食べられるようなスナック感覚のもの、安価		161
	外に一台コーヒー屋さんのトラックがありましたが、東京のランチでいろいろな屋台のトラックが集まってくるようなマルシェが土日だけでもあれば広いお庭も活用できるのでは		168
	軽食。ファーストフード		193
	おいしいコーヒー、サンドイッチ、ジュースなどの軽食。(スタバみたいな) カフェが良い。ミュージアムカフェ、食材が地元産！とかならなお良し		215
	甲府の「奈のは」みたいな地産地消レストラン		233
	館長トークなど1時半からの講座に参加するためには、上野原から来るためには昼食を食べずに出てくるので、ランチが食べられるようにして欲しい。この近辺には食事する場所はほとんどないのでいつも困っています		249
	ケバブ		254
	単純な喫茶コーナー		256
F07	オープンテラス（博物館レストランの外）で食事をとることができるのをご存じですか？ また、試してみた方はご感想を。	回答数	評価者No.
	はい	34	
	いいえ	72	
	【ご意見】		
	おにぎり食べたことがあります		178
	お弁当持って来ました。気持ちよかったです		187
	秋は紅葉が見れていいです		214
	冬は寒い。雨の日は使えない。工夫が必要		215
	気持ちがいいです		265
F08	建物のまわりの広いお庭と植栽は、博物館の自慢です。毎月「ボランティアによるお庭の見所ガイド」を開催しているのですが、ご存じでしたか？	回答数	評価者No.
	はい	26	
	いいえ	81	
	【ご意見】		
	わからなかった		73
	よいお庭でした。犬も喜んだ		168
	きれいです。紅葉も石ならびも楽しめます		178
	館内の展示をみて帰るパターンが多かったので今回はウォーラリーで外を周ることができて楽しかったです		233
回答番号	質問内容・意見	回答数	評価者No.
G	博物館で行われているイベントや普及プログラムに興味がありますか？		
G01	館長トーク・古文書講座・子ども工房などのイベントプログラムに参加されたことがある方にお聞きします。内容はいかがでしたか？ご意見もあればお聞かせください。		
	よい	33	
	ふつう	19	
	わるい	0	
	参加していない	62	
	【ご意見】		
	夏休みの宿題ができた		73
	古文書、こども工房		101
	毎回参加させていただいております。とても楽しみにしています。(館長と一く)		105
	大変楽しみにしています		249
	とてもおもしろかった		265
G02	こんなプログラムがあれば参加したい、というものがありますか？	回答数	評価者No.
	【ご意見】		
	資料に触れる		64
	日本娘のイベント		86
	フットパス（館内）、検定		101
	親子で楽しめるもの		191
	池を使ったボート遊び		214
G03	博物館と県内市町村をつなぐための「歴史ウォーキング」に興味がありますか？（県博とNPOで制作した、まちミュージアムガイドブックをショップで販売中です。）	回答数	評価者No.
	はい	58	
	いいえ	35	
	【ご意見】		
	時間がすごいかかりそう		10

	とても興味があります。県内の歴史をもっと知りたいです		217
回答番号	質問内容・意見	回答数	評価者No.
H	博物館で働く人たちと交流できましたか？		
H01	館内スタッフの案内や誘導はいかがですか？		
	よい	92	
	ふつう	53	
	わるい	0	
	【ご意見】		
	感じがよい		31
	親切だった／皆様とても親切に案内していただきました		73・209・262
	常設展、受付の人		101
	クイズでわからなくなると解説しながらおしえてくれた		118
	受付の女性がほおづえをついて出迎えた！		235
H02	展示交流員（女性はグレーのチェックの制服を着ています）の説明はわかりやすかったですか？ 面白い話を聞けましたか？	回答数	評価者No.
	よい	51	
	ふつう	51	
	わるい	2	
	【ご意見】		
	自分が良く行く博物館にはなかったし、いろいろ教えてくれてとてもよかった！		10
	いろいろ説明してくれてよかった		31
	気になる。集中できない		64
	旨い酒も教えてくれました		94
	聞いていない		119
	存在がわからなかった		161
	子どもがウォークラリーをやっていると、すぐ寄ってきて助けようとしてくれるが、子どもの方から助けを求めるまで放っておいたほうが考える力がついてよいと思う。「ヘルプがほしかったら、こういう服の人に声をかけてね」とか最初に言えばいいのでは。全問正解にするのが目的じゃないよね。		215
H03	館内には、「協力員」と呼ばれる「ボランティア・スタッフ」がいて、赤色のスタジャンを着てイベントなどを職員と一緒に実施しています。あなたもなってみたいですか？	回答数	評価者No.
	はい	44	
	いいえ	57	
	【ご意見】		
	知識がないので		31
	同世代が居ないと・・・		101
	聴診器作りのときにお世話になった		118
	遠いので残念です		217
	ボランティアに興味がある		231
回答番号	質問内容・意見	回答数	評価者No.
I	博物館に行く前に、情報は入手できましたか？		
I01	県立博物館のホームページを見た方にお聞きします。知りたい情報が得られたなど、役に立ちましたか？ また、ホームページではどのような情報を知りたいと思いますか？		
	はい	68	
	いいえ	10	
	見ていない	60	
	【ご意見】		
	もう少し細かい情報を知りたい		73
	展示内容など		76
	イベント		101
I02	博物館に来る際にどのような広報をご覧になりましたか？○をつけていただけますか？（複数回答可）	回答数	評価者No.
	ホームページ	47	
	かいじあむ通信「交い」	9	
	ちらし	34	
	新聞	11	
	テレビ	16	
	フェイスブックやツイッター	4	
	その他	23	
	地図上にあったので		41
	知人		253
	なし	0	
I03	博物館では公式フェイスブック（kaiseum.ypm）・ツイッター（kaiseum_ypm）を公開しております。ご存じでしたか？ご存じの方は、その感想もお聞かせください。	回答数	評価者No.
	はい	20	
	いいえ	31	
	見ていない	73	
	【ご意見】		
	通信簿ツアーの情報を簡単に手に入れられたので良かったです。今後もつづけてほしいです		224
I04	山梨県内の博物館が連携した「ミュージアム甲斐ネットワーク」のホームページが公開されていますが（ http://www.museum-kai.net/ ）、利用したことがありますか？知りたい情報が得られたなど、役に立ちましたか？	回答数	評価者No.
	はい	14	

	いいえ	24	
	見ていない	75	
	【ご意見】		
回答番号	質問内容・意見	回答数	評価者No.
J	最後に、これもぜひお聞きしたいところです。		
J01	館の愛称は、「かいじあむ」。名前の感想は？		
	よい	79	
	ふつう	82	
	わるい	8	
	【ご意見】		
	なんでかいじあむなんですか？		10
	地元ではないので解らない		25
	最初は何のことだろうと思ったけど、博物館の中に入って、なじんだ		31
	ただ外観にあってない		41
	よいとかわるいとか考えたこともない		45
	何かしら？と思ってしまいました。言葉は博物館で良い。文字の活用も大事ですが意味がわかりません		134
	愛称の意味がわからない		198
	親しんでもらおうと、無理やりつけた感がある		215
	愛称はなくてもよいと思います		240
	何のことかわかりにくいかと		241
	あんまり、もう少しおしゃれな名前にして欲しい		260
	もっとインパクトのある名前がよいと思う。ワクワクする様な名前		268
J02	入館料（常設展、企画展）は適当ですか？（平成26年3月12日より、高校生以下は無料となりました）	回答数	評価者No.
	高い	18	
	ふつう	121	
	安い	16	
	【ご意見】		
	お得で他の観光地とくらべるととても安くていいです		10
	サービスがとてもしてある		29
	子どもと気軽に来館できる、子どもが来たいときに一人でも来れるので良いと思う		31
	気軽に来れますね		52
	大人が高い		96
	今日は無料でした／本日無料でした。良いサービスだと思います		147・148
J03	1年間、何回でも博物館を利用することのできる定期観覧券や美術館・文学館・考古博物館との4館共通パスポート（ミュージアム甲斐in券）があることを知っていましたか？	回答数	評価者No.
	はい	50	
	いいえ	110	
	【ご意見】		
	とてもいいです		10
	地元ではないので解らない		25
J04	定期観覧券や4館共通パスポート（ミュージアム甲斐in券）を利用したいと思いますか？	回答数	評価者No.
	はい	51	
	いいえ	90	
	【ご意見】		
	自宅が近かったら利用したかった／遠方なので／遠いのでこちらにあまり来れないので／県外なので、そう頻繁に来れない為		31・41・73・93・240
	退職したら		48
	顔写真		101
	利用しております		110
	以前はパスポートを持っていましたが（五年くらい連続して）あまりおもしろくないのでやめました		216
	十年くらい利用させていただきました		249
J05	以前に来館したことがある方、博物館のサービスが以前よりよくなっていると思いますか？どんな点がよくなったのか、または悪くなったのか、ご意見もあればお聞かせください。	回答数	評価者No.
	よい	40	
	ふつう	65	
	わるい	0	
	【ご意見】		
	一回目だから分からないです		10
	人数が増えているように思われます		28
	昔のことをもっとしりたい		29
	大きく変わらない		64
	こういうアンケートをするのはとても良い。結果を反映しようという姿勢もよい（本当に反映されているかは分からないが）飲食店・休憩スペースがないのはつらい		215
	あいさつをしてくる		265
J06	博物館にきたことでもっと山梨県を歩いてみたい、観光してみたいと思いましたか？	回答数	評価者No.
	はい	107	
	いいえ	19	
	【ご意見】		
	歴史にふれて楽しい		31
	企画展による		48

	地元民の立場でいえば「うろ覚えの知識をちゃんと確認する」という視点なので資料館的な利用をしている。観光推進施設とは違うと思う		215
	全部の町村に出かけたいと思う		268
J07	もう一度、この館に来たいですか？	回答数	評価者No.
	はい	136	
	いいえ	7	
	【ご意見】		
	夏休みのスタンプラリーで毎年一回以上きていますが、イベント（子どもが楽しめる）を目的としている面で同じ県内でも来てる回数は少ないです。子ども中心で動く事が多いので、そういうイベントをしていただけると、家族で来られたらうれしいです。イベント情報をしらなかった		20
	機会があればぜひ		31
	遠いので		41
	面白い展示があれば／企画による／おもしろい企画をしていたら来ます／企画展により		81・93・215・253
	小さい子を連れてきてあげたいと思いました		224
	県外からの来客者を案内するのに都合がよい		231
J08	通信簿ツアーは、博物館がもっと利用しやすくなるよう、皆様のご意見をうかがうために毎年実施しています。質問項目が多くご迷惑をおかけしますが、通信簿ツアーが他の博物館・美術館にも、もっと広まればよいと思いますか？	回答数	評価者No.
	【ご意見】		
	少し質問が多すぎてあきました		10
	質問を限定し、多数の方の意見を聞くほうがいい		11
	よいと思います		17・126
	行きたくなるような博物館になると思うので、もっと広めてほしい		31
	仕事が終わってこられるよう、月に1,2回でも夜入館できると良い。庭でコンサートなど開催希望		40
	良いキカクではあるが手間もかかる。どこが変わったか分かりやすくなれば		64
	ボランティアによるお庭の見所ガイドの写真		101
	思います		119
	今回のアンケートで知らないことを知ることができてよかったです。いろいろ参加したいと思います		146
	県民の日だったので小さな子ども達がたくさん来ていました。自分の住んでいるところを知って、よいところを感じて山梨県を好きになって県のために頑張る人となってくれればいいと思いました		217
	思います。でも、もっと簡単に回答できるといいなと思いました。私が見たもののなのですが、備後のように折り返しで回答するアンケートがあり、手軽にできて手も汚れないので良いなと思いました。自由記述のものがない簡単な調査を日常的に行う際にはいい方法だと感じました		224
	質問が多く、手間取り、見学に集中できなかった。一枚の紙で（裏表）良いと思う。雑誌が立派すぎてもったいないと思いました		235
	とてもよい総合博物館で、静岡にはないので整備して欲しいです		259
J09	その他、ご意見がございましたらご記入ください。	回答数	評価者No.
	【ご意見】		
	アンケートにこの様な立派な一冊の本みたいに作るのであれば、入場券を安くした方が良いのではないですか？		23
	とても立派できれいな博物館		41
	企画展で来館したので常設については時間の都合ゆっくり見ることができなかった。次回も来たいと思います。チケットを再持参すると割引になるなどすれば、ありがたい		55
	書くのにバインダーが欲しいです。書きづらいです／冊子だけだと書きにくいので、何かかたいもの、例えばボードを貸してくれたらうれしい		64・119
	通信簿をつける日だけでなく普段にもこんなに親切なの？とギモンに思いました。Pからメインエントランスまでの道はあっていいのかと心配になるくらい静かであっさりしていました		93
	企画展、時代の年表がほしい。簡単でもいいから流れがわかるもの。漢字にふりがながほしい。利用者の方に口頭で教えていただきました		97
	やはりずっといと寒く、早く外に出たいと思ってしまいました。冬は上着がありますが、夏はできたら、ブランケットなどの貸し出しがあるとありがたいです		110
	常設展、それぞれの展示について説明が不十分で分かりにくい		156
	武田の馬が小さいと言っているヒトがいました。昔のヒトの身長からしたらとても大きな馬だと思います。今のヒトとの身長のちがいを説明した方がいいかもかもしれません		167
	このアンケートが長すぎる。NPOつながりのガイドブックは何冊も持っていて歩いたりするととてもよいものだと思う。Pに降りたときからの案内（ガイド）の少なさが気になった。企画展リストの文字が小さすぎる。小林一三、若尾逸平さんなどの説明、下のほうにあって読めない		168
	壁側に展示してある展示物を囲んでいる大きなガラス、それが床に面していて、横側から歩いた場合、わからなく顔をぶつけてしまいました。ガラス危険の注意書きが少し下のためよくわかりません。もう少し、上の方へ書いていただきたいと思います。ガラスをもう少し、床より上の方へ（床すれすれでなく）設置してはいかがでしょうか？それを一番痛感しました。子どもさんがケガをしないようにしていただきたいです		211
	このように立派な冊子でのアンケートはもったいない気がする経費削減のためにも用紙の簡素化が望まれる。県民の日イベントで参加型のすてきな催しが多く、スタッフの方々の応対もとてもよかったです。来てよかった、と思いました		231
	上野原に住んでいると、国中の美術館、博物館を利用する機械は少なく、本当に残念に思います。まわりの友達を上野の美術館や博物館、都内の美術館へ行っても、甲府へ来ることはほとんどありません。特に博物館や美術館で行う特別展は同じ内容で上野でやったら数時間待ちの行列だろうと思うことしばしばです。これからもよい企画をたてていただけることを期待しています		249
	トイレに手をかわかすものがあったら良いと思います		261

※「評価者No.」は通信簿の提出者それぞれに機械的に付与した番号であり、同一番号は同一人物の回答によるものであることを示す。
No.1～121は8月13日参加者、122～268は11月20日参加者によるもの。

※「ご意見」欄は、重複意見は集約して掲載した。

■評価結果の分析

平成28年度の通信簿ツアーは、県民の日（11月20日）開催回の参加者が少なく、参加者が多かった昨年よりも全体の回答数は減少した。

通信簿ツアーは、平成18年度に実施して以来、平成28年度（以下「本年度」）で11回目を迎えた。本事業の実施によって寄せられた利用者からの声に対しては、その都度、可能な限り対応をし、より親しみやすい博物館づくりを継続的に実施してきた。

この結果、「受付（総合案内）や案内スタッフの対応はいかがでしたでしょうか？」（B02）という設問に対して、「よい」回答率が80.6%、「ふつう」回答率が19.4%を占めた。この指標については昨年度より改善され、依然として高い回答率を得ているが、平成24年度に記録した「よい」回答率83.8%（「ふつう」回答率16.2%）には及ばず、改善を継続していく必要がある。また、「館内スタッフの案内や誘導は上手ですか？」（H01）という設問でも、「よい」回答率が63.4%、「ふつう」回答率が36.6%となり、前年度からは改善しているものの、平成24年度の「よい」回答率70.9%（「ふつう」回答率29.1%）に及んでいないので、職員研修や意識の改善に努める必要がある。

このように、スタッフによる利用者への接遇は、指標上はまだまだ高い評価を維持している一方、記述式意見には「親切」、「よくなった」、「丁寧」という表現が多く占める一方で、一部に職員に対する具体的な指摘もあるので、真摯に受け止めて改善に努めていく必要がある。

次に、展示については、常設展の設問のうち高い評価となったのが、「室内にはジオラマの下の引き出し式展示やタッチパネルの映像をはじめ、ユニークな仕掛けがいろいろありますが、お楽しみいただけましたか？」（D05）という設問では「はい」回答率が93%（平成27年度88.7%、平成26年度88.8%）を占めたが、体験型展示について楽しめたかについての設問（D06）では、「はい」回答率89%と、平成27年度の93.3%から微減となった。また、「展示品のタイトルや解説類の文字は、見やすさとともに、展示品の大きさに合わせて調整しています。文字の大きさはちょうどよかったですか？」（D04）という設問でも、「はい」回答率が85.6%と、平成27年度97.1%、平成26年度91%から微減し、開館初期に利用者の不満が多かったキャプション等の文字の大きさなどの課題についても改善が進んでいるものの、引き続き改善を進めていく必要性が示された。同じく従来より不満が多かった自由導線について迷ったり困ったりしたかの設問（D03）では、「はい」は回答率30.9%（平成27年度27.7%）、「いいえ」は69.1%（平成27年度72.3%）となり、指標上は大きな変化はないものの、記述欄では順路についての指摘が多数寄せられており、引き続き改善の努力が必要であることが示された。このほか評価が伸びなかったものとして、2か月に1度の展示替えを紹介するパネルを認識したかの設問（D02）では、「はい」回答率が40.4%（平成27年度58.5%、平成26年度46.1%）、「かいじあむ寺子屋」の体験イベントを楽しく過ごせたかの設問（D07）では、「いいえ」は、「はい」回答数が「利用していない」の回答数を下回り（平成27年度はほぼ同数）、利用者に対しての伝達やコミュニケーションの方法を再考する必要があることが示された。

企画展については、夏季の「医は仁術」展、秋季の「葡萄と葡萄酒」展と、地域的な歴史・文化的資源を掘り起こすテーマの展覧会が開催中であったこともあり、具体的な評価が多数見られた。全体的な評価は企画展を楽しめたかの設問（D10）での「はい」回答率は94.2%（平成27年度94.8%）と高い評価を得ることができた。夏季のワークシートや秋季の利用者参加型のブドウ人気投票についても、手法や展示の楽しみが膨らんだことを示す意見が見られた。

バリアフリーやさまざまな人々に「開かれた博物館」を目指す点においては、展示室内の室温についての設問（C01,C02）に対して、夏季の寒さに対する具体的な対策（ブランケットの貸し出しなど）が示された。「障害者の方に対応したサービスは充実していると思いますか？」（C04）の設問では、「はい」回答は90.3%を示し、段差がないことや車椅子の貸し出しなど施設面を評価する意見が見られたが、記述回答で「わからない」が多数あり、「気が付かなかった」という意見も寄せられており、誰もが利用可能な展示が用意されていないことが浮き彫りとなった。また「開かれた博物館展示」という点では、外国人対応

サービスについての設問（C05）では、充分とする意見が49.5%（平成27年度49.2%）に留まり、外国人向けの展示解説の改善が求められる。

資料閲覧室の利用について、「資料閲覧室は誰でも自由に入れますが、入ってみましたか？」（E01）という設問では、「はい」回答率が31.5%（平成27年度29%、平成26年度30.4%）となり、平成24年度の「はい」回答率48.6%、「いいえ」回答率51.4%から近年の低迷傾向が改善されていない。一方、その他の資料閲覧サービス関係の指標では、古文書の即日閲覧や図書などの閲覧手続きの分かりやすさの設問では、「はい」回答率53.1%（平成27年度49%、平成26年度47.5%）と改善の兆しは見られるが、今後も学習支援の拠点としてより利用してもらえるような取り組みが必要となる。

展示以外の施設については、目立った不満はないものの、平成26年度末に営業終了した館内レストランの再開を望む声が寄せられ、そのレストランの業態についても、軽食やカフェの設置を望むなど具体的な意見が多数寄せられた。

イベント・教育普及関係については、概ね好評であるものの、スタッフとの交流についての設問では、案内・誘導に関する設問（H01）では「よい」回答が59.4%と6割程度にとどまり、展示交流員の説明についての設問（H02）では「よい」回答と「ふつう」回答が同数であり、「わるい」回答も2件あり、「交流する博物館」を標榜し、積極的に利用者との交流を図る展示交流員を設置するという当館独自かつ特徴に関する事項であるだけに、職員の意識改善やホスピタリティの向上が求められる。

広報関係では、見た広報の種類の設問（I02）では、当館ホームページをはじめとするインターネットのほか、紙媒体、電波広報など利用者が多様な方法で情報入手していることが分かった。SNSの利用状況の設問（I03）やミュージアム甲斐ネットワークホームページの設問（I04）では、その認知度についての設問にSNSについては16.2%（平成27年度6.6%）と大きく改善したもの、後者は12.4%（平成27年度11.3%）と低い水準のまま推移しており、インターネットを活用した情報発信の在り方を考慮する必要があると示された。

以上、平成28年度の通信簿ツアーでは、これまで蓄積されてきた県立博物館の長所や、改善が進められた結果や県立博物館の認知度の広がりを見ることができた。全般的には記述式の回答が例年よりも多数見られ、また具体的な改善策を示す意見が多く見られた。また、県外からの利用者の意見も多く、問題に対する改善策については、幅広い様々な利用者を想定した上で策定し、その実施を図っていく必要があると考えられる。また、例年の高評価が継続している指標がある一方で、低評価が続く指標もあり、苦情につながりかねない意見も見られた。今後も県立博物館の使命と機能を果たしていくためには、引き続き利用者とのコミュニケーションの結果得られた、こうした様々な課題の改善を一つ一つ取り組み、県民に愛され、県内外から多くの利用者を楽しみ、交流しながら学んでいただくことができる博物館を目指し、事業・運営を進めていく必要がある。

第Ⅱ編 事業・諸活動

第1章 運営・ミュージアムサービス

(1) 運営・ミュージアムサービスの方針

県立博物館は、

- ・「調査研究」(第Ⅱ編)第2章参照 以下、章のみ)
- ・「資料の収集・保管・活用」(第3章)
- ・「展示」(第4章)
- ・「企画・交流事業、県民参画」(第5章・第8章)

を柱とした事業・活動をとおして、県立博物館の使命の実現を目指している。24頁に掲げる「県立博物館事業体系図」のとおり、それぞれの事業・活動は密接に関連し合いながら、館の活動総体を高めていく。

県立博物館が提供するこれら諸サービスは、子どもから高齢者まで、誰もが気軽に学べ、何度来ても楽しめる博物館となることを基本方針とする。

そのためには常に、利用者が満足できる魅力あふれる事業・活動を企画・実行すること、快適に利用できる施設として整備すること(第6章)、あわせて、情報化社会に対応した情報システムの充実・強化を図ること(第7章)が必要である

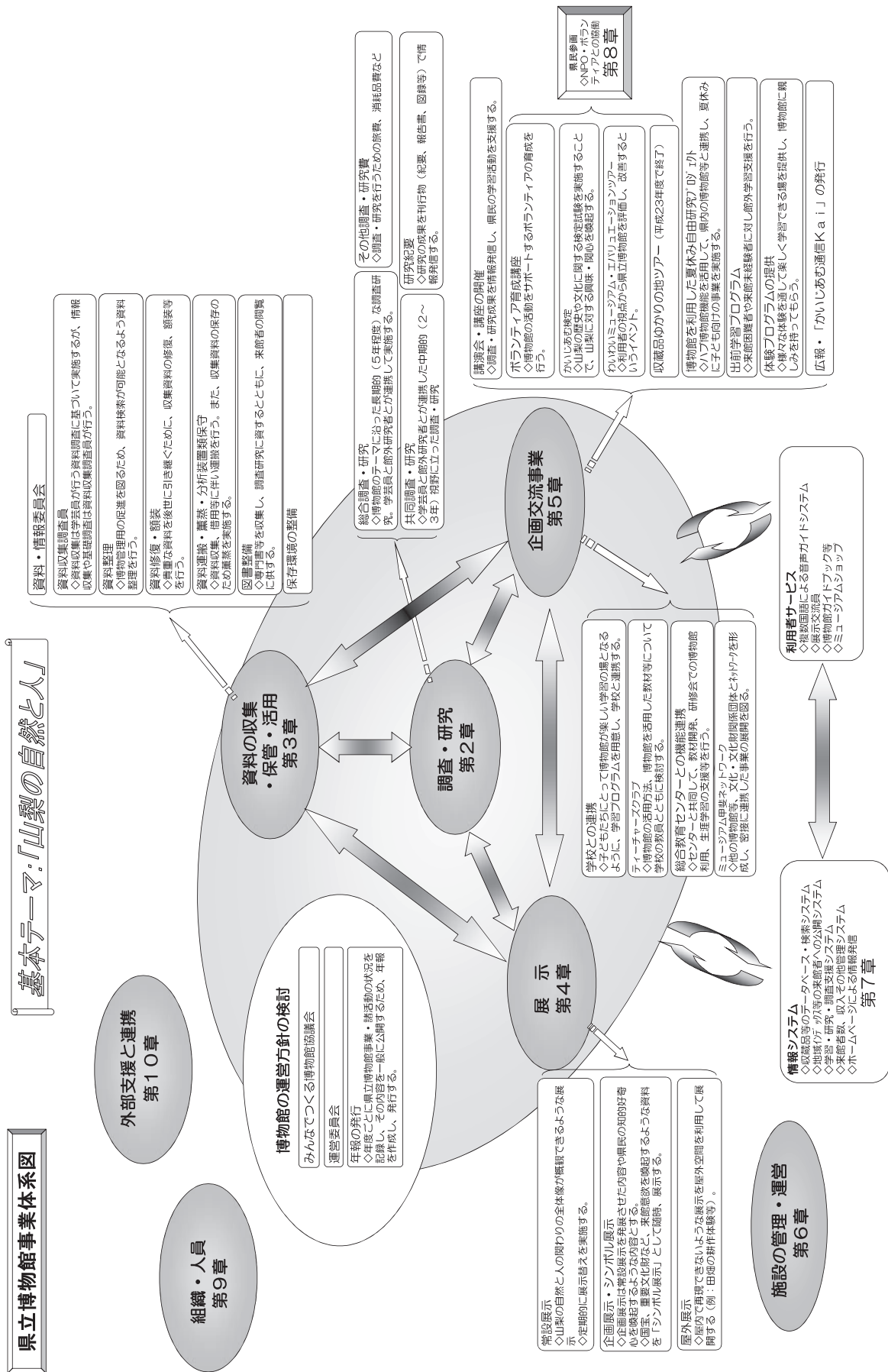
また、博物館の各種事業は、専門的かつ高度な知識や技術が必要となることから、これらの知識を着実に蓄積することのできる創造性の高い組織作りを行う。同時に、ネットワークを生かし、外部支援も導入しながら開かれた博物館運営を行い、県民や利用者のニーズの変化に応えられるよう努めていく(第9章・第10章)。

(2) 平成28年度利用者状況一覧

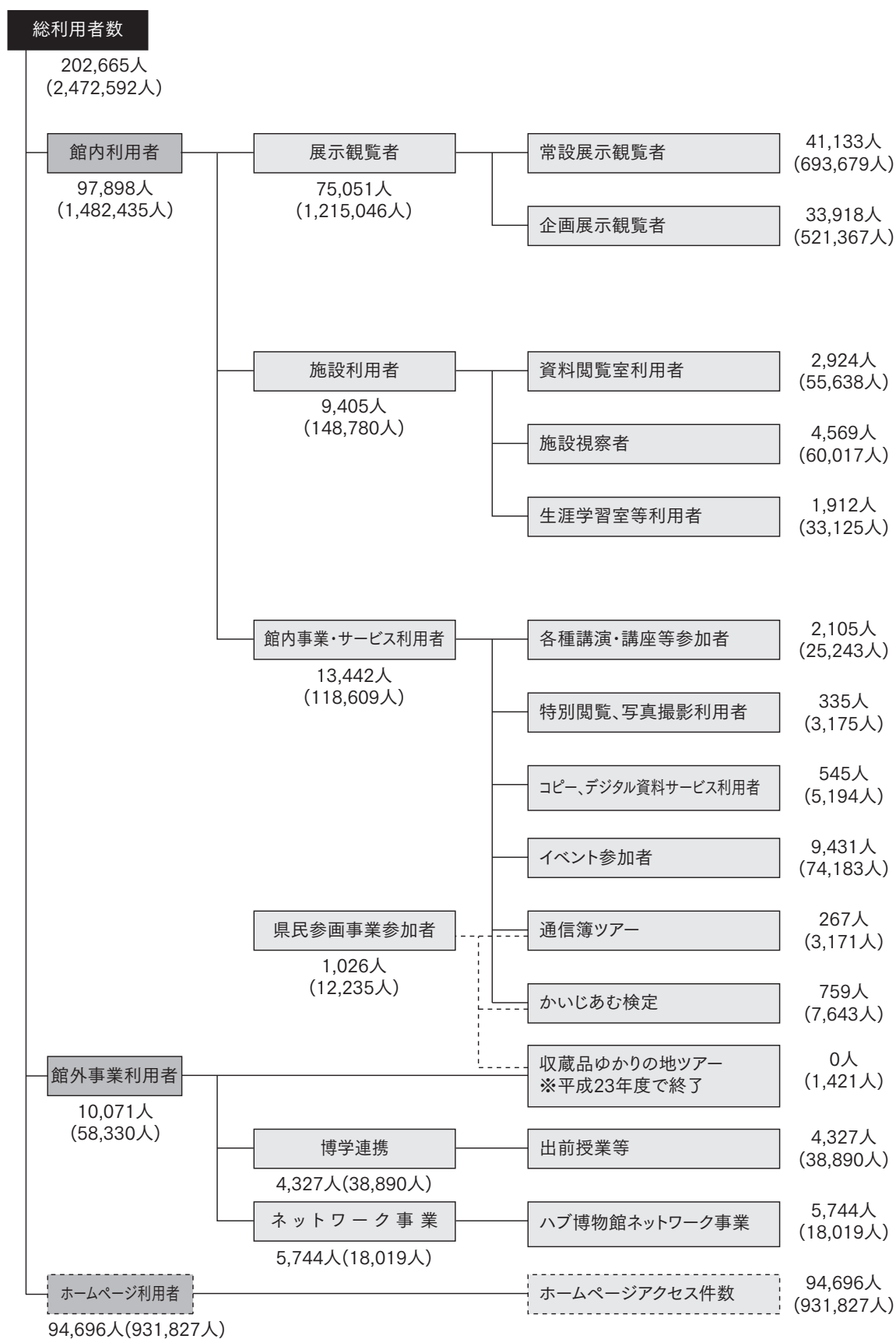
県立博物館の事業・活動は、調査・研究、資料の収集・保管・活用・展示、企画交流事業、施設の整備・管理、情報の発信と公開、県民参画など多岐にわたり、その成果をミュージアムサービスとして県民に還元しているところである。

これらミュージアムサービスについて、数値実績として表現できるものについて一覧化したものが25頁の「平成28年度 県立博物館利用者状況」である。県立博物館では、提供する諸サービスの総計を「総利用者数」として捉え、今後、総利用者数の増加を目指し、多くの人々に満足してもらえるミュージアムサービスを提供していく。

- ※1 博物館の利用者とは、博物館の施設や提供する諸サービスを利用した者および博物館の事業・活動に参加したすべての対象者をさす。なお、一部の項目については、重複して統計に表れる性質がある。
- ※2 一覧に示す利用者数は平成28年度分(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)の実績である。なお()内の数値は平成17年度分から平成28年度分までの実績数値の総計である。
- ※3 県民参画事業のうち、「交流拠点形成事業」及び「わいわいミュージアム」は平成18年度で終了した。替わりに平成19年度からは、「かいじあむ検定」、「通信簿ツアー」が新規に実施された(第8章)。このため、平成17～26年度までの実績を示すにあたり、「かいじあむ検定」の場合は平成18年度までの「交流拠点形成事業」の実績を、「通信簿ツアー」の場合は平成18年度までの「わいわいミュージアム」の実績でそれぞれ集計した。また、「収蔵品ゆかりの地ツアー」は、平成23年度で終了した。



■平成28年度 県立博物館利用者状況



※（ ）内の数値は平成17年度分から平成28年度分までの実績数値の総計である。

■開館年度（平成17年度）から平成28年度までの年度別統計

	総利用者	館内利用者（a + b + c）										館外利用者					ホー ー ー 用 者				
		展示利用者（a）			施設利用者（b）			館内事業・サービス利用者（c）				県民参画事業			ハブ博 物館 ベ リ ー 用 者						
		常設展示 （発券数）	企画展示 （発券数）	資料閲覧 利用者	施設 観望者	設置 等 利用者	講座・ 講演会 利用者	特別開 覧・コ ピー・ ジ ャ ル イ ベ ン ト 参 加 者	エリ エー シ ョ ン ツ ア ー	かい し お む 定	取 組 み の 地 ツ ア ー	博 学 連 携 出 前 授 業 受 講 者									
17年度	143,415	114,412	98,578	66,274	32,304	10,889	6,085	1,190	3,614	4,945			1,321	92	209	2,911	180	232	433	282	151
18年度	221,107	149,254	124,182	92,277	31,905	16,043	7,957	3,674	4,412	9,029	2,604	263	479	5,213	345	125	1,451	195	156	1,100	70,402
19年度	203,261	126,055	105,596	66,291	39,305	13,908	7,306	3,486	3,116	6,551	1,515	219	496	3,861	240	220	4,833	166	1,317	3,350	72,373
20年度	169,893	97,551	73,419	49,634	23,785	12,461	4,754	4,262	3,445	11,671	1,649	265	549	8,613	143	452	2,781	180	1,076	1,525	69,561
21年度	233,815	145,172	119,288	59,508	59,780	13,034	4,399	6,640	1,995	12,850	3,553	330	488	7,029	231	1,219	5,194	274	3,871	1,049	83,449
22年度	231,369	145,518	112,363	56,505	55,858	17,855	4,060	11,718	2,077	15,300	2,937	83	444	11,121	188	527	3,728	141	2,670	917	82,123
23年度	200,843	112,026	90,090	49,858	40,232	12,558	3,354	6,800	2,404	9,378	2,473	276	402	4,943	166	1,118	4,658	183	3,721	754	84,159
24年度	200,181	107,246	86,695	49,341	37,354	11,120	2,983	4,769	3,368	9,431	3,003	306	427	4,633	183	879	7,110	0	6,077	1,033	85,825
25年度	213,116	121,898	101,746	57,860	43,886	10,900	4,067	4,295	2,538	9,252	1,635	422	453	5,443	468	831	7,220	0	6,350	870	83,998
26年度	200,624	109,888	92,621	47,119	45,502	9,334	3,609	3,373	2,352	7,933	1,139	278	359	5,312	364	481	5,548	0	4,740	808	85,188
27年度	252,303	155,517	135,417	57,879	77,538	11,273	4,140	5,241	1,892	8,827	1,309	306	343	5,673	396	800	5,303	0	4,434	869	91,483
28年度	202,665	97,898	75,051	41,133	33,918	9,405	2,924	4,569	1,912	13,442	2,105	335	545	9,431	267	759	10,071	0	4,327	5,744	94,696
計	2,472,592	1,482,435	1,215,046	693,679	521,367	148,780	55,638	60,017	33,125	118,609	25,243	3,175	5,194	74,183	3,171	7,643	58,330	1,421	38,890	18,019	931,827

■28年度 県立博物館利用者状況（月別集計）

	総利用者	館内利用者（a + b + c）					館外利用者										ホー ー ー 用 者				
		展示利用者（a）		施設利用者（b）			館内事業・サービス利用者（c）					県民参画事業		ハブ博物館 ネットワーク事業 （夏休み自由研究 プロジェクト）							
		常設展示 （発券数）	企画展示 （発券数）	資料閲覧室 利用者	施設 視察者	設 生 涯 学 習 室 等 利 用 者	講 演 ・ 座 ・ 特 別 開 覧 ・ コ ピ ー ・ ジ ャ ル イ ベ ン ト 参 加 者	エ リ エ ー シ ョ ン ツ ア ー	かい し お む 定	取 蔵 品 ゆ か り の 地 ツ ア ー	博 学 連 携 出 前 授 業 受 講 者	博 物 館 ベ リ ー 用 者									
4月	18,088	9,602	8,230	3,496	4,734	680	313	337	30	692	511	28	56	97	0	0	149	0	149	0	8,337
5月	22,866	12,503	9,809	4,638	5,171	928	318	383	227	1,766	529	25	61	1,151	0	0	18	0	18	0	10,345
6月	10,846	3,337	2,392	2,392	0	646	154	383	109	299	147	34	38	80	0	0	776	0	776	0	6,733
7月	18,137	7,639	6,474	3,706	2,768	824	292	376	156	341	103	19	49	146	0	24	927	0	183	744	9,571
8月	28,430	16,535	12,307	5,674	6,633	1,737	480	1,033	224	2,491	102	34	76	1,830	119	330	125	0	125	0	11,770
9月	14,258	5,876	5,122	3,183	1,939	450	196	216	38	304	35	30	47	192	0	0	594	0	594	0	7,788
10月	21,731	8,930	7,881	4,269	3,612	731	207	338	186	318	132	38	29	119	0	0	5,502	0	502	5,000	7,299
11月	17,588	10,212	7,203	3,731	3,472	1,304	256	770	278	1,705	154	30	45	1,328	148	0	500	0	500	0	6,876
12月	9,197	4,616	836	836	0	335	73	80	182	3,445	0	22	25	3,398	0	0	294	0	294	0	4,287
1月	10,186	2,645	1,703	1,703	0	284	112	88	84	658	99	27	34	455	0	43	248	0	248	0	7,293
2月	10,640	4,002	2,388	2,388	0	711	227	287	197	903	235	26	45	235	0	362	595	0	595	0	6,043
3月	20,698	12,001	10,706	5,117	5,589	775	296	278	201	520	58	22	40	400	0	0	343	0	343	0	8,354
計	202,665	97,898	75,051	41,133	33,918	9,405	2,924	4,569	1,912	13,442	2,105	335	545	9,431	267	759	10,071	0	4,327	5,744	94,696

第2章 調査・研究

平成28年度における県立博物館の調査・研究では、外部資金による調査研究として、日本学術振興会科学研究費助成事業（科研費）による調査研究は、前年度より3件が継続し（「自然災害の記録化と伝承・信仰に関する研究 [基盤研究C]」、「日本的畜産文化成立過程の動物考古学的研究 [基盤研究C]」）、（「戦国大名家臣の関係史料収集と近世的展開に関する基礎的研究 [若手研究B]」）、3件が新たに採択された（「近世造仏聖の造像活動に関する基礎的研究 [基盤研究C]」、「博物館が所蔵する写真の資料化と当該地域の民俗及び生活変化に関する写真民俗誌的考察 [若手研究B]」、「包装紙などの実用的作例における浮世絵師の画業研究 [若手研究B]」）。

県費による調査・研究としては、総合調査・研究「日韓における博物館資料の調査・記録・展示手法に関する比較研究」（～平成31年度）、共同調査・研究「法然上人絵伝（当館蔵）を中心とした等々力万福寺関係資料に関する研究」（～平成30年度）、「移住をめぐる地域の形成と経営、交流について」（～平成30年度）を実施した。

各博物館職員がそれぞれの専門分野に応じおこなった個別調査・研究の結果については『山梨県立博物館研究紀要』第11集のほか、関連する学術雑誌などに発表された。

（1）外部資金による調査・研究

①科学研究費補助金 基盤研究（C）「自然災害の記録化と伝承・信仰に関する研究」

（課題番号 26370813）

■調査・研究の目的

大規模な災害が相次ぐ今日の社会において、歴史学等の分野では、過去の歴史的な災害の状況や影響について考察が進み、大きな成果を得ている。この一方、災害に関する史料が作成・記録され、今日までどのようにして受け継がれてきたのか、また災害が地域の伝承や信仰の中にどのような影響を及ぼしたのかという課題については、これまで十分に研究されてこなかった。

そこで、本研究は、富士山の噴火や山麓の土石流災害、また河川・湖沼の水害が相次いで発生した、古代・中世～近世の甲斐国を対象にして、災害に関する史料の内容に留まらず、その作成・記録化の経緯とともに、今日に至るまでの史料の伝来過程について考察する。また、災害の状況を記した文献史料や銘文に限定せず、地域の伝承や信仰をとおして、災害が後世にどのように語り継がれてきたのかを探る。

■研究体制

研究代表者 西川広平

研究協力者 関間俊明（韮崎市教育委員会）	斎藤秀樹（南アルプス市教育委員会）
田中大輔（南アルプス市教育委員会）	畑 大介（帝京大学文化財研究所）
保阪太一（南アルプス市教育委員会）	堀内 眞（山梨県立富士山世界遺産センター）
丸尾依子（山梨県立博物館）	村石眞澄（山梨県教育委員会学術文化財課）
山下孝司（甲府市教育委員会）	

■活動記録

- ・平成28年5月28日（土） 資料調査（東京都立中央図書館）
- ・平成28年7月16日（土） 成果発表（世界遺産富士山講座、於 山梨県立富士山世界遺産センター）
- ・平成28年10月31日（月） 資料調査（東京都立中央図書館）
- ・平成28年12月3日（土） 成果発表（山梨郷土研究会・武田氏研究会研究例会、於 岡島ローヤル会館）

■活動内容と成果

平成28年度は、埼玉県・千葉県下の自治体史に収録されている富士山宝永噴火関係の古文書・古記録の内容を確認し、それをデータ入力する作業を実施した。この内、埼玉県分の作業が終了した。

また、16世紀に上野国（群馬県）赤城山へ富士山の祭神である浅間神が勧請された史実について、噴火災害をきっかけとした信仰の拡大と捉えた先行研究による仮説の検証を、これまでの調査データをもとに行った。この結果、赤城山への浅間神の勧請は、噴火災害をきっかけとするものではなく、当時の戦国大

名間（今川氏・上杉氏）の政治的な動向の過程で、富士山信仰を担った修験者の活動が、浅間神の勧請に直接影響していることを明らかにした。

この成果は、『山梨県立博物館研究紀要』第11集に「戦国期上野国赤城山における富士浅間神の勧請について」と題した論文にまとめて、発表した。

平成29年度は、これまでの調査成果をまとめるとともに、全国各地の大家等宝永噴火の災害状況に関する情報がどのように伝えられたのかを実物資料の調査も踏まえて考察する予定である。

②科学研究費補助金 基盤研究（C）「日本の畜産文化成立過程の動物考古学的研究」

（課題番号 15K01142）

■調査・研究の目的

日本列島における牛馬利用の文化はそのルーツであるユーラシア草原地帯の騎馬遊牧民の文化とは多くの点で異質であるとされる。しかし、近年の動物考古学的研究からは、牛馬導入初期にあたる古墳時代や古代には後世とは異なる様相があったことが明らかになりつつある。こうした特徴が大陸との直接的関係を示すのか、またはそれ自体も変容の結果なのかは、①日本列島における牛馬利用の細かな時期的変遷の把握と、②東アジア地域の同時代資料の調査によって明らかにできると考えられる。本研究では両地域の牛馬遺体を動物考古学的な視点により見直すことで、日本列島における牛馬利用の受容から日本的な変容までを東アジアとの関係において解明することを目的とする。

■研究体制

研究代表者 植月 学（学芸員）

研究協力者 覚張隆史（金沢大学）

■活動記録

- ・平成28年6月9日（木） 成果発表（Society for East Asian Archaeology（東アジア考古学会） 於：ハーバード大学）
- ・平成28年6月18日（土）～19日（日） 成果発表（日本動物考古学会大会 於：鳥取市青谷町総合支所）
- ・平成28年8月29日（月） 成果発表（World Archaeology Congress（世界考古学会議） 於：同志社大学）
- ・平成28年10月29日（土） 研究会参加（古代の馬研究会 於：大阪府立狭山池博物館）

■活動内容と成果

昨年度に引き続き、東日本の古墳時代～近世遺跡出土牛馬遺体の分析をおこなった。特に馬の古病理について調査を進め、鎌倉市由比ガ浜集団墓地遺跡（中世）出土馬遺体について東アジア考古学会で、青森県大光寺新城跡出土馬遺体（中世）について日本動物考古学会で発表をおこなった。また、東日本における古代から近世にかけての牛馬利用の変遷について、世界考古学会議で報告した。馬歯の炭素同位体分析による食性の検討についても、共同研究者の覚張隆史氏（金沢大学）の協力を得て、東日本の各時代、地域の分析資料をさらに追加した。

③科学研究費補助金 基盤研究（C）「近世造仏聖の造像活動に関する基礎的研究」

（課題番号 16K02293）

■調査・研究の目的

甲斐出身の江戸時代後期の木食僧・木喰行道は、現存作例が700体を越える、作仏聖としてもよく知られる。行道は作仏を開始した当初から多数を制作することを目的としたが、それは他の作仏聖にも共通する傾向である。本研究では、特に多岐にわたる木食行において、作仏という最も本質的な宗教活動を考察の対象とし、造像行為に留まらず、数を求める必然性から、彼らの宗教観とその意義について考察することを目的とする。

■研究体制

研究代表者 近藤暁子（学芸員）

■活動記録

- ・平成28年11月26日（土）

資料見学（特別展「遠江の木喰仏」浜松市博物館）

- ・平成29年2月25日（土）

資料見学（宮崎県 西都市木喰五智館）

■活動内容と成果

今年度は、主に木喰行道の多仏作例についてこれまでの研究成果などから整理を進めた。特に東海地域の作例について展覧会出品作例などを中心に予備調査を行うなどした。また、多仏作例の初期作例にあたる宮崎県西都市所在国分寺の五智如来像を視察した。本作はその大きさも特筆すべきものであり、また構造にも独特な工夫が見られ、木喰の作仏行為に対する姿勢や、多仏作例を志す契機などを考える上で、重要な作例と言える。

④科学研究費助成基金助成金 若手研究（B）「戦国大名家臣の関係史料収集と近世的展開に関する基礎的研究」（課題番号 26770237）

■調査・研究の目的

近年、新史料の存在が相次いで確認されている戦国大名家臣の家伝文書について、甲斐武田氏の家臣を主な素材として、新史料の掘り起こしを図る。また収集した史料の検討をとおして、家臣と大名との関係や、彼らの近世における動向を把握するとともに、旧戦国大名家臣の家伝文書がどのような位置づけであったかを明らかにすることを目的とする。

■研究体制

研究代表者 海老沼真治（学芸員）

■活動記録

- ・平成28年3月19日（土）～5月23日（月）

開館10周年記念特別展「武田二十四将―信玄を支えた家臣たちの姿―」開催

- ・平成28年4月4日（月）

資料調査（韮崎市・個人宅）

- ・平成28年5月15日（日）

成果発表「武田氏滅亡後の家臣の動向」（武田二十四将展記念講演会、於山梨県立博物館）

- ・平成28年9月25日（日）・26日（月）

日本古文書学会大会参加（早稲田大学）

- ・平成28年10月16日（日）・17日（月）

地方史研究協議会大会参加（新井ふれあい会館）、関係展示視察（関川関所道の歴史館、真田宝物館）

- ・平成29年2月23日（木）

資料調査（群馬県立文書館）

- ・平成29年3月8日（水）

資料調査（沼津市明治史料館）

- ・平成28年3月10日（金）

資料調査（東京大学史料編纂所）

■活動内容と成果

本研究は、平成20年度から23年度まで行った個別調査・研究「武田氏家臣関係資料に関する基礎的研究」の成果をふまえて、平成26年度より開始した研究である。

今年度は、本研究に関係する資料調査と、関連する研究集会に参加しての情報収集を行った。また開館10周年記念特別展「武田二十四将―信玄を支えた家臣たちの姿―」を開催し、本研究の成果の一部を展示に反映するとともに、展示期間中の講演会で成果発表を行った。あわせて展示資料に関する調査の内容を『山梨県立博物館研究紀要』第11集において報告した。

⑤科学研究費助成基金助成金 若手研究（B）「博物館が所蔵する写真の資料化と当該地域の民俗及び生活変化に関する写真民俗誌的考察」（16K21706）

■調査・研究の目的

従来の民俗学において、写真は調査の補助的な記録手段だったが、近年では過去の写真群から民俗を読み取る研究やデータベース化と公開など、画像そのものを資料として扱う動きがある。写真は景観や民俗事象をはじめとする多くの情報を内包する。その読み解きや各種情報の資料化は、当該地域の民俗誌を編む作業に近いとされている。本研究は、山梨県立博物館が所蔵する昭和20年代から平成に至るまでに撮影された写真群を対象として、それらが持つ情報を分析・抽出することで資料化をはかり、さらに写真による民俗誌の作成を試みるものである。また、写真のデジタル化と目録化により、今後の博物館の研究活動や教育普及事業等への活用促進をはかる。

■研究体制

研究代表者 丸尾依子（学芸員）

■活動記録

平成28年5月 対象写真の整理に必要となる分類項目の検討を実施

11月～（継続中）ネガフィルムの状態確認、確認後スキャニングを実施

11月～（継続中）スキャン画像と撮影メモの照合を実施

平成29年2月～（継続中）撮影地の現地確認（山梨県内）および聞き書き調査、文献調査を実施。同時に、画像の分類（撮影地と撮影事象）を実施

■活動内容と成果

はじめに、対象写真を分類するための項目の検討を行い、①民俗分類、②市町村名（平成28年度時点）、③旧市町村名及び字名の3段階による分類を実施することとした。その後、ネガフィルムの状態確認をしつつスキャニングを行い、デジタル化作業を開始した。データ化した写真のうち、撮影者の記録により撮影地が明確な写真から現地確認や撮影事象（生業、農事暦、農業技術、地形、慣習、年中行事など）にまつわる聞き書き調査・文献調査を開始した。

本年度の調査活動自体は断片的な内容に留まったが、生業写真についてはある程度の進展を得ることができた。また、研究成果の一部は農業関係機関、県内の博物館施設からの写真資料に関する問合せの回答として還元することができた。

⑥科学研究費助成基金助成金 若手研究（B）「包装紙などの実用的作例における浮世絵師の画業研究」（課題番号 16K16738）

■調査・研究の目的

浮世絵版画というと、大判錦絵の美人画や役者絵、風景画が連想される傾向にあるが、実際のところ、現在の広告にあたる引札や、菓子袋、化粧品等の包装紙にまで、職人として浮世絵師は腕をふるっていた。しかしながら、現在の浮世絵研究は、大判錦絵研究を中心とする作品論に比重が置かれ、実用的な作例に関する研究は不十分である。よって本研究では、焦点があまり当てられてこなかった、包装紙等実用的な作例を分析することにより、浮世絵師が活動していた環境や、多面的な画業を提示することを目的とする。また、引札や千社札に特化し画を手掛けた絵師の存在など、現在はあまり顧みられなくなった職人らの姿も明らかにすることにより、出版業界の一端を示すことも目標とする。

■研究体制

研究代表者 松田美沙子（学芸員）

■活動記録

・平成29年1月19日（木）

資料調査（東京都立中央図書館）

資料見学（アド・ミュージアム東京）

・平成28年2月17日（金）

資料調査（国立国会図書館、アド・ミュージアム東京資料室）

■活動内容と成果

研究初年度にあたる本年度は、日本国内の図書館・資料室等で、浮世絵師の実用的な作品を中心として、

写真撮影を伴う関係資料の調査を行った。今後は、さらに多くの資料調査及びデータの目録化等を行い、考察を加えていく予定である。

(2) 県費による調査・研究

①総合調査・研究「日韓における博物館資料の調査・記録・展示手法に関する比較研究」

■調査・研究の目的

当館は平成20年より大韓民国・国立清州博物館との学術研究交流協定を締結しており、平成25年12月からは2期目3年間を迎えた。本研究では交流協定をより実りあるものとするために、当館学芸員の韓国への派遣と清州博物館研究員の招聘をおこなう。交流事業の目的は第1に各学芸員の調査研究テーマを新たな視点で進展させることである。第2に日韓両国の博物館資料の調査記録と展示手法に関する比較を通じて、双方の博物館活動を充実させることである。

■県立博物館担当職員

森原明廣（学芸課長）、植月 学（学芸員）

■活動記録

- ・平成28年8月1日（月）～7日（日） 韓国・国立清州博物館研究員の招聘、共同調査
- ・平成28年11月7日（月）～13日（日） 県立博物館職員 韓国調査（国立清州博物館員との共同調査）
- ・平成28年12月18日（日） 学術交流協定（第3期）締結、期間は3年間。

■活動内容と成果

清州博物館研究員の招聘調査では鎌倉や県内に残る寺院の仏教美術の調査を行うとともに、国内の主要な博物館施設における展示手法の現地調査なども併せて実施した。また、当館学芸員による韓国調査では担当職員の研究領域に関連した調査として、国立光州博物館（光州市）における紙や国立海洋文化財研究所（木浦市）における海中遺跡出土品の保存処理と展示手法の現地調査を行うとともに、浅川巧の墓地（亡憂里共同墓地）や国立中央博物館収蔵の関連資料など、山梨と韓国の関係に関する調査を実施した。

②共同調査・研究「法然上人絵伝（当館蔵）を中心とした等々力万福寺関係資料に関する研究」

■県立博物館担当職員

松田美沙子（学芸員）、近藤暁子（学芸員）

■共同調査・研究員

井澤英理子（山梨県立美術館 学芸員）、鴈野佳世子（東京藝術大学 非常勤講師）

■活動記録

- ・平成28年11月14日（月）
 - ・平成29年3月23日（木）
- 岡墨光堂において万福寺法然上人絵伝修理状況の視察等。

■活動内容と成果

修理状況の確認とともに、裏打ちを外した状態で確認しうる限りの情報を透過赤外線撮影等で蓄積していくことを確認した。今後はそれらの情報を報告という形で提供できるよう整理していく必要がある。

③共同調査・研究「移住をめぐる地域の形成と経営、交流について」

■県立博物館担当職員

小畑茂雄（学芸員）

■活動記録

- ・平成28年度 引揚者移住関係資料の資料整理作業
- ・平成28年11月10日（木） 行政資料調査
- ・平成29年2月22日（水） 移住関係資料調査

■活動内容と成果

山梨県における戦後の引揚者を対象とする、県庁などの行政によって進められた移住促進事業に関する行政資料の調査および整理作業を進め、ある種の棄民的な性格を帯びる外部への移住についてだけでなく、いわば「再定着」である引揚者の移住促進についての考察を深めた。

(3) 個別調査・研究

①調査・研究活動

年 月 日	内 容	担当職員
平成28年 4 月 4 日(月)	韮崎市個人宅 所蔵資料の調査	海老沼真治
平成28年 4 月 4 日(月)	韮崎市個人宅 所蔵資料の調査	中野 賢治
平成28年 4 月 4 日(月)	山梨岡神社 太々神楽調査	丸尾 依子
平成28年 4 月 7 日(木)	製糸業関連資料調査（笛吹市個人）	森原 明廣 小畑 茂雄 丸尾 依子
平成28年 4 月10日(日)	甲府市小瀬町 天津司舞調査	丸尾 依子
平成28年 4 月15日(金)	一宮浅間神社 御幸祭調査	丸尾 依子
平成28年 4 月17日(日)	三宮玉諸神社 祭礼調査	丸尾 依子
平成28年 4 月20日(水)	県庁舎関係資料調査（山梨市個人）	小畑 茂雄
平成28年 4 月20日(水)	企画展「医は仁術」出品資料の調査（長野県佐久市）	中野 賢治
平成28年 4 月22日(金)	大阪府四天王寺 舞楽見学	丸尾 依子
平成28年 4 月24日(日)	河口浅間神社 稚児の舞調査	丸尾 依子
平成28年 4 月24日(日)	甲府市個人宅 所蔵資料の調査	中野 賢治
平成28年 4 月25日(月)	河口浅間神社 稚児の舞（孫見祭）調査	丸尾 依子
平成28年 4 月29日(金)	放光寺 大黒天祭調査	丸尾 依子
平成28年 5 月 2 日(月)	大善寺 藤採り調査	丸尾 依子
平成28年 5 月 3 日(火)	一之瀬高橋春駒（愛好会）調査	丸尾 依子
平成28年 5 月 5 日(木)	大善寺 藤切祭（準備）調査	丸尾 依子
平成28年 5 月 8 日(日)	大善寺 藤切祭調査	丸尾 依子
平成28年 5 月11日(水)	企画展「葡萄と葡萄酒」出品資料の調査（国立科学博物館）	丸尾 依子
平成28年 5 月18日(水)	企画展「葡萄と葡萄酒」出品資料の調査（東京大学総合図書館）	丸尾 依子
平成28年 5 月23日(月)	大善寺 藤切祭調査	丸尾 依子
平成28年 5 月25日(水)	企画展「葡萄と葡萄酒」出品資料の調査（埼玉県小鹿野町）	小畑 茂雄
平成28年 5 月28日(土)	甲州財閥関係資料調査（甲府市個人）	小畑 茂雄
平成28年 6 月 6 日(月)	企画展「葡萄と葡萄酒」出品資料の調査（古代オリエント博物館）	丸尾 依子
平成28年 6 月 8 日(水)	企画展「葡萄と葡萄酒」出品資料の調査（横浜開港資料館）	松田美沙子
平成28年 6 月17日(金)	企画展「葡萄と葡萄酒」出品資料の調査（板橋区立美術館）	松田美沙子
平成28年 6 月20日(月)	企画展「葡萄と葡萄酒」出品資料の調査（東京藝術大学大学美術館）	松田美沙子
平成28年 6 月24日(金)	企画展「葡萄と葡萄酒」出品資料の調査（平山郁夫シルクロード美術館）	丸尾 依子 松田美沙子
平成28年 6 月29日(水)	企画展「葡萄と葡萄酒」出品資料の調査（甲州市個人）	小畑 茂雄
平成28年 7 月 1 日(金)	企画展「葡萄と葡萄酒」出品資料の調査（京都国立近代美術館）	松田美沙子
平成28年 7 月 6 日(水)	企画展「葡萄と葡萄酒」出品資料の調査（神戸市立博物館）	丸尾 依子
平成28年 7 月 8 日(金)	企画展「葡萄と葡萄酒」出品資料の調査（アド・ミュージアム東京資料室）	丸尾 依子 松田美沙子
平成28年 7 月13日(水)	企画展「葡萄と葡萄酒」出品資料の調査（馬の博物館）	丸尾 依子
平成28年 7 月14日(木)	企画展「葡萄と葡萄酒」出品資料の調査・現地調査（播州葡萄園）	丸尾 依子
平成28年 7 月20日(水)	企画展「葡萄と葡萄酒」出品資料の調査（東京国立博物館）	丸尾 依子 松田美沙子
平成28年 7 月28日(木)	企画展「葡萄と葡萄酒」出品資料の調査（群馬県立近代美術館）	松田美沙子
平成28年 7 月28日(木)	企画展「葡萄と葡萄酒」出品資料の調査（東京都埋蔵文化財センター）	丸尾 依子
平成28年 7 月29日(金)	企画展「葡萄と葡萄酒」出品資料の調査（南蛮文化館）	丸尾 依子
平成28年 7 月29日(金)	企画展「葡萄と葡萄酒」出品資料の調査（茨城県立歴史館）	松田美沙子

平成28年 8 月 1 日(月)	企画展「葡萄と葡萄酒」出品資料の調査（笛吹市春日居郷土資料館）	海老沼真治
平成28年 8 月 5 日(金)	市川三郷町個人宅 所蔵資料の調査	中野 賢治
平成28年 8 月 5 日(金)	企画展「葡萄と葡萄酒」出品資料の調査（新潟県上越市）	小畑 茂雄
平成28年 8 月12日(金)	企画展「葡萄と葡萄酒」出品資料の調査（国立歴史民俗博物館）	丸尾 依子 松田美沙子
平成28年 8 月19日(金)	企画展「葡萄と葡萄酒」出品資料の調査（国立歴史民俗博物館）	森原 明廣 小畑 茂雄 丸尾 依子
平成28年 8 月28日(日)	企画展「葡萄と葡萄酒」出品資料の調査（宮光園・ぶどうの国文化館）	丸尾 依子
平成28年 8 月29日(月)	企画展「葡萄と葡萄酒」出品資料の調査（龍村美術織物関東店）	丸尾 依子
平成28年 9 月12日(月)	シンボル展「浄土憧憬」関連資料調査（甲府市善光寺）	近藤 暁子
平成28年 9 月21日(水)	ワイン関係資料調査（甲州市個人）	小畑 茂雄
平成28年10月12日(水)	県指定文化財 関連資料調査（山梨市清水寺 勝軍地藏菩薩騎馬像）	近藤 暁子
平成28年10月26日(水)	シンボル展「浄土憧憬」関連資料調査（南アルプス市隆円寺）	森原 明廣 近藤 暁子
平成28年10月26日(水)	企画展「葡萄と葡萄酒」関係現地調査（堅下葡萄園）	丸尾 依子
平成28年10月27日(木)	富士山学術調査（絵画彫像）（立正寺）	近藤 暁子 松田美沙子
平成28年11月 2 日(水)	山梨市個人宅 所蔵資料の調査	近藤 暁子 海老沼真治
平成28年11月10日(木)	移住行政事業関係資料調査（甲府市個人）	小畑 茂雄
平成28年11月10日(木)	甲府市個人宅 所蔵資料の調査	丸尾 依子
平成28年11月12日(土)	企画展「甲府徳川家」出品資料の調査（愛知県名古屋市）	中野 賢治
平成28年11月14日(月)	法然上人絵伝 修理状況調査（岡墨光堂 京都国立博物館文化財修理所）	森原 明廣 近藤 暁子 松田美沙子
平成28年11月15日(火)	企画展「甲府徳川家」出品資料の調査（東京都中央区）	中野 賢治
平成28年11月21日(月)	南アルプス市個人宅 所蔵資料の調査	市川 直子 中野 賢治
平成28年12月17日(土)	東京都JICA地球ひろば ブータン文化調査	丸尾 依子
平成29年 1 月 6 日(金)	シンボル展「地下鉄」関係資料調査（地下鉄博物館）	小畑 茂雄
平成29年 1 月 8 日(日)	南アルプス市戸田 道祖神祭り調査	丸尾 依子
平成29年 1 月14日(土)	南アルプス市芦安地区 道祖神祭り調査	丸尾 依子
平成29年 1 月14日(土)	シンボル展「浄土憧憬」関連資料調査（北杜市 当麻曼荼羅）	近藤 暁子
平成29年 1 月17日(火)	山梨市個人宅 所蔵資料の調査	中野 賢治
平成29年 1 月19日(木)	笛吹市個人宅 所蔵資料の調査	中野 賢治
平成29年 1 月19日(木)	東京都立中央図書館 所蔵資料の調査	松田美沙子
平成29年 1 月22日(日)	南アルプス市芦安地区 道祖神祭り調査	丸尾 依子
平成29年 2 月17日(金)	国立国会図書館 アド・ミュージアム東京資料室 所蔵資料の調査	松田美沙子
平成29年 2 月18日(土)	奈良県飛鳥資料館・キトラ古墳壁画体験館 関係資料見学	植月 学 海老沼真治
平成29年 2 月19日(日)	大阪府個人宅 所蔵資料の調査	植月 学 海老沼真治
平成29年 2 月23日(木)	群馬県立文書館 所蔵資料等の調査	海老沼真治
平成29年 2 月24日(金)	個人蔵資料の調査（ふじさんミュージアム）	中野 賢治
平成29年 2 月27日(月)	東京都個人所有倉庫 所蔵資料の調査	森原 明廣 丸尾 依子 松田美沙子
平成29年 3 月 2 日(木)	女子教育関係資料調査（甲斐清和高等学校）	小畑 茂雄
平成29年 3 月 8 日(水)	沼津市明治史料館 所蔵資料の調査	海老沼真治
平成29年 3 月 8 日(水)	道志村所在 資料（十王像）調査	近藤 暁子
平成29年 3 月10日(金)	東京大学史料編纂所 所蔵資料の調査	海老沼真治
平成29年 3 月23日(木)	法然上人絵伝 修理状況調査（岡墨光堂京都国立博物館文化財修理所）	森原 明廣 近藤 暁子 松田美沙子

(4) 調査・研究成果の公表

①博物館主催シンポジウム・講演会における職員の発表

第Ⅱ編第5章(1)を参照

②博物館職員の調査・研究実績

■論文・調査報告など

氏 名	名 称	掲 載 誌 名	学会（発行者）	発行年月日
覚張 隆史 植月 学	同位体化学分析に基づく山梨県域遺跡出土馬の給餌形態の復元	『山梨県考古学協会誌』24号	山梨県考古学協会	平成28年5月27日
植月 学	中世城館における動物食	『甲信越の名城を歩く－山梨編－』	吉川弘文館	平成28年10月1日
植月 学	西ヶ原貝塚Ⅶ地点から出土した動物遺体	『東京都 北区 西ヶ原貝塚』	株式会社 メデューム	平成28年12月28日
植月 学	甲斐における牛馬の考古学	『甲斐』141号	山梨郷土研究会	平成29年1月28日
植月 学	身洗沢遺跡から出土した馬歯	『山梨県埋蔵文化財センター調査報告書第310集 身洗沢遺跡』	山梨県教育委員会ほか	平成29年2月24日
植月 学	宮の前遺跡Ⅰ～Ⅲから出土した動物遺体	『佐久市埋蔵文化財調査報告書 第240集 周防畑遺跡群 南近津遺跡Ⅲ若宮遺跡Ⅳ 宮の前遺跡Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ』（第2分冊）	佐久市教育委員会	平成29年3月
植月 学	谷村城から出土した動物遺体	『山梨県埋蔵文化財センター調査報告書第311集 谷村城』	山梨県教育委員会 東京高等裁判所	平成29年3月17日
植月 学	甲州竿にみる甲州釣り文化の一樣相	『山梨県立博物館研究紀要』第11集	山梨県立博物館	平成29年3月29日
植月 学	出土した馬骨	『武田城下町遺跡Ⅸ』	甲府市教育委員会	平成29年3月31日
植月 学	北下遺跡から出土した動物遺体	『東京外かく環状道路埋蔵文化財調査報告書』11	千葉県教育振興財団	平成29年3月21日
海老沼真治	『川中島合戦と信越国境』	『地方史研究』383号	地方史研究協議会	平成28年10月1日
海老沼真治	『武田二十四将展』展示資料の法量詳細	『山梨県立博物館研究紀要』第11集	山梨県立博物館	平成28年3月29日
小畑 茂雄	コラム「日本ワインぶどうの父」・川上善兵衛と山梨	企画展『葡萄酒と葡萄酒』図録	山梨県立博物館	平成28年10月8日
小畑 茂雄	黎明期の山梨県の「葡萄酒と葡萄酒」概説	企画展『葡萄酒と葡萄酒』図録	山梨県立博物館	平成28年10月8日
小畑 茂雄	近江商人・塚本定右衛門と甲府の豪商大木家―両家の交流と「塚本山」成立を中心に―	『山梨県立博物館研究紀要』第11集	山梨県立博物館	平成29年3月29日
近藤 暁子	子安地藏菩薩立像（正隆寺）調査報告	『山梨県立博物館研究紀要』第11集	山梨県立博物館	平成29年3月29日
西順 麻以	陸前高田からのメッセージ―展覧会「よみがえる、ふるさとの宝たち」での試み―	『歴史学研究』NO.955	歴史学研究会	平成29年3月15日
西順 麻以 鈴木 稔 豊見 坂誠	地域に伝わる墨書木製資料の記録における、赤外線撮影法の有効性について―八代町熊野神社奉納額の事例をととして―	『山梨県立博物館研究紀要』第11集	山梨県立博物館	平成29年3月29日
西順 麻以	谷村城下町遺跡出土の金属製品及び金属溶解に関する試料の科学分析	『山梨県埋蔵文化財センター発掘調査報告書第311集 谷村城』	山梨県教育委員会 東京高等裁判所	平成29年3月17日
西順 麻以	谷村城下町遺跡出土のガラス製ボトル破片の科学分析	『山梨県埋蔵文化財センター発掘調査報告書第311集 谷村城』	山梨県教育委員会 東京高等裁判所	平成29年3月17日
中山 誠二 西順 麻以 赤司 千恵 前川 優	山梨県花鳥山遺跡における縄文時代前期後葉の植物圧痕	『山梨県立考古博物館・山梨県埋蔵文化財センター研究紀要』33	山梨県立考古博物館 山梨県埋蔵文化財センター	平成29年3月24日
中野 賢治	『山梨県志』編纂と「山梨県志医事衛生資料」―大正期山梨県における地誌編纂事業の基礎的分析―	『山梨県立博物館研究紀要』第11集	山梨県立博物館	平成29年3月29日
西川 広平	山梨県地方史研究の動向	『信濃』68-6	信濃史学会	平成28年6月20日
西川 広平	甲斐源氏と源頼朝	『よみがえる武士の魂―鎌倉・平泉と甲斐源氏の武家文化―』展示図録	山梨県立考古博物館	平成28年9月27日
西川 広平	探訪 富士山巡礼路	『探訪 富士山巡礼路』展示解説リーフレット	富士山世界遺産センター	平成29年1月1日
西川 広平	戦国期上野国赤城山における富士浅間神の勧請について	『山梨県立博物館研究紀要』第11集	山梨県立博物館	平成29年3月29日
西川 広平	信玄の遺制	『甲府商工会議所だより』	甲府商工会議所	平成29年3月10日
松田美沙子	錦絵に見られる葡萄酒―静物画としての清親の葡萄酒―	企画展『葡萄酒と葡萄酒』図録	山梨県立博物館	平成28年10月8日
松田美沙子	芳年の道祖神祭幕絵	企画展『芳年 激動の時代を生きた鬼才浮世絵師』図録	株式会社アートワン 神戸新聞社	平成28年12月23日
松田美沙子	英泉晩年の制作活動―「甲越勇将伝」の考察から―	『芸術学2016』第20号	三田芸術学会	平成29年3月29日
松田美沙子	資料紹介 菊川英山筆「武田信玄像」	『山梨県立博物館研究紀要』第11集	山梨県立博物館	平成29年3月29日
丸尾 依子	ブドウにまつわる民俗の変化と現状	企画展『葡萄酒と葡萄酒』図録	山梨県立博物館	平成28年10月8日
丸尾 依子	企画展『葡萄酒と葡萄酒』図録	―	山梨県立博物館	平成28年10月8日
丸尾 依子	稚児堂行事（大善寺の藤切り祭）	『甲州市文化財調査報告書第20集 柏尾大善寺の藤切り祭』	甲州市教育委員会	平成29年3月31日
丸尾 依子	資料紹介 甲府柳町二丁目の道祖神祭礼用具	『山梨県立博物館研究紀要』第11集	山梨県立博物館	平成29年3月29日
丸尾 依子	山梨県の妖怪伝承	『47都道府県・妖怪伝承百科』	丸善書店	平成29年9月25日

■講演・シンポジウムなど

氏 名	名 称	シンポジウム名・学会名	場 所	開催年月日
植月 学	甲府の食文化	山梨の政策課題	山梨県立大学	平成28年5月6日
植月 学	Samurai horses revealed through zooarchaeological analysis	Seventh Worldwide Conference of the Society for East Asian Archaeology	Harvard University	平成28年6月11日
植月 学	山梨の食文化 地域の魅力を食で再発見！	大学コンソーシアム	健康科学大学	平成28年6月16日
植月 学	甲州食べもの紀行～食を通じて地域の魅力を再発見～	平成28年度食育推進シンポジウム	山梨県立文学館	平成28年6月28日
植月 学	食べ物の歴史～骨から調べる山梨の食文化～	平成28年度食育研修会	山梨県総合教育センター	平成28年8月1日
植月 学	Horse and cattle: their changing role in Japanese history	The Eighth World Archaeological Congress	同志社大学	平成28年8月29日
植月 学	Long-term shift in animal resource exploitation and demography in Jomon	The Eighth World Archaeological Congress	同志社大学	平成28年9月2日
植月 学	甲州食べもの紀行 ―山梨県の食文化の変遷―	第21回日本給食経営管理学会 研修会	山梨学院短期大学	平成28年9月24日
植月 学	歴史から振り返る山梨県と馬の関係	引退馬の余生を考える講演会（公益財団法人山梨総合研究所）	山梨県立図書館	平成28年9月24日
植月 学	縄文時代における人と哺乳類の関係	日本哺乳類学会2016年度大会公開シンポジウム「哺乳類クニニクル～日本における哺乳類相の形成史，および人間社会との関係史～」	筑波大学	平成28年9月25日
植月 学	谷村城下町と近世の甲斐における動物資源利用	山梨県埋蔵文化財センターシンポジウム「甲斐の城下町を探る」	山梨県立図書館	平成28年10月10日
植月 学	食の考古学―谷村城から出土した動物遺体―	ことぶき勤学院 南都留・北都留教室	山梨県立博物館	平成28年11月30日
植月 学	食べものの考古学―ゴミから調べる昔の食生活―	山梨県環境計量協会 環境講演会	山梨県立文学館	平成28年11月29日
植月 学	山梨の遺跡からみた生活変遷史-動物骨が語る食生活の変化―	山梨学Ⅱ	山梨県立大学	平成28年12月26日
植月 学 金子 浩昌	東北中世城館における動物利用 ―青森県平川市大光寺新城跡から出土した動物遺体―	日本動物考古学会第4回大会	鳥取市青谷町総合会館	平成28年6月18、19日
海老沼真治	武田氏滅亡後の家臣の動向	武田二十四将展 記念講演会	山梨県立博物館	平成28年5月15日
海老沼真治	笛吹市の中世―武田氏の足跡を探る―	平成28年度スコレー大学	八代総合会館	平成28年6月23日
海老沼真治	小笠原氏の発祥と変遷	平成28年度山梨学講座 やまなし地域探訪	山梨県生涯学習推進センター	平成28年7月7日
海老沼真治	御一門衆 武田信繁・信康を中心に	第5回恵林寺講座	恵林寺	平成28年10月8日
小畑 茂雄	山梨近代人物館と郷土の先人たち	山梨県公共図書館協会 平成28年度第1回地域資料研究部会	山梨県庁防災新館 401会議室	平成28年7月6日
小畑 茂雄	甲州文庫と郷土研究 ―功刀亀内の功績を振り返る―	山梨近代人物館 平成28年度第6回教育普及事業	山梨県庁別館正庁	平成28年9月10日
小畑 茂雄	山梨県の歴史 明治以降の水害―明治40年の大水害を中心に―	平成28年度 スコレー大学 「笛吹史学」～太古から現在へ～	笛吹市役所八代総合会館	平成28年10月27日
小畑 茂雄	山梨が生んだ「地下鉄の父」 早川徳次	甲府城下町を語る会 第8回学習会	山梨県男女共同参画推進センター（びゅあ総合）	平成29年1月21日
小畑 茂雄	度重なる水害 ～治山治水から見る山梨～	平成28年度 山梨学講座「時代で読み解く山梨の1ページ」	山梨県生涯学習推進センター交流室	平成29年2月7日
近藤 暁子	彫刻に表現された富士山信仰	地域交流センター・山梨県生涯学習推進センター共催「富士山の文化と自然を探る」	山梨県生涯学習推進センター	平成29年2月2日
近藤 暁子	甲斐の木喰 その作仏と足跡をたどる	西都市観光協会企画広報専門部会文化講演会	宮崎県立西都原考古博物館	平成29年2月25日
西願 麻以	山梨における文化財防災の取組 -火山噴火時の影響の考察と減災対策の一提案-	文化財保存修復学会第38回大会	東海大学	平成28年6月25日
西願 麻以	山梨における文化財防災を考える	ミュージアムかいネットワーク会議	山梨県立博物館	平成28年9月29日
西願 麻以	谷村城下町と近世における金属利用	山梨県埋蔵文化財センターシンポジウム「甲斐国の近世町方について―谷村城発掘調査成果を中心として―」	山梨県立図書館	平成28年10月10日
西願 麻以	展覧会「ずっとずっとふるさと陸前高田一心に生きる『たからもの』―」ギャラリートーク	シンポジウム「よみがえる文化財と博物館の復興」	陸前高田市コミュニティホール	平成28年11月27日
中野 賢治	古文書講座―入門編―	甲斐市歴史講座	甲斐市竜王北部公民館	平成28年6月22日
中野 賢治	幕末維新期の笛吹市域	笛吹市スコレー大学	笛吹市役所八代総合会館	平成28年8月25日
中野 賢治	学芸員という仕事	キャリア教育推進支援事業	韭崎高校	平成28年10月26日
西川 広平	戦国乱世の生き残り術	清新公民館文学歴史講座	相模原市清新公民館	平成28年5月14日
西川 広平	富嶽三十六景と富士山信仰	世界遺産 富士山講座	富士山世界遺産センター	平成28年7月16日
西川 広平	武田と真田 武将たちの戦国乱世（1）	峡南の歴史と文化を学ぶ会	富士川町鯉沢福祉センター	平成28年9月17日
西川 広平	武田と真田 武将たちの戦国乱世（2）	峡南の歴史と文化を学ぶ会	富士川町鯉沢福祉センター	平成28年11月5日
西川 広平	甲斐源氏と源頼朝	山梨県立考古博物館シンポジウム	岡島ローヤル会館	平成28年11月13日
西川 広平	16世紀大井俣窪八幡神社における井堰の築造について	山梨郷土研究会・武田氏研究会研究報告	岡島ローヤル会館	平成28年12月3日
丸尾 依子	集団移住をめぐる住民意識とその変化―八丈小島鳥打村の事例から―	成城大学 成城学Ⅰ	成城大学	平成28年5月31日
丸尾 依子	山梨の葡萄と葡萄酒	ことぶき勤学院 甲府教室	山梨県立博物館	平成28年11月21日
丸尾 依子	民俗芸能解説	県民文化祭「伝統文化の祭典」	コラニー文化ホール	平成29年2月4日
丸尾 依子	ブドウとワインをめぐる歴史と文化―山梨県の峡東地域を中心に―	日本ワイン造り手の会	東京大学農学部弥生講堂	平成29年2月12日
丸尾 依子	集団離村による移住者を取りまく関係性	地域社会における関係性の変容に関する基礎的研究	成城大学民俗学研究所	平成29年3月24日

■県立博物館館内研究会

開催なし

③刊行物

名 称	発 刊 日	体 裁
『山梨県立博物館総合評価報告書 ―開館10周年年度目までにおける評価結果―』	平成29年 6 月26日	A 4 版、24頁
『山梨県立博物館研究紀要』第11集	平成29年 3 月29日	A 4 版、58頁
企画展「医は仁術」公式ガイドブック	平成26年 4 月30日	変形版 155頁 (発行 TBSテレビ)
企画展「葡萄と葡萄酒」展示図録	平成28年10月 8 日	B 5 変形版 160頁
企画展「ブータン」展示図録	平成28年 5 月	B 5 変形版 223頁 (発行 東映)
シンボル展「よみがえる、ふるさとの宝たち―3. 11被災資料の再生―」パンフレット	平成28年 6 月 4 日	A 4 版 4 頁
シンボル展「近世甲州医人伝」パンフレット	平成28年 7 月16日	A 4 版 4 頁
シンボル展「浄土憧憬 人々があこがれ続けた極楽浄土とのかたち」パンフレット	平成29年 1 月28日	A 4 版 4 頁

第3章 資料の収集・保管・活用

(1) 資料収集の方針

①資料収集の方針

山梨県立博物館における資料収集は、博物館の基本テーマである「山梨の自然と人」に関わるものを中心とする（山梨県立博物館の資料収集及び資料・情報の活用に関する要綱）。具体的には、以下の性格を有する資料を収集の対象とする。

- ①絵画、彫刻、工芸品、書籍、典籍、古文書その他の有形の文化的所産で山梨県にとって歴史上または芸術上価値の高いもの並びに考古資料及びその他の学術上価値の高い歴史資料。
- ②衣食住、生業、信仰、年中行事等に関する風俗慣習、民俗芸能及びこれらに用いられる衣服、器具、その他の物件で県民の生活推移の理解のために欠くことのできないもの。
- ③言葉、音楽、民間伝承、工芸技術等の無形のもので山梨県の文化の理解に欠くことのできないもの。
- ④動物、植物及び地質鉱物で山梨県にとって前の項目と深い関わりのあるもの。

収集の対象とする資料のうち、その収集が困難なものについては、当該資料に係る模型、模造、模写、複製若しくは当該資料に関する図書、文献、調査資料その他必要な資料を収集することとしている。

収集にあたっては、上記要綱のほか「山梨県立博物館の資料収集に関する要領」に従って収集を進めている。

②資料・情報委員会

資料の収集の適否等について審議し、収集した資料、情報の活用について協議する「資料・情報委員会」を設置、開催している。

委員会は、以下の委員により構成されており、歴史、考古、民俗、美術工芸、情報工学等に関する高度な専門的知見を有する者の中から、山梨県立博物館長が選任している。

■資料・情報委員会委員名簿（五十音順、敬称略）

資料・情報委員会委員

氏 名	職 名	専門分野
新井 勝紘	元専修大学教授	近現代史
小島 孝夫	成城大学教授	民俗学
笹本 正治	長野県立歴史館館長	中世史
鈴木 卓治	国立歴史民俗博物館教授	情報工学
鈴木麻里子	山梨県文化財保護審議委員	美術史（彫刻）
内藤 正人	慶應義塾大学教授	美術史（絵画）
新津 健	元山梨県埋蔵文化財センター所長	考古学
西村慎太郎	国文学研究資料館准教授	近世史

■平成28年度の資料情報委員会開催状況

- ・平成28年7月27日（水） 第22回委員会を開催
10件の収集候補資料を審議した。
- ・平成29年2月3日（金） 第23回委員会を開催
16件の収集候補資料を審議した。

(2) 資料の収集

平成28年度に収集した資料は、次表のとおりである。

■購入

	資 料 名	特 徴	制 作 期	員数
1	たけだかつよりしよじょう 武田勝頼書状 (8月20日付、専柳斎あて)	武田勝頼が上杉景勝の家臣山崎専柳斎（秀仙）に対し、勝頼の駿河出陣等の様子を景勝に伝えてもらうよう依頼した文書。	天正7年 (1579)	1通

2	しょうとくたいしきくこまとがくづ 聖徳太子黒駒登岳図	聖徳太子が甲斐国から献上された黒駒にまたがって、都から富士まで飛んだという「甲斐の黒駒」伝説が描かれている。上中下の三段にわたって異時同図に描かれ、上部には日月が配されている。	室町時代写	1幅
3	びっとらぶどうしゅだいはんばい ビットル葡萄酒大販売 (豊原国周 筆)	葡萄酒販売店の名が下部に連なる、錦絵広告。本作は、版元と劇場が提携して興行の前に出版し、宣伝効果を狙ったものと考えられる。なお、作者の豊原国周は、幕末から明治にかけて活躍した浮世絵師で、美人画や役者絵を得意とした。	明治23年 (1890)	3枚続 1点
4	つきひやくし たけだしんげん 月百姿 武田信玄 (月岡芳年 筆)	作者の芳年は、幕末から明治にかけて人気を博した浮世絵師の一人。「月百姿」は、芳年が晩年に手がけた100枚からなる揃物であり、月にちなんだ和漢の物語や説話が題材となっている。なお、本作には、三保の松原から富士を臨む武田信玄の姿があらわされている。	明治19年 (1886)	1点
5	しんぱいさんじゅうろくかいせん 新形三十六怪撰 仁たつねだほくらちゅうにきいきをみるぞ 仁田忠常洞中に奇異を見る図 (月岡芳年 筆)	「新形三十六怪撰」とは、妖怪や幽霊の登場する古事や伝説を題材とした芳年の揃物錦絵。全36点からなる本シリーズの内、本作は仁田忠常が、二代將軍頼家の命により、富士山麓の「人穴」を探る様子が描き出されている。	明治23年 (1890)	1点

■寄贈

	資 料 名	特 徴	制 作 期	員数
1	おおもりけしりょう 大森家資料	近世後期の儒学者・大森快庵の子孫の家に伝えられた資料。梁川星巖や辻風外など文人たちから快庵宛ての書状50通あまりを卷子にしたものと、明治10～20年代に東京大学助教授・第一高等中学校教諭・特許局審査官などを歴任した数学者・大森俊次への辞令など56点からなる。	江戸時代～ 明治時代	卷子2巻 文書50点
2	わかおいっぺいしりょうのごばん 若尾逸平使用の碁盤	甲州財閥の中心人物である若尾逸平が使用した碁盤（蓋付き）・碁石一式。蓋の内側に、本人の手と思われる「明治貳拾年亥貳月求之若尾逸平」の記載がある。附属品として若尾勤農部所属組合功労賞盃と、第5回内国勸業博覧会二等賞牌メダルがある。	明治20年 (1887)	3点
3	れいきゅうしゃ 霊柩車	甲府市下曾根区（旧中道町）が所有する霊柩車。区内の組織である下曾根信用購買組合によって制作・購入された。形状は大八車式で、大八車の上に棺を納める宮殿を据える。地区内の記録より、昭和4年から6年の間に制作されたと考えられる。平成13年に火葬場ができてからは使用されなくなった。	昭和4～6年 (1929～31)	1台
4	わしせいゆたん 和紙製油単	繭の出荷や保管のために使用された袋。「土屋定造商店」（現在の甲府商工会議所付近に所在）の名が入る。所有者の祖父である橋田民司氏（旧境川邑石橋）が購入したものを、戦後、所有者母が婚家において養蚕を営むために譲り受けたと伝わる。	昭和初期か	1枚
5	なんぶつこうようぐいっしき 念仏講用具一式	北杜市明野町上神取の道上地区において組織された念仏講の用具。本資料は、表紙に「百番御詠歌」を記した複数の帳面と、鉦、鐘木、数珠などがひとつの木箱に収められている。集落内の物置で保管されていたが、講が解体し不要となった。	明治32～ 昭和57年 (1899～1982)	1式
6	しもじょうみなみむららのけしりょう 下条南割村 千野家資料	巨摩郡下条南割村（韮崎市）で代々村役人を、明治には龍岡村の戸長を務めた千野家に伝えられた資料。龍岡村戸長時代に使用した村印3点。昭和58年に県立図書館に寄贈され、平成17年に県立博物館に保管転換された文書群「千野家文書」と一体をなすもの。	明治時代 (19世紀)	3点
7	やまなしけんかいたくぎょうせいしりょう 山梨県開拓行政資料	山梨県の戦後の開拓行政に関する資料。山梨県内各地の開拓地に関する調査・農地開拓・補助金に関する行政資料や文献、写真類からなる。	昭和時代 (戦後)	約100点
8	ぐんたいちやう きしやう 軍隊手帳・徽章	1930年代に使用・発行された軍隊手帳・青年訓練手帳や満州事変（満州国）関係の徽章・メダル類。	昭和時代 (戦前)	7点
9	やつしちぐんいしむらひらおかけしりょう 八代郡石村平岡家資料	郡中惣代や長百姓、戸長を務めた八代郡石村平岡家の資料。藤井・上岩崎・石・千米寺・地藏堂・一宮村の水論裁許絵図、学校建設など戸長の事績に関する資料、生糸売買鑑札などからなる。	江戸時代～ 明治時代	7点
10	いいだともおけしりょう 飯田知雄家資料	国府村（笛吹市）で薬種問屋、釣具屋、その後医者も営んでいた飯田家に伝わる文書群。医療や民間療法に関わる記録の他、農法についても詳しい。	江戸後期～大正	2,220点
11	さいとうふくおししりょう 齊藤幹夫氏収集資料	沢登（南アルプス市）で教員を務めていた齊藤幹夫氏の収集資料。幹夫氏の父雅寛氏の日記やメモ、および幹夫氏の収集した典籍からなる。日記は昭和18年～20年頃、メモは昭和8年～20年頃の内容で、山梨における戦時期の経済・思想統制のありようを示す重要な資料といえる。典籍類は雪国越後の生活を伝える『北越雪譜』や『十八史略』など一般に流通していた刊本をはじめ、幹夫氏が使用していた『戦時学徒必携』など、多様な内容を含んでおり、そのこと自体が当該期・当該地域における知識人の知的関心と時代状況の関係を考える手がかりを与えてくれる。	19～20世紀 (江戸後期～ 戦中期)	26点

12	むらまつ(きだふみ)けしりょう 村松(定史)家資料	代々市川大門村の村役人を務めた村松与左衛門家の家伝資料と、同家出身で、戦前から戦後にかけて郷土史家として活躍した村松志孝(蘆洲、1874-1974)の関連資料・写真類が中心。村松与左衛門家は市川大門の紙漉を統括した七つの家の一つで、その家伝資料には御用紙の進上や紙の売り捌きに関する資料が多数存在し、市川における紙の生産と貢納・流通のあり方を示す資料として極めて貴重である。村松志孝関連資料としては、武田信玄や勝頼の書状、菊川英山筆の肉筆武田信玄像など志孝の収集資料のほか、志孝がさまざまな相手先から受け取った書簡、志孝が用いていた眼鏡や志孝と息子定孝による写真などの周辺資料が存在し、こちらも近代における山梨の歴史研究史を語る非常に重要な資料といえる。	16～20世紀 (戦国～現代)	約3,000 点
13	じゅういちやのぐちけしりょう (こもんじょるい) 十一屋野口家資料 (古文書類)	甲府柳町で酒屋を営んでいた「十一屋」こと野口家の家伝資料。酒屋・札差などの経営資料と、歴代当主宛の書簡が中心。経営書類には膨大な数の帳簿類が含まれており、それぞれに東西南北の符丁がつけられている。今後の整理により、これらがかつて蔵の中で置かれていた状況もある程度復元できると考えられ、甲府の商家のあり方を立体的に復元することができる可能性がある。また寛政年間以降、歴代の野口家当主が各地とやりとりした書簡類が多数存在し、商取引を中心とした甲府と近江など各地との交流の実像を知ることができる。甲府市中にありながら、奇跡的に空襲を免れて現代に伝えられた商家の資料群であり、質量ともに最大級のものといえる。なお野口小嶺の作品など、かつて同家に所蔵されていた資料の一部は県立美術館に「十一屋コレクション」として寄託されている。	18～20世紀 (江戸中期～昭和初期)	約12,000 点
14	やなぎまちにちようめどうそじんさいれいようぐ 柳町二丁目道祖神祭礼用具 じゅういちやのぐちけしりょう (こもんじょるい) (十一屋野口家所蔵)	江戸時代末期に制作・使用された甲府柳町二丁目の道祖神祭礼用具である。	江戸時代末期以降か	20点
15	1971年 シャトー・メルシャン 甲州	昭和46(1971)年にシャトー・メルシャンが醸造した、甲州種を用いた白ワイン。ラベルに「甲州」と原料ブドウ名を記したのは、本製品が初めてであるとされる。	昭和46年 (1971)	1点

■ 寄託

	資 料 名	特 徴	制 作 期	員数
1	たけだのぶつなせいさつ 武田信縄制札	甲斐国守護武田信縄(武田信玄の祖父)が石橋・三柵(笛吹市)の熊野神社に出した制札。神社では何事も別当の指示に従うこと、神社の森・林での狼藉禁止を命じている。	明応5年 (1496)	2点
2	さかもとけもんじょ 阪本家文書	小佐手村(甲州市)の村役人阪本家の家伝資料。享保元(1716)年から明治20(1887)年頃の土地売券および手継証文と、幕末期の村方騒動に関わる訴状などからなっており、近世中期から近代初期にかけての土地移動・集積の様子や村政のあり方を知ることができる。また質地の請け戻しに際して、樹木については全て、竹については種竹のみを残して伐採して引き渡すという内容の資料が含まれており、当該地域における特殊な請戻慣行の存在を示す資料としても注目される。	18～19世紀 (江戸中期～明治初期)	58点
3	くりはらけもんじょ 栗原家文書	身延町八木沢栗原家に伝来した文書群で、富士講の一派である大我講に関わる資料を多く含む。	江戸時代	22点
4	おちゅうどうおおさわむらなかむらけしりょう 御中道大沢室中村家資料	御中道に所在する大沢室の古家主中村氏に伝わっている巡拝者名簿(昭和19～51年)やゴム印。他に氏が収集した古銭、須走口御室神社で使用されていた焼印なども含む	大正～昭和時代	72点
5	しずめけしりょう 鎮目家資料	笛吹市春日居町の鎮目家に伝来した資料群。安永2年(1773)から明治前期に成立した古文書・系図等からなる。	江戸期～明治期	31点

(3) 資料の整理・目録(データ)化

平成28年度は、新規収集した資料の整理に加え、既存資料のデータ修正3,066点および未整理および新規収集資料のデータ作成45点を行った。また、収集資料を目録(データ)化する作業を進め、登録データの公開作業も随時進めている。

■ 資料の整理

新規に収集した未整理の資料等について、目録作成、保管容器への収納、ナンバリングを行う作業である。平成28年度は、引き続き職員による作業を進めているほか、9～11月、1～3月の2回整理作業員を雇用し、既存資料・新規収集資料の整理を実施した。

■ 収蔵資料のマイクロ化・デジタル化

県立図書館から移管した資料のうち、利用頻度が高い「甲州文庫」については、利便性を高めるため、平成16～17年度事業としてマイクロフィルムによる撮影、デジタル画像の作成を行い、全体の約9割が完

了した。残りの資料については、さらに18～19年度の2か年でマイクロ化・デジタル化を実施した。

本事業によって、甲州文庫資料のうち、古文書・図書・新聞雑誌類については、ほぼすべての資料のデジタル画像を公開した。

撮影点数：23,019点（510,518コマ）

■図書資料のデータ登録

収集した図書・雑誌類のデータ登録を、職員により随時行っている。平成29年3月31日現在の登録件数は45,813点となっている。

（4）資料の修復・管理

①資料の修復

■修復資料

- 1.「法然上人絵伝」、絹本着色、鎌倉時代（14世紀）、2幅 国指定重要文化財
154.1×110.4cm

■資料の重要性

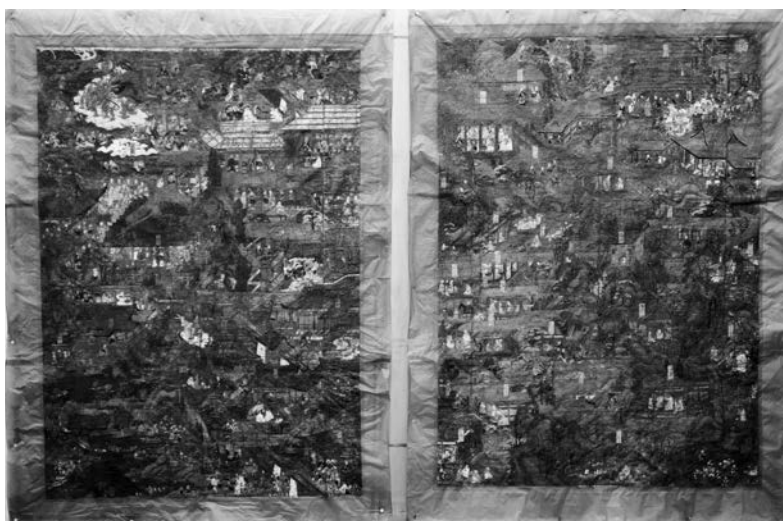
- ・法然（浄土宗開祖）の生涯を描いた大画面の掛軸二幅で、かつては甲州市勝沼町等々力の万福寺に伝来していたもの。制作年代は鎌倉時代末期（14世紀）であり、掛幅形式の法然上人絵伝としては、国内最古級のもので、緻密な描写と発色のよい顔料が濃密な画面を作り上げており、中世の景観や風俗が丁寧に描かれている点も価値が高い。

■修復者

- ・株式会社 岡墨光堂 京都府京都市中京区
（修復作業所：京都国立博物館文化財保存修理所〈京都市東山区茶屋町527〉）

■修復の内容

- ・修復前の状況は、本紙全体に汚れの付着、絵の具の剥離や剥落が見られた。また、本紙料絹の欠失が全体に見られ裏彩色が露出し、本紙中央の欠失面積が非常に大きいため本紙が断片化した状態となっている。
- ・本紙全体に横折れが発生しており、折れ山の部分には亀裂が進行しており、下軸の歪みが原因と思われる、縦方向の折れ皺も多数見られ、表具金具の影響から、表装裏面に擦れを起こしている状態であった。
- ・修理2年目である本年度は、前年度に決定した方針に従い、本紙旧肌裏紙・補修絹を除去する作業を引き続き行うとともに、本紙欠失箇所にも裏より新たに補絹を行い、さらに肌裏を打つ作業を行った。
- ・その後増裏打を行い仮貼りし、補絹部分の補彩を進めた。



肌裏打終了後の本紙

②資料の保存環境管理

博物館では、資料を後世に伝えるために高いレベルで環境管理を行っている。これは、資料の物理的、化学的、生物学的な劣化を防ぐためである。以下に、管理項目とその内容について示す。

■温湿度管理

山梨県立博物館では文化財の収蔵・展示のため、精度の高い温度・湿度管理を行っている。収蔵庫は24時間空調を行い、展示室については深夜電力による蓄熱時間を除く間（8時～22時）、空調を行っている。これらの管理は中央監視室にて監視し、毛髪式自記記録計及びデータロガーによる温度・湿度の計測を行っている。

展示ケースについても、エアタイトケースと呼ばれるケースについては調湿剤を使用して湿度のコントロールを行うとともに、毛髪式自記記録計、データロガーによる温度・湿度の計測を行っている。

■空気質管理

空気質については、化学吸着フィルターと呼ばれるフィルターを収蔵庫、展示室の空調設備に設置し、外気及び循環気に含まれる有害ガスの除去を行っている。

■照明

館内の照明のうち収蔵庫及び展示室内の照明には紫外線が極力発生しないものを用いている。特に紫外線が多く発生する蛍光灯は、美術・博物館用と呼ばれる紫外線吸収膜付の高演色形の蛍光灯を使用している。また、他の照明では各種ハロゲンランプを用いているほか、一部はLEDスポットライトを試験的に導入している。

また、照度は資料の材質や状態に合わせて管理を行っており、浮世絵や染織品のような非常に脆弱なものでは80ルクス以下、土器や金属器等は150ルクス程度の照明を行っている。

■生物被害管理

一時収蔵庫での燻蒸は、資料収集の関係上実施しなかった。資料個別に対する燻蒸については適宜燻蒸庫で行った。

(5) 資料の活用

山梨県立博物館では、収集した貴重な資料を後世に残し、将来を見通した利用を保障することを資料取り扱いの基本と考えている。保存に十分配した上で、資料を公開し、県民、博物館利用者の学習や調査研究等に活用するために、資料、情報の提供を行っている。

利用者の利便性を図るため、平成20年6月1日から開始した即日閲覧は、利用者に好評であり、平成28年度は53件170点を提供した。また、従来からの事前申請による原資料閲覧が、古文書等を中心として47件3,904点あった。

撮影は展示図録への掲載、調査研究などの目的で30件3,819点あり、書籍等への掲載、テレビ番組での使用などの資料写真の貸出は、199件744点となっている。

また、県内外の博物館等での展示利用のために、6件128点の館外貸出を行った。

■平成28年度歴史資料等利用状況

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
歴史資料等 即日閲覧	件数	7件	7件	3件	3件	5件	4件	7件	7件	2件	4件	2件	2件	53件
	点数	10点	40点	31点	3点	12点	4点	27点	14点	3点	8点	3点	15点	170点
歴史資料等閲覧	件数	3件	3件	5件	2件	4件	7件	6件	5件	3件	5件	2件	2件	47件
	点数	103点	18点	30点	9点	16点	838点	34点	17点	10点	1320点	9点	1500点	3904点
歴史資料等撮影	件数	3件	3件	2件	2件	3件	2件	4件	3件	0件	5件	2件	1件	30件
	点数	103点	18点	2点	9点	15点	808点	23点	13点	0点	1320点	9点	1499点	3819点
未登録歴史資料	照会	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
	複写	0点	0点	0点	0点	0点	0点	0点	0点	0点	0点	0点	0点	0点
歴史資料等使用 (フィルム使用等)	件数	14件	12件	24件	11件	22件	16件	19件	14件	17件	13件	20件	17件	199件
	点数	20点	18点	232点	28点	74点	52点	39点	42点	41点	18点	149点	31点	744点
歴史資料等貸出	件数	1件	0件	0件	1件	0件	1件	2件	1件	0件	0件	0件	0件	6件
	点数	8点	0点	0点	96点	0点	2点	19点	3点	0点	0点	0点	0点	128点

第4章 展 示

(1) 常設展示

平成28年度の常設展示は、年間6回の展示替えを行ない、資料の保存に対応するとともに、展示期間ごとにテーマを設定して、来館者に親しみやすい展示内容とすることを図った。来館者の循環を促すよう図った。

■展示期間とテーマ

①平成28年2月24日（水）から平成28年4月25日（月）まで

展示テーマ「山梨の春は、桃と桜と信玄公」

②平成28年4月27日（水）から平成28年6月27日（月）まで

展示テーマ「災害に向き合う ―山梨の災害と人々―」

③平成28年6月29日（水）から平成28年8月22日（月）まで

展示テーマ「富士は日本一の山」

④平成28年8月24日（水）から平成28年10月24日（月）まで

展示テーマ「資料で巡る山梨の旅」

⑤平成28年10月26日（水）から平成28年12月19日（月）まで

展示テーマ「山梨の豊かな食文化」

⑥平成28年12月21日（水）から平成29年2月20日（月）まで

展示テーマ「お正月は博物館で初詣」

⑦平成29年2月22日（水）から平成29年4月17日（月）まで

展示テーマ「山梨の春は、桃と桜と信玄公」

- ・時代については、複製品は原資料の製作年代を記した。
- ・所蔵者については、複製品は（ ）内に原資料所蔵者を記した。
- ・指定については、●は国宝、◎は国指定重要文化財、○は県指定文化財、◇は市町村指定文化財とした。
- ・絵画・古文書等、脆弱な資料の展示期間が複数にわたる場合は、その都度頁替え、巻替などを行なっている。

【出品資料一覧】

資 料 名	時 代	所 蔵 者	指定	展示期間
自然の森の中で				
桂野遺跡渦巻文土器	縄文中期	笛吹市教育委員会	○	①②③④⑤⑥⑦
原町田遺跡出土縄文土器	縄文中期	山梨県立考古博物館		①②③④⑤⑥⑦
縄文土器片、石器	縄文中期	山梨県立考古博物館		①②③④⑤⑥⑦
甲斐の誕生				
甲斐国分寺瓦(鬼瓦)	奈良時代	笛吹市教育委員会		①②③④⑤⑥⑦
甲斐国分寺瓦(軒丸瓦)	奈良時代	笛吹市教育委員会		①②③④⑤⑥⑦
甲斐国分寺出土墨書土器	奈良時代	笛吹市教育委員会		①②③④⑤⑥⑦
刻書土器「甲斐国山梨郡大野郷」(複製)	奈良時代	山梨県立博物館(原資料 佐久市教育委員会)		①②③④⑤⑥⑦
刻書土器「甲斐国山梨郡表門」	奈良時代	甲府市教育委員会	○	①②③④⑤⑥⑦
寺本庵寺 瓦	白鳳時代	笛吹市教育委員会	○	①②③④⑤⑥⑦
天狗沢瓦窯跡 瓦	白鳳時代	甲斐市教育委員会	○	①②③④⑤⑥⑦
平城京出土木簡 馬司食糧伝票木簡①(複製)	奈良時代	山梨県立博物館(原資料 奈良文化財研究所)		①②③④⑤⑥⑦
平城京出土木簡 馬司食糧伝票木簡②(複製)	奈良時代	山梨県立博物館(原資料 奈良文化財研究所)		①②③④⑤⑥⑦
平城京出土木簡 馬司食糧伝票木簡③(複製)	奈良時代	山梨県立博物館(原資料 奈良文化財研究所)		①②③④⑤⑥⑦
平城京出土木簡 習書・戯画木簡(複製)	奈良時代	山梨県立博物館(原資料 奈良文化財研究所)		①②③④⑤⑥⑦
平城京出土木簡 山梨郡貢進物付札木簡①(複製)	天平宝字6年(762)	山梨県立博物館(原資料 奈良文化財研究所)	◎	①②③④⑤⑥⑦
平城京出土木簡 山梨郡貢進物付札木簡②(複製)	天平宝字6年(762)	山梨県立博物館(原資料 奈良文化財研究所)	◎	①②③④⑤⑥⑦
平城京出土木簡 山梨郡貢進物付札木簡(複製)	天平宝字8年(764)	山梨県立博物館(原資料 奈良文化財研究所)		①②③④⑤⑥⑦
甲斐国印(推定復元)	奈良時代	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
正倉院文書「甲斐国司解」(複製)	天平宝字5年(761)	山梨県立博物館(原資料 正倉院宝物)		①②③④⑤⑥⑦
東畑遺跡金銅仏	奈良時代	甲府市教育委員会	○	①②③④⑤⑥⑦
甲斐の黒駒				
大塚古墳出土横板板鋌留短甲(複製)	古墳時代	山梨県立博物館(原資料 市川三郷町教育委員会)	○	①②③④⑤⑥⑦

資料名	時代	所蔵者	指定	展示期間
狐原遺跡 焼印	平安時代	上野原市教育委員会		①②③④⑤⑥⑦
御崎古墳出土馬具	古墳時代	笛吹市教育委員会	○	①②③④⑤⑥⑦
塩部遺跡 馬上顎歯	古墳時代	山梨県立考古博物館		①②③④⑤⑥⑦
伝豊富村 衝角付冑(複製)	古墳時代	山梨県立博物館(原資料 東京国立博物館)		①②③④⑤⑥⑦
伝豊富村 肩庇付冑(複製)	古墳時代	山梨県立博物館(原資料 東京国立博物館)		①②③④⑤⑥⑦
天神のこし古墳出土大刀、鉄鏃	古墳時代	笛吹市教育委員会		①②③④⑤⑥⑦
寺の前古墳出土鉄鏃	古墳時代	笛吹市教育委員会		①②③④⑤⑥⑦
天神のこし古墳出土金環	古墳時代	笛吹市教育委員会		①②③④⑤⑥⑦
狐塚古墳出土馬具	古墳時代	笛吹市教育委員会		①②③④⑤⑥⑦
寺の前三号墳出土柄頭	古墳時代	笛吹市教育委員会		①②③④⑤⑥⑦
寺の前古墳出土馬具	古墳時代	笛吹市教育委員会		①②③④⑤⑥⑦
平城京出土木簡 通行証明木簡(過所木簡)(複製)	奈良時代	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
正倉院文書「駿河国正税帳」(複製)	天平10年(738)	山梨県立博物館(原資料 正倉院宝物)		①②③④⑤⑥⑦
水に取り組む				
雨乞いの仏像		清水寺		①②③④⑤⑥⑦
石尊祭の藁束	平成14年(2002)	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
測量器(複製)	江戸時代	山梨県立博物館(原資料 個人)		①②③④⑤⑥⑦
宮沢中村遺跡網代護岸	鎌倉時代	山梨県立考古博物館		①②③④⑤⑥⑦
御幸祭川除の石	平成15年(2003)	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
武田家朱印状(桑原家資料)(複製)	天正3年(1575)	個人	○	①②③④⑤⑥⑦
釜無川氾濫の図(複製)		長遠寺		①②③④⑤⑥⑦
木製人形(甲府市塩部遺跡出土)	平安時代	山梨県立考古博物館		①②③④⑤⑥⑦
小物成山へ水神勧請願一札(甲州文庫)	文化4年(1807)	山梨県立博物館		①②③④⑤
新版出水くどき(甲州文庫)	江戸時代	山梨県立博物館		①②③④⑤
信玄堤絵図(保坂家文書)	文政7年(1824)	個人	◇	①
在方御普請仕形大概(甲州文庫)	宝暦4年(1754)	山梨県立博物館		①
武田家朱印状(保坂家文書)	永禄3年(1560)	個人	○	①
有野村堤絵図(千野家文書)	江戸時代	山梨県立博物館		②
有野村堤切普請人足差出村々高書上(甲州文庫)	承応3年(1654)	山梨県立博物館		②
武田家朱印状(保坂家文書)	永禄6年(1563)	山梨県立博物館	○	②
富士山麓絵図(甲州文庫)	明治15年(1882)	山梨県立博物館		③
下条南割村絵図(千野家文書)	江戸時代	山梨県立博物館		③
甲斐国絵図(甲州文庫)	江戸時代	山梨県立博物館		④
和歌・俳句等書上(斎藤家資料)	延享5年(1748)	山梨県立博物館		④
宮脇村者共国府村鶴遣い打擲不当の始末一件済口証文(甲州文庫)	文化13年(1816)	山梨県立博物館		⑤
裏見寒話 巻三(甲州文庫)	宝暦2年(1752)	山梨県立博物館		⑤
下条南割村堤絵図(千野家文書)	弘化5年(1848)	山梨県立博物館		⑥
普請目論見鑑	江戸時代	山梨県立博物館		⑥⑦
四方津村四ヶ村組合牛雨乞に付諸入用控(甲州文庫)	天保10年(1839)	山梨県立博物館		⑥⑦
下条南割村周辺堤防絵図面(千野家文書)	江戸時代	山梨県立博物館		⑦
武田家朱印状(保坂家文書)	天正5年(1577)	山梨県立博物館	○	⑦
戦国からのメッセージ				
勝山古記	江戸時代	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
筒粥神事の道具	平成17年(2005)	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
平成28年度筒粥占標(小室浅間神社)	平成28年(2016)	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥
南松院殿十七年忌香語(南松院資料)	天正10年(1582)	南松院	○	①
徳川家康禁制(南松院資料)	天正10年(1582)	南松院	○	②
甲陽軍鑑(甲州文庫)	江戸時代	山梨県立博物館		③
武田家過所(桑原家文書)	永禄3年(1560)	山梨県立博物館	○	④
武田家朱印状(桑原家文書)	永禄3年(1560)	山梨県立博物館	○	④
織田信長禁制(三井家資料)	天正10年(1582)	個人	◇	⑤
上杉景勝判物(市河家文書)	室町～江戸	山梨県立博物館	○	⑥
今川家朱印状(森家文書)	天文18年(1549)	個人		⑦
今川義元判物(森家文書)	天文21年(1552)	個人		⑦
平成29年度筒粥占標(小室浅間神社)	平成29年(2017)	山梨県立博物館		⑦
山に生きる				
林業の道具を象った小正月のツクリモノ	現代	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
甲州金(一分金 甲州文庫)	江戸時代	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
大鋸	昭和時代	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
枅・焼き鍬	明治以降	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
焼畑衣装(再現品)	昭和時代	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
甲斐叢記 前輯二	嘉永4年(1851)	山梨県立博物館		①②③⑤⑥⑦
材木伐出図巻	江戸時代	山梨県立博物館		①
田辺伊織先祖書(田辺家資料)	寛文3年(1791)	山梨県立博物館	○	①
漣留日限出入に付吟味下げ願書(甲州文庫)	文化6年(1809)	山梨県立博物館		①
河内領佐野山小屋普請入札の注文(甲州文庫)	江戸時代	山梨県立博物館		①
凍解大洪水山崩に付御注進状(樫山村文書)	宝暦10年(1760)	山梨県立博物館		②
河内領佐野山小屋図面(甲州文庫)		山梨県立博物館		②③
甲陽軍鑑(甲州文庫)	江戸時代	山梨県立博物館		②③

資料名	時代	所蔵者	指定	展示期間
市川大門村御運上紙入札書式	寛文9年(1669)	山梨県立博物館		②③
富士山裾野入会場伐木差当一札(甲州文庫)	慶応2年(1866)	山梨県立博物館		③
木品筏下げにつき十嶋番所通行願書(甲州文庫)	江戸時代	山梨県立博物館		④
並山日記 巻五(若尾資料)	大正5年(1916)写	山梨県立博物館		④
木品筏下げにつき十嶋番所通行願書(甲州文庫)	江戸時代	山梨県立博物館		④
江戸城西之丸御用検板(佐野家資料)	天保9年(1838)	山梨県立博物館		④
甲斐国金銀山石炭山々巡見日記(甲州文庫)	明治2年(1869)	山梨県立博物館		④⑤
紙漉出しの心得に付覚書(甲州文庫)	安政4年(1857)	山梨県立博物館		④⑤⑥
下芦川村産物取調帳(太田家文書)	明治6年(1873)	山梨県立博物館		⑤⑥
本栖村去申産物表(太田家文書)	明治6年(1873)	山梨県立博物館		⑤⑥
焼畑農事日記	大正時代	山梨県立博物館		⑤⑥
徳川家朱印状(田辺家資料)	天正10年(1582)	山梨県立博物館	○	⑥
武田家朱印状(田辺家資料)	永禄3年(1560)	山梨県立博物館	○	⑦
穴山信君判物(佐野家資料)	天正8年(1580)	個人		⑦
市川大門村御運上紙入札に付触書(甲州文庫)	延宝7年(1679)	山梨県立博物館		⑦
里にくらす				
煙草包装紙	明治22年(1889)	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
煙草庖丁	昭和	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
煙草箱	明治時代	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
千野村絵図(複製)	江戸(19世紀)	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
軍馬帽	昭和時代	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
馬ブラシ		山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
馬ブラシ		山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
草鞋		山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
草鞋		山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
馬草鞋		山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
おかぶと	平成17年(2005)	山梨県立博物館		①②③④⑤
キの神神札	現代	山梨県立博物館		①②③⑦
峡中紀行(甲州文庫)	明治30年(1897) 原本は宝永3年(1706)	山梨県立博物館		①②⑦
鎮目村山梨岡神社キ神来由記(甲州文庫)	慶応2年(1866)	山梨県立博物館		①②⑦
韓国扶餘出土 陽物形木簡(複製)	538年～576年	山梨県立博物館(原資料 韓国国立扶餘博物館)		①⑥
奈良田の小正月のツクリモノ	昭和時代	山梨県立博物館		①⑥
山の神の弓矢	現代	山梨県立博物館		①⑥
『風俗画報』(頼生文庫)	明治24年(1891)	山梨県立博物館		①⑥
ハイボコサン	平成17年(2005)	山梨県立博物館		①⑥
流し雛(上野晴朗氏収集資料)	現代	山梨県立博物館		①⑦
立雛(上野晴朗氏収集資料)	不明	山梨県立博物館		①⑦
押絵雛(山梨県教育委員会収集資料)	明治時代～昭和時代	山梨県立博物館		①⑦
「道祖神祭礼再開願」(武藤家文書)	天保11年(1840)	山梨県立博物館		①
大和耕作絵抄	大正4年(1915) 原本は元禄年間	個人		②
甲府買物独案内(甲州文庫)	嘉永7年(1854)	山梨県立博物館		②
甲府買物独案内(甲州文庫)	明治5年(1872)	山梨県立博物館		②
裏見寒話 巻五(甲州文庫)	宝暦2年(1752)	山梨県立博物館		②
初節句祝儀(市川家文書)	明治33年(1901)	山梨県立博物館		②
峡中紀行(甲州文庫)	明治30年(1897) 原本は宝永3年(1706)	山梨県立博物館		②
道祖神麦初穂覚控帳(西後屋敷区有文書)	天保10年(1839)	山梨県立博物館		③
文久2年石尊入用帳(篠原家文書)	文久2年(1862)	山梨県立博物館		③
富士山頂雷除守 他	江戸時代～明治時代	山梨県立博物館		③
四方津村四ヶ村組合雨乞に付諸入用控(甲州文庫)	天保10年(1839)	山梨県立博物館		③
貞享二年甲州中郡筋西油側村検地水帳	貞享2年(1685)	山梨県立博物館		③
市川文殊七夕祭打揚花火施主一覧記録(太田家文書)	江戸時代	山梨県立博物館		③
文久2年石尊花火勸化帳	文久2年(1862)	山梨県立博物館		③
『風俗画報』より甲州中牧村盆踊(甲州文庫)	明治23年(1890)	山梨県立博物館		③
金草鞋十二編身延山道中記	文政2(1819)年	山梨県立博物館		④
往来手形(上野晴朗氏収集資料)	江戸時代	山梨県立博物館		④
甲府ゑびす講煙火大会番組	昭和17年(1932)	山梨県立博物館		④
蛭子講入用覚(大木家文書)	安政6年(1859)	山梨県立博物館		④
秋葉三尺坊札(五味家文書)秋葉神社火災防護御札(太田家文書)	江戸時代	山梨県立博物館		④
秋葉山代参諸入用並見舞帳(太田家文書)	明治23年(1890)	山梨県立博物館		④
大嶽山那賀郡神社神札(大木家文書)大嶽山大権現神札	明治時代			④
西保下村出産見舞受納帳(西保下村武藤家文書)	文久1年(1861)	山梨県立博物館		⑤
もじり	大正時代以降	山梨県立博物館		⑤
アボ・ヘボ(上野晴朗氏収集資料)	昭和時代	山梨県立博物館		⑤
食初めの食器	平成24年	個人		⑤
大日本物産図会甲斐国白柿製之図	明治10年(1877)	山梨県立博物館		⑤
柿の皮むき(小林コレクション)	昭和時代	山梨県立博物館		⑤
婚礼用盃	明治時代以降	山梨県立博物館		⑤
「道祖神祭礼再開願」(西保下村武藤家文書)	天保11年(1840)	山梨県立博物館		⑥

資 料 名	時 代	所 蔵 者	指定	展示期間
ヒブセ(おやなぎ)	平成17年(2005)	山梨県立博物館		⑥
日本歳時記	貞享5年(1688)	個人		⑦
城下町の賑わい				
稲荷曲輪出土瓦	江戸時代(17世紀)	山梨県立考古博物館		①②③④⑤⑥⑦
甲府城跡出土鯉瓦(復元品)	江戸時代	山梨県立考古博物館		①②③④⑤⑥⑦
高札	明治時代	山梨県立博物館		①②③④
甲府上水木樋		甲府市水道資料館		①②③④⑤⑥⑦
輪宝	江戸時代(17世紀)	山梨県立考古博物館	○	①②③④⑤⑥⑦
人質曲輪出土桐文様瓦	室町時代(16世紀)	山梨県立考古博物館	○	①②③④⑤⑥⑦
本丸出土花菱紋瓦	江戸時代	山梨県立考古博物館	○	①②③④⑤⑥
簪(広瀬家資料)		個人		①②③④
武田晴信信玄像模本(甲州文庫)	明治5年(1872)	山梨県立博物館		①⑦
差出シ申一札之事(山宮祭礼での暴力事件につき詫状、古屋家文書)	明和3年(1766)	山梨県立博物館		①⑦
差上申詫一札之事(酒酔い不埒の儀につき詫状、甲州文庫)	嘉永7年(1854)	山梨県立博物館		①⑦
差出申一札之事(酒酔いのうゑ悪口乱妨につき詫状、渡邊家文書)	文久元年(1861)	山梨県立博物館		①⑦
差上申一札之事(万福寺・恵林寺内済につき)(甲州文庫)	明和7年(1770)	山梨県立博物館		①
信玄公二百五十年遠忌口上(甲州文庫)	文化15年(1818)	山梨県立博物館		①
信玄公三百年遠忌化縁簿(甲州文庫)	明治4年(1871)	山梨県立博物館		①
絵本信玄一代記(甲州文庫)	寛政2年(1790)	山梨県立博物館		①
武田晴信信玄像模本(甲州文庫)	明治5年(1872)	山梨県立博物館		①
武田信玄公以来甲斐国御領主代々鑑(檜峰神社武藤家文書)	安永2年(1774)	山梨県立博物館		①
甲陽武祖信玄公流武翼覚書集(甲州文庫)	嘉永6年(1853)	山梨県立博物館		①
御用留帳(頼生文庫)	寛保2年(1742)	山梨県立博物館		②
火消人足役人付(頼生文庫)	享保4年(1719)	山梨県立博物館		②
甲府大火御触(甲州文庫)	享和3年(1803)	山梨県立博物館		②
御見舞帳(甲府大火につき、頼生文庫)	享和3年(1803)	山梨県立博物館		②
出火場持道具水手人足書上帳(甲州文庫)	文化10年(1813)	山梨県立博物館		②
廻状(貯穀につき、甲州文庫)	文久2年(1862)	山梨県立博物館		②
流行病ニ而死亡之者并煩居候者之内極困窮之者江御救割合帳(頼生文庫)	安政5年(1858)	山梨県立博物館		②
甲府大火之記(甲州文庫)	嘉永7年(1854)	山梨県立博物館		②
甲府大地震之記(甲州文庫)	安政元年(1854)	山梨県立博物館		②
歳云録抄(若尾資料)	大正6年(1916)	山梨県立博物館		②
滑稽富士詣 九(甲州文庫)	万延元年(1860)	山梨県立博物館		③
観世流謡本《富士太鼓》(甲州文庫)	貞享4年(1687)	山梨県立博物館		③
観世流謡本《小袖曽我》(長谷川家文書)	大正6年(1917)	山梨県立博物館		③
観世流謡本《夜討曽我》(長谷川家文書)	明治41年(1908)	山梨県立博物館		③
甲駿豆相採葉記并勢州採葉志(甲州文庫)	文久2年(1862)	山梨県立博物館		③
富士日記(甲州文庫)	文政6年(1823)	山梨県立博物館		③
富士之人穴之双紙(頼生文庫)	文化7年(1810)	山梨県立博物館		③
角行藤仏クウ記(甲州文庫)	江戸時代	山梨県立博物館		③
食行尊師不尽道歌三十六首解(甲州文庫)	明治3年(1870)	山梨県立博物館		③
参行六王クウ御伝書(甲州文庫)	万延2年(1861)	山梨県立博物館		③
御関所印鑑貼付帖(甲州文庫)	江戸時代	山梨県立博物館		④
往来旅人宿々御定御触書留(頼生文庫)	延享4年(1747)	山梨県立博物館		④
道中日記(関本家文書)	文政7年(1824)	山梨県立博物館		④
駒飼宿駅之図(若尾資料)	天保14年(1843)	山梨県立博物館		④
通行手形(中央大学寄贈文書)	元治元年(1864)	山梨県立博物館		④
差上申一札之事(通行手形、千野家文書)	元治元年(1864)	山梨県立博物館		④
往来日記(中央大学寄贈文書)	江戸時代(19世紀)	山梨県立博物館		④
差出申一札之事(旅人止宿につき詫び状、甲州文庫)	文政5年(1822)	山梨県立博物館		④
以書付奉願上候(善光寺参詣の途次病死につき埋葬願い、甲州文庫)	寛政11年(1799)	山梨県立博物館		④
寛(長命者一行身延参詣につき、篠原家文書)	安政2年(1855)	山梨県立博物館		④
甲州打栗進上につき白銀送付状(坂名井家資料)	江戸時代(18世紀)	山梨県立博物館		⑤
『さかなつくし』	明治44年(1911)	山梨県立博物館		⑤
引札(甲州文庫)	明治時代	山梨県立博物館		⑤
梨・林檎駄送につき覚(甲州文庫)	江戸時代	山梨県立博物館		⑤
『当流節用料理大全』	正徳4年(1714)	山梨県立博物館		⑤
「当家献立要伝書」(甲州文庫)	天明元年(1781)	山梨県立博物館		⑤
菓子屋仲間議定連印書(甲州文庫)	寛延4年(1751)	山梨県立博物館		⑤
「菓子法書」(甲州文庫)	文化6年(1809)	山梨県立博物館		⑤
菓子御定之事(甲州文庫)	嘉永3年(1850)	山梨県立博物館		⑤
酒・うどん・まぐろ他飲食代請求書(渡邊家文書)	江戸時代	山梨県立博物館		⑤
うなぎ御膳・すいか・酒飲食代請求書(渡邊家文書)	江戸時代(19世紀)	山梨県立博物館		⑤
素麺屋仲間書付(甲州文庫)	寛延4年(1751)	山梨県立博物館		⑤
身延山利生記甲州鯉沢復讐 一～四(甲州文庫)	文化11年(1814)	山梨県立博物館		⑥
甲府八日町正月初売之景 原画(甲州文庫)	江戸時代(19世紀)	山梨県立博物館		⑥
道祖神御祝儀勘定帳(篠原家文書)	文政8年(1825)、 文政13年(1830)、 天保13年(1842)	山梨県立博物館		⑥
鬼神論 上(甲州文庫)	寛政12年(1800)	山梨県立博物館		⑥
甲駿豆相採葉記并勢州採葉志(甲州文庫)	文久2年(1862)	山梨県立博物館		⑥

資料名	時代	所蔵者	指定	展示期間
年貢割付状(甲州文庫)	天保10年(1839)	山梨県立博物館		⑥
道祖神御祭礼上組氏子定書事(西保下村武藤家文書)	明和6年(1769)	山梨県立博物館		⑥
小田野組松葉負担申付けにつき願書(西保下村武藤家文書)	天保4年(1833)	山梨県立博物館		⑥
往古仕来書之事(西保下村武藤家文書)	天保4年(1833)か	山梨県立博物館		⑥
道祖神獅子新規購入につき一札(甲州文庫)	文化15年(1818)	山梨県立博物館		⑥
永代太々御神楽組方名前帳(頼生文庫)	嘉永2年(1849)	山梨県立博物館		⑥
太々神楽興行相談につき廻章(頼生文庫)	江戸時代	山梨県立博物館		⑥
武田信虎肖像刷物(甲州文庫)	江戸時代	山梨県立博物館		⑦
武田勝頼肖像刷物(甲州文庫)	江戸時代(19世紀)か	山梨県立博物館		⑦
偽文書 武田晴信判物	江戸時代	山梨県立博物館		⑦
馬場家由緒書(頼生文庫)	大正6年(1917)	山梨県立博物館		⑦
武田浪人奉公願書(竜王村文書その他)	大正時代	山梨県立博物館		⑦
二之宮御幸御出立刻付(鈴木家文書)	江戸時代	山梨県立博物館		⑦
為取替書之事(御幸祭執行における神主役割につき、坂名井家資料)	安政5年(1858)	山梨県立博物館		⑦
以書付御日延奉願上候(三社神主出府につき、坂名井家資料)	明治元年(1868)	山梨県立博物館		⑦
変貌する景観				
生糸(鶴田家資料)	昭和時代	山梨県立博物館		①(～3/1)
生糸(県藩系検査事務所資料)	昭和時代	山梨県立博物館		①(3/1～)②③④⑤⑥⑦
繭(小石丸)	—	山梨県立博物館		⑤⑥⑦
甲州葡萄掛紙貼付帳(甲州文庫)		山梨県立博物館		①
大日本物産図会 甲斐国葡萄培養図(複製)	江戸時代(原資料)	山梨県立博物館		①②③⑤⑥⑦
葡萄三説(甲州文庫)	明治23年(1890)	山梨県立博物館		②③⑤⑥
葡萄三説(葡萄酒会社関係資料一括)	明治23年(1890)	山梨県立博物館		⑦
山梨県甲府勸業場之図(甲州文庫)	明治時代	山梨県立博物館		④
土屋龍憲書簡(葡萄酒会社関係資料一括)	明治19年(1886)	山梨県立博物館		⑤⑥
甲州葡萄栽培法 上(甲州文庫)	明治14年(1881)	山梨県立博物館		⑤⑥
大日本山梨葡萄酒会社株式券(甲州文庫・葡萄酒会社関係資料一括)	明治14年(1881)	山梨県立博物館		⑤⑥
葡萄栽培法摘要(甲州文庫)	明治10年(1877)	山梨県立博物館		⑤⑥⑦
葡萄苗木代金領収書(葡萄酒会社関係資料一括)	明治時代	山梨県立博物館		⑤
甲斐名所寿古六(甲州文庫)	江戸時代	山梨県立博物館		①
甲斐四郡村名尽(甲州文庫)	文久2年(1862)	山梨県立博物館		②
温泉取調書(若尾資料)	大正6年(1917)	山梨県立博物館		②
奈良田温泉ほか湯治入湯諸入用控(関本家文書)	慶応元年(1865)	山梨県立博物館		③④
下部鉱泉場名所絵葉書(関本家文書)	大正時代以降	山梨県立博物館		③④
頂上ひとりあんない(甲州文庫)	明治13年(1880)	山梨県立博物館		③④
海州滝温泉絵図と開業広告(甲州文庫)	慶応元年(1865)	山梨県立博物館		⑤⑥
富士裾野めぐり 付富士川下り甲州御岳(甲州文庫)	大正14年(1925)	山梨県立博物館		③④⑦
生糸掛紙(甲州文庫)	明治時代	山梨県立博物館		①②③
生糸包紙(甲州文庫)	明治時代	山梨県立博物館		①②③
甲州生糸商標(甲州文庫)	明治時代	山梨県立博物館		①②③
「並山日記 三」(甲州文庫)	嘉永3年(1850)	山梨県立博物館		①⑦
西山梨郡湯村鷺の湯谷の湯馬の湯沿革及現在の状況(廣瀬家資料)	明治時代	山梨県立博物館		②⑦
甲斐名湯案内誌(甲州文庫)	明治28年(1895)	山梨県立博物館		③④
温泉取調書(若尾資料)	明治17年(1884)	山梨県立博物館		⑤⑥
中央東線鉄道線路概況(甲州文庫)	明治36年(1903)	山梨県立博物館		④
甲山峽水(甲州文庫)	明治39年(1906)	山梨県立博物館		①②④⑦
旅行の友 創刊号(甲州文庫)	昭和6年(1931)	山梨県立博物館		④⑦
写真絵はがき類 温泉(甲州文庫)	明治時代以降	山梨県立博物館		①⑤⑥⑦
養蚕日誌(鈴木家文書)	明治時代	山梨県立博物館		①②
史蹟名勝天然記念物調査報告 第4集 天然記念物之部(甲州文庫)	昭和4年(1929)	山梨県立博物館		③④
養蚕多忙お見舞他書簡(関本家文書)	昭和	山梨県立博物館		①
信仰の足跡				
役行者像(複製)	平安～鎌倉(12世紀)	山梨県立博物館(原資料 円楽寺)	○	①②③④⑤⑥⑦
甲斐勝沼柏尾経塚出土経筒(複製)	康和5年(1103)	山梨県立博物館(原資料 東京国立博物館)	◎	①②③④⑤⑥⑦
富士山五合五勾経ヶ岳出土経巻(複製)	平安時代	山梨県立博物館(原資料 個人)		①②③④⑤⑥⑦
愛染明王坐像(複製)	平安時代(12世紀)	山梨県立博物館(原資料 放光寺)	◎	①②③④⑤⑥⑦
金峰山出土品(釘、古銭、鏡、薙鎌)	平安～明治時代	甲府市教育委員会		①②③④⑤⑥⑦
聖観音菩薩立像	鎌倉時代	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥
地藏菩薩立像	乾元2年(1303)	個人		①
甲斐国金櫻神社御嶽山晩春之図(甲州文庫)①	江戸時代	山梨県立博物館		①⑦
不二日記<富士日記写本>(甲州文庫)	文化11年(1814)	山梨県立博物館		②
甲斐国金櫻神社御嶽山晩春之図(甲州文庫)②	江戸時代	山梨県立博物館		②
富士山牛玉	江戸時代	山梨県立博物館		③
蔵王権現立像	平安時代	山梨県立博物館	○	③④⑤⑥
隔搔録	文化13年(1816)	山梨県立博物館		④⑤
七福神図 木食白道作	江戸時代(18～19世紀)	山梨県立博物館		⑥
富士山百景狂歌集(甲州文庫)	万延元年(1860)	山梨県立博物館		⑦
韋駄天立像	南北朝時代	円光院		⑦
甲斐を駆ける武士たち				
関東下知状(複製)	応長元年(1311)	山梨県立博物館(原資料 大善寺)	○	①②③④⑤⑥⑦

資 料 名	時 代	所 蔵 者	指定	展示期間
長寛勘文写本(複製)	江戸時代	山梨県立博物館(原資料 熊野神社)	◇	①②③④⑤⑥⑦
銅製経筒および付属品(複製)	建久8年(1197)	山梨県立博物館(原資料 個人)	○	①②③④⑤⑥⑦
諏訪神号旗(複製)	室町時代(16世紀)	山梨県立博物館(原資料 恵林寺)	○	①②③④⑤⑥⑦
孫子の旗(複製)	室町時代(16世紀)	山梨県立博物館(原資料 恵林寺)	○	①②③④⑤⑥⑦
武田晴信像(複製)	室町時代(16世紀)	山梨県立博物館(原資料 持明院)		①②③④⑤⑥
天目山勝頼討死ノ図(甲州文庫)	江戸時代	山梨県立博物館		①
甲州新府古城之図(甲州文庫)	江戸時代	山梨県立博物館		①
甲信築城図	昭和時代	山梨県立博物館		①
長篠合戦場図(甲州文庫)	江戸時代	山梨県立博物館		①
武田勝頼書状	天正8年(1580)	山梨県立博物館		①
田野山甲将殿御廟所図(甲州文庫)	天保2年(1831)	山梨県立博物館		①②
大般若波羅蜜多経 卷第五百二十一	鎌倉時代	山梨県立博物館		①②
武田勝頼書状	天正2年(1574)	山梨県立博物館		②
おかふと木型	江戸～明治時代	山梨県立博物館		②
川中島合戦図	江戸時代	山梨県立博物館		②
武田勝頼書状	天正2年(1574)	山梨県立博物館		③
武田廿四将画像(甲州文庫)	江戸～明治時代	山梨県立博物館		③
甲陽廿四将之図(甲州文庫)	文政3年(1820)	山梨県立博物館		③
曾我物語(大木家文書)	江戸時代	山梨県立博物館		③
一連寺過去帳(複製)	室町～江戸時代	山梨県立博物館(原資料 一連寺)	○	③④
小桜章威鎧 兜・大袖付(楯無鎧)復元品	平安・鎌倉時代	山梨県立博物館(原資料 菅田天神社)	●	③④⑥⑦
武田晴信書状	戦国時代(16世紀)	山梨県立博物館		④
三増峠合戦図	江戸時代	山梨県立博物館		④
大般若波羅蜜多経 卷第四百五十八	貞治4年(1365)	山梨県立博物館		④
穴山信君判物(南松院資料)	戦国時代	南松院	○	⑤
祝いのお膳	江戸時代	山梨県立博物館		⑤⑥
『甲陽軍鑑』卷十六「御献立之次第」(甲州文庫)	天明元年(1781)	山梨県立博物館		⑤⑥
甲陽武備集覧	万治2年(1659)	山梨県立博物館		⑥
勝軍地藏騎馬像	戦国時代(16世紀)	清水寺	○	⑦
狛犬像	戦国時代(16世紀)	清水寺	○	⑦
武田晴信書状	戦国時代(16世紀)	山梨県立博物館		⑦
小笠原流四季挨拶之事	寛永3年(1626)	山梨県立博物館		⑦
川を彩る高瀬舟				
鯉沢河岸跡 ガラス瓶	明治～大正	山梨県立考古博物館		①②③④⑤⑥⑦
足半草鞋		山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
鯉沢河岸跡出土遺物	江戸～明治	山梨県立考古博物館		①②③④⑤⑥⑦
鯉沢河岸跡出土マクロ骨	江戸時代	山梨県立考古博物館		①②③④⑤⑥⑦
鯉沢河岸跡出土泥面子	明治時代	山梨県立考古博物館		①②③④⑤⑥⑦
富士川舟運関係会社印鑑類	明治時代	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
道がっなぐ出会い				
恵比寿大黒天像	江戸時代	個人蔵		①②③
木喰作 弘法大師像	寛政13年(1801)	山梨県立博物館		④⑤⑥⑦
常滑壺(金地蔵遺跡)	平安時代 12世紀	笛吹市教育委員会		①②③④
猿橋模型	昭和59年(1984)	山梨県立博物館		①④
七十一番職人歌合	江戸時代	山梨県立博物館		⑤
東海道五十三次画稿	江戸時代	個人蔵		⑥
古府中絵図(甲州文庫)	江戸時代	山梨県立博物館		⑦
信玄公御屋形図	江戸時代	山梨県立博物館		⑦
甲州古府中古城之図	江戸時代	山梨県立博物館		⑦
西八幡堤絵図	江戸時代	山梨県立博物館		②
安政ニ卯十月二日 大地震附類焼場所	安政2年(1855)	山梨県立博物館		②
富士見十三州輿地全図	天保13年(1842)	山梨県立博物館		③
三月節供雛人形(大木家資料)	明治時代～昭和時代初期	山梨県立博物館		①
五月節句人形(大木家資料)	明治時代～昭和時代	山梨県立博物館		②
富士講行着	江戸時代～明治時代	山梨県立博物館		③
富士講神札 一括	江戸時代	山梨県立博物館		③
右左口人形(右左口の人形芝居のかしらほか用具一式)	江戸時代～明治時代	甲府市宿区	○	④
羽柴秀勝黒印状(右左口区有文書及び関連資料一括)	天正18年(1590)	甲府市宿区	○	④
石櫃(右左口区有文書及び関連資料一括)	江戸時代	甲府市宿区	○	④
辻嵐外筆 葉喰いの句(甲州文庫)	江戸時代	山梨県立博物館		⑤⑥
勝沼氏館跡出土シカ・イノシシ				⑤⑥
狩之作法問書	享保4年(1719)	山梨県立博物館		⑤⑥
料理物語	慶安2年(1649)	山梨県立博物館		⑤⑥
猿肉催促の書状(斎藤家資料)	江戸時代	山梨県立博物館		⑤⑥
甲州竿(塩澤コレクション)	昭和時代	山梨県立博物館		⑦
駒橋出土埋蔵銭	室町時代	個人		①②③④⑤⑥⑦
新巻常滑大甕	室町時代	個人	○	①②③④⑤⑥⑦
青磁碗	室町時代	個人	○	①②③④⑤⑥⑦
染付皿	室町時代	個人	○	①②③④⑤⑥⑦
染付碗	室町時代	個人	○	①②③④⑤⑥⑦

資 料 名	時 代	所 蔵 者	指定	展示期間
瀬戸・美濃灰釉更	室町時代	個人	○	①②③④⑤⑥⑦
鷹岡ヶ崎館跡出土陶磁器	室町時代	甲府市教育委員会		①②③④⑤⑥⑦
東原常滑大甕	鎌倉時代	山梨県立博物館	○	①②③④⑤⑥⑦
東原古瀬戸瓶	鎌倉時代	山梨県立博物館	○	①②③④⑤⑥⑦
江戸文化の往来				
鶴島村絵図(森嶋家文書)	文化3年(1806)	都留市	◇	①
上暮地村絵図(森嶋家文書)	文化3年(1806)	都留市	◇	②
吉久保村(阿弥陀海道宿)(森嶋家文書)	文化3年(1806)	都留市	◇	③
大柵村(森嶋家文書)	文化3年(1806)	都留市	◇	④
塩瀬村(森嶋家文書)	文化3年(1806)	都留市	◇	⑤
ハツ沢村(森嶋家文書)	文化3年(1806)	都留市	◇	⑥
西原村(森嶋家文書)	文化3年(1806)	都留市	◇	⑦
甲斐国志写本	江戸時代	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
歌川広重筆 甲府道祖神祭幕絵 東都名所 目黒不動之瀧(複製)	天保12年(1841)	山梨県立博物館		①②③④⑥
川中島大合戦組討盡 原隼人亮 赤坊主西方院(甲州文庫)	安政4年(1857)	山梨県立博物館		①(～3/28)
川中島大合戦組討盡 原美濃入道 長尾信景(甲州文庫)	安政4年(1857)	山梨県立博物館		①(～3/28)
川中島大合戦組討盡 三枝勘解由 宇佐美駿河守(甲州文庫)	安政4年(1857)	山梨県立博物館		①(～3/28)
天正八年上州膳の城攻め	元治元年(1864)	山梨県立博物館		①(～3/28)
川中島合戦図	天保14～弘化4年 (1843～47)	山梨県立博物館		①(～3/28)
甲越大合戦之内	弘化4～嘉永5年 (1847～52)	山梨県立博物館		①(～3/28)
川中島大合戦組討盡 馬場美濃守 上杉景虎(甲州文庫)	安政4年(1857)	山梨県立博物館		①(3/30～)
川中島大合戦組討盡 帆品弾正昌忠 高松内膳(甲州文庫)	安政4年(1857)	山梨県立博物館		①(3/30～)
川中島大合戦組討盡 穴山梅雪 松本左助(甲州文庫)	安政4年(1857)	山梨県立博物館		①(3/30～)
川中嶋大合戦之図	嘉永6年(1853)	山梨県立博物館		①(3/30～)
川中島大合戦之図	天保14～弘化4年 (1843～47)	山梨県立博物館		①(3/30～)
甲越大合戦之内	弘化4～嘉永5年 (1847～52)	山梨県立博物館		①(3/30～)
『富嶽百景 初編』より「宝永山出現」	天保5年(1834)	山梨県立博物館		②
茉莉花園(大木コレクション)	明治時代	山梨県立博物館		②
百合花園(大木コレクション)	明治時代	山梨県立博物館		②
『栄花小謡千年緑』(菊嶋家資料)	明和2年(1765)	山梨県立博物館		②
『永寿百人一首宝蔵』(菊嶋家資料)	文政9年(1826年)	山梨県立博物館		②
『袖鑑萬物蔵』(菊嶋家資料)	嘉永6年(1853)	山梨県立博物館		②
『葉歌糸之枝折 初編』(菊嶋家資料)	江戸時代後期～明治時代	山梨県立博物館		②
『漢詩・和歌詠草』(菊嶋家資料)	不明	山梨県立博物館		②
淡彩美人之図(菊嶋家資料)	江戸時代	山梨県立博物館		②
富嶽三十六景 神奈川沖浪裏	天保元～4年 (1830～33)	山梨県立博物館		③(～7/25)
富嶽三十六景 甲州大目峠	天保元～4年 (1830～33)	山梨県立博物館		③(～7/25)
富嶽三十六景 江戸日本橋	天保元～4年 (1830～33)	山梨県立博物館		③(～7/25)
富嶽三十六景 信州諏訪湖	天保元～4年 (1830～33)	山梨県立博物館		③(～7/25)
富嶽三十六景 相州江の島	天保元～4年 (1830～33)	山梨県立博物館		③(～7/25)
富嶽三十六景 凱風快晴	天保元～4年 (1830～33)	山梨県立博物館		③(7/27～)
富嶽三十六景 甲州石班澤	天保元～4年 (1830～33)	山梨県立博物館		③(7/27～)
富嶽三十六景 五百かん寺さざゐどう	天保元～4年 (1830～33)	山梨県立博物館		③(7/27～)
富嶽三十六景 常州牛堀	天保元～4年 (1830～33)	山梨県立博物館		③(7/27～)
富嶽三十六景 相州七里濱	天保元～4年 (1830～33)	山梨県立博物館		③(7/27～)
甲斐国身延山 七面山之図	安政4年(1857)	山梨県立博物館		④(～9/26)
富士北口男女登山	安政6年(1859)	山梨県立博物館		④(9/28～)
甲斐猿橋図(大木コレクション)	明治時代	山梨県立博物館		④
福祿寿図(大木コレクション)	明治23年(1890)	山梨県立博物館		④
顔真卿図(大木コレクション)	明治時代	山梨県立博物館		④
貧人図(大木コレクション)	明治23年(1890)	山梨県立博物館		④
升太宛七世国十郎書簡	寛永5年(1852)頃	個人		⑤
「新製親玉おこし」ちらし	江戸時代後期	個人		⑤
菓子題箋「升てゐら」	文政5年(1822)	個人		⑤
菓子題箋「志のため(東雲)」	天保12年(1841)	個人		⑤
八代目市川団十郎の死絵	嘉永7年(1854)	個人		⑤
魚菜図(甲州文庫)	天保15年(1844)	山梨県立博物館		⑤
甲府道祖神祭幕絵 東都名所 目黒不動之瀧	天保12年(1841)頃	山梨県立博物館	○	⑥
歳寒二雅図扇面(大木コレクション)	大正3年(1914)	山梨県立博物館		⑦

資 料 名	時 代	所 蔵 者	指定	展示期間
花卉図扇面(大木コレクション)	近代	山梨県立博物館		⑦
梅花卉図屏風(大木コレクション)	明治8年(1875)	山梨県立博物館		⑦
春山明悉図(大木コレクション)	明治9年(1876)	山梨県立博物館		⑦
転換期に向き合う				
勝沼駅近藤勇驍勇之図(複製)	慶応4年(1868)	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
近世侠客有名鏡(複製)	明治時代	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
天保騒動の一揆進行の絵図(複製)		山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
以書上御届奉申上候(甲府屋敷引き払いなどにつき、太田家文書)	慶応4年(1868)	山梨県立博物館		①⑦
覚(柏尾の戦いにおける土佐藩兵の分捕品につき、太田家文書)	慶応4年(1868)	山梨県立博物館		①⑦
砲弾	江戸時代(19世紀)	山梨県立博物館		①⑦
板垣退助写真(大木家文書)	近代	山梨県立博物館		①⑦
御御官軍御宿割控(甲州文庫)	慶応4年(1868)	山梨県立博物館		①⑦
地震潰家取調帳(甲州文庫)	嘉永7年(1854)	山梨県立博物館		②
覚(大地震奇特差出金請取につき、甲州文庫)	嘉永7年(1854)	山梨県立博物館		②
覚(甲府安政大地震の救済内訳につき、頼生文庫)	嘉永7年(1854)	山梨県立博物館		②
安政見聞録 上中下(長谷川家文書)	安政3年(1856)	山梨県立博物館		②
不尽道別(甲州文庫)	明治8年(1875)	山梨県立博物館		③
富士山内名所改名願書(佐野広乃関係文書)	明治8年(1875)	山梨県立博物館		③
富士信導記(古文書雑輯(2))	明治10年(1877)	山梨県立博物館		③
富士北口講社規約(甲州文庫)	明治12年(1879)	山梨県立博物館		③
一即五成十化更始一(甲州文庫)	明治13年(1880)	山梨県立博物館		③
『海外新話』全(高室家資料)	嘉永2年(1849)	山梨県立博物館		④
森田清行肖像写真(甲州文庫)	近代	山梨県立博物館		④
『安政年間亜墨利加紀行』乾・坤(甲州文庫)	安政元年(1854)	山梨県立博物館		④
廣瀬保庵写真(村松家資料)	近代	山梨県立博物館		④
『環海航路日記』上・下(甲州文庫)	万延元年(1860)	山梨県立博物館		④
『山梨県甲府各家商業便覧』(甲州文庫)	明治18年(1885)	山梨県立博物館		⑤
牛鍋・さしみ・酒代領収書(渡邊家文書)	明治時代	山梨県立博物館		⑤
滋養分肉舎規約(大木家資料)	明治22年(1889)	山梨県立博物館		⑤
『日本・支那・西洋料理独案内』(大木家資料)	明治19年(1886)	山梨県立博物館		⑤
『増補日用西洋料理法』(大木家資料)	明治28年(1895)	山梨県立博物館		⑤
兵賦取立につき廻状(甲州文庫)	元治元年(1864)	山梨県立博物館		⑥
小幡卯之助書状(檜峰神社武藤家文書)	慶応4年(1868)	山梨県立博物館		⑥
甲斐国統治条目(頼生文庫)	慶応4年(1868)	山梨県立博物館		⑥
甲斐国見分日記(頼生文庫)	慶応4年(1868)	山梨県立博物館		⑥
巨富を動かす				
昭和時代のベンチ	昭和時代	個人		①②③④⑤⑥⑦
若尾逸平銅像ミニチュア	大正2年(1913)	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
蒸気車往復繁栄之図(甲州文庫)	明治22年(1889)	山梨県立博物館		①
小説『練絲痕』(甲州文庫)	昭和9年(1934)	山梨県立博物館		①⑦
東京地下鉄道案内パンフレット	昭和9年(1934)	個人		①
富士身延鉄道全通記念風呂敷	昭和3年(1928)	個人		①③
甲府繁盛寿語呂久(甲州文庫)	明治36年(1903)	山梨県立博物館		①
山梨県教育会附属図書館新築記念(甲州文庫)	昭和5年(1930)	山梨県立博物館		①
神名川横浜新開港図	万延元年(1860)	山梨県立博物館		②
神名川横浜新開港図(複製品)	万延元年(1860)	山梨県立博物館		④
明治元年道中諸入用控帳(篠原家文書)	明治元年(1868)	山梨県立博物館		②④
中央鉄道敷設に付意見書(甲州文庫)	昭和5年(1930)	山梨県立博物館		②④
甲信鉄道起業取調書(甲州文庫)	明治21年(1888)	山梨県立博物館		②④
山梨鉄道起業意見書(甲州文庫)	明治22年(1889)	山梨県立博物館		②④
甲府駅発車時間表(三井家文書)	昭和4年(1929)	山梨県立博物館		②③④
水害地の学校及び甲府市立小学校への寄付金礼状	明治40年(1907)	山梨県立博物館		②
小野金六書簡(甲州文庫)	明治45年(1912)	山梨県立博物館		③
小野金六銅像建設記念絵葉書(甲州文庫)	大正13年(1924)	山梨県立博物館		③
富士身延鉄道沿線名所図絵(甲州文庫)	昭和3年(1928)	山梨県立博物館		③
富士山麓開発に関する意見(甲州文庫)	大正6年(1917)	山梨県立博物館		③
中央東線鉄道線路概況(甲州文庫)	明治36年(1903)	山梨県立博物館		④⑤
雨宮敬次郎還暦園遊会次第(菊島家資料)	明治39年(1906)	個人		⑤
風俗画報(雨宮邸内祝賀の宴 パネル)	明治39年(1906)	山梨県立博物館		⑤
風俗画報増刊 第337号 小金井名所図会 甲武鉄道(甲州文庫)	明治23年(1890)	山梨県立博物館		⑤
蒸気車往復繁栄之図(甲州文庫)	明治22年(1889)	山梨県立博物館		⑤
甲武中央篠井線旅行案内(甲州文庫)	明治38年(1905)	山梨県立博物館		⑤
甲府繁盛寿語呂久(甲州文庫)①	明治35年(1902)	山梨県立博物館		⑤
甲府繁盛寿語呂久(甲州文庫)②	明治35年(1902)	山梨県立博物館		⑥
若尾逸平扇面	明治時代	山梨県立博物館		⑥
おもちゃ籠	大正4年(1915)	山梨県立博物館		⑥
若尾家の年賀状(横浜若尾幾造から甲府若尾民造宛)(甲州文庫)	大正5年(1916)	山梨県立博物館		⑥
お年賀の御礼状(甲州文庫)	大正8年(1919)	山梨県立博物館		⑥
新年会の招待状(甲州文庫)	大正5年(1916)	山梨県立博物館		⑥
練絲痕につき宮外骨宛小林一三書簡(古文書雑輯(2))	昭和9年(1934)	山梨県立博物館		⑦

資 料 名	時 代	所 蔵 者	指定	展示期間
宮武外骨宛小林一三書簡(古文書雑輯(2))	昭和3年(1928)	山梨県立博物館		⑦
箕面電車回遊双六(パネル)	原資料 大正時代	山梨県立博物館		⑦
小林一三の著書(『雅俗山荘漫筆 第二』、『私の行き方』、『蘭印をかく見たり』)	昭和7年～16年(1932～1941)	山梨県立博物館		⑦
共生する社会【地方病とのたたかい】				
スチブナール①	昭和時代	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
地方病克服に向けて使用された実物道具類	昭和時代	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
地方病予防溝渠プレート	昭和時代	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
死体解剖御願(写し)	明治30年(1897)	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
甲陽軍鑑 廿 終(甲州文庫)	江戸時代	山梨県立博物館		①②
甲陽軍鑑 廿 終(甲州文庫)(パネル)	原資料 江戸時代	山梨県立博物館		③④⑤⑥⑦
翻訳断毒論	文化7年(1810)	山梨県立博物館		①②
翻訳断毒論(パネル)	原資料文化7年(1810)	山梨県立博物館		③④⑤⑥⑦
地方病に関する手紙(飯田家資料)	江戸時代	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
俺は地方病博士だ	大正6年(1917)	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
スチブナール②	昭和時代	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
中国の地方病啓発ポスター	昭和時代	山梨県立博物館		①②③
中国の地方病啓発ポスター(模造品)	原資料 昭和時代	山梨県立博物館		④⑤⑥
フィリピンの地方病啓発ポスター	昭和時代	山梨県立博物館		①②③
フィリピンの地方病啓発ポスター(模造品)	原資料 昭和時代	山梨県立博物館		④⑤⑥
地方病広報横断幕	昭和40年代	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥
共生する社会【明治40年の大水害】				
水害時に使用した舟	昭和	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
明治四十年八月山梨県下水害地巡視日記(古文書雑輯(2))	明治40年(1907)	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
明治40年8月山梨県大水害復旧工事写真	明治時代	山梨県立博物館		①②③④
山梨県水害史(甲州文庫)	大正2年(1913)	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
水害見舞物品控	明治31年(1898)	山梨県立博物館		②
大水害被害記録并絵図(古屋家文書)	明治40年	山梨県立博物館		②
北海道移住民資料(若尾資料)	大正8年(1919)	山梨県立博物館		②③④⑤⑥⑦
北海道移住者調(若尾資料)	明治～大正時代	山梨県立博物館		②③④⑤⑥⑦
山梨県水害団体移住写真	明治時代	北海道大学		③④⑤⑥⑦
共生する社会【山梨と戦争】				
E46集束焼夷弾(模型)	—	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
軍靴	昭和16年(1941)	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
甲府四十九連隊施設鬼瓦	昭和	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
警防団ヘルメット	昭和	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
警防団ビュージュル	昭和	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
米機の撒いたビラ(甲州文庫)	昭和20年(1945)	山梨県立博物館		①⑦
新紺屋防護団第五分団 団務記録簿	昭和	山梨県立博物館		⑦
大向国民学校防空計画(樋口家資料)	昭和	山梨県立博物館		①
警戒警報・空襲警報 発令下当番日記	昭和	山梨県立博物館		①
体力と栄養 特別増大号(樋口家資料)	昭和14年(1939)	山梨県立博物館		⑤⑥

(2) 企画展・シンボル展

■開催企画展・シンボル展一覧

		展 覧 会 名	会 期
① 企 画 展	i	武田二十四将 信玄を支えた家臣たちの姿	平成28年3月19日(土)から5月23日(月)まで
	ii	医は仁術	平成28年7月16日(土)から9月5日(月)まで
	iii	葡萄と葡萄酒	平成28年10月8日(土)から11月28日(月)まで
	iv	プータン～幸せに生きるためのヒント～	平成29年3月18日(土)から5月15日(月)まで
② シン ボル 展	i	よみがえる、ふるさとの宝たち－3. 11被災資料の再生－	平成28年6月4日(土)から7月4日(月)まで
	ii	近世甲州医人伝	平成29年7月16日(土)から9月5日(月)まで
	iii	浄土憧憬 人々があこがれ続けた極楽浄土とそのかたち	平成29年1月28日(土)から2月27日(月)まで

平成29年3月18日(土)から同年5月15日(月)まで実施した「プータン～幸せに生きるためのヒント～」については平成29年度年報で詳述する。

①企画展

i 武田二十四将 信玄を支えた家臣たちの姿

【会 期】平成28年3月19日（土）～5月23日（月）

会期日数66日 展示日数57日

【主 催】山梨県立博物館

【後 援】朝日新聞甲府総局、エフエム甲府、エフエム富士、産経新聞甲府支局、テレビ朝日甲府支局、テレビ山梨、日本ネットワークサービス、毎日新聞甲府支局、山梨新報社、山梨中央銀行、山梨日日新聞社・山梨放送、読売新聞甲府支局

【協 力】山梨交通株式会社

【会 場】企画展示室

【入場者数】13,936人

【担 当】学芸員 海老沼真治、松田美沙子

【概 要】

武田信玄を支えた家臣として後世までその名が知られる「武田二十四将」を中心に、彼らの古文書、武具や肖像、ゆかりの寺社などに伝えられる資料を紹介し、家臣たちの実像にせまるとともに、子孫の江戸時代以降の動向についてもあわせて紹介した。また展示では、これまで博物館において実施した武田氏関係の資料調査や科研費研究の成果を活用した。

【関連イベント】

■記念講演会「武田氏家臣研究の最前線」（場所はいずれも生涯学習室）

第1回「武田氏家臣団総論」

- ・日時：平成28年4月3日（日）13：30～15：00
- ・講師：丸島和洋氏（国文学研究資料館特定研究員）

第2回「武田氏と国衆」

- ・日時：平成28年4月17日（日）13：30～15：00
- ・講師：黒田基樹氏（駿河台大学教授）

第3回「武田氏の軍制と家臣団」

- ・日時：平成28年5月1日（日）13：30～15：00
- ・講師：平山優氏（武田氏研究会副会長）

第4回「武田氏滅亡後の家臣の動向」

- ・日時：平成28年5月15日（日）13：30～15：00
- ・講師：海老沼真治（当館学芸員）

■かいじあむ子ども工房

「鎧を着て、戦国武将になろう」

- ・日時：平成28年3月26日（土）、4月9日（土）10：30～15：00
- ・場所：ロビー

「砂金すくいを体験しよう」

- ・日時：平成28年5月14日（土）10：30～15：00
- ・場所：体験学習室

■かいじあむ古文書講座

- ・日時：平成28年4月23日（土）13：30～15：00
- ・場所：生涯学習室

■学芸員によるギャラリー・トーク



展覧会ちらし



展示風景

- ・平成28年3月19日（土）、4月2日（土）、16日（土）、5月5日（木・祝）、8日（日）、22日（日）
各回15：00から1時間程度

■スペシャルギャラリートーク（平山優氏による展示解説）

- ・平成28年5月1日（日）15：00から1時間程度
- ・平成28年5月3日（火・祝）、4日（水・祝）13：00～／15：00～

■TKD24総選挙（武田家臣の人気投票）

- ・投票期間：3月19日（土）～5月5日（木・祝）
- ・結果発表：5月11日（水）～23日（月）

■甲州甲冑軍団「天招会」によるイベント

（甲冑武者によるご来館者お出迎え）

- ・日時 平成28年3月27日（日）、4月10日（日）、5月8日（日）10：30～15：30

（甲冑武者による演舞）

- ・日時 平成28年4月24日（日）、5月4日（水・祝）11：30～12：00／13：30～14：00

- ・会場 ロビー

【出品資料一覧】

◎国宝、◎重要文化財、○都道府県指定文化財、◇市町村指定文化財

前期：3月19日（土）～4月18日（月） 後期：4月20日（水）～5月23日（月）

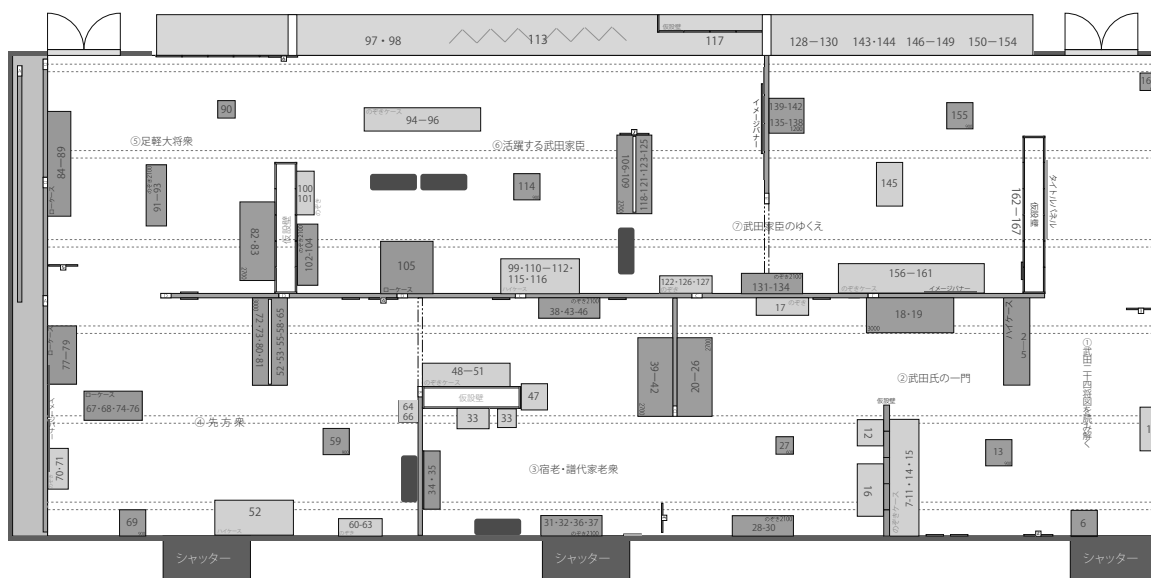
番号	指定	資料名	員数	年代	所蔵者	展示期間
1. 武田二十四将図を読み解く						
1		武門便効	1巻	宝暦7年(1757)	山梨県立博物館	全期間
2		武田二十四将図	1幅	江戸時代	山梨県立博物館	前期
3		武田二十四将図(鳥居清信筆)	1点	江戸時代	山梨県立博物館	後期
4		武田二十四将図	1幅	江戸時代	武田神社	前期
5		武田二十四将図	1幅	江戸時代	恵林寺(信玄公宝物館保管)	後期
6		武田信玄像	1幅	江戸時代	山梨県立博物館	全期間
2. 武田氏の一門						
7	○	武田家奉加帳	1帖	天文19年(1550)か	大善寺	全期間
8		武田晴信書状(8月10日、左馬助宛て)	1通	天文23年(1554)か	個人	前期
9		武田信繁書状(閏3月27日、妙法坊宛て)	1通	永禄4年(1561)	真田宝物館	後期
10	◇	快川紹喜書状案(「恵林寺雑詩」のうち)	1冊	永禄5年(1562)	恵林寺(信玄公宝物館保管)	全期間
11		武田信繁家訓	1冊	永禄元年(1558)成立 天正6年(1578)写	個人	全期間
12		武田城下町遺跡出土品	1式	戦国時代	甲府市教育委員会	全期間
13	◇	武田逍遙軒位牌	1柱	天正7年(1579)	逍遙院	全期間
14		武田信廉書状(11月14日、千野左兵衛尉宛て)	1通	天文17年(1548)	個人(諏訪市博物館寄託)	前期
15		武田信綱判物(癸酉5月28日、千野神三郎宛て)	1通	元亀4年(1573)	個人(諏訪市博物館寄託)	後期
16		勝沼氏館跡出土品	1式	戦国時代	甲州市教育委員会	全期間
17		甲州二宮造立帳	1巻	永禄8年(1565)	美和神社	全期間
18	○	朱札紅糸素懸威胴丸	1領	戦国時代	美和神社	全期間
19		鞍・鎧	2点	戦国時代か	美和神社	全期間
20	○	穴山梅雪(信君)画像	1幅	天正11年(1583)	霊泉寺	前期
21	○	穴山勝千代像	1幅	天正19年(1591)	最恩寺	後期
22		穴山信君判物(丙子11月10日、森彦左衛門・初鹿見船方衆宛て)	1通	天正4年(1576)	個人	3/19～4/11
23		穴山信君朱印状(辰8月25日、彦左衛門ほか宛て)	1通	天正8年(1580)	個人	4/13～5/2
24	○	穴山不白判物(7月28日、円藏院宛て)	1通	天正9年(1581)	南松院	5/3～5/23
25	◇	穴山勝千代朱印状(天正10年10月3日、南部之宿宛て)	1通	天正10年(1582)	個人	前期
26	◇	穴山勝千代朱印状(天正11年3月21日、南部伝馬法度)	1通	天正11年(1583)	個人	後期
27		武田竜宝像	1軀	江戸時代	入明寺	全期間
28		武田信玄書状(12月10日、徳秀斎宛て)	1通	永禄12年(1569)	恵林寺(信玄公宝物館保管)	全期間
29	◎	武田信豊書状(6月12日、上杉弾正少弼宛て)	1通	天正6年(1578)	米沢市上杉博物館	3/19～4/11
30		武田信豊書状(6月22日、義昌宛て)	1通	戦国時代	個人	4/13～5/23
3. 宿老・譜代家老衆						
31		板垣信方判物(天文12年7月吉日、権祝宛て)	1通	天文12年(1543)	個人(諏訪市博物館寄託)	前期
32	原資料◎	板垣信安起請文(複製)	1通	永禄10年(1567)	生島足島神社	後期
33		大輪寺東遺跡出土品	1式	戦国時代	山梨県立考古博物館	全期間
34		堂宇天文十三年建立棟札	1点	天文13年(1544)	大藏経寺	全期間
35		堂宇天正四年建立棟札	1点	天正4年(1576)	大藏経寺	全期間

番号	指定	資料名	員数	年代	所蔵者	展示期間
36		過去帳(甲州月牌帳)	1帖	戦国時代	櫻池院	全期間
37		馬場信春書状写(「武将文苑 秋」のうち)	1冊	戦国時代(江戸時代写)	櫻池院	全期間
38		武田御日牌帳 一番	1帖	戦国時代	櫻池院	全期間
39	○	小山田信有像	1幅	戦国時代	長生寺	前期
40	◇	小山田信茂判物(元亀4年初秋3日、長生禅寺宛て)	1通	元亀4年(1573)	長生寺	全期間
41		刀 号影法師	1口	南北朝時代	土浦市立博物館	後期
42		土屋昌統像	1幅	明治4年(1871)	恵林寺(信玄公宝物館保管)	後期
43	◎	武田勝頼書状(12月23日、上杉宛て)	1通	天正7年(1579)	米沢市上杉博物館	3/19～4/11
44	◎	小山田信茂書状(7月23日、春日山宛て)	1通	天正8年(1580)か	米沢市上杉博物館	4/13～5/2
45	◎	小山田信茂書状(5月17日、春日山宛て)	1通	天正9年(1581)	米沢市上杉博物館	5/3～5/23
46		山県昌景・高坂虎綱連署状(元亀2年3月9日、高野山細入成慶院宛て)	1通	元亀2年(1571)	櫻池院	全期間
47		狸々緋指物	1点	年代未詳	個人(福井市立郷土歴史博物館寄託)	前期
48	原資料◎	両角昌守起請文(複製)	1通	永禄10年(1567)	生島足島神社	前期
49	○	武田家朱印状(永禄11年11月17日、市川新六郎宛て)	1通	永禄11年(1568)	山梨県立博物館	全期間
50		武田家朱印状(元亀4年11月23日、伊藤忠右衛門尉宛て)	1通	元亀4年(1573)	山梨県立博物館	全期間
51	◇	武田家朱印状(天正2年正月11日、山神郷宛て)	1通	天正2年(1574)	個人	全期間
4. 先方衆(他国衆)						
52	○	武田勝頼書状(5月28日)	1通	天正2年(1574)	真田宝物館	後期
53		真田昌幸書状(正月22日)	1通	天正9年(1581)	個人	前期
54		隠岐殿遺跡出土品	1式	戦国時代	葦崎市教育委員会	全期間
55	◇	武田晴信書状(天文22年4月16日、屋代左衛門尉宛て)	1通	天文22年(1553)	千曲市教育委員会	前期
56	◇	武田晴信書状(天文22年8月8日、屋代左衛門尉宛て)	1通	天文22年(1553)	千曲市教育委員会	後期
57	◇	武田家朱印状(永禄元年6月1日、屋代左衛門尉宛て)	1通	永禄元年(1558)	千曲市教育委員会	前期
58	◇	武田家朱印状(永禄4年3月27日、屋代左衛門尉宛て)	1通	永禄4年(1561)	千曲市教育委員会	後期
59		本小札紅糸威胴丸	1領	戦国～江戸時代	諏訪市博物館	全期間
60		武田晴信書状(正月7日、大祝宛て)	1通	戦国時代	諏訪市博物館	前期
61		武田信玄書状(正月16日、大祝宛て)	1通	戦国時代	諏訪市博物館	前期
62		武田信玄書状(正月17日、諏方大祝宛て)	1通	戦国時代	諏訪市博物館	後期
63		武田信玄書状(7月19日、上諏方大祝宛て)	1通	戦国時代	諏訪市博物館	後期
64		木曾義昌像	1幅	江戸時代	東漸寺	後期
65		木曾義昌書状(正月5日、甲府御陣所宛て)	1通	元亀4年(1573)	個人	全期間
66		猩猩毛束(唐の頭)	1点	年代未詳	個人(長野県立歴史館寄託)	前期
67	原資料◎	仁科盛政起請文(複製)	1通	永禄10年(1567)	生島足島神社	前期
68	原資料◎	小幡信実起請文(複製)	1通	永禄10年(1567)	生島足島神社	後期
69	◇	小幡氏紋付赤備具足(鉄朱塗桶側二枚胴具足・鉄朱塗頭形兜)	1領	戦国時代か	甘楽町歴史民俗資料館	全期間
70		武田信玄書状(5月4日)	1通	戦国時代	個人(甘楽町歴史民俗資料館寄託)	全期間
71		武田勝頼書状(3月22日、小幡平三宛て)	1通	天正8年(1580)か	個人(甘楽町歴史民俗資料館寄託)	全期間
72		武田勝頼判物(天正8年7月1日、可遊斎宛て)	1通	天正8年(1580)	市立米沢図書館	前期
73		武田勝頼 々 条目(8月23日)	1通	戦国時代	市立米沢図書館	後期
74		武田信玄書状(8月8日、安中左近大夫宛て)	1通	戦国時代	慈雲寺	全期間
75		武田勝頼書状(3月24日、安中左近大夫宛て)	1通	天正3年(1575)	慈雲寺	全期間
76		武田勝頼書状(9月17日、安中七郎三郎宛て)	1通	天正7年(1579)	慈雲寺	全期間
77		葛山氏元朱印状(午3月20日、はしかみ船役所宛て)	1点	永禄13年(1570)	個人	全期間
78		武田家朱印状(元亀2年3月6日、朝比奈駿河守宛て)	1通	元亀2年(1571)	山梨県立博物館	全期間
79		武田勝頼書状(5月23日、玄蕃頭宛て)	1通	天正2年(1574)	個人	全期間
80		武田晴信書状(6月15日、市川藤若宛て)	1通	弘治3年(1557)	長野県立歴史館	3/19～5/9
81	○	武田晴信書状(6月23日、市河藤若宛て)	1通	弘治3年(1557)	山梨県立博物館	全期間
5. 足軽大将衆						
82		山本勘助像	1幅	江戸時代	山梨県立博物館	全期間
83		刀 銘 濃州関住兼重二十八歳ニ而造之山本勘助指刀二腰之内	1口	戦国時代か	武田神社	全期間
84		武田晴信判物(天文17年4月吉日、山本菅介宛て)	1通	天文17年(1548)	個人(安中市学習の森 ふるさと学習館寄託)	全期間
85		武田晴信書状(4月20日、山本菅助あて)	1通	永禄元年(1558)か	個人(安中市学習の森 ふるさと学習館寄託)	全期間
86		武田家朱印状(戊辰6月7日、山本菅助宛て)	1通	永禄11年(1568)	個人(安中市学習の森 ふるさと学習館寄託)	全期間
87		武田家朱印状(5月12日、山本十左衛門尉宛て)	1通	天正4年(1576)	個人(安中市学習の森 ふるさと学習館寄託)	全期間
88		道鬼ヨリ 某迄四代相続仕候覚	1点	江戸時代	個人	全期間
89		武田家 々 朱印状(天文18年己酉6月22日、山本菅助宛て)	1通	天文18年(1549)	個人(安中市学習の森 ふるさと学習館寄託)	全期間
90	◇	飯縄大明神絵馬	1枚	永禄9年(1566)	個人	全期間
91	◇	武田信玄判物(乙丑3月10日、三枝惣四郎宛て) 三枝惣(宗)四郎あて封紙	1通 3点	永禄8年(1565)	北須田自治会(東近江市能登川博物館寄託)	全期間
92		武田家朱印状(11月29日、三枝宗四郎宛て)	1通	永禄10年(1567)か	横浜市立大学学術情報センター	前期

番号	指定	資料名	員数	年代	所蔵者	展示期間
93		武田勝頼判物(天正2年7月28日、山縣善右衛門尉宛て)	1通	天正2年(1574)	横浜市立大学学術情報センター	後期
6. 活躍する武田家臣						
94		武田信玄陣立書	1巻	戦国時代	山梨県立博物館	全期間
95	原資料◎	城景茂等連署起請文(複製)	1通	永禄10年(1567)	生島足島神社	前期
96	原資料◎	栗嶽寺雅方等連署起請文(複製)	1通	永禄10年(1567)	生島足島神社	後期
97		武田家朱印状(8月10日、保科筑前守宛て)	1通	天正3年(1575)	武田神社	全期間
98	原資料◎	武田家朱印状(複製)(己巳10月12日、市川新六郎宛て)	1通	永禄12年(1569)	長野県立歴史館(原資料 本間美術館)	4/6～5/23
99		色々威腹巻・鉄地黒漆塗桃形兜	1領	戦国時代	個人	全期間
100		甲陽軍鑑 巻八「武田法性院信玄公御代惣人数之事」	2冊	江戸時代	山梨県立博物館	全期間
101		駿河富士大宮浅間神社神馬奉納記写(「兜蔵史略」のうち)	1点	天正5年(1577)成立か 明治時代写	永昌院	全期間
102		檀那御寄進状并消息	1冊	寛文6年(1666)	櫻池院	全期間
103	○	武田家朱印状(6月29日、龍王川除下水下郷宛て)	1通	戦国時代	個人	全期間
104	◇	武田家朱印状(天正8年12月21日、三井右近丞宛て)	1通	天正8年(1580)	個人	全期間
105		古府中絵図	1鋪	慶応4年(1868)	山梨県立博物館	全期間
106	○	武田家通所(天文11年間3月15日、源右衛門宛て)	1通	天文11年(1542)	個人	前期
107	○	武田家朱印状(戊3月10日、坂田源右衛門宛て)	1通	天文19年(1550)か	個人	前期
108	○	武田家朱印状(天正4年6月28日、伝馬衆書上)	1通	天正4年(1576)	個人	後期
109		武田家朱印状(天正4年4月7日、祢津清次郎宛て)	1通	天正4年(1576)	山梨県立博物館	全期間
110	◇	武田晴信感状(弘治3年3月10日、三井助七郎宛て)	1通	弘治3年(1557)	個人	前期
111		武田信玄書状(8月20日、原与左衛門尉宛て)	1通	戦国時代	山梨県立博物館	全期間
112	○	武田家朱印状(天正9年2月吉日、田辺新兵衛尉宛て)	1通	天正9年(1581)	山梨県立博物館	前期
113		紀州本川中島合戦図屏風(複製)	1双	江戸時代(17世紀)	長野市立博物館(原資料 和歌山県立博物館)	全期間
114	原資料◎	小坂韋威鎧 兜・大袖付(復元模造)	1領	平安～鎌倉時代	山梨県立博物館(原資料 甲州市菅田天神社)	全期間
115		武田家朱印状(天正2年6月27日 長谷川惣兵衛尉宛て)	1通	天正2年(1574)	山梨県立博物館	全期間
116		武田勝頼感状(12月8日、小野澤五郎兵衛尉宛て)	1通	天正9年(1581)	山梨県立博物館	後期
7. 武田家臣のゆくえ						
117		長篠合戦図屏風(下絵)	8幅	江戸時代	東京国立博物館	第1～3幅：3/19～4/9、第4～5幅：4/10～5/1、第6～8幅：5/2～23
118		武田信玄判物(元亀元年7月6日、市川宮内助宛て)	1通	元亀元年(1570)	新潟県立歴史博物館	前期
119		武田家朱印状(元亀4年10月28日、市川宮内助宛て)	1通	元亀4年(1573)	新潟県立歴史博物館	前期
120		武田家朱印状(天正4年5月19日、市河助一郎宛て)	1通	天正4年(1576)	新潟県立歴史博物館	前期
121		大須賀康高黒印状(天正10年6月22日、山本十右衛門宛て)	1通	天正10年(1582)	個人	全期間
122		天正壬午起請文	1巻	天正10年(1582) 江戸時代写	恵林寺(信玄公宝物館保管)	全期間
123		徳川家朱印状(天正10年10月8日、市川宮内助宛て)	1通	天正10年(1582)	新潟県立歴史博物館	後期
124		徳川家朱印状(天正11年間正月14日、市河助一郎宛て)	1通	天正11年(1583)	新潟県立歴史博物館	後期
125		丹羽長重判物(寛永5年10月2日、市川喜兵衛宛て)	1通	寛永5年(1628)	新潟県立歴史博物館	後期
126	○	徳川家奉行連署状(乙酉2月1日、坂田基八宛て)	1通	天正13年(1585)	個人	前期
127	○	徳川家奉行連署状(丙戌3月2日、坂田基八宛て)	1通	天正14年(1586)	個人	後期
128		金紙采配	1式	年代未詳	個人(長野県立歴史館寄託)	3/19～5/9
129		徳川家康判物(天正14年4月16日、松平新六郎宛て)	1通	天正14年(1586)	個人(長野県立歴史館寄託)	前期
130		徳川家康判物(5月11日、新六郎宛て)	1通	天正18年(1590)	個人(長野県立歴史館寄託)	後期
131	○	上杉景勝朱印状(天正10年6月16日、市川治部少輔宛て)	1通	天正10年(1582)	山梨県立博物館	全期間
132	○	上杉景勝書状(6月20日、市川治部少輔ほか宛て)	1通	天正10年(1582)	山梨県立博物館	全期間
133	◇	上杉景勝書状(8月12日、屋代左衛門尉宛て)	1通	天正10年(1582)	千曲市教育委員会	前期
134	◇	上杉景勝判物(天正10年12月12日、屋代左衛門尉宛て)	1通	天正10年(1582)	千曲市教育委員会	後期
135		武田ヵ信清判物(天正11年12月14日、窪惣左衛門宛て)	1通	天正11年(1583)	真田宝物館	前期
136		源姓武田氏系図	1冊	江戸時代	市立米沢図書館	前・後期で展示箇所変更
137		甲斐武田氏系図	1冊	江戸時代	市立米沢図書館	前・後期で展示箇所変更
138		年頭の祝儀太刀一腰到来につき武田大隅宛書状	1通	江戸時代	市立米沢図書館	後期
139	○	豊臣秀吉御内書(12月28日、真田安房守宛て)	1通	桃山時代	真田宝物館	前期
140		真田信幸判物(甲午12月5日、矢澤忠右衛門尉宛て)	1通	文禄3年(1594)	真田宝物館	後期
141	○	徳川家康判物(慶長5年7月27日、真田伊豆守宛て)	1通	慶長5年(1600)	真田宝物館	後期
142		真田信之書状(寅2月19日、矢沢外記宛て)	1通	寛永3年(1626)	真田宝物館	前期
143	◇	三枝先祖相伝繼図	1巻	寛永15年(1638)	北須田自治会(東近江市能登川博物館寄託)	全期間
144	○	太刀 附衛府太刀拵	1口	寛文6年(1666)	大宮神社	全期間
145		屋代氏館跡出土品	1式	江戸時代	北杜市教育委員会	全期間

番号	指定	資料名	員数	年代	所蔵者	展示期間
146		山縣家系譜	1点	江戸時代	個人(福井市立郷土歴史博物館寄託)	前・後期で展示箇所変更
147		山縣家系	1巻	江戸時代	個人(福井市立郷土歴史博物館寄託)	前・後期で展示箇所変更
148		結城秀康朱印状(慶長6年9月9日、宛知行行之事)	1通	慶長6年(1601)	個人(福井市立郷土歴史博物館寄託)	前期
149		結城秀康朱印状(慶長6年9月9日、寄子知行定)	1通	慶長6年(1601)	個人(福井市立郷土歴史博物館寄託)	後期
150		徳川家朱印状(天正10年9月5日、山本十左衛門尉宛て)	1通	天正10年(1582)	個人(安中市学習の森 ふるさと学習館寄託)	前期
151		徳川家朱印状(天正11年後正月14日、山本十左衛門尉宛て)	1通	天正11年(1583)	個人(安中市学習の森 ふるさと学習館寄託)	後期
152		御証文之覚	1点	江戸時代	個人	全期間
153		山本家系譜	1巻	江戸時代	個人(安中市学習の森 ふるさと学習館寄託)	全期間
154		山本菅助の指物	1点	江戸時代	個人	全期間
155		山本菅助所用の具足	1領	江戸時代	個人	全期間
156		近藤忠重書状(正月24日、山本三郎右宛て)	1通	江戸時代	個人	全期間
157		江戸幕府奉行連署状(8月21日、諏方領分ほか宛て)	1通	寛永10年(1633)か	個人	全期間
158		小幡景憲印可状(万治3年8月吉日、山本菅助宛て)	1通	万治3年(1660)	個人	全期間
159		武田信貞書状(6月17日、永井甲斐守宛て)	1通	江戸時代	個人	全期間
160	◇	柳沢保山(吉保)書状(7月20日、恵林寺東法和尚宛て)	1通	江戸時代	恵林寺(信玄公宝物館保管)	全期間
161	◇	武田信玄百回忌奉加帳	1帖	寛文12年(1672)	恵林寺(信玄公宝物館保管)	全期間
162		甲越武勇伝(歌川芳勝筆)	1括	弘化4年～嘉永5年(1847～52)	山梨県立博物館	前・後期で内容変更
163		武田家勇将軍評定之図(歌川貞秀筆)	3枚続	天保14年～弘化3年(1843～46)	千葉市美術館	前期
165		武田二十四将画像(歌川芳員筆)	2枚続	嘉永5年(1852)	山梨県立博物館	前期
164		甲州二十四将之肖像(歌川貞秀筆)	3枚続	天保14年～弘化4年(1843～47)	山梨県立博物館	前期
166		武田勇士揃(歌川貞秀筆)	6枚続	嘉永6年(1853)	山梨県立博物館	後期
167		武田二十四将画像(歌川芳艶筆)	3枚続	万延元年(1860)	山梨県立博物館	後期
168		甲斐国志 人物図(写本)	4冊	文化11年(1814)成立	山梨県立博物館	全期間

【展示平面図】



ii 医は仁術

【会 期】平成28年7月16日（土）～9月5日（月）

会期日数52日、展示日数45日

【主 催】山梨県立博物館、UTYテレビ山梨

【企画製作】国立科学博物館、TBS

【後 援】朝日新聞甲府総局、エフエム甲府、エフエム富士、産経新聞甲府支局、テレビ朝日甲府支局、日本ネットワークサービス、毎日新聞甲府支局、山梨県医師会、山梨県看護協会、山梨県歯科医師会、山梨県薬剤師会、山梨県立大学、山梨新報社、山梨大学医学部、山梨中央銀行、山梨日日新聞社・山梨放送、読売新聞甲府支局

【協 力】山梨交通株式会社

【会 場】企画展示室

【入場者数】12,456人

【担 当】学芸員 中野賢治、植月学

【概 要】

18世紀後半から現代に至る医学の歴史、すなわち中国からきた漢方と、西洋からきた蘭学とが、「医は仁術」の理念が実践されていた日本においていかに融合し、独自に発展をとげ、多くの人々を傷病の恐怖から救ってきたのかについて、解剖図や医療器具など資料によって紹介する。またシンボル展「近世甲州医人伝」では、同じ江戸時代、甲斐国ゆかりの医者たちがどのような活躍をしたか、これまで知られていなかった事実にも光を当てる。

【関連イベント】

■記念講演会

- ・日時：平成28年8月6日（土）13：30～15：30
- ・会場：生涯学習室
- ・演題・講師：『『医は仁術』について』鈴木一義氏（国立科学博物館産業技術史資料情報センター長）
「山梨の医学史」酒井シヅ氏（順天堂大学特任教授）

■「医は仁術」展ゆかりの地ツアー（「かいじあむ検定」事業）

- ・内容：医師を多数輩出した市川大門で、山梨出身の蘭学者・廣瀬元恭や、天然痘から多くの人々を救った村松岳佑の足跡を訪ねた。また、ツアーに先立って学芸員が展示の見どころを解説した。
- ・日時：平成28年7月30日（土）15：30～17：30
- ・参加費500円（保険代・ガイドブック代）

■かいじあむ寄席

- ・演者・演目：椿じゅう亭とっとな娘「やかんなめ」、それっ亭どーで生「さらやしき」、こっこ亭かたくりこ「骨つり」、美紀亭狸腹「振り込め！」（作・桂三風）、墨亭河童「転失気」
- ・日時：平成28年8月11日（木・祝）13：30～15：00
- ・協力：山梨落語研究会、にらさき落語会

■かいじあむ子ども工房

- 「聴診器を作って、いろんな音を聞いてみよう！」
- ・日時：平成28年8月13日（土）10：30～15：00
- ・場所：ロビー
- 「このホネ、何のホネ？」
- ・日時：平成28年7月30日（土）、8月21日（日）、10：30～15：00
- ・場所：体験学習室

■かいじあむ古文書講座

- 「医に関する古文書を読む1」
- ・日時：平成28年7月23日（土）13：30～15：00



展覧会ちらし

- ・場所：生涯学習室

「医に関する古文書を読む2」

- ・日時：平成28年8月27日（土）13：30～15：00

- ・場所：生涯学習室

■学芸員によるギャラリートーク

- ・平成28年7月24日（日）、8月7日（日）、8月28日（日）、9月4日（日）

各回15：00から1時間程度

■「医は仁術」ミニ展示

- ・日時：8月9日（火）～19日（金）

- ・場所：山梨県立図書館

- ・観覧無料



展示風景

【出品資料一覧】

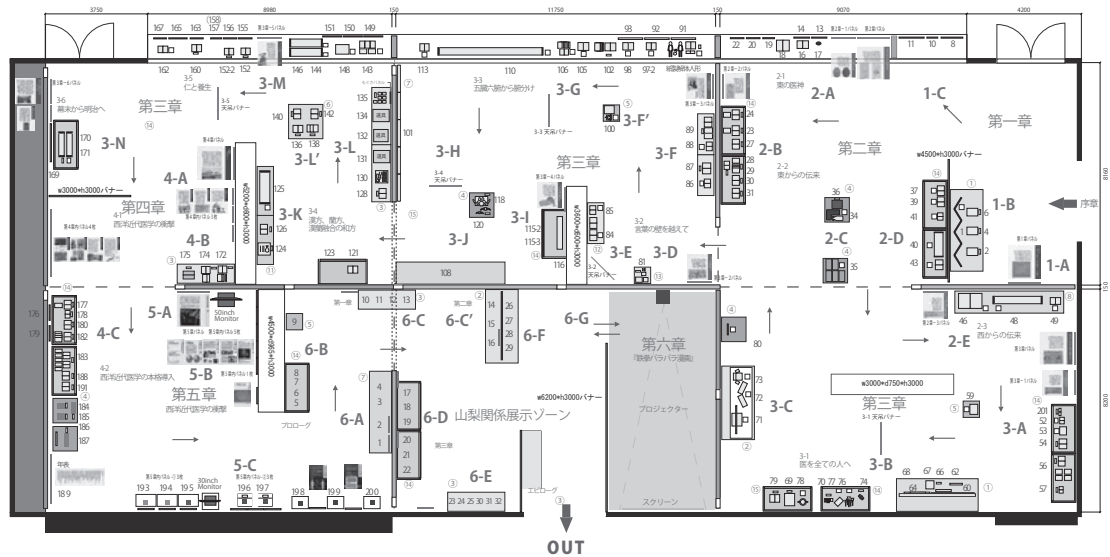
番号	資料名	所蔵	展示期間
第一章 病はいつの時代も、身分の貴賤なく、人々を襲う。			
1	日本地図屏風	国立科学博物館	
2	錦絵「麻疹を軽くする伝」	国立科学博物館（和田コレクション）	前期
3	錦絵「むかしはなし」	国立科学博物館（和田コレクション）	後期
4	錦絵「開運 麻疹疫神除之伝」	国立科学博物館（和田コレクション）	前期
5	錦絵「うさぎのはしか退治」	国立科学博物館（和田コレクション）	後期
6	錦絵「麻疹病中食物弁」	国立科学博物館（和田コレクション）	前期
7	錦絵「はしか童子退治図」	国立科学博物館（和田コレクション）	後期
8	錦絵「相馬の古内裏図(大宅太郎光国妖怪退治之図)」	国立科学博物館（和田コレクション）	
9	散骨之図	国立科学博物館（和田コレクション）	後期
10	白澤之図	国立科学博物館（和田コレクション）	
11	錦絵「薬の病退治之図」	国立科学博物館（和田コレクション）	前期
12	錦絵「きたいな名医 難病療治」	国立科学博物館（和田コレクション）	後期
第二章 東から西から～医術の伝来 一、東の医神、西の医聖			
13	泰帝神農	国立科学博物館（和田コレクション）	
14	神農図	個人	前期
15	神農図	国立科学博物館（和田コレクション）	後期
16	『外科手術総論』	国立科学博物館	
17	神農像	国立科学博物館（和田コレクション）	
18	『パレ外科全書』	国立科学博物館	
19	五臓六腑図	国立科学博物館（和田コレクション）	
20	依ト加刺得私之（ヒポクラテス）像	国立科学博物館（和田コレクション）	前期
21	ヒポクラテス像	国立科学博物館（和田コレクション）	後期
22	ヒポクラテス像	国立科学博物館（和田コレクション）	
二、東からの伝来			
23	『難経抄』	国立科学博物館（医学文化館旧蔵旧蔵）	
24	『内経素問』	国立科学博物館（和田コレクション）	前期
25	『素問』・『靈枢』	国立科学博物館（和田コレクション）	後期
26	『傷寒論集成』	国立科学博物館（医学文化館旧蔵）	後期
27	『傷寒論』	国立科学博物館（医学文化館旧蔵）	前期
28	『金匱要略』	国立科学博物館（医学文化館旧蔵）	
29	『傷寒論弁正』	国立科学博物館（二谷文庫）	前期
30	『外科正宗』	国立科学博物館（医学文化館旧蔵）	前期
31	『三喜直指編』	国立科学博物館（医学文化館旧蔵）	前期
32	『統添鴻宝秘要抄』	国立科学博物館（医学文化館旧蔵）	後期
33	『喫茶養生記』	国立科学博物館（医学文化館旧蔵）	後期
34	『医薬直伝秘法鑑 乾』	国立科学博物館	
35	医師着物ひな形	国立科学博物館（和田コレクション）	
36	薬箱	国立科学博物館（和田コレクション）	
37	脈机	国立科学博物館（和田コレクション）	
38	切紙	国立科学博物館（医学文化館旧蔵）	
39	『古方便覧』	国立科学博物館（医学文化館旧蔵）	
40	『医断』	個人	
41	『延寿院十七ヶ条』	国立科学博物館（和田コレクション）	
42	『医学天正記』	国立科学博物館（和田コレクション）	
43	『腹証奇覧』	国立科学博物館（和田コレクション）	
44	『薬徴』	国立科学博物館（和田コレクション）	前期
45	『医学三臓弁解』	国立科学博物館（和田コレクション）	後期
46	『方極類聚方弁擬』	国立科学博物館（和田コレクション）	
三、西からの伝来			
47	『小世界・人体解剖図譜』（オランダ語版）	国立科学博物館（和田コレクション）	前期
48	『和蘭全軀内外分合図』	国立科学博物館（医学文化館旧蔵）	後期
49	『紅夷外科宗伝附図』	国立科学博物館（和田コレクション）	前期

50	『金瘡縫書』	国立科学博物館（和田コレクション）	
51	『南蛮直伝金瘡外科一流序』	国立科学博物館（和田コレクション）	後期
第三章 医は仁術～和魂漢才・和魂洋才の医 一、医を全ての人へ			
52	『救民妙薬』（複製）	個人	
53	『普及類方』	国立科学博物館（和田コレクション）	
54	『環斎記聞』	国立科学博物館	前期
55	『成形図説』	国立科学博物館	前期
56	『和語本草綱目』	国立科学博物館（和田コレクション）	後期
57	『新校正本草綱目』	国立科学博物館（二谷文庫）	
58	『蘭方奇薬妙術集』	順天堂大学	前期
59	『増補万外集要』	個人	後期
60	新宮涼庭薬箱	国立科学博物館	
61	薬看板「加賀 石黒伝六」	国立科学博物館（和田コレクション）	前期
62	薬看板「脳病良薬 健脳丸」	国立科学博物館（和田コレクション）	後期
63	薬看板「金明丸・小児金明丸」	国立科学博物館（和田コレクション）	前期
64	薬看板「黒鬼」・「赤鬼」	国立科学博物館（和田コレクション）	
65	薬看板「ホルトス」	国立科学博物館（和田コレクション）	
66	薬「ホルトス」	順天堂大学	
67	薬看板「ウルユス」	国立科学博物館（和田コレクション）	後期
68	引札「御免疳積湯」	国立科学博物館（和田コレクション）	
69	薬籠	国立科学博物館（和田コレクション）	
70	担ぎ箱付き薬箱	国立科学博物館（和田コレクション）	
71	携帯用漢方薬箱	国立科学博物館（和田コレクション）	
72	蘭方薬箱	国立科学博物館（和田コレクション）	
73	薬研	国立科学博物館	前期
74	薬研	国立科学博物館	後期
75	薬さじ・練り棒	国立科学博物館	
76	薬篩	国立科学博物館	
77	陶製蘭引	国立科学博物館（和田コレクション）	
78	『一角纂考』	国立科学博物館（和田コレクション）	
二、言葉の壁を越えて			
79	杉田玄白・桂川甫周書軸	国立科学博物館	
80	堆綿飾りエレキテル	国立科学博物館	前期
81	大野規周作エレキテル	国立科学博物館	後期
82	『内服同功』	国立科学博物館（医学文化館旧蔵）	後期
83	解体新書	国立科学博物館（和田コレクション）	
84	『ターヘルアナトミア』	国立科学博物館（和田コレクション）	
85	『ショメル家政辞典』	国立科学博物館	
86	『蘭学階梯』	個人	
87	『英和对訳袖珍辞書』	国立科学博物館	
88	『増補重訂 内科撰要』	個人	
89	紙製解体人形（佐久市指定文化財）	個人	
三、五臓六腑から腑分け			
90	山脇東洋解剖図 剥胸腹図	国立科学博物館	前期
91	山脇東洋解剖図 九臓前面図	国立科学博物館	前期
92	山脇東洋解剖図 九臓背面図	国立科学博物館	前期
93	山脇東洋真蹟解剖図 剥胸腹図	国立科学博物館（医学文化館旧蔵）	後期
94	山脇東洋真蹟解剖図 九臓前面図	国立科学博物館（医学文化館旧蔵）	後期
95	山脇東洋真蹟解剖図 九臓背面図	国立科学博物館（医学文化館旧蔵）	後期
96	山脇東洋真蹟解剖図 背骨側面図	国立科学博物館（医学文化館旧蔵）	後期
97	『蔵志』	個人	
98	『解死編』	国立科学博物館（和田コレクション）	
99	顕微鏡	順天堂大学	
100	海上随鳴解剖図及び解剖記録	国立科学博物館（和田コレクション）	
101	『重訂解体新書』	国立科学博物館（和田コレクション）	
102	『重訂解体新書銅版全図』	国立科学博物館（和田コレクション）	
103	『医範提綱内象銅板図』	国立科学博物館（和田コレクション）	後期
104	『和蘭内景医範堤綱』	国立科学博物館（和田コレクション）	
105	『瘍科秘録』	国立科学博物館（医学文化館旧蔵）	前期
106	『内科秘録』	国立科学博物館（和田コレクション）	後期
107	刑死者解体図	国立科学博物館（和田コレクション）	前期
108	施薬院男解体蔵図	国立科学博物館（和田コレクション）	後期
109	寛政婦人解剖図	国立科学博物館（和田コレクション）	前期
110	解剖存真図	国立科学博物館（和田コレクション）	
111	解観大意付図 解体図巻	国立科学博物館（和田コレクション）	後期
112	『解臓図賦』	国立科学博物館（和田コレクション）	前期
113	『視死別生図絵』	国立科学博物館	後期
114	『解体発蒙』臓腑図	国立科学博物館	
四、漢方・蘭方・漢蘭融合の和方			
115	整骨新書・各骨真形図	個人	
116	尾張名所図会のうち尾張医学館薬品会	個人	
117	釣玄堂門下誓約名簿	国立科学博物館	前期
118	釣玄流四科医術凡例	国立科学博物館	後期
119	生き人形	国立科学博物館	
120	経絡人形（銅人形）	国立科学博物館（和田コレクション）	
121	『子玄子産論』	国立科学博物館（医学文化館旧蔵）	
122	産科人形	国立科学博物館（和田コレクション）	
123	賀川流お産道具	国立科学博物館（和田コレクション）・順天堂大学	

124	体内十月絵巻	国立科学博物館（和田コレクション）	
125	『産科発蒙』	国立科学博物館（和田コレクション）	前期
126	『産育全書』	国立科学博物館（和田コレクション）	後期
127	「産科探頤図訣図式」	国立科学博物館（和田コレクション）	
128	医療器具（外科用はさみなど）	国立科学博物館	
129	医療器具（舌押さえなど）	国立科学博物館	
130	医療器具（カテーテル・鍼器具など）	国立科学博物館	
131	もぐさ	佐藤竹右衛門商店	
132	『鍼灸伝』	国立科学博物館（医学文化館旧蔵）	前期
133	『骨継療治重宝記』	国立科学博物館（医学文化館旧蔵）	後期
134	『十四経絡発揮和解』	国立科学博物館（医学文化館旧蔵）	前期
135	「脉のいろは口伝」	国立科学博物館（和田コレクション）	後期
136	『牛山活套』	国立科学博物館（和田コレクション）	前期
137	『無冤録術』	国立科学博物館（医学文化館旧蔵）	後期
138	『漫遊雑記』	国立科学博物館（医学文化館旧蔵）	
139	華岡流手術道具一式	国立科学博物館（和田コレクション）	
140	「南紀青洲先生治療乳岩奇核之図」	国立科学博物館（和田コレクション）	前期
141	華岡青洲腫瘍図	国立科学博物館（和田コレクション）	後期
142	華岡先生整骨図	国立科学博物館（和田コレクション）	前期
143	華岡青洲手術道具図	国立科学博物館（和田コレクション）	後期
144	華岡流手術道具一式	順天堂大学	
145	人身生理骨格之図（正面図）	国立科学博物館（和田コレクション）	
146	人身生理骨格之図（側面図）	国立科学博物館（和田コレクション）	
147	人身生理骨格之図（背面図）	国立科学博物館（和田コレクション）	
五、仁と養生			
148	『フーヘラント医学必携』	国立科学博物館（和田コレクション）	
149	『扶氏医戒』（写本）	個人	
150	『養生訓』	国立科学博物館	
151	錦絵「房事養生鑑」	国立科学博物館（和田コレクション）	
152	錦絵「飲食養生鑑」	国立科学博物館（和田コレクション）	
153	錦絵「西郷腹中之図」	国立科学博物館（和田コレクション）	
154	『愛育茶譚』	個人	後期
155	『牛痘発蒙』	国立科学博物館（医学文化館旧蔵）	前期
156	『種痘弁義』	国立科学博物館（医学文化館旧蔵）	後期
157	『痘瘡手引草』	国立科学博物館（医学文化館旧蔵）	前期
158	『遁花秘訣』	国立科学博物館（医学文化館旧蔵）	後期
159	神農図	国立科学博物館（和田コレクション）	前期
160	吉益東洞肖像	国立科学博物館（和田コレクション）	後期
161	華岡青洲肖像	国立科学博物館（和田コレクション）	前期
162	海上随鳴肖像	国立科学博物館（和田コレクション）	後期
163	緒方洪庵書跡「訳扶氏医戒之語」	国立科学博物館（和田コレクション）	前期
164	緒方洪庵書跡「医者自然之臣也」	国立科学博物館（和田コレクション）	後期
六、幕末から明治へ			
165	順天堂扁額	順天堂大学	
166	療治定	順天堂大学	
167	手術承諾書（複製）	順天堂大学	
第四章 近代医学と仁 一、西洋近代医学の衝撃			
168	ボンベ「病理各論」講義ノート	順天堂大学	前期
169	ボンベ講義録	国立科学博物館（和田コレクション）	後期
170	『七新葉』	国立科学博物館	
171	手術道具（彦根藩）	国立科学博物館（和田コレクション）	
二、西洋近代医学の本格的導入			
172	ウィリアム・ウィリス肖像画	国立科学博物館	
173	『済衆録』	順天堂大学	前期
174	「新聞雑誌」佐藤尚中建言書	順天堂大学	
175	青山胤通肖像画	国立科学博物館	
176	『漢洋病名対照録』	国立科学博物館（和田コレクション）	
177	青山胤通ドイツ留学中ノート	国立科学博物館	
178	青山胤通への手紙	国立科学博物館	
179	ムラージュ「腕」	国立科学博物館（医学文化館旧蔵）	
180	ムラージュ「おでき」	国立科学博物館（医学文化館旧蔵）	
181	ムラージュ「首」	国立科学博物館（医学文化館旧蔵）	
182	ムラージュ「足」	国立科学博物館（医学文化館旧蔵）	
183	ムラージュカタログ	個人	
184	『外科通論』	順天堂大学	
185	『順天堂医事雑誌』	順天堂大学	後期
第五章 現代の医			
186	3Dプリンター臓器 1. 肺がん	TBS	
187	3Dプリンター臓器 2. 心筋梗塞	TBS	
188	3Dプリンター臓器 3. 脳血管障害	TBS	
189	遺伝子の世界「iPS細胞」固定標本	慶應義塾大学医学部・TBS	
190	遺伝子の世界「iPS細胞」シャーレ標本	慶應義塾大学医学部・TBS	
191	触れる3Dプリンター臓器「肝臓」	神戸大学医学部・TBS	
192	触れる3Dプリンター臓器「心臓」	神戸大学医学部・TBS	
193	触れる3Dプリンター臓器「脳」	神戸大学医学部・TBS	

シンボル展 近世甲州医人伝			
番号	資料名	所蔵	展示期間
プロローグ 医家の継承			
1	「当流金瘡」上・中・下	当館	
2	「当流外科 付薬部」	当館	
3	生薬	個人	
4	「家伝温脾散」袋	個人	
5	座光寺南屏肖像	当館	
6	「医事或問」	当館	
7	「解体図」	個人	
8	「医方規矩」・同「目録」	個人	
9	薬箱	個人	
第一章 医者育成			
10	『鍼灸説約』	当館	
11	「人体各部 穴之図」	当館	
12	「甲府御城付 巻六」	当館	
13	医学所設置につき御書付写	当館	
第二章 蘭語の習得			
14	廣瀬元恭肖像	当館	
15	『理学提要』	当館	
16	「オランダ語文法書写本」	当館	
17	『和蘭文典前編』	当館	
18	「蘭文医学字典」	当館	
19	「蘭語法」	当館	
20	「扶氏経験遺訓」写本	当館	
21	村松岳佑肖像写真	当館	
第三章 種痘の伝来			
22	痘瘡禁宛歌	当館	
23	「痘科鍵拔粹」	当館	
24	『断毒論』天・地	当館	
25	「秘伝唇舌常候図」	個人	
26	「唇舌病変図」	当館	
27	モーニッケ肖像	当館	
28	村松岳佑種痘道具	当館	
29	「重要日記」	当館	
30	種痘骨折神妙につき達	当館	
31	『新訂牛痘奇法』	当館	
32	廣瀬元恭宛て緒方洪庵書状	当館	
33	「種痘人名録」	当館	
エピローグ 医史の編纂			
34	村松学佑自筆原稿	当館	
35	「山梨県志医事衛生資料」	当館	

【展示平面図】



iii 葡萄と葡萄酒

- 【会 期】平成28年10月8日（土）～11月28日（月）
会期日数52日、展示日数45日
- 【主 催】山梨県立博物館
- 【共 催】山梨日日新聞社・山梨放送
- 【後 援】朝日新聞甲府総局、エフエム甲府、エフエム富士、産経新聞甲府支局、テレビ朝日甲府支局、テレビ山梨、日本ネットワークサービス、毎日新聞甲府支局、山梨新報社、山梨中央銀行、読売新聞甲府支局
- 【協 力】山梨県ワイン酒造組合、山梨県ワイン酒造協同組合
- 【会 場】企画展示室
- 【入場者数】7,876人
- 【担 当】学芸員 丸尾依子、松田美沙子、小畑茂雄
- 【概 要】



展覧会ちらし

ブドウとワインは、山梨県が誇る代表的・歴史的特産物である。栽培の発祥は古代にまでさかのぼるとの伝承もあり、江戸時代にはブドウが甲斐国の特産物として知られた。また、明治以降は日本のワイン醸造を牽引してきた。展覧会では、歴史・民俗・美術の各視点から、ブドウとワインにまつわる歴史と文化を振り返った。

【関連イベント等】

■週末限定テイスティングコーナー

- ・会期中の土・日曜日

■講演会

「葡萄酒とワインの違い―甲州ワインの歴史―」

- ・日時：10月23日（日）13：30～15：00
- ・講師：小野正文氏（甲州市教育委員会文化財指導監）
- ・場所：甲州市教育委員会

「醸造学からみた山梨のワイン」

- ・日時：11月5日（土）13：30～15：00
- ・講師：柳田藤寿氏（山梨大学ワイン科学研究センター教授）
- ・場所：生涯学習室

■ワイン講座「本当に旨い 甲州ワインセミナー」

- ・日時：11月19日（土）13：30～15：00
- ・講師：新田正明氏（勝沼ワイナリーマーケット新田商店）
- ・場所：生涯学習室

■ギャラリートーク

- ・日時：10月9日（日）、29日（土）、11月6日（日）、26日（土）いずれも15：00から1時間程度

■古文書講座

「葡萄と葡萄酒に関する古文書を読む」

- ・日時：10月22日（土）13：30～15：00
- ・場所：生涯学習室

「お酒に関する古文書を読む」

- ・日時：11月26日（土）13：30～15：00
- ・場所：生涯学習室

■子ども工房「グラスリッツェン（ガラス彫刻）に挑戦しよう」

- ・日時：10月8日（土）①10：30～、②11：15～、③13：00～、④14：00～

■ワインツーリズム ※コースに博物館を追加

- ・日程：11月5日（土）



展示風景

【出品資料一覧】

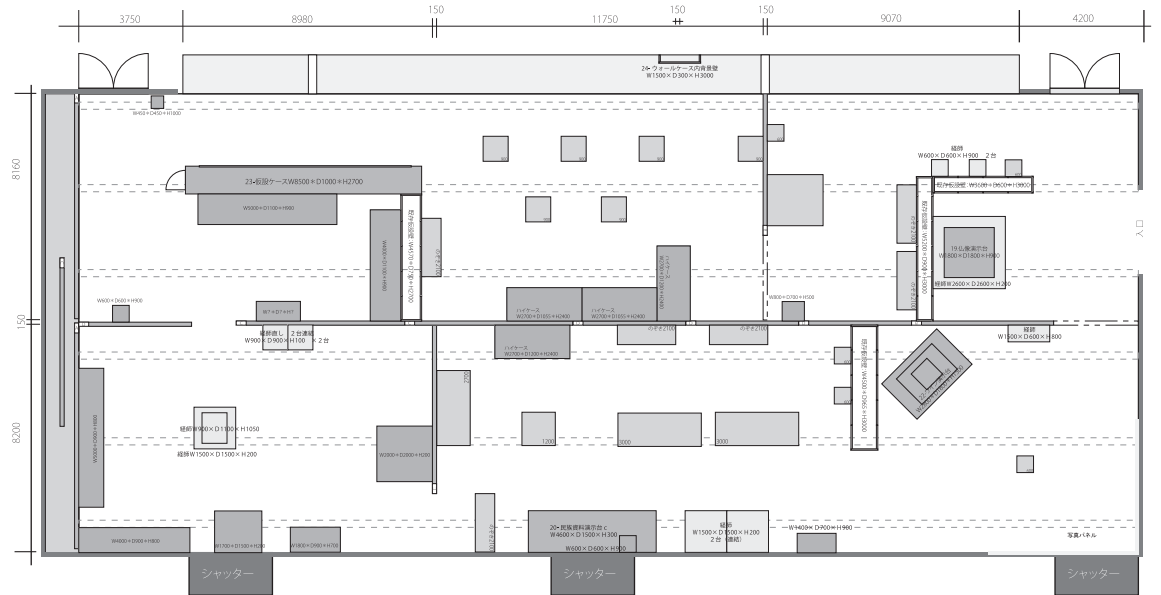
前期：平成28年10月8日（土）～10月31日（月）、後期11月2日（水）～28日（月）
◎…重要文化財、☆…登録有形民俗文化財

番号	指定	資料名	作者/土地/使用地	年代	員数	所蔵	展示期間
序章 葡萄をめぐる伝説							
1	◎	薬師如来像（「葡萄薬師」）		平安時代 10世紀	1軀	大善寺	
第一章 遙かなる旅路							
2		葡萄園の売買に関する粘土版文書	メソポタミア	紀元前13紀	1点	平山郁夫シルクロード美術館	
3		炭化ブドウ種子標本	シリア	紀元前7世紀	1式	笛吹川フルーツ公園	
4		炭化ブドウ果実標本	シリア・テルアスターラ	紀元前10世紀	1式	笛吹川フルーツ公園	
5		ヴィティス・ヴィニフェラ（模造品）			1点	笛吹川フルーツ公園	
6		青銅製山羊形リュトン	イラン アケメネス朝ペルシア	紀元前5-4世紀	1点	平山郁夫シルクロード美術館	
7		アッティカ黒像式アンフォラ	ギリシア アッティカ地方（アテネ）	紀元前6世紀後半	1点	平山郁夫シルクロード美術館	
8		円形切子碗	イラン ササン朝ペルシア	5-7世紀	1点	平山郁夫シルクロード美術館	
9		酒神ディオニュソスのコリント式柱頭	パキスタン ガンダーラ クシャン朝	1-3世紀	1点	平山郁夫シルクロード美術館	
10		葡萄蔓草文	パキスタン ガンダーラ クシャン朝	2-3世紀	1点	平山郁夫シルクロード美術館	
11		三彩龍頭角杯	中国 唐	8世紀	1点	平山郁夫シルクロード美術館	
12		葡萄獅子文磚	中国 唐	7-8世紀	1面	東京国立博物館	
13		海獣葡萄鏡	中国 唐	7-8世紀か	1面	国立歴史民俗博物館	
13-2		高松塚古墳出土土品 海獣葡萄鏡（複製品）		原資料 7世紀末	1面	国立歴史民俗博物館 原資料 奈良文化財研究所飛鳥資料館	
14		狩猟葡萄円文錦	中国 唐	8世紀後半	1枚	平山郁夫シルクロード美術館	
15		葡萄唐草文軒平瓦	奈良県高市郡明日香村岡 岡寺	飛鳥時代～奈良時代 7世紀末	1点	国立歴史民俗博物館	
16		紫地葡萄唐草文錦（正倉院製・複元品）		昭和21（1946）年 原資料 奈良時代	1枚	龍村美術織物	後期
17		緑地葡萄段文綾（正倉院製・複元品）		昭和時代 原資料 奈良時代	1枚	龍村美術織物	前期
18		薬師寺金堂薬師如来台座（部分 模造品）		原資料 奈良時代 8世紀	1点	笛吹川フルーツ公園 原資料 薬師寺	
第二章 豊穣の果実、異国のかおり							
19		葡萄園	伝日親筆		1幅	東京藝術大学	後期
20		葡萄園	伝日親筆 中国 元		1幅	群馬県立近代美術館 （戸方庵井上コレクション）	前期
21		葡萄園	立原杏所筆	江戸時代後期	1幅	茨城県立歴史館	後期
22		葡萄＝栗鼠図	遠坂文華筆	江戸時代 19世紀	1幅	板橋区立美術館	前期
23		色絵葡萄栗鼠文角皿		江戸時代	5客	出光美術館	
24		栗鼠葡萄朱漆塗鞍		寛文9（1669）年	1点	馬の博物館	
25		葡萄棚時絵螺鈿料紙箱		江戸時代 18世紀	1点	東京国立博物館	
26		月夜葡萄図屏風	狩野栄信（伊川）筆	享和2・文化13（1802-16）年	6曲1双	静岡県立美術館	右：前期 左：後期
27		黒輪子地葡萄竹垣模様紋縫小袖		江戸時代	2曲1隻	国立歴史民俗博物館	後期
28		白輪子地葡萄竹垣模様紋縫小袖		江戸時代	2曲1隻	国立歴史民俗博物館	前期
29		古染付葡萄棚文水指	中国 明	17世紀	1点	出光美術館	
30		葡萄文銀嵌燈 銘・友真		江戸時代	1対	馬の博物館	
31		伊万里色絵葡萄鳥文酒注		江戸時代	1点	サントリー美術館	
32		葡萄園（大木コレクション）	天龍道人筆	享和元（1801）年	3幅	山梨県立博物館	
33		葡萄園屏風	天龍道人筆	江戸時代	6曲1隻	個人	
34		石榴に葡萄	小林清親筆	明治11-12（1878-79）年頃	大判1枚	京都国立近代美術館	前期
35		石榴に葡萄	小林清親筆	明治11-12（1878-79）年頃	大判1枚	太田記念美術館	後期
36		甕甲葡萄時絵櫛		江戸時代	1点	国立歴史民俗博物館	
37		甕甲葡萄時絵弁		江戸時代	1点	国立歴史民俗博物館	
38		南蛮屏風		室町時代～江戸時代 16-17世紀	6曲1双	南蛮文化館	
39		秋草葡萄模様象嵌十字架		桃山時代～江戸時代 17世紀初	1点	南蛮文化館	
40		長崎ガラス緑色葡萄唐草文鉢		江戸時代	1点	サントリー美術館	
41		グラヴェール葡萄文筒形ガラス碗	イギリスまたはオランダ	18-19世紀	1点	神戸市立博物館	
42		金彩葡萄文脚付きガラス杯	イギリス	18世紀	1点	神戸市立博物館	
43		ワイングラス	丸の内三丁目遺跡	17世紀以降か	3点	東京都教育委員会	
44		ワインボトル	丸の内三丁目遺跡	17世紀以降か	4点	東京都教育委員会	
45		横浜異人家飲食之図 アメリカ・ナンキン・フランス・イギリス	歌川貞秀筆	文久元（1861）年	大判3枚続	横浜開港資料館	前期
46		横浜異人商家座敷之図	歌川貞秀筆	文久元（1861）年	大判3枚続	横浜開港資料館	後期
47		横浜異人商家酒宴之図	歌川貞秀筆	文久元（1861）年	大判1枚	横浜開港資料館	前期
48		〔外国人女性図〕	歌川芳盛筆	万延元（1860）年	大判1枚	横浜開港資料館	後期
49		港崎横浜景	歌川芳盛筆	万延元（1860）年	大判1枚	横浜開港資料館	前期
50		横浜ノ商館＝払蘭西人金魚ヲ販ブ図	歌川貞秀筆	文久元（1861）年	大判1枚	横浜開港資料館	後期
51		葡萄唐草文金更紗	インドネシア	20世紀	1枚	平山郁夫シルクロード美術館	
第三章 葡萄と葡萄酒							
52		日本山海名産図会		寛政11（1799）年	1冊	山梨県立博物館	
53		和漢三才図会（大木家資料）		明治19（1886）年 原本 正徳2（1712）年	1冊	山梨県立博物館	
54		甲斐叢記（甲州文庫）		嘉永4（1851）年	1冊	山梨県立博物館	
55		甲斐国志（甲州文庫）		明治時代 原本 江戸時代	1冊	山梨県立博物館	

56	帙中紀行（甲州文庫）		明治30（1897）年 原本 江戸時代	1冊	山梨県立博物館	
57	身延参詣甲州道中膝栗毛（甲州文庫）		安政4（1857）年	1冊	山梨県立博物館	
58	甲斐国三郡引渡目録并寛帳写（甲州文庫）		享保9（1724）年	1冊	山梨県立博物館	
59	諸国道中商人鑑（甲州文庫）		文政10（1827）年	1冊	山梨県立博物館	
60	甲州産物書上帳（篠原家文書）		安政6（1859）年	1冊	山梨県立博物館	
61	甲斐名所考古六（甲州文庫）		江戸時代	1枚	山梨県立博物館	
62	甲州道中記（若尾資料）		大正4（1915）年 原本 江戸時代	1冊	山梨県立博物館	
63	「月の雫」商品ラベル『帙中広告集』甲州文庫）		明治時代～大正時代	2点	山梨県立博物館	
64	大日本物産図会 甲斐国葡萄培養園		明治10（1877）年	中判1枚	山梨県立博物館	
65	葡萄娘の法被	山梨市上栗原	昭和時代	1枚	山梨県立博物館	
66	☆ 土産用ブドウ籠	甲州市勝沼町	昭和時代・現代	2点	甲州市教育委員会	
67	☆ 落ち葉かき用熊手	甲州市勝沼町	昭和時代	1点	甲州市教育委員会	
68	☆ 肥料撒き用具	甲州市勝沼町	昭和時代	1点	甲州市教育委員会	
69	☆ サクキリ	甲州市勝沼町	昭和時代	1点	甲州市教育委員会	
70	☆ 引きかじり	甲州市勝沼町	昭和時代	1点	甲州市教育委員会	
71	☆ 手ガンナ	甲州市勝沼町	昭和時代	1点	甲州市教育委員会	
72	☆ 立ガンナ	甲州市勝沼町	昭和時代	1点	甲州市教育委員会	
73	☆ 鉋	甲州市勝沼町	昭和時代	1点	甲州市教育委員会	
74	☆ 剪定鋏	甲州市勝沼町	昭和時代	1点	甲州市教育委員会	
75	☆ 熊手	甲州市勝沼町	昭和時代	1点	甲州市教育委員会	
76	☆ 芽止め鋏	甲州市勝沼町	昭和時代	1点	甲州市教育委員会	
77	☆ 房作り鋏	甲州市勝沼町	昭和時代	1点	甲州市教育委員会	
78	☆ 笠紙・袋	甲州市勝沼町	昭和時代	各1点	甲州市教育委員会	
79	☆ 笠掛け用ホッチキス	甲州市勝沼町	昭和時代	1点	甲州市教育委員会	
80	☆ 前掛け	甲州市勝沼町	昭和時代	1枚	甲州市教育委員会	
81	葡萄棚用高下駄（小林コレクション）	甲州市塩山	昭和時代	1対	山梨県立博物館	
82	☆ 踏み台	甲州市勝沼町	昭和時代	1点	甲州市教育委員会	
83	☆ サルハ虫駆除器	甲州市勝沼町	昭和時代	1点	甲州市教育委員会	
84	☆ 消毒ポンプ	甲州市勝沼町	明治時代～昭和時代	1台	甲州市教育委員会	
85	☆ もぎ籠	甲州市勝沼町	昭和時代	1点	甲州市教育委員会	
86	☆ 収穫用コンテナ	甲州市勝沼町	昭和時代	1点	甲州市教育委員会	
87	☆ 天秤棒	甲州市勝沼町	昭和時代	1点	甲州市教育委員会	
88	☆ リヤカー	甲州市勝沼町	昭和時代	1台	甲州市教育委員会	
89	☆ アジロ	甲州市勝沼町	明治時代～昭和時代	1点	甲州市教育委員会	
90	☆ マクラ	甲州市勝沼町	昭和時代	1点	甲州市教育委員会	
91	☆ 出荷籠	甲州市勝沼町	昭和時代	1点	甲州市教育委員会	
92	粒抜き（小林コレクション）	甲州市塩山	昭和時代	1点	山梨県立博物館	
93	☆ くず桶	甲州市勝沼町	昭和時代	1点	甲州市教育委員会	
94	☆ 秤	甲州市勝沼町	昭和時代	1点	甲州市教育委員会	
95	葡萄掛紙	甲州市勝沼町	明治時代	1枚	山梨県立博物館	
96	☆ 掛紙入れ	甲州市勝沼町	昭和時代	1点	甲州市教育委員会	
97	☆ 収穫籠かがり台	甲州市勝沼町	昭和時代	1点	甲州市教育委員会	
98	☆ 出荷籠（復元品）	甲州市勝沼町		1点	甲州市教育委員会	
99	慈幣天羅不動尊	甲州市勝沼町 菱山地区	昭和56-57（1981-82）年頃	1軀	JAフルーツ山梨菱山支所生産部会	
100	大会収支控帳		昭和6（1931）年	1冊	大善寺	
101	山梨県勸業場フインラベル（『摺拾帖』第16冊）		明治10（1877）年頃	4枚	東京大学総合図書館	
102	勸業場製造葡萄酒類販売保証書（甲州文庫）		明治11（1878）年	1枚	山梨県立博物館	
103	ワインボトル	甲府城跡	明治時代	1点	山梨県立考古博物館	
104	農事図解より「第二葡萄酒栽培法」		明治時代	1点	国立科学博物館	
105	農事図解より「第三葡萄酒管理法」		明治時代	1点	国立科学博物館	
106	フランス渡航誓約書		明治10（1877）年	1点	シャトー・メルシャンワイン資料館	
107	土屋龍憲実習記録		明治時代	1冊	個人	
108	高野正誠醸造ワイン		明治時代	1本	個人	
109	葡萄三説草稿		明治時代	1冊	個人	
110	総勘定元帳（葡萄酒会社関係資料一括）		明治13（1880）年	1冊	山梨県立博物館	
111	葡萄買入帳		明治25（1892）年	1冊	甲州市教育委員会	
112	葡萄酒醸造仕込帳		明治28（1895）年	1冊	甲州市教育委員会	
113	フインラベル		明治時代	6点	甲州市教育委員会	
114	大黒葡萄酒看板		昭和時代か	1点	甲州市教育委員会	
115	蜂印香窠葡萄酒		大正時代	1点	アド・ミュージアム東京	
116	薬用甲織葡萄酒		大正時代	1本	個人	
117	☆ 養生補血 純良葡萄酒	甲州市勝沼町	昭和時代か	1本	甲州市教育委員会	
118	聖得朗波爾葡萄酒効能書		明治時代	1点	国立科学博物館	
119	栗鼠標那葡萄酒効能書		明治時代	1冊	国立科学博物館	
120	古加葡萄酒		明治27（1894）年	1冊	横浜開港資料館	
121	葡萄酒論		明治33（1900）年	1冊	国立科学博物館	
122	出産見舞帳（大木家資料）		明治28（1895）年	1冊	山梨県立博物館	

123	「薬用 定園葡萄酒」包装紙		明治時代	1枚	甲州市教育委員会	
124	カタシモ葡萄酒液		大正5 (1916) 年	1枚	アド・ミュージアム東京	
125	赤玉ポートワイン寿屋		昭和時代	1枚	アド・ミュージアム東京	
126	甲斐産商店の葉書（葡萄酒会社関係資料一括）		大正11 (1922) 年	1式	山梨県立博物館	
127	東京洋酒新聞		大正15 (1926) 年	1枚	ルミエール	
128	甲州葡萄と葡萄酒醸造の順序（映像）		大正11～昭和2 (1922-27) 年	1式	甲州市教育委員	
129	大黒葡萄酒広告		昭和10 (1935) 年	1枚	甲州市教育委員会	
130	大黒葡萄酒広告		大正15 (1926) 年	1枚	甲州市教育委員会	
131	ビートル葡萄酒引札	豊原国周筆	明治23 (1890) 年	大判3枚続	山梨県立博物館	
132	市川園十郎児雷也日本橋明治座連合広告	豊原国周筆	明治31 (1898) 年	大判3枚続	アド・ミュージアム東京	前期
133	☆ 破砕機	甲州市勝沼町	大正時代～昭和時代	1点	甲州市教育委員会	後期
134	☆ 圧搾機	甲州市勝沼町	大正時代～昭和時代	1点	甲州市教育委員会	
135	☆ 鹽	甲州市勝沼町	大正時代～昭和時代	1点	甲州市教育委員会	
136	☆ 発酵桶	甲州市勝沼町	大正時代～昭和時代	1点	甲州市教育委員会	
137	☆ 熟成用一斗瓶	甲州市勝沼町	大正時代～昭和時代	1点	甲州市教育委員会	
138	☆ 一升瓶	甲州市勝沼町	平成	1点	甲州市教育委員会	
139	土屋龍憲書簡（川上善兵衛宛て）		昭和14 (1939) 年10月6日	1枚	岩の原葡萄園	
140	葡萄品種アルバム		年代不明	1冊	岩の原葡萄園	
141	品種調査野帳		昭和時代	1冊	岩の原葡萄園	
142	明治三十一年葡萄種類取調		明治31 (1898) 年	1冊	岩の原葡萄園	
143	『実験・葡萄全書』上・中・下		昭和7 (1932) 年	3冊	岩の原葡萄園	
144	「ブドーハ科学兵器」ポスター		昭和時代	1冊	秩父ワイン	
145	ロッシェル塩 単結晶		昭和時代	2点	個人	
146	科学朝日 10号		昭和19 (1944) 年	1冊	国立科学博物館	
147	酒石酸に関する文書		昭和時代	1式	甲州市教育委員会	
148	奉納葡萄酒		平成	1式	一宮浅間神社	
149	進物控帖		大正11 (1922) 年	1冊	大善寺	
終章 ブドウとワインのゆしみ						
150	山梨県内生産ワイン		平成		山梨県内各ワイナリー提供	
151	初めて「甲州」とラベルに記したワイン		昭和46 (1971) 年	1本	シャトー・メルシャンワイン資料館	
	佐藤真樹氏撮影写真		昭和時代		個人	

【展示平面図】



②シンボル展

i よみがえる、ふるさとの宝たちー3. 11被災資料の再生ー

【会 期】平成28年6月4日（土）～7月4日（月）

会期日数31日間、展示日数27日

【主 催】山梨県立博物館、津波により被災した文化財の保存修復技術の構築と専門機関の連携に関するプロジェクト実行委員会

※プロジェクト実行委員会構成団体

岩手県立博物館、陸前高田市立博物館、昭和女子大学光葉博物館、東京国立博物館、日本博物館協会、NPO法人文化財保存支援機構

※平成28年度文化芸術振興費補助金（地域と共働した美術館・歴史博物館創造活動支援事業）の補助を受けて実施

【会 場】企画展示室

【入場者数】3,016人

【担 当】学芸員 西願麻以、近藤暁子

【概 要】

東日本大震災によって大きな被害を受けた岩手県陸前高田市では、「文化財の残らない復興は本当の復興ではない」とレスキューされた全資料46万件の応急処置が日々進められている。同市で行われた文化財レスキューや、海水による損傷を受けた資料の応急処置・修復技術、地域資料を未来へ伝える大切さを紹介した。

【関連イベント】

■記念講演会「ふるさとの宝は失われていないー陸前高田の文化財レスキューー」

- ・日時：平成28年6月11日（土）13：30～15：00
- ・会場：生涯学習室
- ・講師：熊谷賢氏（陸前高田市立博物館 主任学芸員）

■記念講演会「躍動する陸前高田の歴史・文化」

- ・日時：平成28年6月19日（日）13：30～15：00
- ・講師：平川南（当館館長）

■ワークショップ「ぬれた資料を救え！ー水損資料の応急処置ー」

- ・日時：平成28年6月12日（日）11：00～16：30
- ・会場：生涯学習室、体験学習室
- ・講師：赤沼英男氏（岩手県立博物館 首席専門学芸員）

陸前高田市立博物館職員他6名

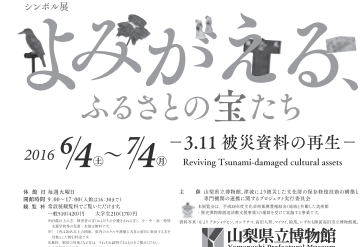
- ・場所：生涯学習室・体験学習室

■かいじあむ子ども工房「みんなの宝ものを修理しよう！おもちゃのお医者さん出張診察」

- ・日 時 平成28年6月11日（土）午前10時30分～午後3時
- ・会 場 体験学習室
- ・協 力 日本おもちゃ病院協会所属ドクター

■かいじあむ古文書講座「災害に関する古文書を読む」

- ・日時：平成28年6月25日（土）13：30～15：00
- ・場所：生涯学習室



展覧会ちらし



展示風景

■ギャラリー・トーク

- ・日 時 平成28年6月5日（日）、19日（日）、7月2日（土）
- ・会 場 企画展示室
午後3時から30分程度

■スペシャルギャラリートーク

- ・日 時 平成28年6月11日（土）午前2時30分～午後3時
- ・会 場 ロビー
- ・解説者 熊谷賢氏（陸前高田市立博物館 主任学芸員）

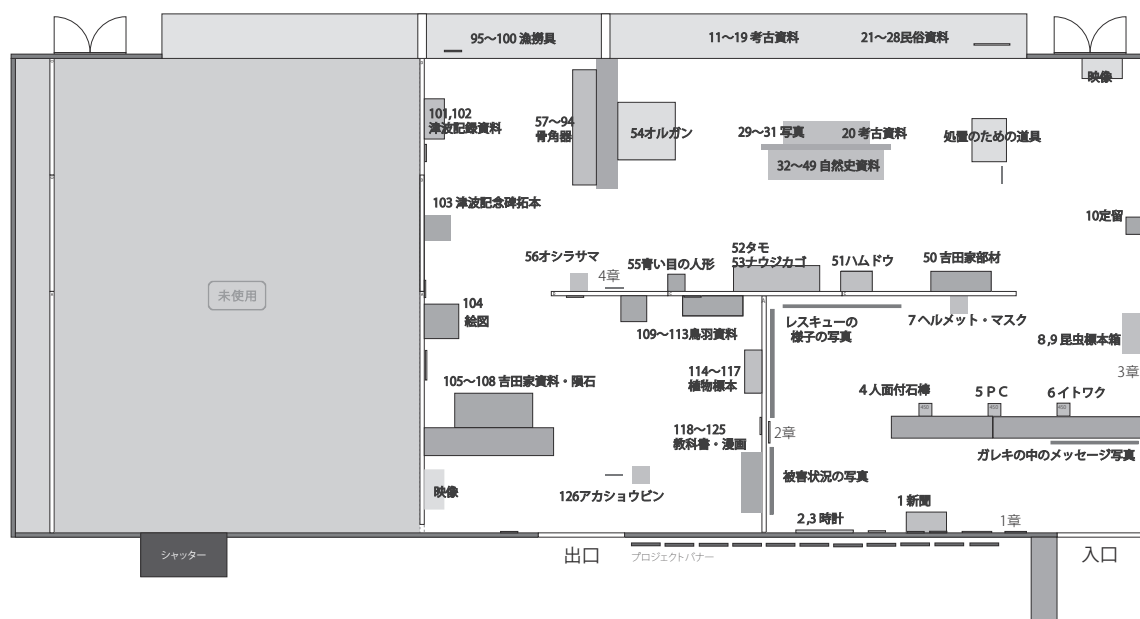
【出品資料一覧】

No.	状態	資料名	点数	所蔵	指定
第1章 未曾有の大災害					
1	非被災	2011年3月12日の新聞	3	個人	
2	被災未処置	地震で止まった時計	1	陸前高田市立博物館	
3	被災未処置	津波で止まった時計	1	陸前高田市立博物館	
第2章 ガレキの中から宝を救え					
4	被災未処置	陸前高田市立博物館で被災したコンピュータ	1	陸前高田市立博物館	
5	処置・修復済	人面付石棒	1	陸前高田市立博物館	
6	処置・修復済	イトワク	2	陸前高田市立博物館	
7	非被災	ヘルメット・マスク	2	陸前高田市立博物館	
第3章 よみがえる、ふるさとの宝たち					
8	被災未処置	被災した昆虫類ドイツ標本箱	1	陸前高田市立博物館	
9	処置・修復済	修復された昆虫類ドイツ標本箱	1	陸前高田市立博物館	
10	処置・修復済	吉田家文書 文化十年 定留	1	個人	岩手県指定文化財
11	処置・修復済	土偶	1	陸前高田市立博物館	
12	処置・修復済	土偶	1	陸前高田市立博物館	
13	処置・修復済	土偶	1	陸前高田市立博物館	
14	処置・修復済	三角壺形土製品	1	陸前高田市立博物館	
15	処置・修復済	大型磨製石斧	1	陸前高田市立博物館	
16	処置・修復済	台付鉢形土器	1	陸前高田市立博物館	
17	処置・修復済	下部単孔土器	1	陸前高田市立博物館	
18	処置・修復済	厨銘墨書土器	1	陸前高田市立博物館	
19	処置・修復済	注口土器	1	陸前高田市立博物館	
20	処置・修復済	毛抜形蔵手刀	1	陸前高田市立博物館	陸前高田市指定文化財
21	処置・修復済	お姫様簪	1	陸前高田市立博物館	
22	処置・修復済	びらびら簪	1	陸前高田市立博物館	
23	処置・修復済	鬘	1	陸前高田市立博物館	
24	処置・修復済	絹地染小紋型長着(高田歌舞伎衣装)	1	陸前高田市立博物館	
25	被災未処置	被災した高田人形	1	陸前高田市立博物館	
26	処置・修復済	修復された高田人形	2	陸前高田市立博物館	
27	非被災	寄贈された高田人形	2	陸前高田市立博物館	
28	処置・修復済	絵馬(明治34年奉納)	1	陸前高田市立博物館	
29	処置・修復済	写真 高田松原	1	陸前高田市立博物館	
30	処置・修復済	写真 うごく七夕	1	陸前高田市立博物館	
31	処置・修復済	写真 オシラサマ	1	陸前高田市立博物館	
32	処置・修復済	刺胞動物 四放サンゴ類 貴州サンゴ	1	陸前高田市立博物館	
33	処置・修復済	刺胞動物 床板サンゴ類 ミケリニア	1	陸前高田市立博物館	
34	処置・修復済	腕足動物 ギガントプロダクタス	1	陸前高田市立博物館	
35	処置・修復済	腕足動物 レプトダス	1	陸前高田市立博物館	
36	処置・修復済	腕足動物 スピリフェレリナ	1	陸前高田市立博物館	
37	処置・修復済	頭足類 オウムガイ類 ティロノーティラス	1	陸前高田市立博物館	
38	処置・修復済	頭足類 アンモノイド類 ティモリテス	1	陸前高田市立博物館	
39	処置・修復済	節足動物 三葉虫類 シュードフィリップシア	1	陸前高田市立博物館	

40	処置・修復済	節足動物 三葉虫類 シュードフィリップシア	1	陸前高田市立博物館	
41	処置・修復済	サルアワビ(スカシガイ科)	2	陸前高田市立博物館	
42	処置・修復済	ヤツシロガイ(ヤツシロガイ科)	2	陸前高田市立博物館	
43	処置・修復済	ヒレガイ(アッキガイ科)	2	陸前高田市立博物館	
44	処置・修復済	ネジボラ(エゾバイ科)	2	陸前高田市立博物館	
45	処置・修復済	エゾキンチャク(イタヤガイ科)	2	陸前高田市立博物館	
46	処置・修復済	ウチムラサキ(マルスダレガイ科)	2	陸前高田市立博物館	
47	処置・修復済	トバマイマイ(オナジマイマイ科)	2	陸前高田市立博物館	
48	処置・修復済	トバニシキ(イタヤガイ科)	2	陸前高田市立博物館	
49	処置・修復済	トバザクラ(ニッコウガイ科)	2	陸前高田市立博物館	
50	処置・修復済	吉田家住宅部材	2	個人	岩手県指定文化財
52	処置・修復済	タモ	1	陸前高田市立博物館	登録有形民俗文化財
53	処置・修復済	ナウジカゴ	1	陸前高田市立博物館	登録有形民俗文化財
54	処置・修復済	リードオルガン	1	陸前高田市立博物館	
55	処置・修復済	青い目の人形	1	気仙小学校	
第4章 陸前高田のアイデンティティー					
56	処置・修復済	オシラサマ	1	陸前高田市立博物館	
57	処置・修復済	釣針(無鍍)	1	陸前高田市立博物館	
58	処置・修復済	釣針(無鍍)	1	陸前高田市立博物館	
59	処置・修復済	釣針(無鍍)	1	陸前高田市立博物館	
60	処置・修復済	釣針(外鍍)	1	陸前高田市立博物館	
61	処置・修復済	釣針(内鍍)	1	陸前高田市立博物館	
62	処置・修復済	釣針(内鍍)	1	陸前高田市立博物館	
63	処置・修復済	釣針(内鍍)	1	陸前高田市立博物館	
64	処置・修復済	釣針(内鍍):鳥口型	1	陸前高田市立博物館	
65	処置・修復済	釣針(軸部のみ:鳥口型)	1	陸前高田市立博物館	
66	処置・修復済	釣針(両鍍)	1	陸前高田市立博物館	
67	処置・修復済	釣針(両鍍)	1	陸前高田市立博物館	
68	処置・修復済	釣針(内鍍)	1	陸前高田市立博物館	
69	処置・修復済	釣針(内鍍)	1	陸前高田市立博物館	
70	処置・修復済	釣針(両鍍)	1	陸前高田市立博物館	
71	処置・修復済	釣針(両鍍)	1	陸前高田市立博物館	
72	処置・修復済	錨形釣針	1	陸前高田市立博物館	
73	処置・修復済	銚頭(南境型)	1	陸前高田市立博物館	陸前高田市指定文化財
74	処置・修復済	銚頭(南境型)	1	陸前高田市立博物館	
75	処置・修復済	銚頭(燕型)	1	陸前高田市立博物館	
76	処置・修復済	銚頭(燕型)	1	陸前高田市立博物館	
77	処置・修復済	銚頭(燕型)	1	陸前高田市立博物館	
78	処置・修復済	銚頭(燕型)	1	陸前高田市立博物館	
79	処置・修復済	ヤス状刺突具	1	陸前高田市立博物館	
80	処置・修復済	ヤス状刺突具	1	陸前高田市立博物館	
81	処置・修復済	ヤス状刺突具	1	陸前高田市立博物館	
82	処置・修復済	ヤス状刺突具	1	陸前高田市立博物館	
83	処置・修復済	角篋	1	陸前高田市立博物館	
84	処置・修復済	骨篋(縦割)	1	陸前高田市立博物館	
85	処置・修復済	骨篋(横割)	1	陸前高田市立博物館	
86	処置・修復済	垂飾品(ニホンジカ下顎骨製)	1	陸前高田市立博物館	
87	処置・修復済	垂飾品(イノシシ犬歯製)	1	陸前高田市立博物館	
88	処置・修復済	垂飾品(ツキノワグマ基節骨製)	1	陸前高田市立博物館	
89	処置・修復済	垂飾品(タカ科末節骨製)	1	陸前高田市立博物館	
90	処置・修復済	垂飾品(鹿角製)	1	陸前高田市立博物館	
91	処置・修復済	垂飾品(ニホンオオカミ後臼歯製)	1	陸前高田市立博物館	
92	処置・修復済	叉状角器	1	陸前高田市立博物館	
93	処置・修復済	軍配型骨角器	1	陸前高田市立博物館	陸前高田市指定文化財
94	処置・修復済	鉤状角器	1	陸前高田市立博物館	

95	処置・修復済	マイワイ	1	陸前高田市立博物館	登録有形民俗文化財
96	処置・修復済	アワビカギ	1	陸前高田市立博物館	登録有形民俗文化財
97	処置・修復済	ホデ	1	陸前高田市立博物館	登録有形民俗文化財
98	処置・修復済	ミズカガミ	1	陸前高田市立博物館	登録有形民俗文化財
99	処置・修復済	タコヒキツナ	1	陸前高田市立博物館	登録有形民俗文化財
100	処置・修復済	イサリ	1	陸前高田市立博物館	登録有形民俗文化財
101	非被災	大海嘯極惨状之図	1	岩手県立博物館	
102	処置・修復済	岩手毎日新聞(S 8.3.6)	1	陸前高田市立博物館	
103	処置・修復済	米崎村津波記念碑拓本	1	陸前高田市立博物館	
104	複製	伊達政宗黒印状(複製)	1	個人	
105	処置・修復済	吉田家文書 高田村絵図(文政五年)	1	個人	岩手県指定文化財
106	処置・修復済	吉田家文書 嘉永三年 定留	1	個人	岩手県指定文化財
107	非被災	気仙隕石(部分)	1	陸前高田市立博物館	
108	非被災	気仙隕石(レプリカ)	1	陸前高田市立博物館	
109	処置・修復済	写真 源藏肖像	1	陸前高田市立博物館	
110	処置・修復済	写真 焼け走り	1	陸前高田市立博物館	
111	被災未処置	ペルム紀化石標本	1	陸前高田市立博物館	
112	被災未処置	大正七年度学校日誌 矢作尋常／高等小学校	1	陸前高田市立博物館	
113	処置・修復済	鳥羽源藏胸像	1	陸前高田市立博物館	
114	処置・修復済	ミズアオイ	1	陸前高田市立博物館	
115	処置・修復済	ナミキソウ	1	陸前高田市立博物館	
116	処置・修復済	キササゲ	1	陸前高田市立博物館	
117	処置・修復済	コマツヨイグサ	1	陸前高田市立博物館	
118	処置・修復済	教科書 尋常小學日本歴史 卷一 児童用	1	陸前高田市立博物館	
119	処置・修復済	教科書 あたらしい憲法のはなし	1	陸前高田市立博物館	
120	処置・修復済	教科書 あたらしいきょうと4年	1	陸前高田市立博物館	
121	処置・修復済	教科書 こくご 一下	1	陸前高田市立博物館	
122	処置・修復済	漫画 鉄人28号	1	陸前高田市立博物館	
123	処置・修復済	漫画 鉄腕アトム	1	陸前高田市立博物館	
124	処置・修復済	漫画 サザエさん	1	陸前高田市立博物館	
125	処置・修復済	漫画 オバケのQ 太郎	1	陸前高田市立博物館	
126	処置・修復済	アカショウビン剥製	1	陸前高田市立博物館	

【展示平面図】



ii 浄土憧憬 人々があこがれ続けた極楽浄土とのかたち

【会 期】平成29年1月28日（土）～平成29年2月27日（月）

会期日数31日間、展示日数26日

【主 催】山梨県立博物館

【会 場】企画展示室

【入場者数】3,028人

【担 当】学芸員 近藤暁子、海老沼真治

【概 要】

古来、人々は極楽浄土への往生を強く願い、それを果たすために様々な善行を積んだ。浄土にまつわる造形作品を作り出すこともそのひとつであった。本展では、西方極楽浄土を描いた「当麻曼荼羅図」や、極楽浄土の教主である阿弥陀如来像など、人々の極楽浄土への思いの所産を紹介した。

【関連イベント】

■特別講演会「絵解きされる『当麻曼荼羅』」

- ・講 師：吉村浩人氏（早稲田大学文学学術院教授・同日本宗教文化研究所所長）
- ・日 時：2月4日（土） 13：30～15：00
- ・会 場：生涯学習室

■かいじあむ子ども工房「蓮の花をつくろう」

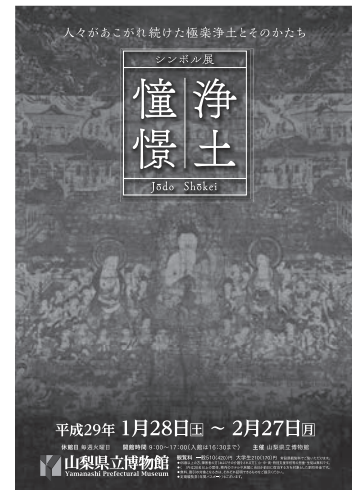
- ・日 時：2月11日（土・祝） 10：30～15：00
- ・会 場：ロビー

■かいじあむ古文書講座「仏教に関する古文書を読む」

- ・日 時：2月25日（土） 13：30～15：00
- ・会 場：生涯学習室

■ギャラリートーク

- ・日 時：1月28日（土）、2月11日（土）・19日（日） 15：00から30分程度
- ・会 場：企画展示室



展覧会ちらし

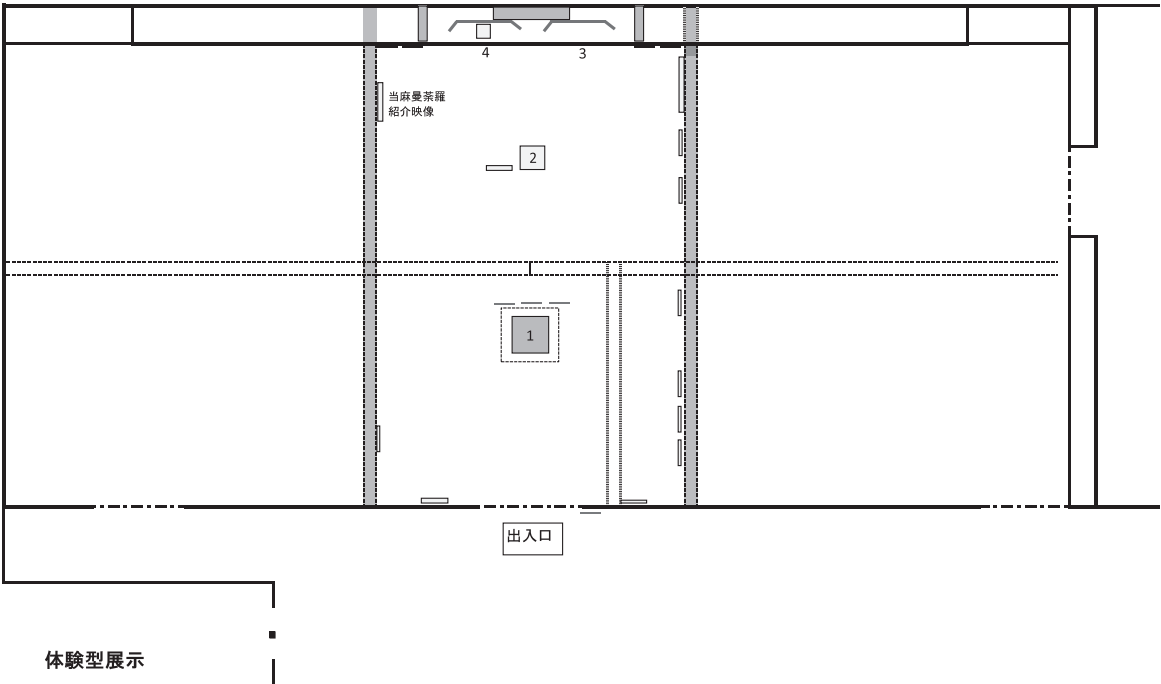


展示風景

【出品資料一覧】

番号	指定	資料名	員数	材質・技法	法量（cm）	時代	所蔵者
1	◇	観音菩薩立像	1軀	木造漆箔	像高146.8	平安時代	安楽寺（笛吹市）
2	◇	阿弥陀如来坐像	1軀	木造漆箔	【本体】 像高41.2 膝張34.7坐奥25.9 【納入品】 ①10.8×10.5 ②10.8×10.2	鎌倉時代	隆円寺 （南アルプス市）
3		当麻曼荼羅図	1幅	絹本著色	縦163.8 横156.0	鎌倉時代	北杜市
4		飛天像	2軀	木造漆箔	①像高33.2〈半跏像〉 ②像高30.4〈坐像〉	平安時代	善光寺（甲府市）

【展示平面図】



(3) 展覧会関係刊行物

名 称	発 刊 日	体 裁
『山梨県立博物館総合評価報告書 ―開館10周年年度目までにおける評価結果―』	平成29年 6月26日	A 4 版、24頁
『山梨県立博物館研究紀要』第11集	平成29年 3月29日	A 4 版、58頁
企画展「医は仁術」公式ガイドブック	平成26年 4月30日	変形版 155頁 （発行 TBSテレビ）
企画展「葡萄と葡萄酒」展示図録	平成28年10月 8日	B 5 変形版 160頁
企画展「ブータン」展示図録	平成28年 5月	B 5 変形版 223頁 （発行 東映）
シンボル展「よみがえる、ふるさとの宝たちー3. 11被災資料の再生ー」パンフレット	平成28年 6月 4日	A 4 版 4 頁
シンボル展「近世甲州医人伝」パンフレット	平成28年 7月16日	A 4 版 4 頁
シンボル展「浄土憧憬 人々があこがれ続けた極楽浄土とそのかたち」パンフレット	平成29年 1月28日	A 4 版 4 頁

第5章 企画交流事業

(1) 生涯学習サービス事業

① 講演会・講座・シンポジウム等

■ 講演会

開催年月日	講演者	タイトル	開催場所	参加者(人)
平成28年4月10日	原田和彦（長野市立博物館学芸員）	「真田氏の発祥とその系統について」	恩賜林記念館（信玄公まつり）	100人
平成28年4月3日	丸島和洋（国文学研究資料館特定研究員）	「武田氏家臣研究の最前線」 第1回「武田氏家臣団総論」	県立博物館	170人
平成28年4月17日	黒田基樹（駿河台大学教授）	「武田氏家臣研究の最前線」 第2回「武田氏と国衆」	県立博物館	170人
平成28年5月1日	平山 優（武田氏研究会副会長）	「武田氏家臣研究の最前線」 第3回「武田氏の軍制と家臣団」	県立博物館	260人
平成28年5月15日	海老沼真治（当館学芸員）	「武田氏家臣研究の最前線」 第4回「武田氏滅亡五の家臣の動向」	県立博物館	230人
平成28年6月11日	熊谷 賢（陸前高田市立博物館主任学芸員）	「ふるさとの宝は失われていないー陸前高田市の文化財レスキューー」	県立博物館	70人
平成28年6月12日	赤沼英男（岩手県立博物館主席専門学芸員）	ワークショップ 「ぬれた資料を救え！ー水損資料の応急措置ー」	県立博物館	30人
平成28年6月19日	平川 南（当館館長）	「躍動する陸前高田の歴史・文化」	県立博物館	20人
平成28年8月6日	鈴木一義（国立科学博物館産業技術史資料情報センター長）・酒井シヅ（順天堂大学特任教授）	「医は仁術」展記念講演会 「『医は仁術』について」 「山梨の医学史」	県立博物館	54人
平成28年10月23日	小野正文（甲州市教育委員会文化財指導監）	「葡萄酒とワインの違いー甲州ワインの歴史ー」	県立博物館	75人
平成28年11月6日	柳田藤寿（山梨大学ワイン科学研究センター教授）	「醸造学からみた山梨のワイン」	県立博物館	53人
平成28年11月19日	新田正明（勝沼ワイナリーマーケット新田商店）	「本当に旨い 甲州ワインセミナー」	県立博物館	20人
平成28年11月27日	出月洋文（前県埋蔵文化財センター所長）	縄文王国山梨 巡回ゼミ「黒駒地域に花ひらいた縄文パワーに迫る」	県立博物館	44人
平成29年2月4日	吉原浩人（早稲田大学文学学術院教授・同日本宗教文化研究所所長）	「絵解きされる『当麻曼荼羅』」	県立博物館	131人

■ 講座

開催年月日	講演者	タイトル	開催場所	参加者(人)
平成28年5月27日	平川 南（当館館長）	「館長トーク 古代社会の実像を探る 1」	県立博物館	27人
平成28年7月17日	平川 南（当館館長）	「館長トーク 古代社会の実像を探る 2」	県立博物館	38人
平成28年9月11日	平川 南（当館館長）	「館長トーク 古代社会の実像を探る 3」	県立博物館	35人
平成28年11月20日	平川 南（当館館長）	「館長トーク 古代社会の実像を探る 4」	県立博物館	37人
平成29年1月22日	平川 南（当館館長）	「館長トーク 古代社会の実像を探る 5」	県立博物館	46人
平成29年3月19日	平川 南（当館館長）	「館長トーク 古代社会の実像を探る 6」	県立博物館	51人
平成28年4月23日	海老沼真治（当館学芸員）	「武田二十四将に関する古文書を読む」	県立博物館	71人
平成28年5月28日	宮澤富美恵（甲府市教育委員会）	「古文書に親しむ」	県立博物館	50人
平成28年6月25日	小畑 茂雄（当館学芸員）	「災害に関する古文書を読む」	県立博物館	47人
平成28年7月23日	中野 賢治（当館学芸員）	「医に関する古文書を読む1」	県立博物館	57人
平成28年8月27日	中野 賢治（当館学芸員）	「医に関する古文書を読む2」	県立博物館	48人
平成28年10月22日	小畑 茂雄（当館学芸員）	「葡萄と葡萄酒に関する古文書を読む」	県立博物館	57人
平成28年11月26日	小林 可奈（当館嘱託職員）	「お酒に関する古文書を読む」	県立博物館	47人
平成29年1月28日	中野 賢治（当館学芸員）	「西年に関する古文書を読む」	県立博物館	53人
平成29年2月25日	海老沼真治（当館学芸員）	「仏教に関する古文書を読む」	県立博物館	64人
平成29年5月8日	－	「古文書相談日 1」	県立博物館	12人
平成29年7月10日	－	「古文書相談日 2」	県立博物館	8人
平成29年9月11日	－	「古文書相談日 3」	県立博物館	2人
平成29年11月13日	－	「古文書相談日 4」	県立博物館	14人
平成29年1月8日	－	「古文書相談日 5」	県立博物館	6人
平成29年3月12日	－	「古文書相談日 6」	県立博物館	7人

■山梨学講座・かいじあむ講座（山梨県生涯学習推進センターと共催）

開催年月日	講 演 者	タ イ ト ル	開催場所	参加者(人)
平成28年7月7日	海老沼真治（当館学芸員）	やまなし地域探訪第2回「小笠原氏の発祥と変遷」	生涯学習推進センター	93人
平成29年2月7日	小畑 茂雄（当館学芸員）	時代で読み解く山梨の1ページ「度重なる水害～治山治水から見る山梨～」	生涯学習推進センター	100人
講演会・講座等参加者数合計				2,204

■体験プログラム

日 時	内 容	開催場所	参加者(人)	
平成28年4月16日	「ボランティアによるお庭の見どころガイド」	県立博物館庭	20人	
平成28年5月21日	「ボランティアによるお庭の見どころガイド」	県立博物館庭	7人	
平成28年6月18日	「ボランティアによるお庭の見どころガイド」	県立博物館庭	11人	
平成28年7月16日	「ボランティアによるお庭の見どころガイド」	県立博物館庭	6人	
平成28年8月20日	「ボランティアによるお庭の見どころガイド」	県立博物館庭	3人	
平成28年9月17日	「ボランティアによるお庭の見どころガイド」	県立博物館庭	15人	
平成28年10月15日	「ボランティアによるお庭の見どころガイド」	県立博物館庭	15人	
平成28年11月19日	「ボランティアによるお庭の見どころガイド」	県立博物館庭	6人	
平成28年12月17日	「ボランティアによるお庭の見どころガイド」	県立博物館庭	6人	
平成29年1月21日	「ボランティアによるお庭の見どころガイド」	県立博物館庭	13人	
平成29年2月18日	「ボランティアによるお庭の見どころガイド」	県立博物館庭	8人	
平成29年3月18日	「ボランティアによるお庭の見どころガイド」	県立博物館庭	20人	
平成28年4月9日	かいじあむ子ども工房「鎧を着て、戦国武将になろう」	県立博物館	25人	
平成28年5月14日	かいじあむ子ども工房「砂金すくいを体験しよう」	県立博物館	45人	
平成28年6月11日	かいじあむ子ども工房「おもちゃのお医者さんに、みてもらおうーみんなの宝ものを修理しようー」	県立博物館	9人	
平成28年7月9日	かいじあむ子ども工房「立体浮世絵を作ろう」	県立博物館	32人	
平成28年7月30日	特設子ども工房「このホネ、何のホネ？」	県立博物館	50人	
平成28年8月13日	かいじあむ子ども工房「聴診器を作って、いろんな音をきいてみよう」	県立博物館	120人	
平成28年8月21日	特設子ども工房「このホネ、何のホネ？」	県立博物館	60人	
平成28年9月10日	かいじあむ子ども工房「茶道を体験しよう」	県立博物館	122人	
平成28年10月8日	かいじあむ子ども工房「グラスリッツェンに挑戦しよう」	県立博物館	40人	
平成28年11月12日	かいじあむ子ども工房「ころ柿を作ろう」	県立博物館	53人	
平成29年1月7日	かいじあむ子ども工房「甲州弁かるた大会」	県立博物館	20人	
平成29年1月14日	かいじあむ子ども工房「小正月のまゆ玉団子作り」	県立博物館	16人	
平成29年2月11日	かいじあむ子ども工房「蓮の花を作ろう」	県立博物館	141人	
平成29年3月11日	かいじあむ子ども工房「けん玉名人になろう」	県立博物館	47人	
平成28年5月4・5日	かいじあむ子どもまつり	県立博物館	991人	
平成28年8月14・15日	かいじあむの夏まつり	県立博物館	1,474人	
平成28年11月20日	かいじあむの秋まつり（鎧・十二単・収穫祭・紙芝居・ウォークラリー）	県立博物館	1,119人	
平成28年12月23・24日	AWAKEマーケット	県立博物館	380人	
平成29年1月2・3日	かいじあむのお正月（おみくじ・福引き・書き初め・凧作りなど）	県立博物館	339人	
平成29年3月5日	出張！かいじあむ	イオンモール甲府昭和	250人	
体験プログラム参加者数合計				5,463

③その他

展示交流員が毎週土曜日に常設展示の見どころを案内する「常設展スルーガイド」や、企画展・シンボル展の開催期間中には「ガイドツアー」、毎週日曜日に体験型展示を案内する「あそぼう！まなぼう！寺子屋広場」を定期的に実施した。

(2) 博学連携

①かいじあむティーチャーズクラブ

i 会員の状況

学校の先生方にティーチャーズクラブを知ってもらうために、各種研究会・研修会に赴き加入依頼を行った。前年度実績から実質増加しているが、すでに退職している会員を除外したため、数字が減っている。また、平成28年度教職員による視察件数は1333件である。(平成29年3月末日現在)

ii 会員数

校 種	会員数(人)
小学校	1,177
中学校	484
高等学校	950
教育庁	87
総合教育センター	51
市町村他	10
総計	2,759

iii 活動実績

- ・平成28年6月13日(月) 第1回研究会 実践研究の進め方の提案等
- ・ 8月17日(水) 夏季研修会 博物館研修
(教育センターの研修と兼ねて実施)
- ・平成29年2月27日(月) 第2回研究会 実践発表

②授業の一環としての博物館利用

	来館日時	学 校 名	人数(人)	
			児童・生徒	引率
1	平成28年4月14日(木)	増穂中学校	16	1
2	平成28年4月28日(木)	六郷中学校	25	5
3	平成28年5月9日(月)	身延中学校	57	6
4	平成28年5月11日(水)	勝山小	33	5
5	平成28年5月11日(水)	富士豊茂小	2	2
6	平成28年5月11日(水)	谷村第一小学校	76	6
7	平成28年5月11日(水)	山梨学院小学校	139	8
8	平成28年5月12日(木)	下山小学校	6	2
9	平成28年5月12日(木)	韮崎東中学校	12	0
10	平成28年5月13日(金)	小立小学校	51	4
11	平成28年5月13日(金)	宝小学校	20	2
12	平成28年5月13日(金)	玉穂南中学校	48	4
13	平成28年5月13日(金)	須玉中学校	47	6
14	平成28年5月13日(金)	双葉中学校	29	2
15	平成28年5月14日(土)	竜王中学校	4	0
16	平成28年5月15日(日)	高根中学校	32	2
17	平成28年5月18日(水)	双葉中学校	29	2
18	平成28年5月19日(木)	双葉中学校	18	0
19	平成28年5月19日(木)	秋山中学校	11	4
20	平成28年5月19日(木)	玉穂中学校	25	4
21	平成28年5月19日(木)	小立小学校	51	4
22	平成28年5月19日(木)	甲斐清和高等学校	41	3
23	平成28年5月19日(木)	玉穂中学校	24	2
24	平成28年5月19日(木)	櫛形中学校	8	0
25	平成28年5月20日(金)	敷島中学校	35	2
26	平成28年5月20日(金)	甲府第一高等学校	5	1
27	平成28年5月23日(月)	東桂中学校	60	6
28	平成28年5月25日(水)	若草中学校	4	0
29	平成28年5月25日(水)	芦安中学校	2	0
30	平成28年5月27日(金)	禾生第二小学校	43	6
31	平成28年5月27日(金)	甲府城西高等学校	37	2
32	平成28年5月27日(金)	後屋敷小学校	75	8
33	平成28年5月30日(月)	江戸川女子高等学校	203	6
34	平成28年6月1日(水)	山中湖中学校	53	6
35	平成28年6月8日(水)	笛吹高等学校	280	20
36	平成28年6月10日(金)	富河小学校	18	3
37	平成28年6月15日(水)	目黒中央中学校	170	26
38	平成28年6月22日(水)	北東中学校	15	0
39	平成28年6月24日(金)	山梨県立ろう学校	1	1
40	平成28年6月29日(水)	目黒区立第九中学校	48	10
41	平成28年6月30日(木)	敷島小学校	76	5
42	平成28年6月30日(木)	わかば支援学校 ふじかわ分校	4	2
43	平成28年7月2日(土)	健康科学大学	40	2
44	平成28年7月11日(月)	国本小学校	100	7
45	平成28年7月15日(金)	桐光学園小学校	70	5
46	平成28年7月16日(土)	山梨県立大学	89	1
47	平成28年7月21日(木)	石和東小学校	27	3
48	平成28年7月23日(土)	山梨県立大学	46	1
49	平成28年7月27日(水)	山梨学院小学校	65	2
50	平成28年7月28日(木)	山梨学院小学校	65	2
51	平成28年9月2日(金)	伊勢小学校	53	4
52	平成28年9月2日(金)	盲学校	6	6
53	平成28年9月2日(金)	貫川小学校	63	5
54	平成28年9月2日(金)	星槎国際高等学校	10	3
55	平成28年9月7日(水)	緑ヶ丘小学校	40	8

	来館日時	学 校 名	人数(人)	
			児童・生徒	引率
56	平成28年9月8日(木)	不動小学校	74	10
57	平成28年9月8日(木)	油面小学校	67	8
58	平成28年9月12日(月)	北新小学校	30	3
59	平成28年9月28日(水)	西原小学校	3	2
60	平成28年9月28日(水)	鳴沢小学校	28	3
61	平成28年9月30日(金)	里垣小学校	48	3
62	平成28年9月30日(金)	丹波小学校	10	4
63	平成28年9月30日(金)	山中小学校	30	3
64	平成28年9月30日(金)	相川小学校	62	4
65	平成28年9月30日(金)	小菅小学校	12	3
66	平成28年10月5日(水)	相川小学校	72	4
67	平成28年10月5日(水)	明見小学校	70	4
68	平成28年10月7日(金)	早川南小学校	11	4
69	平成28年10月7日(金)	原小学校	6	2
70	平成28年10月7日(金)	西島小学校	16	2
71	平成28年10月7日(金)	中道南小学校	19	3
72	平成28年10月12日(水)	山梨小学校	82	8
73	平成28年10月12日(水)	六郷小学校	22	6
74	平成28年10月14日(金)	大里小学校	100	6
75	平成28年10月14日(金)	増穂小学校	115	7
76	平成28年10月14日(金)	湯田小学校	25	3
77	平成28年10月14日(金)	朝日小学校	34	3
78	平成28年10月15日(土)	駒場小学校	69	7
79	平成28年10月19日(水)	舞鶴小学校	47	3
80	平成28年10月20日(木)	田富北小学校	51	4
81	平成28年10月20日(木)	葦崎北東小学校	83	4
82	平成28年10月20日(木)	千塚小学校	58	4
83	平成28年10月20日(木)	山城小学校	177	8
84	平成28年10月20日(木)	日下部小学校	63	5
85	平成28年10月20日(木)	明野中学校	42	4
86	平成28年10月20日(木)	貫川小学校	57	5
87	平成28年10月21日(金)	富士小学校	29	3

	来館日時	学 校 名	人数(人)	
			児童・生徒	引率
88	平成28年10月24日(月)	山梨学院小学校	35	2
89	平成28年10月26日(水)	山城小学校	176	6
90	平成28年10月27日(木)	竜王西小学校	42	3
91	平成28年10月27日(木)	落合小学校	24	2
92	平成28年10月28日(金)	甘利小学校	82	5
93	平成28年10月28日(金)	岩手小学校	6	4
94	平成28年10月28日(金)	新紺屋小学校	25	2
95	平成28年10月31日(月)	甲運小学校	54	3
96	平成28年11月2日(水)	市川小学校	52	4
97	平成28年11月2日(水)	上野小学校	28	2
98	平成28年11月4日(金)	押原小学校	50	3
99	平成28年11月4日(金)	日川小学校	43	2
100	平成28年11月10日(木)	大河内小学校	13	2
101	平成28年11月11日(金)	駿台甲府小学校	75	5
102	平成28年11月14日(月)	星槎国際高等学校	30	3
103	平成28年11月17日(木)	日川小学校	31	2
104	平成28年11月18日(金)	下山小学校	9	2
105	平成28年11月19日(土)	都留文科大学	77	1
106	平成28年11月24日(木)	敷島北小学校	35	4
107	平成28年12月9日(金)	甲斐清和高等学校	40	2
108	平成28年12月14日(水)	吉田高等学校	37	2
109	平成28年12月19日(月)	あけぼの支援学校	9	8
110	平成29年1月27日(金)	南湖小学校	37	3
111	平成29年2月17日(金)	泉小学校	44	2
112	平成29年2月20日(月)	石和南小学校	40	2
113	平成29年2月23日(木)	山梨大学教育学部附属 特別支援学校	5	3
114	平成29年3月8日(水)	御坂西小学校	69	4
115	平成29年3月10日(金)	石和東小学校	30	3
小 計			5,417	455
総 計			5,872	

③出前授業

■出前授業実施一覧

	実施日	主 催	会 場	内 容	担当職員	人数
1	平成28年4月15日(金)	笛吹市立境川小学校	笛吹市立境川小学校	修学旅行事前学習(鎌倉)	天野 研・岡田直也	43
2	平成28年4月25日(月)	笛吹市立石和西小学校	笛吹市立石和西小学校	修学旅行事前学習(鎌倉)	天野 研・岡田直也	65
3	平成28年4月28日(木)	都留市立禾生第一小学校	都留市立禾生第一小学校	修学旅行事前学習(鎌倉)	天野 研	41
4	平成28年5月2日(月)	中道南小学校	中道南小学校	修学旅行事前学習(鎌倉)	天野 研・岡田直也	18
5	平成28年6月1日(水)	山梨県立笛吹高等学校	山梨県立笛吹高等学校	山梨県立博物館概要	天野 研・岡田直也	290
6	平成28年6月27日(月)	南部町立富河小学校	南部町立富河小学校	修学旅行事前学習(鎌倉)	天野 研	18
7	平成28年7月4日(月)	増穂小学校	増穂小学校	富士川舟運	天野 研	77
8	平成28年9月21日(水)	甲斐市立竜王南小学校	甲斐市立竜王南小学校	信玄堤	天野 研・岡田直也	58
9	平成28年9月29日(木)	富士河口湖町立西浜小学校	富士河口湖町立西浜小学校	修学旅行事前学習(鎌倉)	天野 研・岡田直也	10
10	平成28年10月6日(木)	山梨市立日下部小学校	山梨市立日下部小学校	立体浮世絵講義・工作	天野 研・岡田直也	198
11	平成28年10月17日(月)	山梨県立日川高等学校	山梨県立日川高等学校	甲府空襲・大月空襲	天野 研	236
12	平成28年10月26日(水)	山梨県立韭崎高等学校	山梨県立韭崎高等学校	学芸員という仕事について	中野賢治・天野 研	18
13	平成28年11月9日(水)	甲斐市立双葉西小学校	甲斐市立双葉西小学校	甲府空襲・大月空襲	天野 研・岡田直也	50
14	平成28年11月14日(月)	甲斐市立竜王西小学校	甲斐市立竜王西小学校	信玄堤	天野 研・岡田直也	43
15	平成28年11月21日(月)	南アルプス市立若草中学校	南アルプス市立若草中学校	県内巡りの見所	天野 研・岡田直也	134
16	平成28年11月28日(月)	市川三郷町立市川南小学校	市川三郷町立市川南小学校	信玄堤	天野 研・岡田直也	2
17	平成28年12月9日(金)	中央市立玉穂中学校	中央市立玉穂中学校	県内巡りの見所	天野 研・岡田直也	120
18	平成28年12月12日(月)	中央市立田富小学校	中央市立田富小学校	信玄堤	天野 研・岡田直也	51
19	平成29年1月18日(水)	駿台甲府小学校	駿台甲府小学校	昔の道具体験	天野 研・岡田直也	74
20	平成29年1月19日(木)	甲府市立北新小学校	甲府市立北新小学校	信玄堤	天野 研	30
21	平成29年1月23日(月)	上野原市立上野原西小学校	上野原市立上野原西小学校	昔の道具体験	天野 研・岡田直也	68

	実施日	主 催	会 場	内 容	担当職員	人数
22	平成29年1月25日(水)	韭崎市立穂坂小学校	韭崎市立穂坂小学校	鎌倉(修学旅行事前学習)	天野 研	15
23	平成29年2月2日(木)	山梨大学附属小学校	山梨大学附属小学校	昔の道具体験	天野 研・岡田直也	101
24	平成29年2月3日(金)	甲州市立菱山小学校	甲州市立菱山小学校	昔の道具体験	天野 研・岡田直也・丸尾依子	5
25	平成29年2月8日(水)	甲州市立井尻小学校	甲州市立井尻小学校	昔の道具体験	天野 研・岡田直也	22
26	平成29年2月9日(木)	笛吹市立八代小学校	笛吹市立八代小学校	鎌倉(修学旅行事前学習)	天野 研	64
27	平成29年2月9日(木)	甲州市立日下部小学校	甲州市立日下部小学校	昔の道具体験	天野 研・岡田直也	66
28	平成29年2月10日(金)	昭和町立菱山小学校	昭和町立菱山小学校	昔の道具体験	天野 研・岡田直也・丸尾依子	53
29	平成29年2月15日(水)	甲府市立羽黒小学校	甲府市立羽黒小学校	昔の道具体験	天野 研・岡田直也・丸尾依子	72
30	平成29年2月22日(水)	甲州市立井尻小学校	甲州市立井尻小学校	信玄堀	天野 研	22
31	平成29年2月24日(金)	上野原市立島田小学校	上野原市立島田小学校	昔の道具体験	天野 研・岡田直也	5
32	平成29年3月1日(水)	大月市立猿橋小学校	大月市立猿橋小学校	明治40年の水害について	天野 研・小畑茂雄	50
33	平成29年3月2日(木)	鳴沢村立鳴沢小学校	鳴沢村立鳴沢小学校	昔の道具体験	天野 研・岡田直也	29
34	平成29年3月3日(金)	上野原市立島田小学校	上野原市立島田小学校	鎌倉(修学旅行事前学習)	天野 研・岡田直也	10
35	平成29年3月6日(月)	甲州市立井尻小学校	甲州市立井尻小学校	鎌倉(修学旅行事前学習)	天野 研	19
36	平成29年3月9日(木)	甲斐市立敷島南小学校	甲斐市立敷島南小学校	昔の道具体験	天野 研・岡田直也	81
37	平成29年3月13日(月)	甲府市立大里小学校	甲府市立大里小学校	昔の道具体験	天野 研・岡田直也	101
38	平成29年3月15日(水)	大月市立猿橋小学校	大月市立猿橋小学校	鎌倉(修学旅行事前学習)	岡田直也	50

④教育センター・ことぶき勸学院との連携

■実施一覧

	実施日	主 催	会 場	内 容	担当職員	人数
1	平成28年5月25日(水)	ことぶき勸学院(中北教室)	山梨県立博物館	よみがえる、ふるさとの宝たち ー3.11被災資料の再生ー	西願麻以・天野 研	34
2	平成28年8月17日(水)	山梨県総合教育センター・ 山梨県立博物館	山梨県立博物館	博物館を活用した授業づくり研修会	森原明廣・中野賢治・西願麻以・ 小畑茂雄・天野研・岡田直也	18
3	平成28年8月31日(水)	ことぶき勸学院(峽南教室)	山梨県立博物館	医は仁術	中野賢治・天野 研	43
4	平成28年9月2日(金)	ことぶき勸学院(峡東教室)	山梨県立博物館	医は仁術	中野賢治・天野 研	29
5	平成28年11月18日(金)	山梨県総合教育センター	山梨県立博物館	初任者研修 博学連携研修会	天野 研・岡田直也	39
6	平成28年11月30日(水)	ことぶき勸学院 (南北都留教室)	山梨県立博物館	山梨の食文化	植月 学・天野 研	39
7	平成29年1月5日(木)	山梨県総合教育センター	山梨県総合教育センター	十年経験者研修	天野 研・岡田直也	149

⑤職場体験

■職場体験実施一覧

実 施 日	学 校 名	学 年	人数(人)
平成28年7月6日(水)～7月8日(金)	甲斐市立双葉中学校	2	3
平成28年7月6日(水)～7月8日(木)	山梨市立山梨北中学校	2	2
平成28年7月27日(水)～7月28日(木)	山梨県立山梨高等学校	2	5
平成28年7月28日(木)	山梨県立甲府西高等学校	2	1
平成28年8月1日(月)～8月4日(木)	笛吹市立御坂中学校	2	3
平成28年8月1日(月)～8月3日(水)	昭和町立押原中学校	2	3
平成28年8月3日(水)～8月4日(木)	笛吹市立春日居中学校	2	1
平成28年8月7日(日)～8月10日(水)	笛吹市立御坂中学校	2	3
平成28年8月12日(金)～8月15日(月)	甲府市立城南中学校	2	7
平成28年8月21日(日)～8月22日(月)	甲府市立甲府東中学校	2	3
平成28年8月21日(日)～8月22日(月)	富士川町立鯉沢中学校	2	1
平成28年10月13日(木)～10月14日(金)	山梨英和中学校	3	1
平成28年11月24日(木)～11月25日(金)	山梨県立笛吹高等学校	1	5
小 計(中学校)			27
小 計(高等学校)			11
小 計(大学)			0
総 計			38

⑥「大好きな山梨を描こう」募集

	応募学校数（校）	応募人数（人）
小学校	34	184
中学校	7	82
合 計	41	266

⑦子ども学芸員事業

番号	年 月 日	学 校 名	学年	人数	常設展	企画展	備 考
1	平成28年4月15日	甲府市立羽黒小学校	4	60			出前授業
2	平成28年4月18日	身延町立大河内小学校	4	12	○	○	H27年度4年生
3	平成28年7月20日	北杜市立須玉中学校	2	47	○	○	
4	平成28年7月20日	富士川町立増穂小学校	6	77			出前授業
5	平成28年9月21日	甲斐市立竜王南小学校	4	58			出前授業
6	平成28年9月30日	甲府市立里垣小学校	3	48	○		
7	平成28年10月5日	富士吉田市立明見小学校	3	70	○		
8	平成28年10月7日	身延町立原小学校	4	6	○		
9	平成28年10月7日	身延町立西島小学校	4	16	○		
10	平成28年10月14日	甲府市立湯田小学校	3	25	○		
11	平成28年10月17日	山梨県立日川高等学校	2	236			出前授業
12	平成28年10月20日	中央市立田富北小学校	5	51	○	○	
13	平成28年11月9日	甲斐市立双葉西小学校	6	50			出前授業
14	平成28年11月10日	身延町立大河内小学校	4	14	○	○	
15	平成28年11月11日	駿台甲府小学校	4	76	○		
16	平成28年12月2日	ふるさと山梨郷土学習コンクール		56			
17	平成28年12月12日	中央市立田富小学校	4	52			出前授業
18	平成29年2月3日	甲州市立菱山小学校	3	5			出前授業
19	平成29年2月10日	昭和町立押原小学校	3	53			出前授業
20	平成29年3月2日	鳴沢村立鳴沢小学校	3	29			出前授業
21	平成29年3月8日	笛吹市立御坂西小学校	3	69	○		
22	平成29年3月9日	甲斐市立敷島南小学校	3	81			出前授業
認 定 数				1,191			

⑧貸出教材（ミュージアム・キット）

	借用期間	学 校 名 等	キット名	備 考
1	H28. 4. 10～4. 24	山梨学院小学校	戦国時代	3～6年生：総合学習
2	6. 5～6. 19	甲斐市立玉幡中学校	戦国時代	2年生：社会科
3	6. 26～7. 2	甲斐市立玉宮小学校	戦国時代	6年生：社会科
4	6. 27～7. 8	笛吹市立石和西小学校	戦国時代	6年生：社会科
5	7. 14～7. 19	（公社）やまなし観光推進機構	戦国時代	イベント
6	8. 18～8. 31	山梨県立リニア見学センター	戦国時代	イベント
7	8. 18～9. 2	山梨県立甲府城西高等学校	かいじあむ歴史かみしばい	2年生：日本史
8	9. 8～9. 19	山梨県立韮崎工業高等学校	戦国時代 江戸時代	3年生：地理歴史
9	10. 9～10. 23	山梨県立あけぼの支援学校	江戸時代	1・2年生：社会
10	11. 2～11. 9	甲斐市立双葉西小学校	オリジナル歴史かみしばい	6年生：社会科
11	10. 23～11. 6	山梨県立かえで支援学校	戦国時代	3年生：生活科
12	11. 14～11. 17	山梨県立かえで支援学校	戦国時代	中学部3年生：学園祭
13	11. 12～11. 24	山梨県立あけぼの支援学校	オリジナル歴史かみしばい	高等部1・2・3年生：社会
14	11. 21～11. 28	山梨県立かえで支援学校	戦国時代	中学部3年生：特別活動
15	11. 29～12. 9	山梨県立かえで支援学校	戦国時代	中学部3年生：総合
16	H29. 1. 18～1. 27	駿台甲府高等学校	昔の暮らしDVD	3年生：社会科
17	2. 5～2. 19	山梨大学教育学部附属特別支援学校	江戸時代 旅姿・ オリジナル歴史かみしばい	2年生：生活単元
18	2. 23～3. 3	山梨県立やまびこ支援学校	戦国時代	中学部：社会科
19	3. 2～3. 3	山梨県立やまびこ支援学校	江戸時代 旅姿	高等部2・3年生：社会科
20	3. 9～3. 13	都留文科大学附属小学校	戦国時代	2年生：社会科
21	3. 12～3. 22	山梨県立かえで支援学校	戦国時代	中学部2年生：社会科
小計（小・中学校）				6
小計（高等学校・特別支援学校）				13
小計（その他）				2
総計				21

⑨大学教育との連携

i 学芸員実習

【期 間】平成28年8月10日（水）から同年8月18日（木）まで（計8日間）

【受け入れ人数】8人（男1人、女7人）

【実習生所属大学】

- ・山梨県内 都留文科大学 6人 山梨大学 1人
- ・山梨県外 高崎経済大学 1人

【主な実習内容】

- ・県立博物館の概要と役割などについての概説と施設見学
- ・学芸員が行う調査・研究、展示、資料保存など各業務についての分野別講義及び実習
- ・企画交流事業について講義及び実習
- ・県立博物館職員との意見交換

ii 大学非常勤講師の受託

担当職員	大学名（科目名）	期 間
植月 学	中央大学（Introduction to Historical Studies）	平成28年4月1日（金）～平成28年9月20日（火）
植月 学	都留文科大学（博物館資料論）	平成28年10月1日（土）～平成29年3月31日（金）
海老沼真治	山梨県立大学（日本の歴史Ⅰ）	平成28年4月1日（金）～平成28年9月24日（土）
海老沼真治	身延山大学（博物館情報メディア論、博物館経営論）	平成28年10月1日（土）～平成29年3月31日（金）
小畑 茂雄	山梨大学（博物館展示論）	平成28年10月1日（土）～平成29年3月31日（金）
丸尾 依子	成城大学（博物館実習〈民俗〉）	平成28年4月1日（金）～平成29年3月31日（金）

（3）博物館同士のネットワーク

①ミュージアム甲斐・ネットワーク

i ミュージアム甲斐・ネットワーク会議

■博物館を活用した夏休み自由研究プロジェクト

【合同プレゼンテーション】

日 時：平成28年7月18日（月・祝）

場 所：アイメッセ山梨

参加者数：916名

参加館数：20館

【ミニブック配布】

参加館数：30館

■平成28年度第1回

日時：平成28年6月11日（土）

場所：生涯学習室

内容：講演「ふるさとの宝は失われていないー陸前高田の文化財レスキューー」

講師：熊谷賢氏（陸前高田市立博物館）

■平成28年度第2回

日時：平成28年6月12日（日）

場所：生涯学習室・体験学習室

内容：ワークショップ「ぬれた資料を救え！」

講師：熊谷賢氏、赤沼英男氏（岩手県立博物館）

■平成28年度第3回

日時：平成28年9月28日（水）

場所：生涯学習室

内容：事例報告「山梨における文化財防災を考える」

②縄文王国山梨

今年度の事業「世界に誇る縄文文化再発見事業」として、各種行事を開催した。

○「縄文王国山梨 巡回ゼミ～山梨縄文語り～」

第1回 「石（モノ）が語る南アルプス市の縄文世界」

講師：保坂康夫氏

日時：平成28年7月3日（日）

場所：南アルプス市ふるさと文化伝承館

第2回 「中央道建設に伴った発掘調査とその成果」

講師：末木 健氏

日時：平成28年8月21日（日）

場所：山梨県立考古博物館

第3回 「武田の里で語る縄文世界～謎多き仮面土偶の魅力に迫る～」

講師：山下孝司氏

日時：平成28年9月10日（土）

場所：韮崎市民俗資料館

第4回 「遺跡から紐解く富士山噴火」

講師：上杉 陽氏

日時：10月23日（日）

場所：ふじさんミュージアム

第5回 「黒駒地域に花ひらいた縄文パワーに迫る」

講師：出月洋文氏

日時：平成28年11月27日（日）

場所：当館

第6回 「回想・金生遺跡～発掘、保存、そして整備～」

講師：新津 健氏

日時：平成28年12月23日（金・祝）

場所：北杜市考古資料館

○Jomon FES ～山梨縄文まつり～

日時：平成28年10月30日（日）

場所：甲府駅北口よっちゃばれ広場

内容：つくる！あそぶ！体感する！土偶作りや火おこしなどの体験やトークショー、ライブなどを通して縄文の魅力を発信。

（4）広 報

年4回の「かいじあむ通信 Kai（交い）」の発行や、常設展チラシ・ポスター・パンフレット、企画展・シンボル展のチラシ・ポスター、博物館通信「eーかいじあむ」、県政たより「ふれあい」、県教育委員会広報誌「e教育やまなし」、県政テレビ放送、県政ラジオ放送等の各種媒体を用いて広報に努めてきた。

今後も広報活動の充実に努め、県立博物館のPRを積極的に実施する。

■各種だより、リーフレット類一覧

上述のとおり、広報には各種媒体を用いてきたが、多岐にわたるため、紙媒体で県立博物館が主体となって作成したものを中心に掲載する。

誌 名	発行年月日
かいじあむ通信 Kai（交い）第42号	平成28年6月1日
かいじあむ通信 Kai（交い）夏休み特別号	平成28年6月19日
かいじあむ通信 Kai（交い）第43号	平成28年9月7日
かいじあむ通信 Kai（交い）第44号	平成28年12月1日
かいじあむ通信 Kai（交い）第45号	平成29年2月17日

第6章 施設の整備・管理

(1) 安全快適な施設づくり

県立博物館では、山梨の歴史や文化について、人々が快適に学ぶ環境を整えるために、安全かつ快適な施設・整備の管理に努めている。

■防災訓練等非常時における対応訓練の実施

県立博物館では、来館者の安全を守るための避難誘導や初期消火等を円滑に進めることを目的に、職員を対象に訓練を実施している。

・防災訓練

回数	開催日	内容
第1回	平成28年9月16日（金）	・火災を想定した常設展示室からの総合防災訓練 ・避難経路・消防設備等の確認 ・消火器による消火訓練

(2) 施設開放

県立博物館は開かれた博物館を目指し、施設の一部を一般に開放している。その利用状況は次のとおりである。

年 月	生涯学習室		交 流 室	
	利用人数 人	利用金額 円	利用人数 人	利用金額 円
平成28年4月	30	8,180	0	0
5月	227	10,840	0	0
6月	108	9,780	1	220
7月	155	19,320	1	110
8月	219	17,760	5	550
9月	35	6,840	3	220
10月	186	20,880	0	1,100
11月	277	7,620	1	0
12月	181	18,500	1	550
平成29年1月	84	14,820	0	440
2月	188	1,380	9	220
3月	201	24,920	0	0
計	1,891	160,840	21	3,410

※利用人数は「利用月」、利用金額は「収入手続を行った月」で集計している。

第7章 情報の発信と公開

(1) 資料閲覧室の利用状況

資料閲覧室は、博物館展示をとおして利用者が持った歴史等に対する探求心や日常の学習意欲に応えるための資料・情報を提供するとともに、研究者、学芸員等の調査研究に必要な文献を的確に収集、整備し、その研究活動を支援する役割を担う。

■利用時間

午前9時から午後5時まで

(書庫内資料の請求、複写申込は午後4時30分まで)

(即日閲覧資料の請求は、午後3時まで)

入室は無料

■資料検索

資料閲覧室内の利用者端末(2台)により収蔵資料、図書・雑誌等の書誌情報の検索が可能となっている。フリーワード検索では、資料名、作者名、発行者名などの一部からも検索ができる。

ホームページの収蔵資料案内からも同様に検索が行える。

■資料閲覧

- ・図書、雑誌は来館者が自由に閲覧できる。室内には各分野の辞典類や歴史に関する書籍、郷土研究についての資料、『山梨県史』や県内の市町村史誌類、逐次刊行物など約3,100冊が配架されている。書庫内の図書資料も職員に請求することにより、閲覧が可能である。
- ・歴史資料等のうち「甲州文庫」の画像データは資料閲覧室内の端末で閲覧できる。
- ・収蔵資料のうち、即日閲覧対象資料(古文書・古記録・版木等)、「甲州文庫」及び古文書のデジタル・マイクロフィルムは即日閲覧可能である。
- ・即日閲覧対象外の原因資料については、「歴史資料等閲覧申請書」により事前に申し込み、博物館職員の立会いのもと所定の日時・場所で閲覧する。

■資料撮影

原因資料についての撮影は、「歴史資料等撮影申請書」により事前に申し込み、許可された場合は、「歴史資料等撮影決定通知書」に従い、博物館職員の立会いのもと所定の日時・場所で行う。

■レファレンスサービス

質問や調査事項に応じて、参考資料や文献を紹介し、利用者の調査・研究活動の援助を行っている。

専門的な質問については、必要に応じて学芸員が調査・研究の成果に基づき回答している。

■コピーサービス(有料)

著作権法に基づき、博物館所蔵の図書・雑誌等の活字資料、「甲州文庫」等のマイクロ・デジタル化資料の複写サービスを行っている。

■展示関連資料紹介

当館で開催する企画展・シンボル展への関心や理解を更に深めてもらうために、期間中資料閲覧室内に関連資料の紹介コーナーを設けている。

■キッズライブラリー

山梨発見エリア内のキッズライブラリーには、小・中学生向けの歴史の調べ方や自然観察の本、幼児のための絵本などを揃えている。

■ビデオライブラリー

山梨発見エリア内のビデオブース(3台)では、歴史・文化財に関するビデオ・DVDなどを視聴することができる。

■平成28年度資料閲覧室利用状況

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
入	室 者	313人	318人	154人	292人	480人	196人	207人	256人	73人	112人	227人	296人	2924人
ビ	デ オ 利 用	43件	55件	14件	50件	98件	50件	53件	55件	38件	41件	53件	58件	608件
レファレンス	レファレンス	17件	20件	11件	17件	16件	14件	11件	17件	8件	16件	15件	19件	181件
	利 用 相 談	26件	17件	18件	14件	32件	22件	16件	26件	6件	11件	18件	24件	230件
	小 計	43件	37件	29件	31件	48件	36件	27件	43件	14件	27件	33件	43件	411件
複 写	件 数	39件	41件	27件	32件	60件	33件	18件	28件	17件	18件	30件	21件	364件
	電 子 式	389枚	371枚	284枚	510枚	1411枚	498枚	269枚	318枚	58枚	196枚	348枚	307枚	4,959枚
	マイクロ、デジタル	111枚	852枚	522枚	345枚	372枚	121枚	220枚	542枚	272枚	134枚	127枚	990枚	4,608枚
	小 計	500枚	1223枚	806枚	855枚	1783枚	619枚	489枚	860枚	330枚	330枚	475枚	1,297枚	9,567枚
キッズライブラリー利用		392人	467人	150人	438人	779人	324人	224人	375人	294人	226人	255人	476人	4,400人



展示関連資料紹介「シンボル展『浄土憧憬』」
期間：平成28年1月28日(土)から2月27日(月)まで

(2) 博物館総合情報システム

山梨県立博物館は、山梨の歴史や文化・産業など広範な分野にわたる膨大な資料情報を一元的に管理し、効率的な博物館運営を行うため、博物館総合情報システムを導入している。このシステムの活用によって広く館内外に情報発信を行い、県民の山梨の歴史に関する興味を喚起し、多くの人に親しまれる「開かれた博物館」が実現することを目的としている。平成23年度にシステムの更新を行い、平成24年3月1日に本稼働させた。

このシステムは、以下の3つのシステムから構成される。

■データベースシステム

博物館資料の管理システムとして、収蔵資料・図書資料等に関する各種情報を一元的に管理するためのシステムである。資料の受入情報から収蔵情報、付随する資料のメディアファイル類も、一元的に管理が可能となる。そして、データベースから常設展示情報端末への資料情報連携を行う展示システムも含まれる。

■利用者公開システム

データベースシステムで管理されている情報を、利用者の必要に応じて加工し、館内外で情報発信を行うシステムである。館内では、資料閲覧室における収蔵資料・図書情報検索や地域インデックスにおける各種県内情報等の発信がある。館外では、博物館ホームページにおける情報発信や、その中での収蔵資料・図書情報・レファレンスデータ検索がある。

■ネットワークシステム

情報処理室には各種サーバが設置され、そこを拠点に館内にはLANが張り巡らされている。そして、インターネットへは情報処理室から隣接する総合教育センターを経由して接続されている。館内におけるセキュリティは、山梨県情報セキュリティに準じている。

(3) 博物館ホームページ

平成17年10月1日より現ホームページの公開を開始し、展示案内・イベント案内等を公開しているほか、随時ページの増設、更新を行っている。

【ホームページの主な更新履歴】

平成28年6月16日 アクセス数90万件を突破。

「収蔵資料案内」ページの更新：収蔵資料・図書・レファレンスの検索を行うことができるページを、随時更新している。

検索可能件数（平成29年3月現在）	・収蔵資料	84,899件
	・図書類	45,468件
	・レファレンス	472件

PC向けURL：<http://www.museum.pref.yamanashi.jp/>

携帯電話向けURL：<http://www.museum.pref.yamanashi.jp/mb>

公式ツイッター：kaiseum_ypm



アクセス件数（アクセスカウンタによる数値）

年 月	件数／月	1 日平均	昨年度件数
平成28年 4 月	8,337	278	6,932
5 月	10,345	334	7,615
6 月	6,733	214	5,729
7 月	9,571	309	11,882
8 月	11,770	380	19,138
9 月	7,788	260	5,476
10月	7,299	235	6,258
11月	6,876	229	6,338
12月	4,287	138	2,679
平成29年 1 月	7,293	235	4,938
2 月	6,043	216	5,708
3 月	8,354	269	8,790
合 計	94,696	259	91,483
ソーシャルメディアフォロワー数		平成29年3月末日現在	
ツイッター	1,102		

第8章 県民参画

(1) NPOとの連携

平成28年度、県立博物館では前年度に引き続き、NPO法人との協働による県民参画事業として、「かいじあむ検定」及び「通信簿ツアー」を実施した。

「かいじあむ検定」は、企画展・シンボル展の開催に合わせて実施し、クイズに答えながら展示の見どころを楽しんでいただくクイズラリー形式の事業が定着している。平成28年度は、夏季企画展「医は仁術」展及び常設展示について、展示をめぐるクイズラリーと組み合わせて、展示にゆかりのある地域を訪ねるツアーを実施し、県立博物館と県内各地の史跡や文化財とを結びつけることをめざした。

また、上記の企画展を広く紹介するため、山梨県立図書館の会場を使用して、展示内容をパネルで紹介するミニ展示を実施し、県立博物館への誘導を図った。

なお、「通信簿ツアー」の詳細は第Ⅰ編第2章を参照されたい。

① かいじあむ検定

実施日	事業名	開催場所	参加者数（人）
平成28年7月30日（土）	「医は仁術」展ゆかりの地ツアー	県立博物館 市川三郷町内	150人
平成28年8月9日（火）から 同年8月19日（金）まで	「医は仁術」展ミニ展示	山梨県立図書館	160人
平成29年1月21日（土）	常設展ゆかりの地ツアー （協力：やまなし観光推進機構）	企画展示室 甲府市内	91人
平成29年2月10日（金）から 同年2月19日（日）まで	常設展ミニ展示	山梨県立図書館	240人
参加者数合計			641人

②通信簿ツアー

実施日	事業名	開催場所	参加者数（人）
平成28年8月13日（土）	通信簿ツアー	県立博物館	153人
平成28年11月20日（日）	通信簿ツアー	県立博物館	66人
参加者数合計			219人

※委託先のNPOについては、平成28年6月23日（木）に県民参画（NPO委託）事業審査会を開催し、その結果、両事業ともNPO法人「つなぐ」に委託することとなった。



平成28年7月30日（土）実施の「医は仁術」展ゆかりの地ツアーの様子。甲州出身の「医人」を数多く輩出した市川大門のゆかりの地を探訪した。参加者には見どころとコースを記した「ミニブック」が配布された。



平成29年2月10日（金）から同19日まで実施した常設展ミニ展示の様子。県立博物館の常設展示のうち展示コーナー「城下町の賑わい」を彩る江戸時代の人々を象ったジオラマ上のフィギュア人形たちを、県立図書館に出張して紹介した。参加者には解説シートを配布し、子ども向けにぬり絵コーナーが設置され、作品は現場での展示も行った。

(2) 博物館協力会（ボランティア）との連携

当館におけるボランティア活動は、原則として山梨県立博物館会の協力員によるものである。会員数は若干の変動はあるが60名ほどであり、館の主催する様々な活動を支援してきた。

県立博物館協力会の主たる活動は次の通りである。

- ・ミュージアムショップの運営。
- ・館が行うイベントなどの補助や畠など野外施設の管理。
- ・広報物発送の補助
- ・来館者への展示ガイド、及び体験型展示の利用の補助。
- ・館蔵の資料の整理。

これまで会員数が70～80名で推移していたことを考えると、人数が減少傾向にあり、今後、会員増が大きな課題である。

■平成28年度の協力会の主な活動

平成28年5月30日（月）第1回 運営委員会

6月12日（日）協力会総会（平成27年度事業・決算の報告、28年度事業・予算の決定）

6月25日（土）第2回 運営委員会

9月27日（火）研修旅行

（東京方面：国立西洋美術館・東京国立博物館）

11月21日（月）第3回 運営委員会

その他、常時実施したのは次の活動である。

- ・ショップ運営…ミュージアムショップ当番
- ・イベント補助…年4回のお祭りイベント、月1回の子ども工房、その他不定期イベントの補助
※イベント等に向けた学習会も含む
- ・資料整理補助…歴史資料の資料専用封筒詰め、ナンバリング等の作業
- ・畠作業…野菜の栽培・草取り・石拾い等の作業
- ・お庭ガイド講師…毎月第3土曜日開催「ボランティアによるお庭の見どころガイド」の講師



東京方面への研修旅行「東京国立博物館」にて
（平成28年9月）



子ども工房に向けた学習会「蓮の花作り」
（平成28年12月）

第9章 組織・人員

(1) 職員の資質向上

①職員参加研修一覧

氏 名	研 修 名	主 催	場 所	期 間	研修内容
近藤暁子	2016年度 「展示論講座 博物館の展示」	日本展示学会	京都国立博物館	平成28年9月7日(水)～9日(金)	博物館等文化施設の展示手法の講義 と実践的なワークショップ
中野賢治	全国歴史資料保存利用機関連絡協議 会(全史料協)全国大会・研修会	全国歴史資料保存利 用機関連絡協議会	三重県総合博物館(三重県 津市一身田上津部田3060) 男女共同参画センター「フ レンテみえ」(三重県津市一 身田上津部田1234)	平成28年11月10日(木)・11日(金)	博物館におけるアーカイブズ(公文 書館業務)の事例紹介と活動報告
近藤暁子	平成28年度博物館学芸員専門講座	文部科学省・国立教 育政策研究所(社会 教 育 実 践 研 究 セ ン ター)	国立教育政策研究所社会教 育実践研究センター	平成28年11月30日(水)～ 12月2日(金)	学芸員として必要な高度かつ専門的 な知識・技術に関する研修
丸尾依子	第11回無形民俗文化財研究協議会	東京文化財研究所無 形遺産部	東京文化財研究所無形文化 遺産部	平成28年12月9日(金)	無形民俗文化財の被災と復興, 防災 についての事例紹介と討議

②展示交流員研修一覧

日 時	内 容
4月中	新任交流員に対し博物館業務の研修を随時実施
平成28年9月16日(金)	①自衛防災訓練を行い、安全・安心の確保に努めるなど 幅広い研修を実施 ②常設展スルーガイドの仕方研修を実施

(2) 第三者委員会

①山梨県立博物館運営委員会

i 運営委員会委員名簿(五十音順、敬称略)

氏 名	勤務先・役職等
小 澤 龍 一	勸やまなし文化学習協会山梨県生涯学習推進センター前所長 みんなでつくる博物館協議会委員長
清 雲 俊 元	山梨郷土研究会理事長
五 味 文 彦	東京大学名誉教授 放送大学客員教授
末 木 健	中央市豊富郷土資料館長
早 川 源	公益財団法人山梨総合研究所前副理事長
守 屋 正 彦	筑波大学教授

ii 運営委員会の検討状況

■第34回運営委員会

日 時:平成28年6月17日(金)

検討内容:平成29年度の企画展について
平成29年度の研究計画について
博物館の将来展望について

■第35回運営委員会

日 時:平成28年11月25日(金)

検討内容:平成29年度の研究計画について
平成29年度以降の企画展について
博物館の将来展望について

■第36回運営委員会

日 時：平成29年2月17日（水）

検討内容：博物館総合評価報告書について

博物館の将来展望について

①収蔵庫・資料整理の現況

②ハードウェアの現況（展示室・収蔵庫）

②山梨県立博物館資料・情報委員会

第Ⅱ編第3章（1）で詳述

③みんなでつくる博物館協議会

i みんなつくる委員名簿（五十音順、敬称略）

氏 名	勤務先・役職等
浅 川 初 美	元山梨放送アナウンサー
漆 原 正 二	山梨県農業協同中央会専務理事
小 澤 龍 一	勸山梨文化学習協会生涯学習推進センター前所長
末 木 健	中央市豊富郷土資料館館長
丹 沢 良 二	(株)タンザワ会長
辻 茂	甲府市立甲府南中学校元校長
出 澤 忠 利	(株)印傳屋上原勇七総務部長
戸 田 達 昭	シナプテック(株)代表
長 澤 宏 昌	石和温泉活性化研究会副理事長
畑 大 介	山梨郷土研究会事務局長
初 鹿 紀 子	身延町立下山小学校元教頭
八 田 知 子	ホテル八田代表
古 屋 久 昭	山梨県詩人の会会長、やまなし県民文化祭文学部門専門委員
山 本 育 夫	特定非営利活動法人つながり理事長
渡 辺 昭 夫	前富士河口湖旅館組合組合長・現相談役

ii みんなつくる検討状況

■平成28年度第1回みんなつくる協議会

日 時：平成28年6月17日（金）

検討内容：広報戦略について

平成27年度の利用者実績について

平成28年度以降の事業について

■平成28年度みんなつくる協議会第1回広報分科会

日 時：平成28年5月27日（金）

検討内容：広報戦略について

■平成28年度みんなつくる協議会第2回広報分科会

日 時：平成28年6月6日（月）

検討内容：広報戦略について

第10章 外部支援と連携

(1) 外部支援

■外部資金を得た調査・研究

第Ⅱ編第2章(1)で詳述

■委員等の受託

担当職員	役 職	主 管	委嘱期間
森原 明廣	公益財団法人やまなみ文化基金助成事業選考委員会委員	公益財団法人やまなみ文化基金	平成28年4月1日～平成30年3月31日
森原 明廣	山梨県富士山総合学術調査研究委員会調査員	山梨県立富士山世界遺産センター	平成28年9月22日～平成30年3月31日
植月 学	山梨県富士山総合学術調査研究委員会調査員	山梨県立富士山世界遺産センター	平成28年9月22日～平成30年3月31日
近藤 暁子	山梨県富士山総合学術調査研究委員会調査員	山梨県立富士山世界遺産センター	平成28年9月22日～平成30年3月31日
丸尾 依子	大善寺の藤切り祭調査委員会委員	甲州市教育委員会	平成27年4月29日～平成29年3月31日
丸尾 依子	南アルプス市文化財審議会委員(民俗)	南アルプス市教育委員会	平成28年4月1日～平成30年3月31日
丸尾 依子	山梨県富士山総合学術調査研究委員会調査員	山梨県立富士山世界遺産センター	平成28年9月22日～平成30年3月31日
海老沼真治	山梨県富士山総合学術調査研究委員会調査員	山梨県立富士山世界遺産センター	平成28年9月22日～平成30年3月31日
中野 賢治	山梨県富士山総合学術調査研究委員会調査員	山梨県立富士山世界遺産センター	平成28年9月22日～平成30年3月31日
松田美沙子	山梨県富士山総合学術調査研究委員会調査員	山梨県立富士山世界遺産センター	平成28年9月22日～平成30年3月31日

(2) 外部との連携

平成24年度に有形無形の文化財資源の保存と活用に努めるという共通の目的を持ち、博物館の相互の交流と連携を図ることを実践の貫徹を目指すため、「全国歴史民俗系博物館協議会」が設立された。

今年度は、平成28年7月6日(水)～8日(金)に第5回年次集会在が石川県立歴史博物館および石川県立美術館で「再生」をテーマに開催された。当館は、中部ブロック幹事館に追加承認された。

■全国歴史民俗系博物館協議会への参加

開催年月日	参加職員	場 所	内 容
平成28年7月6日(木)～8日(金)	平川 南(館長) 森原 明廣(学芸課長)	石川県立歴史博物館 石川県立美術館	全国歴史民俗系博物館協議会 設立集会(第5回年次集会) ○幹事館会 ○総会 ○研究集会 ・第1部報告 ・第2部報告

(3) 山梨近代人物館・世界遺産センターの開館準備・展示協力

昨年度開館した山梨近代人物館および、平成28年6月22日(水)に開館した富士山世界遺産センターの展示工事および開館後の展示の計画・設営にあたっては、当館学芸員の検討会議への参加をはじめ、全面的に協力している。

■山梨近代人物館での展示事業

- ・第3回展示「近代山梨を築いた人々」
平成28年4月1日(金)～9月27日(火)
- ・第4回展示「日本の文化を興した山梨の人々」
平成28年10月1日(土)～平成29年3月27日(月)

■世界遺産センター

- ・平成28年6月22日(水)開館



オープンした世界遺産センター

第Ⅱ編 事業・諸活動

第1章 運営・ミュージアムサービス

(1) 運営・ミュージアムサービスの方針

県立博物館は、

- ・「調査研究」(第Ⅱ編)第2章参照 以下、章のみ)
- ・「資料の収集・保管・活用」(第3章)
- ・「展示」(第4章)
- ・「企画・交流事業、県民参画」(第5章・第8章)

を柱とした事業・活動をとおして、県立博物館の使命の実現を目指している。24頁に掲げる「県立博物館事業体系図」のとおり、それぞれの事業・活動は密接に関連し合いながら、館の活動総体を高めていく。

県立博物館が提供するこれら諸サービスは、子どもから高齢者まで、誰もが気軽に学べ、何度来ても楽しめる博物館となることを基本方針とする。

そのためには常に、利用者が満足できる魅力あふれる事業・活動を企画・実行すること、快適に利用できる施設として整備すること(第6章)、あわせて、情報化社会に対応した情報システムの充実・強化を図ること(第7章)が必要である

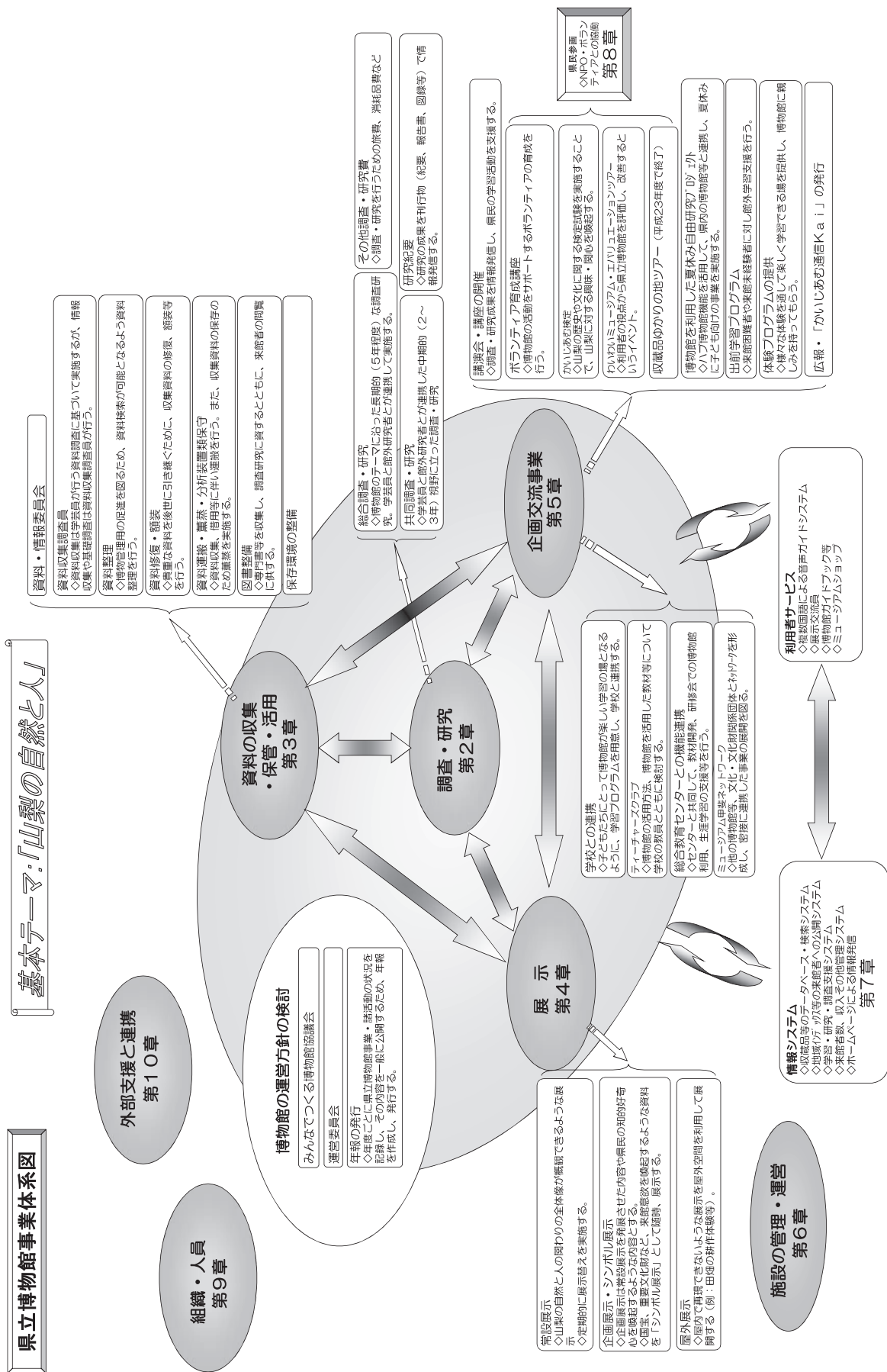
また、博物館の各種事業は、専門的かつ高度な知識や技術が必要となることから、これらの知識を着実に蓄積することのできる創造性の高い組織作りを行う。同時に、ネットワークを生かし、外部支援も導入しながら開かれた博物館運営を行い、県民や利用者のニーズの変化に応えられるよう努めていく(第9章・第10章)。

(2) 平成28年度利用者状況一覧

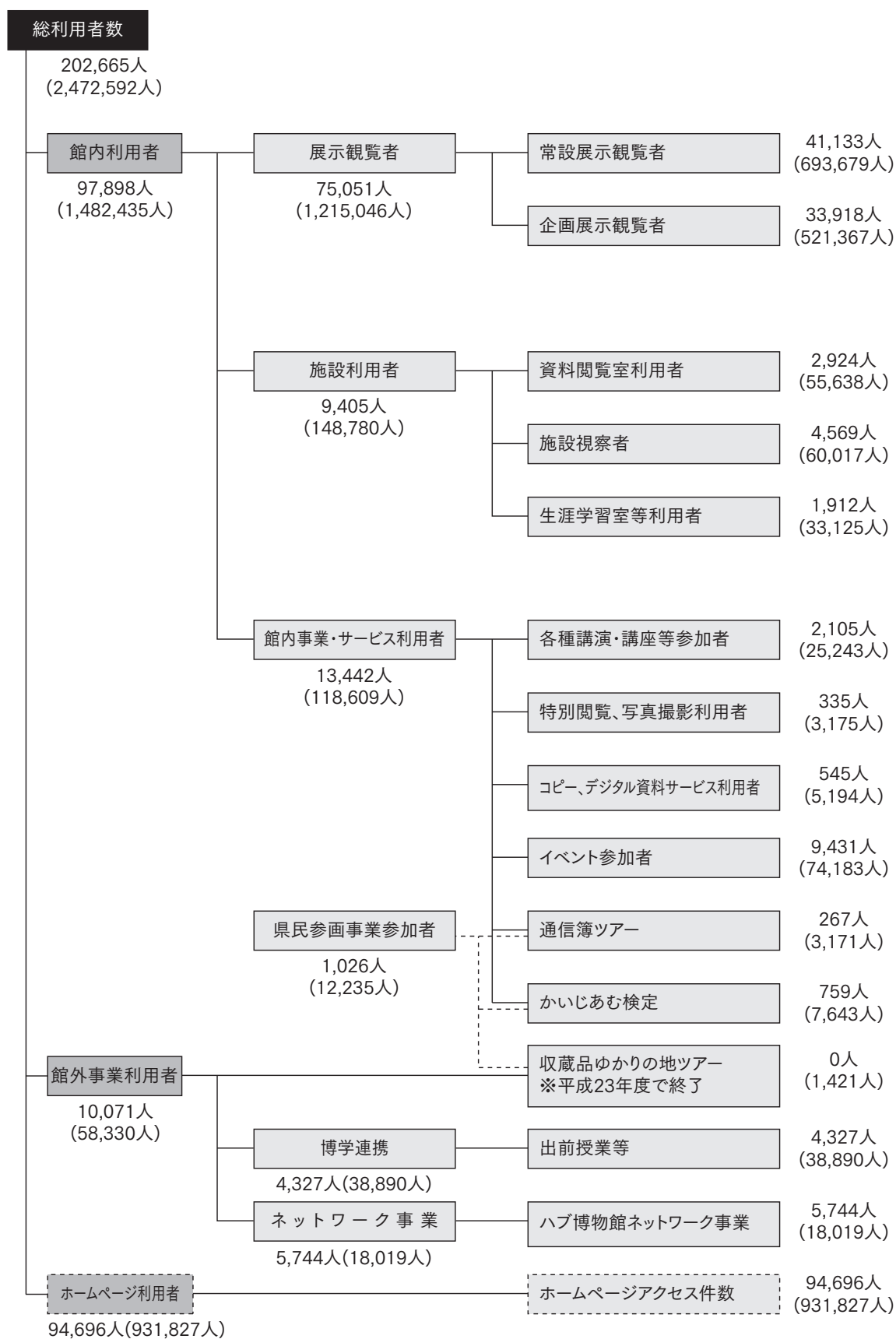
県立博物館の事業・活動は、調査・研究、資料の収集・保管・活用・展示、企画交流事業、施設の整備・管理、情報の発信と公開、県民参画など多岐にわたり、その成果をミュージアムサービスとして県民に還元しているところである。

これらミュージアムサービスについて、数値実績として表現できるものについて一覧化したものが25頁の「平成28年度 県立博物館利用者状況」である。県立博物館では、提供する諸サービスの総計を「総利用者数」として捉え、今後、総利用者数の増加を目指し、多くの人々に満足してもらえるミュージアムサービスを提供していく。

- ※1 博物館の利用者とは、博物館の施設や提供する諸サービスを利用した者および博物館の事業・活動に参加したすべての対象者をさす。なお、一部の項目については、重複して統計に表れる性質がある。
- ※2 一覧に示す利用者数は平成28年度分(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)の実績である。なお()内の数値は平成17年度分から平成28年度分までの実績数値の総計である。
- ※3 県民参画事業のうち、「交流拠点形成事業」及び「わいわいミュージアム」は平成18年度で終了した。替わりに平成19年度からは、「かいじあむ検定」、「通信簿ツアー」が新規に実施された(第8章)。このため、平成17～26年度までの実績を示すにあたり、「かいじあむ検定」の場合は平成18年度までの「交流拠点形成事業」の実績を、「通信簿ツアー」の場合は平成18年度までの「わいわいミュージアム」の実績でそれぞれ集計した。また、「収蔵品ゆかりの地ツアー」は、平成23年度で終了した。



■平成28年度 県立博物館利用者状況



※（ ）内の数値は平成17年度分から平成28年度分までの実績数値の総計である。

■開館年度（平成17年度）から平成28年度までの年度別統計

	総利用者	館内利用者（a + b + c）										館外利用者					ホー ー ー 用 者				
		展示利用者（a）		施設利用者（b）			館内事業・サービス利用者（c）					県民参画事業		ハブ博 物館 ベ リ 用 者	博 学 連 携 出 前 受 講 者	ネットワー ク事業 （夏休み自由研究 プロジェクト）					
		常設展示 （発券数）	企画展示 （発券数）	資料閲覧室 利 用 者	施設 視 察 者	生涯学習室 等 利 用 者	講座・ 講演会 利 用 者	特別閲覧・コピー・デジタル 写真撮影等 利 用 者	イベント 参加者	エリアエ ン ジ ョ ン 参加者	かいじあむ 検 定										
17年度	143,415	114,412	98,578	66,274	32,304	10,889	6,085	1,190	3,614	4,945	1,321	92	209	2,911	180	232	433	282	151	0	28,570
18年度	221,107	149,254	124,182	92,277	31,905	16,043	7,957	3,674	4,412	9,029	2,604	263	479	5,213	345	125	1,451	195	156	1,100	70,402
19年度	203,261	126,055	105,596	66,291	39,305	13,908	7,306	3,486	3,116	6,551	1,515	219	496	3,861	240	220	4,833	166	1,317	3,350	72,373
20年度	169,893	97,551	73,419	49,634	23,785	12,461	4,754	4,262	3,445	11,671	1,649	265	549	8,613	143	452	2,781	180	1,076	1,525	69,561
21年度	233,815	145,172	119,288	59,508	59,780	13,034	4,399	6,640	1,995	12,850	3,553	330	488	7,029	231	1,219	5,194	274	3,871	1,049	83,449
22年度	231,369	145,518	112,363	56,505	55,858	17,855	4,060	11,718	2,077	15,300	2,937	83	444	11,121	188	527	3,728	141	2,670	917	82,123
23年度	200,843	112,026	90,090	49,858	40,232	12,558	3,354	6,800	2,404	9,378	2,473	276	402	4,943	166	1,118	4,658	183	3,721	754	84,159
24年度	200,181	107,246	86,695	49,341	37,354	11,120	2,983	4,769	3,368	9,431	3,003	306	427	4,633	183	879	7,110	0	6,077	1,033	85,825
25年度	213,116	121,898	101,746	57,860	43,886	10,900	4,067	4,295	2,538	9,252	1,635	422	453	5,443	468	831	7,220	0	6,350	870	83,998
26年度	200,624	109,888	92,621	47,119	45,502	9,334	3,609	3,373	2,352	7,933	1,139	278	359	5,312	364	481	5,548	0	4,740	808	85,188
27年度	252,303	155,517	135,417	57,879	77,538	11,273	4,140	5,241	1,892	8,827	1,309	306	343	5,673	396	800	5,303	0	4,434	869	91,483
28年度	202,665	97,898	75,051	41,133	33,918	9,405	2,924	4,569	1,912	13,442	2,105	335	545	9,431	267	759	10,071	0	4,327	5,744	94,696
計	2,472,592	1,482,435	1,215,046	693,679	521,367	148,780	55,638	60,017	33,125	118,609	25,243	3,175	5,194	74,183	3,171	7,643	58,330	1,421	38,890	18,019	931,827

■28年度 県立博物館利用者状況（月別集計）

	総利用者	館内利用者（a + b + c）					館外利用者										ホー ー ー 用 者				
		展示利用者（a）		施設利用者（b）			館内事業・サービス利用者（c）					県民参画事業		ハブ博 物館 ベ リ 用 者	博 学 連 携 出 前 受 講 者	ネットワー ク事業 （夏休み自由研究 プロジェクト）					
		常設展示 （発券数）	企画展示 （発券数）	資料閲覧室 利 用 者	施設 視 察 者	設 生 涯 学 習 室 等 利 用 者	講 演 会 講 義 者 利 用 者	座・特別 講座・特別 写真撮影等 利用	イベント イ ン テ リ エ ン シ ョ ン 参 加 者	イベント イ ン テ リ エ ン シ ョ ン 参 加 者	収 蔵 品 ゆ かり の 地 ッ ア ー	収 蔵 品 ゆ かり の 地 ッ ア ー									
4月	18,088	9,602	8,230	3,496	4,734	680	313	337	30	692	511	28	56	97	0	0	149	0	149	0	8,337
5月	22,866	12,503	9,809	4,638	5,171	928	318	383	227	1,766	529	25	61	1,151	0	0	18	0	18	0	10,345
6月	10,846	3,337	2,392	2,392	0	646	154	383	109	299	147	34	38	80	0	0	776	0	776	0	6,733
7月	18,137	7,639	6,474	3,706	2,768	824	292	376	156	341	103	19	49	146	0	24	927	0	183	744	9,571
8月	28,430	16,535	12,307	5,674	6,633	1,737	480	1,033	224	2,491	102	34	76	1,830	119	330	125	0	125	0	11,770
9月	14,258	5,876	5,122	3,183	1,939	450	196	216	38	304	35	30	47	192	0	0	594	0	594	0	7,788
10月	21,731	8,930	7,881	4,269	3,612	731	207	338	186	318	132	38	29	119	0	0	5,502	0	502	5,000	7,299
11月	17,588	10,212	7,203	3,731	3,472	1,304	256	770	278	1,705	154	30	45	1,328	148	0	500	0	500	0	6,876
12月	9,197	4,616	836	836	0	335	73	80	182	3,445	0	22	25	3,398	0	0	294	0	294	0	4,287
1月	10,186	2,645	1,703	1,703	0	284	112	88	84	658	99	27	34	455	0	43	248	0	248	0	7,293
2月	10,640	4,002	2,388	2,388	0	711	227	287	197	903	235	26	45	235	0	362	595	0	595	0	6,043
3月	20,698	12,001	10,706	5,117	5,589	775	296	278	201	520	58	22	40	400	0	0	343	0	343	0	8,354
計	202,665	97,898	75,051	41,133	33,918	9,405	2,924	4,569	1,912	13,442	2,105	335	545	9,431	267	759	10,071	0	4,327	5,744	94,696

第2章 調査・研究

平成28年度における県立博物館の調査・研究では、外部資金による調査研究として、日本学術振興会科学研究費助成事業（科研費）による調査研究は、前年度より3件が継続し（「自然災害の記録化と伝承・信仰に関する研究 [基盤研究C]」、「日本的畜産文化成立過程の動物考古学的研究 [基盤研究C]」）、（「戦国大名家臣の関係史料収集と近世的展開に関する基礎的研究 [若手研究B]」）、3件が新たに採択された（「近世造仏聖の造像活動に関する基礎的研究 [基盤研究C]」、「博物館が所蔵する写真の資料化と当該地域の民俗及び生活変化に関する写真民俗誌的考察 [若手研究B]」、「包装紙などの実用的作例における浮世絵師の画業研究 [若手研究B]」）。

県費による調査・研究としては、総合調査・研究「日韓における博物館資料の調査・記録・展示手法に関する比較研究」（～平成31年度）、共同調査・研究「法然上人絵伝（当館蔵）を中心とした等々力万福寺関係資料に関する研究」（～平成30年度）、「移住をめぐる地域の形成と経営、交流について」（～平成30年度）を実施した。

各博物館職員がそれぞれの専門分野に応じおこなった個別調査・研究の結果については『山梨県立博物館研究紀要』第11集のほか、関連する学術雑誌などに発表された。

（1）外部資金による調査・研究

①科学研究費補助金 基盤研究（C）「自然災害の記録化と伝承・信仰に関する研究」

（課題番号 26370813）

■調査・研究の目的

大規模な災害が相次ぐ今日の社会において、歴史学等の分野では、過去の歴史的な災害の状況や影響について考察が進み、大きな成果を得ている。この一方、災害に関する史料が作成・記録され、今日までどのようにして受け継がれてきたのか、また災害が地域の伝承や信仰の中にどのような影響を及ぼしたのかという課題については、これまで十分に研究されてこなかった。

そこで、本研究は、富士山の噴火や山麓の土石流災害、また河川・湖沼の水害が相次いで発生した、古代・中世～近世の甲斐国を対象にして、災害に関する史料の内容に留まらず、その作成・記録化の経緯とともに、今日に至るまでの史料の伝来過程について考察する。また、災害の状況を記した文献史料や銘文に限定せず、地域の伝承や信仰をとおして、災害が後世にどのように語り継がれてきたのかを探る。

■研究体制

研究代表者 西川広平

研究協力者 関間俊明（韮崎市教育委員会）

斎藤秀樹（南アルプス市教育委員会）

田中大輔（南アルプス市教育委員会）

畑 大介（帝京大学文化財研究所）

保阪太一（南アルプス市教育委員会）

堀内 眞（山梨県立富士山世界遺産センター）

丸尾依子（山梨県立博物館）

村石眞澄（山梨県教育委員会学術文化財課）

山下孝司（甲府市教育委員会）

■活動記録

- ・平成28年5月28日（土） 資料調査（東京都立中央図書館）
- ・平成28年7月16日（土） 成果発表（世界遺産富士山講座、於 山梨県立富士山世界遺産センター）
- ・平成28年10月31日（月） 資料調査（東京都立中央図書館）
- ・平成28年12月3日（土） 成果発表（山梨郷土研究会・武田氏研究会研究例会、於 岡島ローヤル会館）

■活動内容と成果

平成28年度は、埼玉県・千葉県下の自治体史に収録されている富士山宝永噴火関係の古文書・古記録の内容を確認し、それをデータ入力する作業を実施した。この内、埼玉県分の作業が終了した。

また、16世紀に上野国（群馬県）赤城山へ富士山の祭神である浅間神が勧請された史実について、噴火災害をきっかけとした信仰の拡大と捉えた先行研究による仮説の検証を、これまでの調査データをもとに行った。この結果、赤城山への浅間神の勧請は、噴火災害をきっかけとするものではなく、当時の戦国大

名間（今川氏・上杉氏）の政治的な動向の過程で、富士山信仰を担った修験者の活動が、浅間神の勧請に直接影響していることを明らかにした。

この成果は、『山梨県立博物館研究紀要』第11集に「戦国期上野国赤城山における富士浅間神の勧請について」と題した論文にまとめて、発表した。

平成29年度は、これまでの調査成果をまとめるとともに、全国各地の大家等宝永噴火の災害状況に関する情報がどのように伝えられたのかを実物資料の調査も踏まえて考察する予定である。

②科学研究費補助金 基盤研究（C）「日本の畜産文化成立過程の動物考古学的研究」

（課題番号 15K01142）

■調査・研究の目的

日本列島における牛馬利用の文化はそのルーツであるユーラシア草原地帯の騎馬遊牧民の文化とは多くの点で異質であるとされる。しかし、近年の動物考古学的研究からは、牛馬導入初期にあたる古墳時代や古代には後世とは異なる様相があったことが明らかになりつつある。こうした特徴が大陸との直接的関係を示すのか、またはそれ自体も変容の結果なのかは、①日本列島における牛馬利用の細かな時期的変遷の把握と、②東アジア地域の同時代資料の調査によって明らかにできると考えられる。本研究では両地域の牛馬遺体を動物考古学的な視点により見直すことで、日本列島における牛馬利用の受容から日本的な変容までを東アジアとの関係において解明することを目的とする。

■研究体制

研究代表者 植月 学（学芸員）

研究協力者 覚張隆史（金沢大学）

■活動記録

- ・平成28年6月9日（木） 成果発表（Society for East Asian Archaeology（東アジア考古学会） 於：ハーバード大学）
- ・平成28年6月18日（土）～19日（日） 成果発表（日本動物考古学会大会 於：鳥取市青谷町総合支所）
- ・平成28年8月29日（月） 成果発表（World Archaeology Congress（世界考古学会議） 於：同志社大学）
- ・平成28年10月29日（土） 研究会参加（古代の馬研究会 於：大阪府立狭山池博物館）

■活動内容と成果

昨年度に引き続き、東日本の古墳時代～近世遺跡出土牛馬遺体の分析をおこなった。特に馬の古病理について調査を進め、鎌倉市由比ガ浜集団墓地遺跡（中世）出土馬遺体について東アジア考古学会で、青森県大光寺新城跡出土馬遺体（中世）について日本動物考古学会で発表をおこなった。また、東日本における古代から近世にかけての牛馬利用の変遷について、世界考古学会議で報告した。馬歯の炭素同位体分析による食性の検討についても、共同研究者の覚張隆史氏（金沢大学）の協力を得て、東日本の各時代、地域の分析資料をさらに追加した。

③科学研究費補助金 基盤研究（C）「近世造仏聖の造像活動に関する基礎的研究」

（課題番号 16K02293）

■調査・研究の目的

甲斐出身の江戸時代後期の木食僧・木喰行道は、現存作例が700体を越える、作仏聖としてもよく知られる。行道は作仏を開始した当初から多数を制作することを目的としたが、それは他の作仏聖にも共通する傾向である。本研究では、特に多岐にわたる木食行において、作仏という最も本質的な宗教活動を考察の対象とし、造像行為に留まらず、数を求める必然性から、彼らの宗教観とその意義について考察することを目的とする。

■研究体制

研究代表者 近藤暁子（学芸員）

■活動記録

- ・平成28年11月26日（土）

資料見学（特別展「遠江の木喰仏」浜松市博物館）

- ・平成29年2月25日（土）

資料見学（宮崎県 西都市木喰五智館）

■活動内容と成果

今年度は、主に木喰行道の多仏作例についてこれまでの研究成果などから整理を進めた。特に東海地域の作例について展覧会出品作例などを中心に予備調査を行うなどした。また、多仏作例の初期作例にあたる宮崎県西都市所在国分寺の五智如来像を視察した。本作はその大きさも特筆すべきものであり、また構造にも独特な工夫が見られ、木喰の作仏行為に対する姿勢や、多仏作例を志す契機などを考える上で、重要な作例と言える。

④科学研究費助成基金助成金 若手研究（B）「戦国大名家臣の関係史料収集と近世的展開に関する基礎的研究」（課題番号 26770237）

■調査・研究の目的

近年、新史料の存在が相次いで確認されている戦国大名家臣の家伝文書について、甲斐武田氏の家臣を主な素材として、新史料の掘り起こしを図る。また収集した史料の検討をとおして、家臣と大名との関係や、彼らの近世における動向を把握するとともに、旧戦国大名家臣の家伝文書がどのような位置づけであったかを明らかにすることを目的とする。

■研究体制

研究代表者 海老沼真治（学芸員）

■活動記録

- ・平成28年3月19日（土）～5月23日（月）

開館10周年記念特別展「武田二十四将―信玄を支えた家臣たちの姿―」開催

- ・平成28年4月4日（月）

資料調査（韮崎市・個人宅）

- ・平成28年5月15日（日）

成果発表「武田氏滅亡後の家臣の動向」（武田二十四将展記念講演会、於山梨県立博物館）

- ・平成28年9月25日（日）・26日（月）

日本古文書学会大会参加（早稲田大学）

- ・平成28年10月16日（日）・17日（月）

地方史研究協議会大会参加（新井ふれあい会館）、関係展示視察（関川関所道の歴史館、真田宝物館）

- ・平成29年2月23日（木）

資料調査（群馬県立文書館）

- ・平成29年3月8日（水）

資料調査（沼津市明治史料館）

- ・平成28年3月10日（金）

資料調査（東京大学史料編纂所）

■活動内容と成果

本研究は、平成20年度から23年度まで行った個別調査・研究「武田氏家臣関係資料に関する基礎的研究」の成果をふまえて、平成26年度より開始した研究である。

今年度は、本研究に関係する資料調査と、関連する研究集会に参加しての情報収集を行った。また開館10周年記念特別展「武田二十四将―信玄を支えた家臣たちの姿―」を開催し、本研究の成果の一部を展示に反映するとともに、展示期間中の講演会で成果発表を行った。あわせて展示資料に関する調査の内容を『山梨県立博物館研究紀要』第11集において報告した。

⑤科学研究費助成基金助成金 若手研究（B）「博物館が所蔵する写真の資料化と当該地域の民俗及び生活変化に関する写真民俗誌的考察」（16K21706）

■調査・研究の目的

従来の民俗学において、写真は調査の補助的な記録手段だったが、近年では過去の写真群から民俗を読み取る研究やデータベース化と公開など、画像そのものを資料として扱う動きがある。写真は景観や民俗事象をはじめとする多くの情報を内包する。その読み解きや各種情報の資料化は、当該地域の民俗誌を編む作業に近いとされている。本研究は、山梨県立博物館が所蔵する昭和20年代から平成に至るまでに撮影された写真群を対象として、それらが持つ情報を分析・抽出することで資料化をはかり、さらに写真による民俗誌の作成を試みるものである。また、写真のデジタル化と目録化により、今後の博物館の研究活動や教育普及事業等への活用促進をはかる。

■研究体制

研究代表者 丸尾依子（学芸員）

■活動記録

平成28年5月 対象写真の整理に必要となる分類項目の検討を実施

11月～（継続中）ネガフィルムの状態確認、確認後スキャニングを実施

11月～（継続中）スキャン画像と撮影メモの照合を実施

平成29年2月～（継続中）撮影地の現地確認（山梨県内）および聞き書き調査、文献調査を実施。同時に、画像の分類（撮影地と撮影事象）を実施

■活動内容と成果

はじめに、対象写真を分類するための項目の検討を行い、①民俗分類、②市町村名（平成28年度時点）、③旧市町村名及び字名の3段階による分類を実施することとした。その後、ネガフィルムの状態確認をしつつスキャニングを行い、デジタル化作業を開始した。データ化した写真のうち、撮影者の記録により撮影地が明確な写真から現地確認や撮影事象（生業、農事暦、農業技術、地形、慣習、年中行事など）にまつわる聞き書き調査・文献調査を開始した。

本年度の調査活動自体は断片的な内容に留まったが、生業写真についてはある程度の進展を得ることができた。また、研究成果の一部は農業関係機関、県内の博物館施設からの写真資料に関する問合せの回答として還元することができた。

⑥科学研究費助成基金助成金 若手研究（B）「包装紙などの実用的作例における浮世絵師の画業研究」（課題番号 16K16738）

■調査・研究の目的

浮世絵版画というと、大判錦絵の美人画や役者絵、風景画が連想される傾向にあるが、実際のところ、現在の広告にあたる引札や、菓子袋、化粧品等の包装紙にまで、職人として浮世絵師は腕をふるっていた。しかしながら、現在の浮世絵研究は、大判錦絵研究を中心とする作品論に比重が置かれ、実用的な作例に関する研究は不十分である。よって本研究では、焦点があまり当てられてこなかった、包装紙等実用的な作例を分析することにより、浮世絵師が活動していた環境や、多面的な画業を提示することを目的とする。また、引札や千社札に特化し画を手掛けた絵師の存在など、現在はあまり顧みられなくなった職人らの姿も明らかにすることにより、出版業界の一端を示すことも目標とする。

■研究体制

研究代表者 松田美沙子（学芸員）

■活動記録

・平成29年1月19日（木）

資料調査（東京都立中央図書館）

資料見学（アド・ミュージアム東京）

・平成28年2月17日（金）

資料調査（国立国会図書館、アド・ミュージアム東京資料室）

■活動内容と成果

研究初年度にあたる本年度は、日本国内の図書館・資料室等で、浮世絵師の実用的な作品を中心として、

写真撮影を伴う関係資料の調査を行った。今後は、さらに多くの資料調査及びデータの目録化等を行い、考察を加えていく予定である。

(2) 県費による調査・研究

①総合調査・研究「日韓における博物館資料の調査・記録・展示手法に関する比較研究」

■調査・研究の目的

当館は平成20年より大韓民国・国立清州博物館との学術研究交流協定を締結しており、平成25年12月からは2期目3年間を迎えた。本研究では交流協定をより実りあるものとするために、当館学芸員の韓国への派遣と清州博物館研究員の招聘をおこなう。交流事業の目的は第1に各学芸員の調査研究テーマを新たな視点で進展させることである。第2に日韓両国の博物館資料の調査記録と展示手法に関する比較を通じて、双方の博物館活動を充実させることである。

■県立博物館担当職員

森原明廣（学芸課長）、植月 学（学芸員）

■活動記録

- ・平成28年8月1日（月）～7日（日） 韓国・国立清州博物館研究員の招聘、共同調査
- ・平成28年11月7日（月）～13日（日） 県立博物館職員 韓国調査（国立清州博物館員との共同調査）
- ・平成28年12月18日（日） 学術交流協定（第3期）締結、期間は3年間。

■活動内容と成果

清州博物館研究員の招聘調査では鎌倉や県内に残る寺院の仏教美術の調査を行うとともに、国内の主要な博物館施設における展示手法の現地調査なども併せて実施した。また、当館学芸員による韓国調査では担当職員の研究領域に関連した調査として、国立光州博物館（光州市）における紙や国立海洋文化財研究所（木浦市）における海中遺跡出土品の保存処理と展示手法の現地調査を行うとともに、浅川巧の墓地（亡憂里共同墓地）や国立中央博物館収蔵の関連資料など、山梨と韓国の関係に関する調査を実施した。

②共同調査・研究「法然上人絵伝（当館蔵）を中心とした等々力万福寺関係資料に関する研究」

■県立博物館担当職員

松田美沙子（学芸員）、近藤暁子（学芸員）

■共同調査・研究員

井澤英理子（山梨県立美術館 学芸員）、鴈野佳世子（東京藝術大学 非常勤講師）

■活動記録

- ・平成28年11月14日（月）
 - ・平成29年3月23日（木）
- 岡墨光堂において万福寺法然上人絵伝修理状況の視察等。

■活動内容と成果

修理状況の確認とともに、裏打ちを外した状態で確認しうる限りの情報を透過赤外線撮影等で蓄積していくことを確認した。今後はそれらの情報を報告という形で提供できるよう整理していく必要がある。

③共同調査・研究「移住をめぐる地域の形成と経営、交流について」

■県立博物館担当職員

小畑茂雄（学芸員）

■活動記録

- ・平成28年度 引揚者移住関係資料の資料整理作業
- ・平成28年11月10日（木） 行政資料調査
- ・平成29年2月22日（水） 移住関係資料調査

■活動内容と成果

山梨県における戦後の引揚者を対象とする、県庁などの行政によって進められた移住促進事業に関する行政資料の調査および整理作業を進め、ある種の棄民的な性格を帯びる外部への移住についてだけでなく、いわば「再定着」である引揚者の移住促進についての考察を深めた。

(3) 個別調査・研究

①調査・研究活動

年 月 日	内 容	担当職員
平成28年 4 月 4 日(月)	韮崎市個人宅 所蔵資料の調査	海老沼真治
平成28年 4 月 4 日(月)	韮崎市個人宅 所蔵資料の調査	中野 賢治
平成28年 4 月 4 日(月)	山梨岡神社 太々神楽調査	丸尾 依子
平成28年 4 月 7 日(木)	製糸業関連資料調査（笛吹市個人）	森原 明廣 小畑 茂雄 丸尾 依子
平成28年 4 月10日(日)	甲府市小瀬町 天津司舞調査	丸尾 依子
平成28年 4 月15日(金)	一宮浅間神社 御幸祭調査	丸尾 依子
平成28年 4 月17日(日)	三宮玉諸神社 祭礼調査	丸尾 依子
平成28年 4 月20日(水)	県庁舎関係資料調査（山梨市個人）	小畑 茂雄
平成28年 4 月20日(水)	企画展「医は仁術」出品資料の調査（長野県佐久市）	中野 賢治
平成28年 4 月22日(金)	大阪府四天王寺 舞楽見学	丸尾 依子
平成28年 4 月24日(日)	河口浅間神社 稚児の舞調査	丸尾 依子
平成28年 4 月24日(日)	甲府市個人宅 所蔵資料の調査	中野 賢治
平成28年 4 月25日(月)	河口浅間神社 稚児の舞（孫見祭）調査	丸尾 依子
平成28年 4 月29日(金)	放光寺 大黒天祭調査	丸尾 依子
平成28年 5 月 2 日(月)	大善寺 藤採り調査	丸尾 依子
平成28年 5 月 3 日(火)	一之瀬高橋春駒（愛好会）調査	丸尾 依子
平成28年 5 月 5 日(木)	大善寺 藤切祭（準備）調査	丸尾 依子
平成28年 5 月 8 日(日)	大善寺 藤切祭調査	丸尾 依子
平成28年 5 月11日(水)	企画展「葡萄と葡萄酒」出品資料の調査（国立科学博物館）	丸尾 依子
平成28年 5 月18日(水)	企画展「葡萄と葡萄酒」出品資料の調査（東京大学総合図書館）	丸尾 依子
平成28年 5 月23日(月)	大善寺 藤切祭調査	丸尾 依子
平成28年 5 月25日(水)	企画展「葡萄と葡萄酒」出品資料の調査（埼玉県小鹿野町）	小畑 茂雄
平成28年 5 月28日(土)	甲州財閥関係資料調査（甲府市個人）	小畑 茂雄
平成28年 6 月 6 日(月)	企画展「葡萄と葡萄酒」出品資料の調査（古代オリエント博物館）	丸尾 依子
平成28年 6 月 8 日(水)	企画展「葡萄と葡萄酒」出品資料の調査（横浜開港資料館）	松田美沙子
平成28年 6 月17日(金)	企画展「葡萄と葡萄酒」出品資料の調査（板橋区立美術館）	松田美沙子
平成28年 6 月20日(月)	企画展「葡萄と葡萄酒」出品資料の調査（東京藝術大学大学美術館）	松田美沙子
平成28年 6 月24日(金)	企画展「葡萄と葡萄酒」出品資料の調査（平山郁夫シルクロード美術館）	丸尾 依子 松田美沙子
平成28年 6 月29日(水)	企画展「葡萄と葡萄酒」出品資料の調査（甲州市個人）	小畑 茂雄
平成28年 7 月 1 日(金)	企画展「葡萄と葡萄酒」出品資料の調査（京都国立近代美術館）	松田美沙子
平成28年 7 月 6 日(水)	企画展「葡萄と葡萄酒」出品資料の調査（神戸市立博物館）	丸尾 依子
平成28年 7 月 8 日(金)	企画展「葡萄と葡萄酒」出品資料の調査（アド・ミュージアム東京資料室）	丸尾 依子 松田美沙子
平成28年 7 月13日(水)	企画展「葡萄と葡萄酒」出品資料の調査（馬の博物館）	丸尾 依子
平成28年 7 月14日(木)	企画展「葡萄と葡萄酒」出品資料の調査・現地調査（播州葡萄園）	丸尾 依子
平成28年 7 月20日(水)	企画展「葡萄と葡萄酒」出品資料の調査（東京国立博物館）	丸尾 依子 松田美沙子
平成28年 7 月28日(木)	企画展「葡萄と葡萄酒」出品資料の調査（群馬県立近代美術館）	松田美沙子
平成28年 7 月28日(木)	企画展「葡萄と葡萄酒」出品資料の調査（東京都埋蔵文化財センター）	丸尾 依子
平成28年 7 月29日(金)	企画展「葡萄と葡萄酒」出品資料の調査（南蛮文化館）	丸尾 依子
平成28年 7 月29日(金)	企画展「葡萄と葡萄酒」出品資料の調査（茨城県立歴史館）	松田美沙子

平成28年 8 月 1 日(月)	企画展「葡萄と葡萄酒」出品資料の調査（笛吹市春日居郷土資料館）	海老沼真治
平成28年 8 月 5 日(金)	市川三郷町個人宅 所蔵資料の調査	中野 賢治
平成28年 8 月 5 日(金)	企画展「葡萄と葡萄酒」出品資料の調査（新潟県上越市）	小畑 茂雄
平成28年 8 月12日(金)	企画展「葡萄と葡萄酒」出品資料の調査（国立歴史民俗博物館）	丸尾 依子 松田美沙子
平成28年 8 月19日(金)	企画展「葡萄と葡萄酒」出品資料の調査（国立歴史民俗博物館）	森原 明廣 小畑 茂雄 丸尾 依子
平成28年 8 月28日(日)	企画展「葡萄と葡萄酒」出品資料の調査（宮光園・ぶどうの国文化館）	丸尾 依子
平成28年 8 月29日(月)	企画展「葡萄と葡萄酒」出品資料の調査（龍村美術織物関東店）	丸尾 依子
平成28年 9 月12日(月)	シンボル展「浄土憧憬」関連資料調査（甲府市善光寺）	近藤 暁子
平成28年 9 月21日(水)	ワイン関係資料調査（甲州市個人）	小畑 茂雄
平成28年10月12日(水)	県指定文化財 関連資料調査（山梨市清水寺 勝軍地藏菩薩騎馬像）	近藤 暁子
平成28年10月26日(水)	シンボル展「浄土憧憬」関連資料調査（南アルプス市隆円寺）	森原 明廣 近藤 暁子
平成28年10月26日(水)	企画展「葡萄と葡萄酒」関係現地調査（堅下葡萄園）	丸尾 依子
平成28年10月27日(木)	富士山学術調査（絵画彫像）（立正寺）	近藤 暁子 松田美沙子
平成28年11月 2 日(水)	山梨市個人宅 所蔵資料の調査	近藤 暁子 海老沼真治
平成28年11月10日(木)	移住行政事業関係資料調査（甲府市個人）	小畑 茂雄
平成28年11月10日(木)	甲府市個人宅 所蔵資料の調査	丸尾 依子
平成28年11月12日(土)	企画展「甲府徳川家」出品資料の調査（愛知県名古屋市）	中野 賢治
平成28年11月14日(月)	法然上人絵伝 修理状況調査（岡墨光堂 京都国立博物館文化財修理所）	森原 明廣 近藤 暁子 松田美沙子
平成28年11月15日(火)	企画展「甲府徳川家」出品資料の調査（東京都中央区）	中野 賢治
平成28年11月21日(月)	南アルプス市個人宅 所蔵資料の調査	市川 直子 中野 賢治
平成28年12月17日(土)	東京都JICA地球ひろば ブータン文化調査	丸尾 依子
平成29年 1 月 6 日(金)	シンボル展「地下鉄」関係資料調査（地下鉄博物館）	小畑 茂雄
平成29年 1 月 8 日(日)	南アルプス市戸田 道祖神祭り調査	丸尾 依子
平成29年 1 月14日(土)	南アルプス市芦安地区 道祖神祭り調査	丸尾 依子
平成29年 1 月14日(土)	シンボル展「浄土憧憬」関連資料調査（北杜市 当麻曼荼羅）	近藤 暁子
平成29年 1 月17日(火)	山梨市個人宅 所蔵資料の調査	中野 賢治
平成29年 1 月19日(木)	笛吹市個人宅 所蔵資料の調査	中野 賢治
平成29年 1 月19日(木)	東京都立中央図書館 所蔵資料の調査	松田美沙子
平成29年 1 月22日(日)	南アルプス市芦安地区 道祖神祭り調査	丸尾 依子
平成29年 2 月17日(金)	国立国会図書館 アド・ミュージアム東京資料室 所蔵資料の調査	松田美沙子
平成29年 2 月18日(土)	奈良県飛鳥資料館・キトラ古墳壁画体験館 関係資料見学	植月 学 海老沼真治
平成29年 2 月19日(日)	大阪府個人宅 所蔵資料の調査	植月 学 海老沼真治
平成29年 2 月23日(木)	群馬県立文書館 所蔵資料等の調査	海老沼真治
平成29年 2 月24日(金)	個人蔵資料の調査（ふじさんミュージアム）	中野 賢治
平成29年 2 月27日(月)	東京都個人所有倉庫 所蔵資料の調査	森原 明廣 丸尾 依子 松田美沙子
平成29年 3 月 2 日(木)	女子教育関係資料調査（甲斐清和高等学校）	小畑 茂雄
平成29年 3 月 8 日(水)	沼津市明治史料館 所蔵資料の調査	海老沼真治
平成29年 3 月 8 日(水)	道志村所在 資料（十王像）調査	近藤 暁子
平成29年 3 月10日(金)	東京大学史料編纂所 所蔵資料の調査	海老沼真治
平成29年 3 月23日(木)	法然上人絵伝 修理状況調査（岡墨光堂京都国立博物館文化財修理所）	森原 明廣 近藤 暁子 松田美沙子

(4) 調査・研究成果の公表

①博物館主催シンポジウム・講演会における職員の発表

第Ⅱ編第5章(1)を参照

②博物館職員の調査・研究実績

■論文・調査報告など

氏 名	名 称	掲 載 誌 名	学会（発行者）	発行年月日
覚張 隆史 植月 学	同位体化学分析に基づく山梨県域遺跡出土馬の給餌形態の復元	『山梨県考古学協会誌』24号	山梨県考古学協会	平成28年5月27日
植月 学	中世城館における動物食	『甲信越の名城を歩く－山梨編－』	吉川弘文館	平成28年10月1日
植月 学	西ヶ原貝塚Ⅶ地点から出土した動物遺体	『東京都 北区 西ヶ原貝塚』	株式会社 メデューム	平成28年12月28日
植月 学	甲斐における牛馬の考古学	『甲斐』141号	山梨郷土研究会	平成29年1月28日
植月 学	身洗沢遺跡から出土した馬歯	『山梨県埋蔵文化財センター調査報告書第310集 身洗沢遺跡』	山梨県教育委員会ほか	平成29年2月24日
植月 学	宮の前遺跡Ⅰ～Ⅲから出土した動物遺体	『佐久市埋蔵文化財調査報告書 第240集 周防畑遺跡群 南近津遺跡Ⅲ若宮遺跡Ⅳ 宮の前遺跡Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ』（第2分冊）	佐久市教育委員会	平成29年3月
植月 学	谷村城から出土した動物遺体	『山梨県埋蔵文化財センター調査報告書第311集 谷村城』	山梨県教育委員会 東京高等裁判所	平成29年3月17日
植月 学	甲州竿にみる甲州釣り文化の一樣相	『山梨県立博物館研究紀要』第11集	山梨県立博物館	平成29年3月29日
植月 学	出土した馬骨	『武田城下町遺跡Ⅸ』	甲府市教育委員会	平成29年3月31日
植月 学	北下遺跡から出土した動物遺体	『東京外かく環状道路埋蔵文化財調査報告書』11	千葉県教育振興財団	平成29年3月21日
海老沼真治	『川中島合戦と信越国境』	『地方史研究』383号	地方史研究協議会	平成28年10月1日
海老沼真治	『武田二十四将展』展示資料の法量詳細	『山梨県立博物館研究紀要』第11集	山梨県立博物館	平成28年3月29日
小畑 茂雄	コラム「日本ワインぶどうの父」・川上善兵衛と山梨	企画展『葡萄酒と葡萄酒』図録	山梨県立博物館	平成28年10月8日
小畑 茂雄	黎明期の山梨県の「葡萄酒と葡萄酒」概説	企画展『葡萄酒と葡萄酒』図録	山梨県立博物館	平成28年10月8日
小畑 茂雄	近江商人・塚本定右衛門と甲府の豪商大木家―両家の交流と「塚本山」成立を中心に―	『山梨県立博物館研究紀要』第11集	山梨県立博物館	平成29年3月29日
近藤 暁子	子安地藏菩薩立像（正隆寺）調査報告	『山梨県立博物館研究紀要』第11集	山梨県立博物館	平成29年3月29日
西順 麻以	陸前高田からのメッセージ―展覧会「よみがえる、ふるさとの宝たち」での試み―	『歴史学研究』NO.955	歴史学研究会	平成29年3月15日
西順 麻以 鈴木 稔 豊見 坂誠	地域に伝わる墨書木製資料の記録における、赤外線撮影法の有効性について―八代町熊野神社奉納額の事例をととして―	『山梨県立博物館研究紀要』第11集	山梨県立博物館	平成29年3月29日
西順 麻以	谷村城下町遺跡出土の金属製品及び金属溶解に関する試料の科学分析	『山梨県埋蔵文化財センター発掘調査報告書第311集 谷村城』	山梨県教育委員会 東京高等裁判所	平成29年3月17日
西順 麻以	谷村城下町遺跡出土のガラス製ボトル破片の科学分析	『山梨県埋蔵文化財センター発掘調査報告書第311集 谷村城』	山梨県教育委員会 東京高等裁判所	平成29年3月17日
中山 誠二 西順 麻以 赤司 千恵 前川 優	山梨県花鳥山遺跡における縄文時代前期後葉の植物圧痕	『山梨県立考古博物館・山梨県埋蔵文化財センター研究紀要』33	山梨県立考古博物館 山梨県埋蔵文化財センター	平成29年3月24日
中野 賢治	『山梨県志』編纂と「山梨県志医事衛生資料」―大正期山梨県における地誌編纂事業の基礎的分析―	『山梨県立博物館研究紀要』第11集	山梨県立博物館	平成29年3月29日
西川 広平	山梨県地方史研究の動向	『信濃』68－6	信濃史学会	平成28年6月20日
西川 広平	甲斐源氏と源頼朝	『よみがえる武士の魂―鎌倉・平泉と甲斐源氏の武家文化―』展示図録	山梨県立考古博物館	平成28年9月27日
西川 広平	探訪 富士山巡礼路	『探訪 富士山巡礼路』展示解説リーフレット	富士山世界遺産センター	平成29年1月1日
西川 広平	戦国期上野国赤城山における富士浅間神の勧請について	『山梨県立博物館研究紀要』第11集	山梨県立博物館	平成29年3月29日
西川 広平	信玄の遺制	『甲府商工会議所だより』	甲府商工会議所	平成29年3月10日
松田美沙子	錦絵に見られる葡萄酒―静物画としての清親の葡萄酒―	企画展『葡萄酒と葡萄酒』図録	山梨県立博物館	平成28年10月8日
松田美沙子	芳年の道祖神祭幕絵	企画展『芳年 激動の時代を生きた鬼才浮世絵師』図録	株式会社アートワン 神戸新聞社	平成28年12月23日
松田美沙子	英泉晩年の制作活動―「甲越勇将伝」の考察から―	『芸術学2016』第20号	三田芸術学会	平成29年3月29日
松田美沙子	資料紹介 菊川英山筆「武田信玄像」	『山梨県立博物館研究紀要』第11集	山梨県立博物館	平成29年3月29日
丸尾 依子	ブドウにまつわる民俗の変化と現状	企画展『葡萄酒と葡萄酒』図録	山梨県立博物館	平成28年10月8日
丸尾 依子	企画展『葡萄酒と葡萄酒』図録	―	山梨県立博物館	平成28年10月8日
丸尾 依子	稚児堂行事（大善寺の藤切り祭）	『甲州市文化財調査報告書第20集 柏尾大善寺の藤切り祭』	甲州市教育委員会	平成29年3月31日
丸尾 依子	資料紹介 甲府柳町二丁目の道祖神祭礼用具	『山梨県立博物館研究紀要』第11集	山梨県立博物館	平成29年3月29日
丸尾 依子	山梨県の妖怪伝承	『47都道府県・妖怪伝承百科』	丸善書店	平成29年9月25日

■講演・シンポジウムなど

氏 名	名 称	シンポジウム名・学会名	場所	開催年月日
植月 学	甲府の食文化	山梨の政策課題	山梨県立大学	平成28年5月6日
植月 学	Samurai horses revealed through zooarchaeological analysis	Seventh Worldwide Conference of the Society for East Asian Archaeology	Harvard University	平成28年6月11日
植月 学	山梨の食文化 地域の魅力を食で再発見！	大学コンソーシアム	健康科学大学	平成28年6月16日
植月 学	甲州食べもの紀行～食を通じて地域の魅力を再発見～	平成28年度食育推進シンポジウム	山梨県立文学館	平成28年6月28日
植月 学	食べ物の歴史～骨から調べる山梨の食文化～	平成28年度食育研修会	山梨県総合教育センター	平成28年8月1日
植月 学	Horse and cattle: their changing role in Japanese history	The Eighth World Archaeological Congress	同志社大学	平成28年8月29日
植月 学	Long-term shift in animal resource exploitation and demography in Jomon	The Eighth World Archaeological Congress	同志社大学	平成28年9月2日
植月 学	甲州食べもの紀行 ―山梨県の食文化の変遷―	第21回日本給食経営管理学会 研修会	山梨学院短期大学	平成28年9月24日
植月 学	歴史から振り返る山梨県と馬の関係	引退馬の余生を考える講演会（公益財団法人山梨総合研究所）	山梨県立図書館	平成28年9月24日
植月 学	縄文時代における人と哺乳類の関係	日本哺乳類学会2016年度大会公開シンポジウム「哺乳類クニニクル～日本における哺乳類相の形成史，および人間社会との関係史～」	筑波大学	平成28年9月25日
植月 学	谷村城下町と近世の甲斐における動物資源利用	山梨県埋蔵文化財センターシンポジウム「甲斐の城下町を探る」	山梨県立図書館	平成28年10月10日
植月 学	食の考古学―谷村城から出土した動物遺体―	ことぶき勤学院 南都留・北都留教室	山梨県立博物館	平成28年11月30日
植月 学	食べものの考古学―ゴミから調べる昔の食生活―	山梨県環境計量協会 環境講演会	山梨県立文学館	平成28年11月29日
植月 学	山梨の遺跡からみた生活変遷史-動物骨が語る食生活の変化―	山梨学Ⅱ	山梨県立大学	平成28年12月26日
植月 学 金子 浩昌	東北中世城館における動物利用 ―青森県平川市大光寺新城跡から出土した動物遺体―	日本動物考古学会第4回大会	鳥取市青谷町総合会館	平成28年6月18、19日
海老沼真治	武田氏滅亡後の家臣の動向	武田二十四将展 記念講演会	山梨県立博物館	平成28年5月15日
海老沼真治	笛吹市の中世―武田氏の足跡を探る―	平成28年度スコレー大学	八代総合会館	平成28年6月23日
海老沼真治	小笠原氏の発祥と変遷	平成28年度山梨学講座 やまなし地域探訪	山梨県生涯学習推進センター	平成28年7月7日
海老沼真治	御一門衆 武田信繁・信康を中心に	第5回恵林寺講座	恵林寺	平成28年10月8日
小畑 茂雄	山梨近代人物館と郷土の先人たち	山梨県公共図書館協会 平成28年度第1回地域資料研究部会	山梨県庁防災新館 401会議室	平成28年7月6日
小畑 茂雄	甲州文庫と郷土研究 ―功刀亀内の功績を振り返る―	山梨近代人物館 平成28年度第6回教育普及事業	山梨県庁別館正庁	平成28年9月10日
小畑 茂雄	山梨県の歴史 明治以降の水害―明治40年の大水害を中心に―	平成28年度 スコレー大学 「笛吹史学」 ～太古から現在へ～	笛吹市役所八代総合会館	平成28年10月27日
小畑 茂雄	山梨が生んだ「地下鉄の父」 早川徳次	甲府城下町を語る会 第8回学習会	山梨県男女共同参画推進センター（びゅあ総合）	平成29年1月21日
小畑 茂雄	度重なる水害 ～治山治水から見る山梨～	平成28年度 山梨学講座「時代で読み解く山梨の1ページ」	山梨県生涯学習推進センター 交流室	平成29年2月7日
近藤 暁子	彫刻に表現された富士山信仰	地域交流センター・山梨県生涯学習推進センター共催 「富士山の文化と自然を探る」	山梨県生涯学習推進センター	平成29年2月2日
近藤 暁子	甲斐の木喰 その作仏と足跡をたどる	西都市観光協会企画広報専門部会文化講演会	宮崎県立西都原考古博物館	平成29年2月25日
西願 麻以	山梨における文化財防災の取組 -火山噴火時の影響の考察と減災対策の一提案-	文化財保存修復学会第38回大会	東海大学	平成28年6月25日
西願 麻以	山梨における文化財防災を考える	ミュージアムかいネットワーク会議	山梨県立博物館	平成28年9月29日
西願 麻以	谷村城下町と近世における金属利用	山梨県埋蔵文化財センターシンポジウム「甲斐国の近世町方について―谷村城発掘調査成果を中心として―」	山梨県立図書館	平成28年10月10日
西願 麻以	展覧会「ずつとずつとふるさと陸前高田一心に生きる『たからもの』―」ギャラリートーク	シンポジウム「よみがえる文化財と博物館の復興」	陸前高田市コミュニティホール	平成28年11月27日
中野 賢治	古文書講座―入門編―	甲斐市歴史講座	甲斐市竜王北部公民館	平成28年6月22日
中野 賢治	幕末維新期の笛吹市域	笛吹市スコレー大学	笛吹市役所八代総合会館	平成28年8月25日
中野 賢治	学芸員という仕事	キャリア教育推進支援事業	韭崎高校	平成28年10月26日
西川 広平	戦国乱世の生き残り術	清新公民館文学歴史講座	相模原市清新公民館	平成28年5月14日
西川 広平	富嶽三十六景と富士山信仰	世界遺産 富士山講座	富士山世界遺産センター	平成28年7月16日
西川 広平	武田と真田 武将たちの戦国乱世（1）	峡南の歴史と文化を学ぶ会	富士川町鯉沢福祉センター	平成28年9月17日
西川 広平	武田と真田 武将たちの戦国乱世（2）	峡南の歴史と文化を学ぶ会	富士川町鯉沢福祉センター	平成28年11月5日
西川 広平	甲斐源氏と源頼朝	山梨県立考古博物館シンポジウム	岡島ローヤル会館	平成28年11月13日
西川 広平	16世紀大井俣窪八幡神社における井堰の築造について	山梨郷土研究会・武田氏研究会研究報告	岡島ローヤル会館	平成28年12月3日
丸尾 依子	集団移住をめぐる住民意識とその変化―八丈小島鳥打村の事例から―	成城大学 成城学Ⅰ	成城大学	平成28年5月31日
丸尾 依子	山梨の葡萄と葡萄酒	ことぶき勤学院 甲府教室	山梨県立博物館	平成28年11月21日
丸尾 依子	民俗芸能解説	県民文化祭「伝統文化の祭典」	コロニー文化ホール	平成29年2月4日
丸尾 依子	ブドウとワインをめぐる歴史と文化―山梨県の峡東地域を中心に―	日本ワイン造り手の会	東京大学農学部弥生講堂	平成29年2月12日
丸尾 依子	集団離村による移住者を取りまく関係性	地域社会における関係性の変容に関する基礎的研究	成城大学民俗学研究所	平成29年3月24日

■県立博物館館内研究会

開催なし

③刊行物

名 称	発 刊 日	体 裁
『山梨県立博物館総合評価報告書 ―開館10周年年度目までにおける評価結果―』	平成29年 6 月26日	A 4 版、24頁
『山梨県立博物館研究紀要』第11集	平成29年 3 月29日	A 4 版、58頁
企画展「医は仁術」公式ガイドブック	平成26年 4 月30日	変形版 155頁 (発行 TBSテレビ)
企画展「葡萄と葡萄酒」展示図録	平成28年10月 8 日	B 5 変形版 160頁
企画展「ブータン」展示図録	平成28年 5 月	B 5 変形版 223頁 (発行 東映)
シンボル展「よみがえる、ふるさとの宝たち―3. 11被災資料の再生―」パンフレット	平成28年 6 月 4 日	A 4 版 4 頁
シンボル展「近世甲州医人伝」パンフレット	平成28年 7 月16日	A 4 版 4 頁
シンボル展「浄土憧憬 人々があこがれ続けた極楽浄土とのかたち」パンフレット	平成29年 1 月28日	A 4 版 4 頁

第3章 資料の収集・保管・活用

(1) 資料収集の方針

①資料収集の方針

山梨県立博物館における資料収集は、博物館の基本テーマである「山梨の自然と人」に関わるものを中心とする（山梨県立博物館の資料収集及び資料・情報の活用に関する要綱）。具体的には、以下の性格を有する資料を収集の対象とする。

- ①絵画、彫刻、工芸品、書籍、典籍、古文書その他の有形の文化的所産で山梨県にとって歴史上または芸術上価値の高いもの並びに考古資料及びその他の学術上価値の高い歴史資料。
- ②衣食住、生業、信仰、年中行事等に関する風俗慣習、民俗芸能及びこれらに用いられる衣服、器具、その他の物件で県民の生活推移の理解のために欠くことのできないもの。
- ③言葉、音楽、民間伝承、工芸技術等の無形のもので山梨県の文化の理解に欠くことのできないもの。
- ④動物、植物及び地質鉱物で山梨県にとって前の項目と深い関わりのあるもの。

収集の対象とする資料のうち、その収集が困難なものについては、当該資料に係る模型、模造、模写、複製若しくは当該資料に関する図書、文献、調査資料その他必要な資料を収集することとしている。

収集にあたっては、上記要綱のほか「山梨県立博物館の資料収集に関する要領」に従って収集を進めている。

②資料・情報委員会

資料の収集の適否等について審議し、収集した資料、情報の活用について協議する「資料・情報委員会」を設置、開催している。

委員会は、以下の委員により構成されており、歴史、考古、民俗、美術工芸、情報工学等に関する高度な専門的知見を有する者の中から、山梨県立博物館長が選任している。

■資料・情報委員会委員名簿（五十音順、敬称略）

資料・情報委員会委員

氏 名	職 名	専門分野
新井 勝紘	元専修大学教授	近現代史
小島 孝夫	成城大学教授	民俗学
笹本 正治	長野県立歴史館館長	中世史
鈴木 卓治	国立歴史民俗博物館教授	情報工学
鈴木麻里子	山梨県文化財保護審議委員	美術史（彫刻）
内藤 正人	慶應義塾大学教授	美術史（絵画）
新津 健	元山梨県埋蔵文化財センター所長	考古学
西村慎太郎	国文学研究資料館准教授	近世史

■平成28年度の資料情報委員会開催状況

- ・平成28年7月27日（水） 第22回委員会を開催
10件の収集候補資料を審議した。
- ・平成29年2月3日（金） 第23回委員会を開催
16件の収集候補資料を審議した。

(2) 資料の収集

平成28年度に収集した資料は、次表のとおりである。

■購入

	資 料 名	特 徴	制 作 期	員数
1	たけだかつよりしよじょう 武田勝頼書状 (8月20日付、専柳齋あて)	武田勝頼が上杉景勝の家臣山崎専柳齋（秀仙）に対し、勝頼の駿河出陣等の様子を景勝に伝えてもらうよう依頼した文書。	天正7年 (1579)	1通

2	しょうとくたいしきくこまとがくず 聖徳太子黒駒登岳図	聖徳太子が甲斐国から献上された黒駒にまたがって、都から富士まで飛んだという「甲斐の黒駒」伝説が描かれている。上中下の三段にわたって異時同図に描かれ、上部には日月が配されている。	室町時代写	1幅
3	びっとらぶどうしゅだいはんばい ビットル葡萄酒大販売 (豊原国周 筆)	葡萄酒販売店の名が下部に連なる、錦絵広告。本作は、版元と劇場が提携して興行の前に出版し、宣伝効果を狙ったものと考えられる。なお、作者の豊原国周は、幕末から明治にかけて活躍した浮世絵師で、美人画や役者絵を得意とした。	明治23年 (1890)	3枚続 1点
4	つきひやくし たけだしんげん 月百姿 武田信玄 (月岡芳年 筆)	作者の芳年は、幕末から明治にかけて人気を博した浮世絵師の一人。「月百姿」は、芳年が晩年に手がけた100枚からなる揃物であり、月にちなんだ和漢の物語や説話が題材となっている。なお、本作には、三保の松原から富士を臨む武田信玄の姿があらわされている。	明治19年 (1886)	1点
5	しんぱいさんじゅうろくかいせん 新形三十六怪撰 仁たつねだほくらちゅうにきいきをみるる 仁田忠常洞中に奇異を見る図 (月岡芳年 筆)	「新形三十六怪撰」とは、妖怪や幽霊の登場する古事や伝説を題材とした芳年の揃物錦絵。全36点からなる本シリーズの内、本作は仁田忠常が、二代將軍頼家の命により、富士山麓の「人穴」を探る様子が描き出されている。	明治23年 (1890)	1点

■寄贈

	資 料 名	特 徴	制 作 期	員数
1	おおもりけしりょう 大森家資料	近世後期の儒学者・大森快庵の子孫の家に伝えられた資料。梁川星巖や辻風外など文人たちから快庵宛ての書状50通あまりを卷子にしたものと、明治10～20年代に東京大学助教授・第一高等中学校教諭・特許局審査官などを歴任した数学者・大森俊次への辞令など56点からなる。	江戸時代～ 明治時代	卷子2巻 文書50点
2	わかおいっぺいしりょうのごばん 若尾逸平使用の碁盤	甲州財閥の中心人物である若尾逸平が使用した碁盤（蓋付き）・碁石一式。蓋の内側に、本人の手と思われる「明治貳拾年亥貳月求之若尾逸平」の記載がある。附属品として若尾勤農部所属組合功労賞盃と、第5回内国勸業博覧会二等賞牌メダルがある。	明治20年 (1887)	3点
3	れいきゅうしゃ 霊柩車	甲府市下曾根区（旧中道町）が所有する霊柩車。区内の組織である下曾根信用購買組合によって制作・購入された。形状は大八車式で、大八車の上に棺を納める宮殿を据える。地区内の記録より、昭和4年から6年の間に制作されたと考えられる。平成13年に火葬場ができてからは使用されなくなった。	昭和4～6年 (1929～31)	1台
4	わしせいゆたん 和紙製油単	繭の出荷や保管のために使用された袋。「土屋定造商店」（現在の甲府商工会議所付近に所在）の名が入る。所有者の祖父である橋田民司氏（旧境川邑石橋）が購入したものを、戦後、所有者母が婚家において養蚕を営むために譲り受けたと伝わる。	昭和初期か	1枚
5	なんぶつこうようぐいっしき 念仏講用具一式	北杜市明野町上神取の道上地区において組織された念仏講の用具。本資料は、表紙に「百番御詠歌」を記した複数の帳面と、鉦、鐘木、数珠などがひとつの木箱に収められている。集落内の物置で保管されていたが、講が解体し不要となった。	明治32～ 昭和57年 (1899～1982)	1式
6	しもじょうみなみむららのけしりょう 下条南割村 千野家資料	巨摩郡下条南割村（韮崎市）で代々村役人を、明治には龍岡村の戸長を務めた千野家に伝えられた資料。龍岡村戸長時代に使用した村印3点。昭和58年に県立図書館に寄贈され、平成17年に県立博物館に保管転換された文書群「千野家文書」と一体をなすもの。	明治時代 (19世紀)	3点
7	やまなしけんかいたくぎょうせいしりょう 山梨県開拓行政資料	山梨県の戦後の開拓行政に関する資料。山梨県内各地の開拓地に関する調査・農地開拓・補助金に関する行政資料や文献、写真類からなる。	昭和時代 (戦後)	約100点
8	ぐんたいちやう きしちう 軍隊手帳・徽章	1930年代に使用・発行された軍隊手帳・青年訓練手帳や満州事変（満州国）関係の徽章・メダル類。	昭和時代 (戦前)	7点
9	やつしちぐんいしむらひらおかけしりょう 八代郡石村平岡家資料	郡中惣代や長百姓、戸長を務めた八代郡石村平岡家の資料。藤井・上岩崎・石・千米寺・地藏堂・一宮村の水論裁許絵図、学校建設など戸長の事績に関する資料、生糸売買鑑札などからなる。	江戸時代～ 明治時代	7点
10	いいだともおけしりょう 飯田知雄家資料	国府村（笛吹市）で薬種問屋、釣具屋、その後医者も営んでいた飯田家に伝わる文書群。医療や民間療法に関わる記録の他、農法についても詳しい。	江戸後期～大正	2,220点
11	さいとうふしきおししりょう 齊藤幹夫氏収集資料	沢登（南アルプス市）で教員を務めていた齊藤幹夫氏の収集資料。幹夫氏の父雅寛氏の日記やメモ、および幹夫氏の収集した典籍からなる。日記は昭和18年～20年頃、メモは昭和8年～20年頃の内容で、山梨における戦時期の経済・思想統制のありようを示す重要な資料といえる。典籍類は雪国越後の生活を伝える『北越雪譜』や『十八史略』など一般に流通していた刊本をはじめ、幹夫氏が使用していた『戦時学徒必携』など、多様な内容を含んでおり、そのこと自体が当該期・当該地域における知識人の知的関心と時代状況の関係を考える手がかりを与えてくれる。	19～20世紀 (江戸後期～ 戦中期)	26点

12	むらまつ(きだふみ)けしりょう 村松(定史)家資料	代々市川大門村の村役人を務めた村松与左衛門家の家伝資料と、同家出身で、戦前から戦後にかけて郷土史家として活躍した村松志孝(蘆洲、1874-1974)の関連資料・写真類が中心。村松与左衛門家は市川大門の紙漉を統括した七つの家の一つで、その家伝資料には御用紙の進上や紙の売り捌きに関する資料が多数存在し、市川における紙の生産と貢納・流通のあり方を示す資料として極めて貴重である。村松志孝関連資料としては、武田信玄や勝頼の書状、菊川英山筆の肉筆武田信玄像など志孝の収集資料のほか、志孝がさまざまな相手先から受け取った書簡、志孝が用いていた眼鏡や志孝と息子定孝による写真などの周辺資料が存在し、こちらも近代における山梨の歴史研究史を語る非常に重要な資料といえる。	16～20世紀 (戦国～現代)	約3,000 点
13	じゅういちやのぐちけしりょう (こもんじょるい) 十一屋野口家資料 (古文書類)	甲府柳町で酒屋を営んでいた「十一屋」こと野口家の家伝資料。酒屋・札差などの経営資料と、歴代当主宛の書簡が中心。経営書類には膨大な数の帳簿類が含まれており、それぞれに東西南北の符丁がつけられている。今後の整理により、これらがかつて蔵の中で置かれていた状況もある程度復元できると考えられ、甲府の商家のあり方を立体的に復元することができる可能性がある。また寛政年間以降、歴代の野口家当主が各地とやりとりした書簡類が多数存在し、商取引を中心とした甲府と近江など各地との交流の実像を知ることができる。甲府市中にありながら、奇跡的に空襲を免れて現代に伝えられた商家の資料群であり、質量ともに最大級のものといえる。なお野口小蓺の作品など、かつて同家に所蔵されていた資料の一部は県立美術館に「十一屋コレクション」として寄託されている。	18～20世紀 (江戸中期～昭和初期)	約12,000 点
14	やなぎまちにちようめどうそじんさいれいようぐ 柳町二丁目道祖神祭礼用具 じゅういちやのぐちけしりょう (十一屋野口家所蔵)	江戸時代末期に制作・使用された甲府柳町二丁目の道祖神祭礼用具である。	江戸時代末期 以降か	20点
15	1971年 シャトー・メルシャン 甲州	昭和46(1971)年にシャトー・メルシャンが醸造した、甲州種を用いた白ワイン。ラベルに「甲州」と原料ブドウ名を記したのは、本製品が初めてであるとされる。	昭和46年 (1971)	1点

■ 寄託

	資 料 名	特 徴	制 作 期	員数
1	たけだのぶつなせいさつ 武田信縄制札	甲斐国守護武田信縄(武田信玄の祖父)が石橋・三柵(笛吹市)の熊野神社に出した制札。神社では何事も別当の指示に従うこと、神社の森・林での狼藉禁止を命じている。	明応5年 (1496)	2点
2	さかもとけもんじょ 阪本家文書	小佐手村(甲州市)の村役人阪本家の家伝資料。享保元(1716)年から明治20(1887)年頃の土地売券および手継証文と、幕末期の村方騒動に関わる訴状などからなっており、近世中期から近代初期にかけての土地移動・集積の様子や村政のあり方を知ることができる。また質地の請け戻しに際して、樹木については全て、竹については種竹のみを残して伐採して引き渡すという内容の資料が含まれており、当該地域における特殊な請戻慣行の存在を示す資料としても注目される。	18～19世紀 (江戸中期～明治初期)	58点
3	くりはらけもんじょ 栗原家文書	身延町八木沢栗原家に伝来した文書群で、富士講一派である大我講に関わる資料を多く含む。	江戸時代	22点
4	おちゅうどうおおさわむらなかむらけしりょう 御中道大沢室中村家資料	御中道に所在する大沢室の古家主中村氏に伝わっている巡拝者名簿(昭和19～51年)やゴム印。他に氏が収集した古銭、須走口御室神社で使用されていた焼印なども含む	大正～昭和時代	72点
5	しずめけしりょう 鎮目家資料	笛吹市春日居町の鎮目家に伝来した資料群。安永2年(1773)から明治前期に成立した古文書・系図等からなる。	江戸期～明治期	31点

(3) 資料の整理・目録(データ)化

平成28年度は、新規収集した資料の整理に加え、既存資料のデータ修正3,066点および未整理および新規収集資料のデータ作成45点を行った。また、収集資料を目録(データ)化する作業を進め、登録データの公開作業も随時進めている。

■ 資料の整理

新規に収集した未整理の資料等について、目録作成、保管容器への収納、ナンバリングを行う作業である。平成28年度は、引き続き職員による作業を進めているほか、9～11月、1～3月の2回整理作業員を雇用し、既存資料・新規収集資料の整理を実施した。

■ 収蔵資料のマイクロ化・デジタル化

県立図書館から移管した資料のうち、利用頻度が高い「甲州文庫」については、利便性を高めるため、平成16～17年度事業としてマイクロフィルムによる撮影、デジタル画像の作成を行い、全体の約9割が完

了した。残りの資料については、さらに18～19年度の2か年でマイクロ化・デジタル化を実施した。

本事業によって、甲州文庫資料のうち、古文書・図書・新聞雑誌類については、ほぼすべての資料のデジタル画像を公開した。

撮影点数：23,019点（510,518コマ）

■図書資料のデータ登録

収集した図書・雑誌類のデータ登録を、職員により随時行っている。平成29年3月31日現在の登録件数は45,813点となっている。

（4）資料の修復・管理

①資料の修復

■修復資料

- 1.「法然上人絵伝」、絹本着色、鎌倉時代（14世紀）、2幅 国指定重要文化財
154.1×110.4cm

■資料の重要性

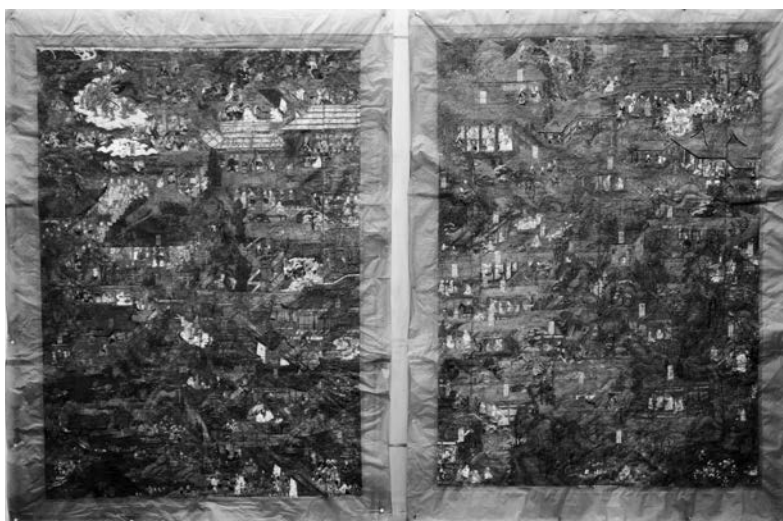
- ・法然（浄土宗開祖）の生涯を描いた大画面の掛軸二幅で、かつては甲州市勝沼町等々力の万福寺に伝来していたもの。制作年代は鎌倉時代末期（14世紀）であり、掛幅形式の法然上人絵伝としては、国内最古級のもので、緻密な描写と発色のよい顔料が濃密な画面を作り上げており、中世の景観や風俗が丁寧に描かれている点も価値が高い。

■修復者

- ・株式会社 岡墨光堂 京都府京都市中京区
（修復作業所：京都国立博物館文化財保存修理所〈京都市東山区茶屋町527〉）

■修復の内容

- ・修復前の状況は、本紙全体に汚れの付着、絵の具の剥離や剥落が見られた。また、本紙料絹の欠失が全体に見られ裏彩色が露出し、本紙中央の欠失面積が非常に大きいため本紙が断片化した状態となっている。
- ・本紙全体に横折れが発生しており、折れ山の部分には亀裂が進行しており、下軸の歪みが原因と思われる、縦方向の折れ皺も多数見られ、表具金具の影響から、表装裏面に擦れを起こしている状態であった。
- ・修理2年目である本年度は、前年度に決定した方針に従い、本紙旧肌裏紙・補修絹を除去する作業を引き続き行うとともに、本紙欠失箇所にも裏より新たに補絹を行い、さらに肌裏を打つ作業を行った。
- ・その後増裏打を行い仮貼りし、補絹部分の補彩を進めた。



肌裏打終了後の本紙

②資料の保存環境管理

博物館では、資料を後世に伝えるために高いレベルで環境管理を行っている。これは、資料の物理的、化学的、生物学的な劣化を防ぐためである。以下に、管理項目とその内容について示す。

■温湿度管理

山梨県立博物館では文化財の収蔵・展示のため、精度の高い温度・湿度管理を行っている。収蔵庫は24時間空調を行い、展示室については深夜電力による蓄熱時間を除く間（8時～22時）、空調を行っている。これらの管理は中央監視室にて監視し、毛髪式自記記録計及びデータロガーによる温度・湿度の計測を行っている。

展示ケースについても、エアタイトケースと呼ばれるケースについては調湿剤を使用して湿度のコントロールを行うとともに、毛髪式自記記録計、データロガーによる温度・湿度の計測を行っている。

■空気質管理

空気質については、化学吸着フィルターと呼ばれるフィルターを収蔵庫、展示室の空調設備に設置し、外気及び循環気に含まれる有害ガスの除去を行っている。

■照明

館内の照明のうち収蔵庫及び展示室内の照明には紫外線が極力発生しないものを用いている。特に紫外線が多く発生する蛍光灯は、美術・博物館用と呼ばれる紫外線吸収膜付の高演色形の蛍光灯を使用している。また、他の照明では各種ハロゲンランプを用いているほか、一部はLEDスポットライトを試験的に導入している。

また、照度は資料の材質や状態に合わせて管理を行っており、浮世絵や染織品のような非常に脆弱なものは80ルクス以下、土器や金属器等は150ルクス程度の照明を行っている。

■生物被害管理

一時収蔵庫での燻蒸は、資料収集の関係上実施しなかった。資料個別に対する燻蒸については適宜燻蒸庫で行った。

(5) 資料の活用

山梨県立博物館では、収集した貴重な資料を後世に残し、将来を見通した利用を保障することを資料取り扱いの基本と考えている。保存に十分配した上で、資料を公開し、県民、博物館利用者の学習や調査研究等に活用するために、資料、情報の提供を行っている。

利用者の利便性を図るため、平成20年6月1日から開始した即日閲覧は、利用者に好評であり、平成28年度は53件170点を提供した。また、従来からの事前申請による原資料閲覧が、古文書等を中心として47件3,904点あった。

撮影は展示図録への掲載、調査研究などの目的で30件3,819点あり、書籍等への掲載、テレビ番組での使用などの資料写真の貸出は、199件744点となっている。

また、県内外の博物館等での展示利用のために、6件128点の館外貸出を行った。

■平成28年度歴史資料等利用状況

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
歴 史 資 料 等 即 日 閲 覧	件数	7件	7件	3件	3件	5件	4件	7件	7件	2件	4件	2件	2件	53件
	点数	10点	40点	31点	3点	12点	4点	27点	14点	3点	8点	3点	15点	170点
歴 史 資 料 等 閲 覧	件数	3件	3件	5件	2件	4件	7件	6件	5件	3件	5件	2件	2件	47件
	点数	103点	18点	30点	9点	16点	838点	34点	17点	10点	1320点	9点	1500点	3904点
歴 史 資 料 等 撮 影	件数	3件	3件	2件	2件	3件	2件	4件	3件	0件	5件	2件	1件	30件
	点数	103点	18点	2点	9点	15点	808点	23点	13点	0点	1320点	9点	1499点	3819点
未 登 録 歴 史 資 料	照会	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
	複写	0点	0点	0点	0点	0点	0点	0点	0点	0点	0点	0点	0点	0点
歴 史 資 料 等 使 用 (フィルム使用等)	件数	14件	12件	24件	11件	22件	16件	19件	14件	17件	13件	20件	17件	199件
	点数	20点	18点	232点	28点	74点	52点	39点	42点	41点	18点	149点	31点	744点
歴 史 資 料 等 貸 出	件数	1件	0件	0件	1件	0件	1件	2件	1件	0件	0件	0件	0件	6件
	点数	8点	0点	0点	96点	0点	2点	19点	3点	0点	0点	0点	0点	128点

第4章 展 示

(1) 常設展示

平成28年度の常設展示は、年間6回の展示替えを行ない、資料の保存に対応するとともに、展示期間ごとにテーマを設定して、来館者に親しみやすい展示内容とすることを図った。来館者の循環を促すよう図った。

■展示期間とテーマ

①平成28年2月24日（水）から平成28年4月25日（月）まで

展示テーマ「山梨の春は、桃と桜と信玄公」

②平成28年4月27日（水）から平成28年6月27日（月）まで

展示テーマ「災害に向き合う ―山梨の災害と人々―」

③平成28年6月29日（水）から平成28年8月22日（月）まで

展示テーマ「富士は日本一の山」

④平成28年8月24日（水）から平成28年10月24日（月）まで

展示テーマ「資料で巡る山梨の旅」

⑤平成28年10月26日（水）から平成28年12月19日（月）まで

展示テーマ「山梨の豊かな食文化」

⑥平成28年12月21日（水）から平成29年2月20日（月）まで

展示テーマ「お正月は博物館で初詣」

⑦平成29年2月22日（水）から平成29年4月17日（月）まで

展示テーマ「山梨の春は、桃と桜と信玄公」

- ・時代については、複製品は原資料の製作年代を記した。
- ・所蔵者については、複製品は（ ）内に原資料所蔵者を記した。
- ・指定については、●は国宝、◎は国指定重要文化財、○は県指定文化財、◇は市町村指定文化財とした。
- ・絵画・古文書等、脆弱な資料の展示期間が複数にわたる場合は、その都度頁替え、巻替などを行なっている。

【出品資料一覧】

資 料 名	時 代	所 蔵 者	指定	展示期間
自然の森の中で				
桂野遺跡渦巻文土器	縄文中期	笛吹市教育委員会	○	①②③④⑤⑥⑦
原町田遺跡出土縄文土器	縄文中期	山梨県立考古博物館		①②③④⑤⑥⑦
縄文土器片、石器	縄文中期	山梨県立考古博物館		①②③④⑤⑥⑦
甲斐の誕生				
甲斐国分寺瓦(鬼瓦)	奈良時代	笛吹市教育委員会		①②③④⑤⑥⑦
甲斐国分寺瓦(軒丸瓦)	奈良時代	笛吹市教育委員会		①②③④⑤⑥⑦
甲斐国分寺出土墨書土器	奈良時代	笛吹市教育委員会		①②③④⑤⑥⑦
刻書土器「甲斐国山梨郡大野郷」(複製)	奈良時代	山梨県立博物館(原資料 佐久市教育委員会)		①②③④⑤⑥⑦
刻書土器「甲斐国山梨郡表門」	奈良時代	甲府市教育委員会	○	①②③④⑤⑥⑦
寺本庵寺 瓦	白鳳時代	笛吹市教育委員会	○	①②③④⑤⑥⑦
天狗沢瓦窯跡 瓦	白鳳時代	甲斐市教育委員会	○	①②③④⑤⑥⑦
平城京出土木簡 馬司食糧伝票木簡①(複製)	奈良時代	山梨県立博物館(原資料 奈良文化財研究所)		①②③④⑤⑥⑦
平城京出土木簡 馬司食糧伝票木簡②(複製)	奈良時代	山梨県立博物館(原資料 奈良文化財研究所)		①②③④⑤⑥⑦
平城京出土木簡 馬司食糧伝票木簡③(複製)	奈良時代	山梨県立博物館(原資料 奈良文化財研究所)		①②③④⑤⑥⑦
平城京出土木簡 習書・戯画木簡(複製)	奈良時代	山梨県立博物館(原資料 奈良文化財研究所)		①②③④⑤⑥⑦
平城京出土木簡 山梨郡貢進物付札木簡①(複製)	天平宝字6年(762)	山梨県立博物館(原資料 奈良文化財研究所)	◎	①②③④⑤⑥⑦
平城京出土木簡 山梨郡貢進物付札木簡②(複製)	天平宝字6年(762)	山梨県立博物館(原資料 奈良文化財研究所)	◎	①②③④⑤⑥⑦
平城京出土木簡 山梨郡貢進物付札木簡(複製)	天平宝字8年(764)	山梨県立博物館(原資料 奈良文化財研究所)		①②③④⑤⑥⑦
甲斐国印(推定復元)	奈良時代	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
正倉院文書「甲斐国司解」(複製)	天平宝字5年(761)	山梨県立博物館(原資料 正倉院宝物)		①②③④⑤⑥⑦
東畑遺跡金銅仏	奈良時代	甲府市教育委員会	○	①②③④⑤⑥⑦
甲斐の黒駒				
大塚古墳出土横板板鋸留短甲(複製)	古墳時代	山梨県立博物館(原資料 市川三郷町教育委員会)	○	①②③④⑤⑥⑦

資 料 名	時 代	所 蔵 者	指定	展示期間
狐原遺跡 焼印	平安時代	上野原市教育委員会		①②③④⑤⑥⑦
御崎古墳出土馬具	古墳時代	笛吹市教育委員会	○	①②③④⑤⑥⑦
塩部遺跡 馬上顎歯	古墳時代	山梨県立考古博物館		①②③④⑤⑥⑦
伝豊富村 衝角付冑(複製)	古墳時代	山梨県立博物館(原資料 東京国立博物館)		①②③④⑤⑥⑦
伝豊富村 肩庇付冑(複製)	古墳時代	山梨県立博物館(原資料 東京国立博物館)		①②③④⑤⑥⑦
天神のこし古墳出土大刀、鉄鏃	古墳時代	笛吹市教育委員会		①②③④⑤⑥⑦
寺の前古墳出土鉄鏃	古墳時代	笛吹市教育委員会		①②③④⑤⑥⑦
天神のこし古墳出土金環	古墳時代	笛吹市教育委員会		①②③④⑤⑥⑦
狐塚古墳出土馬具	古墳時代	笛吹市教育委員会		①②③④⑤⑥⑦
寺の前三号墳出土柄頭	古墳時代	笛吹市教育委員会		①②③④⑤⑥⑦
寺の前古墳出土馬具	古墳時代	笛吹市教育委員会		①②③④⑤⑥⑦
平城京出土木簡 通行証明木簡(過所木簡)(複製)	奈良時代	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
正倉院文書「駿河国正税帳」(複製)	天平10年(738)	山梨県立博物館(原資料 正倉院宝物)		①②③④⑤⑥⑦
水に取り組む				
雨乞いの仏像		清水寺		①②③④⑤⑥⑦
石尊祭の藁束	平成14年(2002)	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
測量器(複製)	江戸時代	山梨県立博物館(原資料 個人)		①②③④⑤⑥⑦
宮沢中村遺跡網代護岸	鎌倉時代	山梨県立考古博物館		①②③④⑤⑥⑦
御幸祭川除の石	平成15年(2003)	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
武田家朱印状(桑原家資料)(複製)	天正3年(1575)	個人	○	①②③④⑤⑥⑦
釜無川氾濫の図(複製)		長遠寺		①②③④⑤⑥⑦
木製人形(甲府市塩部遺跡出土)	平安時代	山梨県立考古博物館		①②③④⑤⑥⑦
小物成山へ水神勧請願一札(甲州文庫)	文化4年(1807)	山梨県立博物館		①②③④⑤
新版出水くどき(甲州文庫)	江戸時代	山梨県立博物館		①②③④⑤
信玄堤絵図(保坂家文書)	文政7年(1824)	個人	◇	①
在方御普請仕形大概(甲州文庫)	宝暦4年(1754)	山梨県立博物館		①
武田家朱印状(保坂家文書)	永禄3年(1560)	個人	○	①
有野村堤絵図(千野家文書)	江戸時代	山梨県立博物館		②
有野村堤切普請人足差出村々高書上(甲州文庫)	承応3年(1654)	山梨県立博物館		②
武田家朱印状(保坂家文書)	永禄6年(1563)	山梨県立博物館	○	②
富士山麓絵図(甲州文庫)	明治15年(1882)	山梨県立博物館		③
下条南割村絵図(千野家文書)	江戸時代	山梨県立博物館		③
甲斐国絵図(甲州文庫)	江戸時代	山梨県立博物館		④
和歌・俳句等書上(斎藤家資料)	延享5年(1748)	山梨県立博物館		④
宮脇村者共国府村鶴遣い打擲不当の始末一件済口証文(甲州文庫)	文化13年(1816)	山梨県立博物館		⑤
裏見寒話 巻三(甲州文庫)	宝暦2年(1752)	山梨県立博物館		⑤
下条南割村堤絵図(千野家文書)	弘化5年(1848)	山梨県立博物館		⑥
普請目論見鑑	江戸時代	山梨県立博物館		⑥⑦
四方津村四ヶ村組合牛雨乞に付諸入用控(甲州文庫)	天保10年(1839)	山梨県立博物館		⑥⑦
下条南割村周辺堤防絵図面(千野家文書)	江戸時代	山梨県立博物館		⑦
武田家朱印状(保坂家文書)	天正5年(1577)	山梨県立博物館	○	⑦
戦国からのメッセージ				
勝山古記	江戸時代	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
筒粥神事の道具	平成17年(2005)	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
平成28年度筒粥占標(小室浅間神社)	平成28年(2016)	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥
南松院殿十七年忌香語(南松院資料)	天正10年(1582)	南松院	○	①
徳川家康禁制(南松院資料)	天正10年(1582)	南松院	○	②
甲陽軍鑑(甲州文庫)	江戸時代	山梨県立博物館		③
武田家過所(桑原家文書)	永禄3年(1560)	山梨県立博物館	○	④
武田家朱印状(桑原家文書)	永禄3年(1560)	山梨県立博物館	○	④
織田信長禁制(三井家資料)	天正10年(1582)	個人	◇	⑤
上杉景勝判物(市河家文書)	室町～江戸	山梨県立博物館	○	⑥
今川家朱印状(森家文書)	天文18年(1549)	個人		⑦
今川義元判物(森家文書)	天文21年(1552)	個人		⑦
平成29年度筒粥占標(小室浅間神社)	平成29年(2017)	山梨県立博物館		⑦
山に生きる				
林業の道具を象った小正月のツクリモノ	現代	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
甲州金(一分金 甲州文庫)	江戸時代	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
大鋸	昭和時代	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
枺・焼き鏝	明治以降	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
焼畑衣装(再現品)	昭和時代	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
甲斐叢記 前輯二	嘉永4年(1851)	山梨県立博物館		①②③⑤⑥⑦
材木伐出図巻	江戸時代	山梨県立博物館		①
田辺伊織先祖書(田辺家資料)	寛文3年(1791)	山梨県立博物館	○	①
瀬留日限出入に付吟味下げ願書(甲州文庫)	文化6年(1809)	山梨県立博物館		①
河内領佐野山小屋普請入札の注文(甲州文庫)	江戸時代	山梨県立博物館		①
凍解大洪水山崩に付御注進状(樫山村文書)	宝暦10年(1760)	山梨県立博物館		②
河内領佐野山小屋図面(甲州文庫)		山梨県立博物館		②③
甲陽軍鑑(甲州文庫)	江戸時代	山梨県立博物館		②③

資料名	時代	所蔵者	指定	展示期間
市川大門村御運上紙入札書式	寛文9年(1669)	山梨県立博物館		②③
富士山裾野入会場伐木差当一札(甲州文庫)	慶応2年(1866)	山梨県立博物館		③
木品筏下げにつき十嶋番所通行願書(甲州文庫)	江戸時代	山梨県立博物館		④
並山日記 巻五(若尾資料)	大正5年(1916)写	山梨県立博物館		④
木品筏下げにつき十嶋番所通行願書(甲州文庫)	江戸時代	山梨県立博物館		④
江戸城西之丸御用検板(佐野家資料)	天保9年(1838)	山梨県立博物館		④
甲斐国金銀山石炭山々巡見日記(甲州文庫)	明治2年(1869)	山梨県立博物館		④⑤
紙漉出しの心得に付覚書(甲州文庫)	安政4年(1857)	山梨県立博物館		④⑤⑥
下芦川村産物取調帳(太田家文書)	明治6年(1873)	山梨県立博物館		⑤⑥
本栖村去申産物表(太田家文書)	明治6年(1873)	山梨県立博物館		⑤⑥
焼畑農事日記	大正時代	山梨県立博物館		⑤⑥
徳川家朱印状(田辺家資料)	天正10年(1582)	山梨県立博物館	○	⑥
武田家朱印状(田辺家資料)	永禄3年(1560)	山梨県立博物館	○	⑦
穴山信君判物(佐野家資料)	天正8年(1580)	個人		⑦
市川大門村御運上紙入札に付触書(甲州文庫)	延宝7年(1679)	山梨県立博物館		⑦
里にくらす				
煙草包装紙	明治22年(1889)	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
煙草庖丁	昭和	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
煙草箱	明治時代	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
千野村絵図(複製)	江戸(19世紀)	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
軍馬帽	昭和時代	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
馬ブラシ		山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
馬ブラシ		山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
草鞋		山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
草鞋		山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
馬草鞋		山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
おかぶと	平成17年(2005)	山梨県立博物館		①②③④⑤
キの神神札	現代	山梨県立博物館		①②③⑦
峡中紀行(甲州文庫)	明治30年(1897) 原本は宝永3年(1706)	山梨県立博物館		①②⑦
鎮目村山梨岡神社キ神来由記(甲州文庫)	慶応2年(1866)	山梨県立博物館		①②⑦
韓国扶餘出土 陽物形木簡(複製)	538年～576年	山梨県立博物館(原資料 韓国国立扶餘博物館)		①⑥
奈良田の小正月のツクリモノ	昭和時代	山梨県立博物館		①⑥
山の神の弓矢	現代	山梨県立博物館		①⑥
『風俗画報』(頼生文庫)	明治24年(1891)	山梨県立博物館		①⑥
ハイボコサン	平成17年(2005)	山梨県立博物館		①⑥
流し雛(上野晴朗氏収集資料)	現代	山梨県立博物館		①⑦
立雛(上野晴朗氏収集資料)	不明	山梨県立博物館		①⑦
押絵雛(山梨県教育委員会収集資料)	明治時代～昭和時代	山梨県立博物館		①⑦
「道祖神祭礼再開願」(武藤家文書)	天保11年(1840)	山梨県立博物館		①
大和耕作絵抄	大正4年(1915) 原本は元禄年間	個人		②
甲府買物独案内(甲州文庫)	嘉永7年(1854)	山梨県立博物館		②
甲府買物独案内(甲州文庫)	明治5年(1872)	山梨県立博物館		②
裏見寒話 巻五(甲州文庫)	宝暦2年(1752)	山梨県立博物館		②
初節句祝儀(市川家文書)	明治33年(1901)	山梨県立博物館		②
峡中紀行(甲州文庫)	明治30年(1897) 原本は宝永3年(1706)	山梨県立博物館		②
道祖神麦初穂覚控帳(西後屋敷区有文書)	天保10年(1839)	山梨県立博物館		③
文久2年石尊入用帳(篠原家文書)	文久2年(1862)	山梨県立博物館		③
富士山頂雷除守 他	江戸時代～明治時代	山梨県立博物館		③
四方津村四ヶ村組合雨乞に付諸入用控(甲州文庫)	天保10年(1839)	山梨県立博物館		③
貞享二年甲州中郡筋西油側村検地水帳	貞享2年(1685)	山梨県立博物館		③
市川文殊七夕祭打揚花火施主一覧記録(太田家文書)	江戸時代	山梨県立博物館		③
文久2年石尊花火勸化帳	文久2年(1862)	山梨県立博物館		③
『風俗画報』より甲州中牧村盆踊(甲州文庫)	明治23年(1890)	山梨県立博物館		③
金草鞋十二編身延山道中記	文政2(1819)年	山梨県立博物館		④
往来手形(上野晴朗氏収集資料)	江戸時代	山梨県立博物館		④
甲府ゑびす講煙火大会番組	昭和17年(1932)	山梨県立博物館		④
蛭子講入用覚(大木家文書)	安政6年(1859)	山梨県立博物館		④
秋葉三尺坊札(五味家文書)秋葉神社火災防護御札(太田家文書)	江戸時代	山梨県立博物館		④
秋葉山代参諸入用並見舞帳(太田家文書)	明治23年(1890)	山梨県立博物館		④
大嶽山那賀郡神社神札(大木家文書)大嶽山大権現神札	明治時代			④
西保下村出産見舞受納帳(西保下村武藤家文書)	文久1年(1861)	山梨県立博物館		⑤
もじり	大正時代以降	山梨県立博物館		⑤
アボ・ヘボ(上野晴朗氏収集資料)	昭和時代	山梨県立博物館		⑤
食初めの食器	平成24年	個人		⑤
大日本物産図会甲斐国白柿製之図	明治10年(1877)	山梨県立博物館		⑤
柿の皮むき(小林コレクション)	昭和時代	山梨県立博物館		⑤
婚礼用盃	明治時代以降	山梨県立博物館		⑤
「道祖神祭礼再開願」(西保下村武藤家文書)	天保11年(1840)	山梨県立博物館		⑥

資 料 名	時 代	所 蔵 者	指定	展示期間
ヒブセ(おやなぎ)	平成17年(2005)	山梨県立博物館		⑥
日本歳時記	貞享5年(1688)	個人		⑦
城下町の賑わい				
稲荷曲輪出土瓦	江戸時代(17世紀)	山梨県立考古博物館		①②③④⑤⑥⑦
甲府城跡出土鯉瓦(復元品)	江戸時代	山梨県立考古博物館		①②③④⑤⑥⑦
高札	明治時代	山梨県立博物館		①②③④
甲府上水木樋		甲府市水道資料館		①②③④⑤⑥⑦
輪宝	江戸時代(17世紀)	山梨県立考古博物館	○	①②③④⑤⑥⑦
人質曲輪出土桐文様瓦	室町時代(16世紀)	山梨県立考古博物館	○	①②③④⑤⑥⑦
本丸出土花菱紋瓦	江戸時代	山梨県立考古博物館	○	①②③④⑤⑥
簀(広瀬家資料)		個人		①②③④
武田晴信信玄像模本(甲州文庫)	明治5年(1872)	山梨県立博物館		①⑦
差出シ申一札之事(山宮祭礼での暴力事件につき詫状、古屋家文書)	明和3年(1766)	山梨県立博物館		①⑦
差上申詫一札之事(酒酔い不埒の儀につき詫状、甲州文庫)	嘉永7年(1854)	山梨県立博物館		①⑦
差出申一札之事(酒酔いのうゑ悪口乱妨につき詫状、渡邊家文書)	文久元年(1861)	山梨県立博物館		①⑦
差上申一札之事(万福寺・恵林寺内済につき)(甲州文庫)	明和7年(1770)	山梨県立博物館		①
信玄公二百五十年遠忌口上(甲州文庫)	文化15年(1818)	山梨県立博物館		①
信玄公三百年遠忌化縁簿(甲州文庫)	明治4年(1871)	山梨県立博物館		①
絵本信玄一代記(甲州文庫)	寛政2年(1790)	山梨県立博物館		①
武田晴信信玄像模本(甲州文庫)	明治5年(1872)	山梨県立博物館		①
武田信玄公以来甲斐国御領主代々鑑(檜峰神社武藤家文書)	安永2年(1774)	山梨県立博物館		①
甲陽武祖信玄公流武翼覚書集(甲州文庫)	嘉永6年(1853)	山梨県立博物館		①
御用留帳(頼生文庫)	寛保2年(1742)	山梨県立博物館		②
火消人足役人付(頼生文庫)	享保4年(1719)	山梨県立博物館		②
甲府大火御触(甲州文庫)	享和3年(1803)	山梨県立博物館		②
御見舞帳(甲府大火につき、頼生文庫)	享和3年(1803)	山梨県立博物館		②
出火場持道具水手人足書上帳(甲州文庫)	文化10年(1813)	山梨県立博物館		②
廻状(貯穀につき、甲州文庫)	文久2年(1862)	山梨県立博物館		②
流行病ニ而死亡之者并煩居候者之内極困窮之者江御救割合帳(頼生文庫)	安政5年(1858)	山梨県立博物館		②
甲府大火之記(甲州文庫)	嘉永7年(1854)	山梨県立博物館		②
甲府大地震之記(甲州文庫)	安政元年(1854)	山梨県立博物館		②
歳云録抄(若尾資料)	大正6年(1916)	山梨県立博物館		②
滑稽富士詣 九(甲州文庫)	万延元年(1860)	山梨県立博物館		③
観世流謡本《富士太鼓》(甲州文庫)	貞享4年(1687)	山梨県立博物館		③
観世流謡本《小袖曽我》(長谷川家文書)	大正6年(1917)	山梨県立博物館		③
観世流謡本《夜討曽我》(長谷川家文書)	明治41年(1908)	山梨県立博物館		③
甲駿豆相採葉記并勢州採葉志(甲州文庫)	文久2年(1862)	山梨県立博物館		③
富士日記(甲州文庫)	文政6年(1823)	山梨県立博物館		③
富士之人穴之双紙(頼生文庫)	文化7年(1810)	山梨県立博物館		③
角行藤仏クウ記(甲州文庫)	江戸時代	山梨県立博物館		③
食行尊師不尽道歌三十六首解(甲州文庫)	明治3年(1870)	山梨県立博物館		③
参行六王クウ御伝書(甲州文庫)	万延2年(1861)	山梨県立博物館		③
御関所印鑑貼付帖(甲州文庫)	江戸時代	山梨県立博物館		④
往来旅人宿々御定御触書留(頼生文庫)	延享4年(1747)	山梨県立博物館		④
道中日記(関本家文書)	文政7年(1824)	山梨県立博物館		④
駒飼宿駅之図(若尾資料)	天保14年(1843)	山梨県立博物館		④
通行手形(中央大学寄贈文書)	元治元年(1864)	山梨県立博物館		④
差上申一札之事(通行手形、千野家文書)	元治元年(1864)	山梨県立博物館		④
往来日記(中央大学寄贈文書)	江戸時代(19世紀)	山梨県立博物館		④
差出申一札之事(旅人止宿につき詫び状、甲州文庫)	文政5年(1822)	山梨県立博物館		④
以書付奉願上候(善光寺参詣の途次病死につき埋葬願い、甲州文庫)	寛政11年(1799)	山梨県立博物館		④
寛(長命者一行身延参詣につき、篠原家文書)	安政2年(1855)	山梨県立博物館		④
甲州打栗進上につき白銀送付状(坂名井家資料)	江戸時代(18世紀)	山梨県立博物館		⑤
『さかなつくし』	明治44年(1911)	山梨県立博物館		⑤
引札(甲州文庫)	明治時代	山梨県立博物館		⑤
梨・林檎駄送につき覚(甲州文庫)	江戸時代	山梨県立博物館		⑤
『当流節用料理大全』	正徳4年(1714)	山梨県立博物館		⑤
「当家献立要伝書」(甲州文庫)	天明元年(1781)	山梨県立博物館		⑤
菓子屋仲間議定連印書(甲州文庫)	寛延4年(1751)	山梨県立博物館		⑤
「菓子法書」(甲州文庫)	文化6年(1809)	山梨県立博物館		⑤
菓子御定之事(甲州文庫)	嘉永3年(1850)	山梨県立博物館		⑤
酒・うどん・まぐろ他飲食代請求書(渡邊家文書)	江戸時代	山梨県立博物館		⑤
うなぎ御膳・すいか・酒飲食代請求書(渡邊家文書)	江戸時代(19世紀)	山梨県立博物館		⑤
素麺屋仲間書付(甲州文庫)	寛延4年(1751)	山梨県立博物館		⑤
身延山利生記甲州鯉沢復讐 一～四(甲州文庫)	文化11年(1814)	山梨県立博物館		⑥
甲府八日町正月初売之景 原画(甲州文庫)	江戸時代(19世紀)	山梨県立博物館		⑥
道祖神御祝儀勘定帳(篠原家文書)	文政8年(1825)、 文政13年(1830)、 天保13年(1842)	山梨県立博物館		⑥
鬼神論 上(甲州文庫)	寛政12年(1800)	山梨県立博物館		⑥
甲駿豆相採葉記并勢州採葉志(甲州文庫)	文久2年(1862)	山梨県立博物館		⑥

資 料 名	時 代	所 蔵 者	指定	展示期間
年貢割付状(甲州文庫)	天保10年(1839)	山梨県立博物館		⑥
道祖神御祭礼上組氏子定書事(西保下村武藤家文書)	明和6年(1769)	山梨県立博物館		⑥
小田野組松葉負担申付けにつき願書(西保下村武藤家文書)	天保4年(1833)	山梨県立博物館		⑥
往古仕来書之事(西保下村武藤家文書)	天保4年(1833)か	山梨県立博物館		⑥
道祖神獅子新規購入につき一札(甲州文庫)	文化15年(1818)	山梨県立博物館		⑥
永代太々御神楽組方名前帳(頼生文庫)	嘉永2年(1849)	山梨県立博物館		⑥
太々神楽興行相談につき廻章(頼生文庫)	江戸時代	山梨県立博物館		⑥
武田信虎肖像刷物(甲州文庫)	江戸時代	山梨県立博物館		⑦
武田勝頼肖像刷物(甲州文庫)	江戸時代(19世紀)か	山梨県立博物館		⑦
偽文書 武田晴信判物	江戸時代	山梨県立博物館		⑦
馬場家由緒書(頼生文庫)	大正6年(1917)	山梨県立博物館		⑦
武田浪人奉公願書(竜王村文書その他)	大正時代	山梨県立博物館		⑦
二之宮御幸御出立刻付(鈴木家文書)	江戸時代	山梨県立博物館		⑦
為取替書之事(御幸祭執行における神主役割につき、坂名井家資料)	安政5年(1858)	山梨県立博物館		⑦
以書付御日延奉願上候(三社神主出府につき、坂名井家資料)	明治元年(1868)	山梨県立博物館		⑦
変貌する景観				
生糸(鶴田家資料)	昭和時代	山梨県立博物館		①(～3/1)
生糸(県藩系検査事務所資料)	昭和時代	山梨県立博物館		①(3/1～)②③④⑤⑥⑦
繭(小石丸)	—	山梨県立博物館		⑤⑥⑦
甲州葡萄掛紙貼付帳(甲州文庫)		山梨県立博物館		①
大日本物産図会 甲斐国葡萄培養図(複製)	江戸時代(原資料)	山梨県立博物館		①②③⑤⑥⑦
葡萄三説(甲州文庫)	明治23年(1890)	山梨県立博物館		②③⑤⑥
葡萄三説(葡萄酒会社関係資料一括)	明治23年(1890)	山梨県立博物館		⑦
山梨県甲府勸業場之図(甲州文庫)	明治時代	山梨県立博物館		④
土屋龍憲書簡(葡萄酒会社関係資料一括)	明治19年(1886)	山梨県立博物館		⑤⑥
甲州葡萄栽培法 上(甲州文庫)	明治14年(1881)	山梨県立博物館		⑤⑥
大日本山梨葡萄酒会社株式券(甲州文庫・葡萄酒会社関係資料一括)	明治14年(1881)	山梨県立博物館		⑤⑥
葡萄栽培法摘要(甲州文庫)	明治10年(1877)	山梨県立博物館		⑤⑥⑦
葡萄苗木代金領収書(葡萄酒会社関係資料一括)	明治時代	山梨県立博物館		⑤
甲斐名所寿古六(甲州文庫)	江戸時代	山梨県立博物館		①
甲斐四郡村名尽(甲州文庫)	文久2年(1862)	山梨県立博物館		②
温泉取調書(若尾資料)	大正6年(1917)	山梨県立博物館		②
奈良田温泉ほか湯治入湯諸入用控(関本家文書)	慶応元年(1865)	山梨県立博物館		③④
下部鉱泉場名所絵葉書(関本家文書)	大正時代以降	山梨県立博物館		③④
頂上ひとりあんない(甲州文庫)	明治13年(1880)	山梨県立博物館		③④
海州滝温泉絵図と開業広告(甲州文庫)	慶応元年(1865)	山梨県立博物館		⑤⑥
富士裾野めぐり 付富士川下り甲州御岳(甲州文庫)	大正14年(1925)	山梨県立博物館		③④⑦
生糸掛紙(甲州文庫)	明治時代	山梨県立博物館		①②③
生糸包紙(甲州文庫)	明治時代	山梨県立博物館		①②③
甲州生糸商標(甲州文庫)	明治時代	山梨県立博物館		①②③
「並山日記 三」(甲州文庫)	嘉永3年(1850)	山梨県立博物館		①⑦
西山梨郡湯村鷺の湯谷の湯馬の湯沿革及現在の状況(廣瀬家資料)	明治時代	山梨県立博物館		②⑦
甲斐名湯案内誌(甲州文庫)	明治28年(1895)	山梨県立博物館		③④
温泉取調書(若尾資料)	明治17年(1884)	山梨県立博物館		⑤⑥
中央東線鉄道線路概況(甲州文庫)	明治36年(1903)	山梨県立博物館		④
甲山峽水(甲州文庫)	明治39年(1906)	山梨県立博物館		①②④⑦
旅行の友 創刊号(甲州文庫)	昭和6年(1931)	山梨県立博物館		④⑦
写真絵はがき類 温泉(甲州文庫)	明治時代以降	山梨県立博物館		①⑤⑥⑦
養蚕日誌(鈴木家文書)	明治時代	山梨県立博物館		①②
史蹟名勝天然記念物調査報告 第4集 天然記念物之部(甲州文庫)	昭和4年(1929)	山梨県立博物館		③④
養蚕多忙お見舞他書簡(関本家文書)	昭和	山梨県立博物館		①
信仰の足跡				
役行者像(複製)	平安～鎌倉(12世紀)	山梨県立博物館(原資料 円楽寺)	○	①②③④⑤⑥⑦
甲斐勝沼柏尾経塚出土経筒(複製)	康和5年(1103)	山梨県立博物館(原資料 東京国立博物館)	◎	①②③④⑤⑥⑦
富士山五合五勾経ヶ岳出土経巻(複製)	平安時代	山梨県立博物館(原資料 個人)		①②③④⑤⑥⑦
愛染明王坐像(複製)	平安時代(12世紀)	山梨県立博物館(原資料 放光寺)	◎	①②③④⑤⑥⑦
金峰山出土品(釘、古銭、鏡、雑鎌)	平安～明治時代	甲府市教育委員会		①②③④⑤⑥⑦
聖観音菩薩立像	鎌倉時代	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥
地藏菩薩立像	乾元2年(1303)	個人		①
甲斐国金櫻神社御嶽山晩春之図(甲州文庫)①	江戸時代	山梨県立博物館		①⑦
不二日記<富士日記写本>(甲州文庫)	文化11年(1814)	山梨県立博物館		②
甲斐国金櫻神社御嶽山晩春之図(甲州文庫)②	江戸時代	山梨県立博物館		②
富士山牛玉	江戸時代	山梨県立博物館		③
蔵王権現立像	平安時代	山梨県立博物館	○	③④⑤⑥
隔搔録	文化13年(1816)	山梨県立博物館		④⑤
七福神図 木食白道作	江戸時代(18～19世紀)	山梨県立博物館		⑥
富士山百景狂歌集(甲州文庫)	万延元年(1860)	山梨県立博物館		⑦
韋駄天立像	南北朝時代	円光院		⑦
甲斐を駆ける武士たち				
関東下知状(複製)	応長元年(1311)	山梨県立博物館(原資料 大善寺)	○	①②③④⑤⑥⑦

資 料 名	時 代	所 蔵 者	指定	展示期間
長寛勘文写本(複製)	江戸時代	山梨県立博物館(原資料 熊野神社)	◇	①②③④⑤⑥⑦
銅製経筒および付属品(複製)	建久8年(1197)	山梨県立博物館(原資料 個人)	○	①②③④⑤⑥⑦
諏訪神号旗(複製)	室町時代(16世紀)	山梨県立博物館(原資料 恵林寺)	○	①②③④⑤⑥⑦
孫子の旗(複製)	室町時代(16世紀)	山梨県立博物館(原資料 恵林寺)	○	①②③④⑤⑥⑦
武田晴信像(複製)	室町時代(16世紀)	山梨県立博物館(原資料 持明院)		①②③④⑤⑥
天目山勝頼討死ノ図(甲州文庫)	江戸時代	山梨県立博物館		①
甲州新府古城之図(甲州文庫)	江戸時代	山梨県立博物館		①
甲信築城図	昭和時代	山梨県立博物館		①
長篠合戦場図(甲州文庫)	江戸時代	山梨県立博物館		①
武田勝頼書状	天正8年(1580)	山梨県立博物館		①
田野山甲将殿御廟所図(甲州文庫)	天保2年(1831)	山梨県立博物館		①②
大般若波羅蜜多経 卷第五百二十一	鎌倉時代	山梨県立博物館		①②
武田勝頼書状	天正2年(1574)	山梨県立博物館		②
おかふと木型	江戸～明治時代	山梨県立博物館		②
川中島合戦図	江戸時代	山梨県立博物館		②
武田勝頼書状	天正2年(1574)	山梨県立博物館		③
武田廿四将画像(甲州文庫)	江戸～明治時代	山梨県立博物館		③
甲陽廿四将之図(甲州文庫)	文政3年(1820)	山梨県立博物館		③
曾我物語(大木家文書)	江戸時代	山梨県立博物館		③
一連寺過去帳(複製)	室町～江戸時代	山梨県立博物館(原資料 一連寺)	○	③④
小桜章威鎧 兜・大袖付(楯無鎧)復元品	平安・鎌倉時代	山梨県立博物館(原資料 菅田天神社)	●	③④⑥⑦
武田晴信書状	戦国時代(16世紀)	山梨県立博物館		④
三増峠合戦図	江戸時代	山梨県立博物館		④
大般若波羅蜜多経 卷第四百五十八	貞治4年(1365)	山梨県立博物館		④
穴山信君判物(南松院資料)	戦国時代	南松院	○	⑤
祝いのお膳	江戸時代	山梨県立博物館		⑤⑥
『甲陽軍鑑』卷十六「御献立之次第」(甲州文庫)	天明元年(1781)	山梨県立博物館		⑤⑥
甲陽武備集覧	万治2年(1659)	山梨県立博物館		⑥
勝軍地藏騎馬像	戦国時代(16世紀)	清水寺	○	⑦
狛犬像	戦国時代(16世紀)	清水寺	○	⑦
武田晴信書状	戦国時代(16世紀)	山梨県立博物館		⑦
小笠原流四季挨拶之事	寛永3年(1626)	山梨県立博物館		⑦
川を彩る高瀬舟				
鯉沢河岸跡 ガラス瓶	明治～大正	山梨県立考古博物館		①②③④⑤⑥⑦
足半草鞋		山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
鯉沢河岸跡出土遺物	江戸～明治	山梨県立考古博物館		①②③④⑤⑥⑦
鯉沢河岸跡出土マクロ骨	江戸時代	山梨県立考古博物館		①②③④⑤⑥⑦
鯉沢河岸跡出土泥面子	明治時代	山梨県立考古博物館		①②③④⑤⑥⑦
富士川舟運関係会社印鑑類	明治時代	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
道がっなぐ出会い				
恵比寿大黒天像	江戸時代	個人蔵		①②③
木喰作 弘法大師像	寛政13年(1801)	山梨県立博物館		④⑤⑥⑦
常滑壺(金地蔵遺跡)	平安時代 12世紀	笛吹市教育委員会		①②③④
猿橋模型	昭和59年(1984)	山梨県立博物館		①④
七十一番職人歌合	江戸時代	山梨県立博物館		⑤
東海道五十三次画稿	江戸時代	個人蔵		⑥
古府中絵図(甲州文庫)	江戸時代	山梨県立博物館		⑦
信玄公御屋形図	江戸時代	山梨県立博物館		⑦
甲州古府中古城之図	江戸時代	山梨県立博物館		⑦
西八幡堤絵図	江戸時代	山梨県立博物館		②
安政ニ卯十月二日 大地震附類焼場所	安政2年(1855)	山梨県立博物館		②
富士見十三州輿地全図	天保13年(1842)	山梨県立博物館		③
三月節供雛人形(大木家資料)	明治時代～昭和時代初期	山梨県立博物館		①
五月節句人形(大木家資料)	明治時代～昭和時代	山梨県立博物館		②
富士講行着	江戸時代～明治時代	山梨県立博物館		③
富士講神札 一括	江戸時代	山梨県立博物館		③
右左口人形(右左口の人形芝居のかしらほか用具一式)	江戸時代～明治時代	甲府市宿区	○	④
羽柴秀勝黒印状(右左口区有文書及び関連資料一括)	天正18年(1590)	甲府市宿区	○	④
石櫃(右左口区有文書及び関連資料一括)	江戸時代	甲府市宿区	○	④
辻嵐外筆 葉喰いの句(甲州文庫)	江戸時代	山梨県立博物館		⑤⑥
勝沼氏館跡出土シカ・イノシシ				⑤⑥
狩之作法聞書	享保4年(1719)	山梨県立博物館		⑤⑥
料理物語	慶安2年(1649)	山梨県立博物館		⑤⑥
猿肉催促の書状(斎藤家資料)	江戸時代	山梨県立博物館		⑤⑥
甲州竿(塩澤コレクション)	昭和時代	山梨県立博物館		⑦
駒橋出土埋蔵銭	室町時代	個人		①②③④⑤⑥⑦
新巻常滑大甕	室町時代	個人	○	①②③④⑤⑥⑦
青磁碗	室町時代	個人	○	①②③④⑤⑥⑦
染付皿	室町時代	個人	○	①②③④⑤⑥⑦
染付碗	室町時代	個人	○	①②③④⑤⑥⑦

資 料 名	時 代	所 蔵 者	指定	展示期間
瀬戸・美濃灰釉更	室町時代	個人	○	①②③④⑤⑥⑦
鷹岡ヶ崎館跡出土陶磁器	室町時代	甲府市教育委員会		①②③④⑤⑥⑦
東原常滑大甕	鎌倉時代	山梨県立博物館	○	①②③④⑤⑥⑦
東原古瀬戸瓶	鎌倉時代	山梨県立博物館	○	①②③④⑤⑥⑦
江戸文化の往来				
鶴島村絵図(森嶋家文書)	文化3年(1806)	都留市	◇	①
上暮地村絵図(森嶋家文書)	文化3年(1806)	都留市	◇	②
吉久保村(阿弥陀海道宿)(森嶋家文書)	文化3年(1806)	都留市	◇	③
大柵村(森嶋家文書)	文化3年(1806)	都留市	◇	④
塩瀬村(森嶋家文書)	文化3年(1806)	都留市	◇	⑤
ハツ沢村(森嶋家文書)	文化3年(1806)	都留市	◇	⑥
西原村(森嶋家文書)	文化3年(1806)	都留市	◇	⑦
甲斐国志写本	江戸時代	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
歌川広重筆 甲府道祖神祭幕絵 東都名所 目黒不動之瀧(複製)	天保12年(1841)	山梨県立博物館		①②③④⑥
川中島大合戦組討盡 原隼人亮 赤坊主西方院(甲州文庫)	安政4年(1857)	山梨県立博物館		①(～3/28)
川中島大合戦組討盡 原美濃入道 長尾信景(甲州文庫)	安政4年(1857)	山梨県立博物館		①(～3/28)
川中島大合戦組討盡 三枝勘解由 宇佐美駿河守(甲州文庫)	安政4年(1857)	山梨県立博物館		①(～3/28)
天正八年上州膳の城攻め	元治元年(1864)	山梨県立博物館		①(～3/28)
川中島合戦図	天保14～弘化4年 (1843～47)	山梨県立博物館		①(～3/28)
甲越大合戦之内	弘化4～嘉永5年 (1847～52)	山梨県立博物館		①(～3/28)
川中島大合戦組討盡 馬場美濃守 上杉景虎(甲州文庫)	安政4年(1857)	山梨県立博物館		①(3/30～)
川中島大合戦組討盡 帆品弾正昌忠 高松内膳(甲州文庫)	安政4年(1857)	山梨県立博物館		①(3/30～)
川中島大合戦組討盡 穴山梅雪 松本左助(甲州文庫)	安政4年(1857)	山梨県立博物館		①(3/30～)
川中嶋大合戦之図	嘉永6年(1853)	山梨県立博物館		①(3/30～)
川中島大合戦之図	天保14～弘化4年 (1843～47)	山梨県立博物館		①(3/30～)
甲越大合戦之内	弘化4～嘉永5年 (1847～52)	山梨県立博物館		①(3/30～)
『富嶽百景 初編』より「宝永山出現」	天保5年(1834)	山梨県立博物館		②
茉莉花園(大木コレクション)	明治時代	山梨県立博物館		②
百合花園(大木コレクション)	明治時代	山梨県立博物館		②
『栄花小謡千年緑』(菊嶋家資料)	明和2年(1765)	山梨県立博物館		②
『永寿百人一首宝蔵』(菊嶋家資料)	文政9年(1826年)	山梨県立博物館		②
『袖鑑萬物蔵』(菊嶋家資料)	嘉永6年(1853)	山梨県立博物館		②
『葉歌糸之枝折 初編』(菊嶋家資料)	江戸時代後期～明治時代	山梨県立博物館		②
『漢詩・和歌詠草』(菊嶋家資料)	不明	山梨県立博物館		②
淡彩美人之図(菊嶋家資料)	江戸時代	山梨県立博物館		②
富嶽三十六景 神奈川沖浪裏	天保元～4年 (1830～33)	山梨県立博物館		③(～7/25)
富嶽三十六景 甲州大目峠	天保元～4年 (1830～33)	山梨県立博物館		③(～7/25)
富嶽三十六景 江戸日本橋	天保元～4年 (1830～33)	山梨県立博物館		③(～7/25)
富嶽三十六景 信州諏訪湖	天保元～4年 (1830～33)	山梨県立博物館		③(～7/25)
富嶽三十六景 相州江の島	天保元～4年 (1830～33)	山梨県立博物館		③(～7/25)
富嶽三十六景 凱風快晴	天保元～4年 (1830～33)	山梨県立博物館		③(7/27～)
富嶽三十六景 甲州石班澤	天保元～4年 (1830～33)	山梨県立博物館		③(7/27～)
富嶽三十六景 五百かん寺さざめどう	天保元～4年 (1830～33)	山梨県立博物館		③(7/27～)
富嶽三十六景 常州牛堀	天保元～4年 (1830～33)	山梨県立博物館		③(7/27～)
富嶽三十六景 相州七里濱	天保元～4年 (1830～33)	山梨県立博物館		③(7/27～)
甲斐国身延山 七面山之図	安政4年(1857)	山梨県立博物館		④(～9/26)
富士北口男女登山	安政6年(1859)	山梨県立博物館		④(9/28～)
甲斐猿橋図(大木コレクション)	明治時代	山梨県立博物館		④
福祿寿図(大木コレクション)	明治23年(1890)	山梨県立博物館		④
顔真卿図(大木コレクション)	明治時代	山梨県立博物館		④
貧人図(大木コレクション)	明治23年(1890)	山梨県立博物館		④
升太宛七世国十郎書簡	寛永5年(1852)頃	個人		⑤
「新製親玉おこし」ちらし	江戸時代後期	個人		⑤
菓子題箋「升てゐら」	文政5年(1822)	個人		⑤
菓子題箋「志のため(東雲)」	天保12年(1841)	個人		⑤
八代目市川団十郎の死絵	嘉永7年(1854)	個人		⑤
魚菜図(甲州文庫)	天保15年(1844)	山梨県立博物館		⑤
甲府道祖神祭幕絵 東都名所 目黒不動之瀧	天保12年(1841)頃	山梨県立博物館	○	⑥
歳寒二雅図扇面(大木コレクション)	大正3年(1914)	山梨県立博物館		⑦

資 料 名	時 代	所 蔵 者	指定	展示期間
花卉図扇面(大木コレクション)	近代	山梨県立博物館		⑦
梅花卉図屏風(大木コレクション)	明治8年(1875)	山梨県立博物館		⑦
春山明悉図(大木コレクション)	明治9年(1876)	山梨県立博物館		⑦
転換期に向き合う				
勝沼駅近藤勇驍勇之図(複製)	慶応4年(1868)	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
近世侠客有名鏡(複製)	明治時代	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
天保騒動の一揆進行の絵図(複製)		山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
以書上御届奉申上候(甲府屋敷引き払いなどにつき、太田家文書)	慶応4年(1868)	山梨県立博物館		①⑦
覚(柏尾の戦いにおける土佐藩兵の分捕品につき、太田家文書)	慶応4年(1868)	山梨県立博物館		①⑦
砲弾	江戸時代(19世紀)	山梨県立博物館		①⑦
板垣退助写真(大木家文書)	近代	山梨県立博物館		①⑦
御御官軍御宿割控(甲州文庫)	慶応4年(1868)	山梨県立博物館		①⑦
地震潰家取調帳(甲州文庫)	嘉永7年(1854)	山梨県立博物館		②
覚(大地震奇特差出金請取につき、甲州文庫)	嘉永7年(1854)	山梨県立博物館		②
覚(甲府安政大地震の救済内訳につき、頼生文庫)	嘉永7年(1854)	山梨県立博物館		②
安政見聞録 上中下(長谷川家文書)	安政3年(1856)	山梨県立博物館		②
不尽道別(甲州文庫)	明治8年(1875)	山梨県立博物館		③
富士山内名所改名願書(佐野広乃関係文書)	明治8年(1875)	山梨県立博物館		③
富士信導記(古文書雑輯(2))	明治10年(1877)	山梨県立博物館		③
富士北口講社規約(甲州文庫)	明治12年(1879)	山梨県立博物館		③
一即五成十化更始一(甲州文庫)	明治13年(1880)	山梨県立博物館		③
『海外新話』全(高室家資料)	嘉永2年(1849)	山梨県立博物館		④
森田清行肖像写真(甲州文庫)	近代	山梨県立博物館		④
『安政年間亜墨利加紀行』乾・坤(甲州文庫)	安政元年(1854)	山梨県立博物館		④
廣瀬保庵写真(村松家資料)	近代	山梨県立博物館		④
『環海航路日記』上・下(甲州文庫)	万延元年(1860)	山梨県立博物館		④
『山梨県甲府各家商業便覧』(甲州文庫)	明治18年(1885)	山梨県立博物館		⑤
牛鍋・さしみ・酒代領収書(渡邊家文書)	明治時代	山梨県立博物館		⑤
滋養分肉舎規約(大木家資料)	明治22年(1889)	山梨県立博物館		⑤
『日本・支那・西洋料理独案内』(大木家資料)	明治19年(1886)	山梨県立博物館		⑤
『増補日用西洋料理法』(大木家資料)	明治28年(1895)	山梨県立博物館		⑤
兵賦取立につき廻状(甲州文庫)	元治元年(1864)	山梨県立博物館		⑥
小幡卯之助書状(檜峰神社武藤家文書)	慶応4年(1868)	山梨県立博物館		⑥
甲斐国統治条目(頼生文庫)	慶応4年(1868)	山梨県立博物館		⑥
甲斐国見分日記(頼生文庫)	慶応4年(1868)	山梨県立博物館		⑥
巨富を動かす				
昭和時代のベンチ	昭和時代	個人		①②③④⑤⑥⑦
若尾逸平銅像ミニチュア	大正2年(1913)	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
蒸気車往復繁栄之図(甲州文庫)	明治22年(1889)	山梨県立博物館		①
小説『練絲痕』(甲州文庫)	昭和9年(1934)	山梨県立博物館		①⑦
東京地下鉄道案内パンフレット	昭和9年(1934)	個人		①
富士身延鉄道全通記念風呂敷	昭和3年(1928)	個人		①③
甲府繁盛寿語呂久(甲州文庫)	明治36年(1903)	山梨県立博物館		①
山梨県教育会附属図書館新築記念(甲州文庫)	昭和5年(1930)	山梨県立博物館		①
神名川横浜新開港図	万延元年(1860)	山梨県立博物館		②
神名川横浜新開港図(複製品)	万延元年(1860)	山梨県立博物館		④
明治元年道中諸入用控帳(篠原家文書)	明治元年(1868)	山梨県立博物館		②④
中央鉄道敷設に付意見書(甲州文庫)	昭和5年(1930)	山梨県立博物館		②④
甲信鉄道起業取調書(甲州文庫)	明治21年(1888)	山梨県立博物館		②④
山梨鉄道起業意見書(甲州文庫)	明治22年(1889)	山梨県立博物館		②④
甲府駅発車時間表(三井家文書)	昭和4年(1929)	山梨県立博物館		②③④
水害地の学校及び甲府市立小学校への寄付金礼状	明治40年(1907)	山梨県立博物館		②
小野金六書簡(甲州文庫)	明治45年(1912)	山梨県立博物館		③
小野金六銅像建設記念絵葉書(甲州文庫)	大正13年(1924)	山梨県立博物館		③
富士身延鉄道沿線名所図絵(甲州文庫)	昭和3年(1928)	山梨県立博物館		③
富士山麓開発に関する意見(甲州文庫)	大正6年(1917)	山梨県立博物館		③
中央東線鉄道線路概況(甲州文庫)	明治36年(1903)	山梨県立博物館		④⑤
雨宮敬次郎還暦園遊会次第(菊島家資料)	明治39年(1906)	個人		⑤
風俗画報(雨宮邸内祝賀の宴 パネル)	明治39年(1906)	山梨県立博物館		⑤
風俗画報増刊 第337号 小金井名所図会 甲武鉄道(甲州文庫)	明治23年(1890)	山梨県立博物館		⑤
蒸気車往復繁栄之図(甲州文庫)	明治22年(1889)	山梨県立博物館		⑤
甲武中央篠井線旅行案内(甲州文庫)	明治38年(1905)	山梨県立博物館		⑤
甲府繁盛寿語呂久(甲州文庫)①	明治35年(1902)	山梨県立博物館		⑤
甲府繁盛寿語呂久(甲州文庫)②	明治35年(1902)	山梨県立博物館		⑥
若尾逸平扇面	明治時代	山梨県立博物館		⑥
おもちゃ籠	大正4年(1915)	山梨県立博物館		⑥
若尾家の年賀状(横浜若尾幾造から甲府若尾民造宛)(甲州文庫)	大正5年(1916)	山梨県立博物館		⑥
お年賀の御礼状(甲州文庫)	大正8年(1919)	山梨県立博物館		⑥
新年会の招待状(甲州文庫)	大正5年(1916)	山梨県立博物館		⑥
練絲痕につき宮外骨宛小林一三書簡(古文書雑輯(2))	昭和9年(1934)	山梨県立博物館		⑦

資 料 名	時 代	所 蔵 者	指定	展示期間
宮武外骨宛小林一三書簡(古文書雑輯(2))	昭和3年(1928)	山梨県立博物館		⑦
箕面電車回遊双六(パネル)	原資料 大正時代	山梨県立博物館		⑦
小林一三の著書(『雅俗山莊漫筆 第二』、『私の行き方』、『蘭印をかく見たり』)	昭和7年～16年(1932～1941)	山梨県立博物館		⑦
共生する社会【地方病とのたたかい】				
スチブナール①	昭和時代	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
地方病克服に向けて使用された実物道具類	昭和時代	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
地方病予防溝渠プレート	昭和時代	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
死体解剖御願(写し)	明治30年(1897)	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
甲陽軍鑑 廿 終(甲州文庫)	江戸時代	山梨県立博物館		①②
甲陽軍鑑 廿 終(甲州文庫)(パネル)	原資料 江戸時代	山梨県立博物館		③④⑤⑥⑦
翻訳断毒論	文化7年(1810)	山梨県立博物館		①②
翻訳断毒論(パネル)	原資料文化7年(1810)	山梨県立博物館		③④⑤⑥⑦
地方病に関する手紙(飯田家資料)	江戸時代	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
俺は地方病博士だ	大正6年(1917)	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
スチブナール②	昭和時代	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
中国の地方病啓発ポスター	昭和時代	山梨県立博物館		①②③
中国の地方病啓発ポスター(模造品)	原資料 昭和時代	山梨県立博物館		④⑤⑥
フィリピンの地方病啓発ポスター	昭和時代	山梨県立博物館		①②③
フィリピンの地方病啓発ポスター(模造品)	原資料 昭和時代	山梨県立博物館		④⑤⑥
地方病広報横断幕	昭和40年代	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥
共生する社会【明治40年の大水害】				
水害時に使用した舟	昭和	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
明治四十年八月山梨県下水害地巡視日記(古文書雑輯(2))	明治40年(1907)	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
明治40年8月山梨県大水害復旧工事写真	明治時代	山梨県立博物館		①②③④
山梨県水害史(甲州文庫)	大正2年(1913)	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
水害見舞物品控	明治31年(1898)	山梨県立博物館		②
大水害被害記録并絵図(古屋家文書)	明治40年	山梨県立博物館		②
北海道移住民資料(若尾資料)	大正8年(1919)	山梨県立博物館		②③④⑤⑥⑦
北海道移住者調(若尾資料)	明治～大正時代	山梨県立博物館		②③④⑤⑥⑦
山梨県水害団体移住写真	明治時代	北海道大学		③④⑤⑥⑦
共生する社会【山梨と戦争】				
E46集束焼夷弾(模型)	—	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
軍靴	昭和16年(1941)	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
甲府四十九連隊施設鬼瓦	昭和	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
警防団ヘルメット	昭和	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
警防団ビュージュル	昭和	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
米機の撒いたビラ(甲州文庫)	昭和20年(1945)	山梨県立博物館		①⑦
新紺屋防護団第五分団 団務記録簿	昭和	山梨県立博物館		⑦
大向国民学校防空計画(樋口家資料)	昭和	山梨県立博物館		①
警戒警報・空襲警報 発令下当番日記	昭和	山梨県立博物館		①
体力と栄養 特別増大号(樋口家資料)	昭和14年(1939)	山梨県立博物館		⑤⑥

(2) 企画展・シンボル展

■開催企画展・シンボル展一覧

		展 覧 会 名	会 期
① 企 画 展	i	武田二十四将 信玄を支えた家臣たちの姿	平成28年3月19日(土)から5月23日(月)まで
	ii	医は仁術	平成28年7月16日(土)から9月5日(月)まで
	iii	葡萄と葡萄酒	平成28年10月8日(土)から11月28日(月)まで
	iv	プータン～幸せに生きるためのヒント～	平成29年3月18日(土)から5月15日(月)まで
② シン ボル 展	i	よみがえる、ふるさとの宝たち－3. 11被災資料の再生－	平成28年6月4日(土)から7月4日(月)まで
	ii	近世甲州医人伝	平成29年7月16日(土)から9月5日(月)まで
	iii	浄土憧憬 人々があこがれ続けた極楽浄土とそのかたち	平成29年1月28日(土)から2月27日(月)まで

平成29年3月18日(土)から同年5月15日(月)まで実施した「プータン～幸せに生きるためのヒント～」については平成29年度年報で詳述する。

①企画展

i 武田二十四将 信玄を支えた家臣たちの姿

【会 期】平成28年3月19日（土）～5月23日（月）

会期日数66日 展示日数57日

【主 催】山梨県立博物館

【後 援】朝日新聞甲府総局、エフエム甲府、エフエム富士、産経新聞甲府支局、テレビ朝日甲府支局、テレビ山梨、日本ネットワークサービス、毎日新聞甲府支局、山梨新報社、山梨中央銀行、山梨日日新聞社・山梨放送、読売新聞甲府支局

【協 力】山梨交通株式会社

【会 場】企画展示室

【入場者数】13,936人

【担 当】学芸員 海老沼真治、松田美沙子

【概 要】

武田信玄を支えた家臣として後世までその名が知られる「武田二十四将」を中心に、彼らの古文書、武具や肖像、ゆかりの寺社などに伝えられる資料を紹介し、家臣たちの実像にせまるとともに、子孫の江戸時代以降の動向についてもあわせて紹介した。また展示では、これまで博物館において実施した武田氏関係の資料調査や科研費研究の成果を活用した。

【関連イベント】

■記念講演会「武田氏家臣研究の最前線」（場所はいずれも生涯学習室）

第1回「武田氏家臣団総論」

- ・日時：平成28年4月3日（日）13：30～15：00
- ・講師：丸島和洋氏（国文学研究資料館特定研究員）

第2回「武田氏と国衆」

- ・日時：平成28年4月17日（日）13：30～15：00
- ・講師：黒田基樹氏（駿河台大学教授）

第3回「武田氏の軍制と家臣団」

- ・日時：平成28年5月1日（日）13：30～15：00
- ・講師：平山優氏（武田氏研究会副会長）

第4回「武田氏滅亡後の家臣の動向」

- ・日時：平成28年5月15日（日）13：30～15：00
- ・講師：海老沼真治（当館学芸員）

■かいじあむ子ども工房

「鎧を着て、戦国武将になろう」

- ・日時：平成28年3月26日（土）、4月9日（土）10：30～15：00
- ・場所：ロビー

「砂金すくいを体験しよう」

- ・日時：平成28年5月14日（土）10：30～15：00
- ・場所：体験学習室

■かいじあむ古文書講座

- ・日時：平成28年4月23日（土）13：30～15：00
- ・場所：生涯学習室

■学芸員によるギャラリー・トーク



展覧会ちらし



展示風景

- ・平成28年3月19日（土）、4月2日（土）、16日（土）、5月5日（木・祝）、8日（日）、22日（日）
各回15：00から1時間程度

■スペシャルギャラリートーク（平山優氏による展示解説）

- ・平成28年5月1日（日）15：00から1時間程度
- ・平成28年5月3日（火・祝）、4日（水・祝）13：00～／15：00～

■TKD24総選挙（武田家臣の人気投票）

- ・投票期間：3月19日（土）～5月5日（木・祝）
- ・結果発表：5月11日（水）～23日（月）

■甲州甲冑軍団「天招会」によるイベント

（甲冑武者によるご来館者お出迎え）

- ・日時 平成28年3月27日（日）、4月10日（日）、5月8日（日）10：30～15：30

（甲冑武者による演舞）

- ・日時 平成28年4月24日（日）、5月4日（水・祝）11：30～12：00／13：30～14：00

- ・会場 ロビー

【出品資料一覧】

◎国宝、◎重要文化財、○都道府県指定文化財、◇市町村指定文化財

前期：3月19日（土）～4月18日（月） 後期：4月20日（水）～5月23日（月）

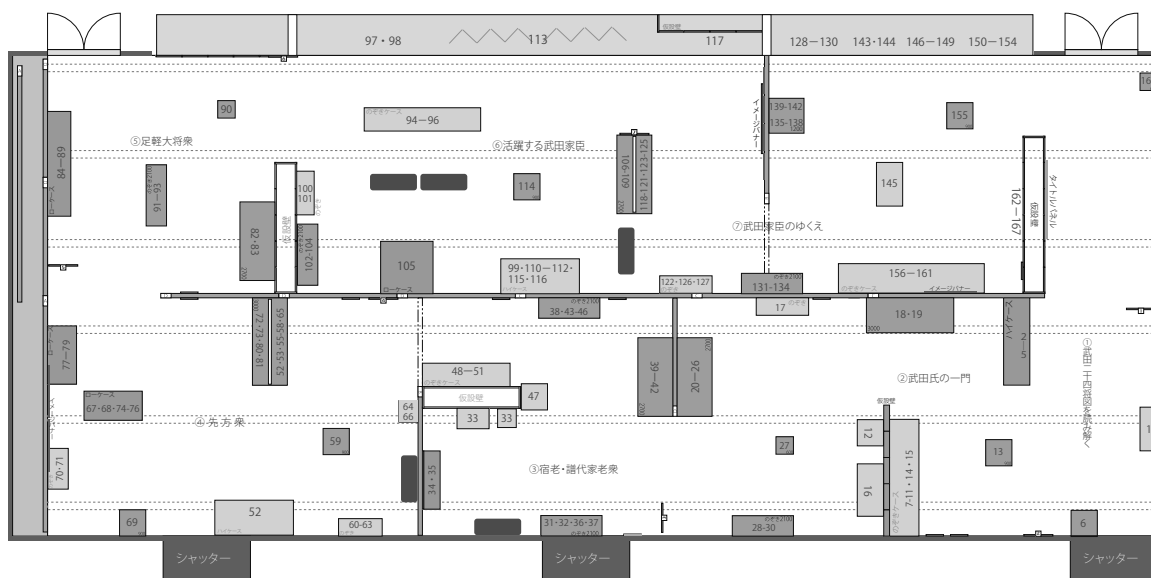
番号	指定	資料名	員数	年代	所蔵者	展示期間
1. 武田二十四将図を読み解く						
1		武門便効	1巻	宝暦7年(1757)	山梨県立博物館	全期間
2		武田二十四将図	1幅	江戸時代	山梨県立博物館	前期
3		武田二十四将図(鳥居清信筆)	1点	江戸時代	山梨県立博物館	後期
4		武田二十四将図	1幅	江戸時代	武田神社	前期
5		武田二十四将図	1幅	江戸時代	恵林寺(信玄公宝物館保管)	後期
6		武田信玄像	1幅	江戸時代	山梨県立博物館	全期間
2. 武田氏の一門						
7	○	武田家奉加帳	1帖	天文19年(1550)か	大善寺	全期間
8		武田晴信書状(8月10日、左馬助宛て)	1通	天文23年(1554)か	個人	前期
9		武田信繁書状(閏3月27日、妙法坊宛て)	1通	永禄4年(1561)	真田宝物館	後期
10	◇	快川紹喜書状案(「恵林寺雑詩」のうち)	1冊	永禄5年(1562)	恵林寺(信玄公宝物館保管)	全期間
11		武田信繁家訓	1冊	永禄元年(1558)成立 天正6年(1578)写	個人	全期間
12		武田城下町遺跡出土品	1式	戦国時代	甲府市教育委員会	全期間
13	◇	武田逍遙軒位牌	1柱	天正7年(1579)	逍遙院	全期間
14		武田信廉書状(11月14日、千野左兵衛尉宛て)	1通	天文17年(1548)	個人(諏訪市博物館寄託)	前期
15		武田信綱判物(癸酉5月28日、千野神三郎宛て)	1通	元亀4年(1573)	個人(諏訪市博物館寄託)	後期
16		勝沼氏館跡出土品	1式	戦国時代	甲州市教育委員会	全期間
17		甲州二宮造立帳	1巻	永禄8年(1565)	美和神社	全期間
18	○	朱札紅糸素懸威胴丸	1領	戦国時代	美和神社	全期間
19		鞍・鎧	2点	戦国時代か	美和神社	全期間
20	○	穴山梅雪(信君)画像	1幅	天正11年(1583)	霊泉寺	前期
21	○	穴山勝千代像	1幅	天正19年(1591)	最恩寺	後期
22		穴山信君判物(丙子11月10日、森彦左衛門・初鹿見船方衆宛て)	1通	天正4年(1576)	個人	3/19～4/11
23		穴山信君朱印状(辰8月25日、彦左衛門ほか宛て)	1通	天正8年(1580)	個人	4/13～5/2
24	○	穴山不白判物(7月28日、円藏院宛て)	1通	天正9年(1581)	南松院	5/3～5/23
25	◇	穴山勝千代朱印状(天正10年10月3日、南部之宿宛て)	1通	天正10年(1582)	個人	前期
26	◇	穴山勝千代朱印状(天正11年3月21日、南部伝馬法度)	1通	天正11年(1583)	個人	後期
27		武田竜宝像	1軀	江戸時代	入明寺	全期間
28		武田信玄書状(12月10日、徳秀斎宛て)	1通	永禄12年(1569)	恵林寺(信玄公宝物館保管)	全期間
29	◎	武田信豊書状(6月12日、上杉弾正少弼宛て)	1通	天正6年(1578)	米沢市上杉博物館	3/19～4/11
30		武田信豊書状(6月22日、義昌宛て)	1通	戦国時代	個人	4/13～5/23
3. 宿老・譜代家老衆						
31		板垣信方判物(天文12年7月吉日、権祝宛て)	1通	天文12年(1543)	個人(諏訪市博物館寄託)	前期
32	原資料◎	板垣信安起請文(複製)	1通	永禄10年(1567)	生島足島神社	後期
33		大輪寺東遺跡出土品	1式	戦国時代	山梨県立考古博物館	全期間
34		堂宇天文十三年建立棟札	1点	天文13年(1544)	大藏経寺	全期間
35		堂宇天正四年建立棟札	1点	天正4年(1576)	大藏経寺	全期間

番号	指定	資料名	員数	年代	所蔵者	展示期間
36		過去帳(甲州月牌帳)	1帖	戦国時代	櫻池院	全期間
37		馬場信春書状写(「武将文苑 秋」のうち)	1冊	戦国時代(江戸時代写)	櫻池院	全期間
38		武田御日牌帳 一番	1帖	戦国時代	櫻池院	全期間
39	○	小山田信有像	1幅	戦国時代	長生寺	前期
40	◇	小山田信茂判物(元亀4年初秋3日、長生禅寺宛て)	1通	元亀4年(1573)	長生寺	全期間
41		刀 号影法師	1口	南北朝時代	土浦市立博物館	後期
42		土屋昌統像	1幅	明治4年(1871)	恵林寺(信玄公宝物館保管)	後期
43	◎	武田勝頼書状(12月23日、上杉宛て)	1通	天正7年(1579)	米沢市上杉博物館	3/19～4/11
44	◎	小山田信茂書状(7月23日、春日山宛て)	1通	天正8年(1580)か	米沢市上杉博物館	4/13～5/2
45	◎	小山田信茂書状(5月17日、春日山宛て)	1通	天正9年(1581)	米沢市上杉博物館	5/3～5/23
46		山県昌景・高坂虎綱連署状(元亀2年3月9日、高野山細入成慶院宛て)	1通	元亀2年(1571)	櫻池院	全期間
47		狸々緋指物	1点	年代未詳	個人(福井市立郷土歴史博物館寄託)	前期
48	原資料◎	両角昌守起請文(複製)	1通	永禄10年(1567)	生島足島神社	前期
49	○	武田家朱印状(永禄11年11月17日、市川新六郎宛て)	1通	永禄11年(1568)	山梨県立博物館	全期間
50		武田家朱印状(元亀4年11月23日、伊藤忠右衛門尉宛て)	1通	元亀4年(1573)	山梨県立博物館	全期間
51	◇	武田家朱印状(天正2年正月11日、山神郷宛て)	1通	天正2年(1574)	個人	全期間
4. 先方衆(他国衆)						
52	○	武田勝頼書状(5月28日)	1通	天正2年(1574)	真田宝物館	後期
53		真田昌幸書状(正月22日)	1通	天正9年(1581)	個人	前期
54		隠岐殿遺跡出土品	1式	戦国時代	葦崎市教育委員会	全期間
55	◇	武田晴信書状(天文22年4月16日、屋代左衛門尉宛て)	1通	天文22年(1553)	千曲市教育委員会	前期
56	◇	武田晴信書状(天文22年8月8日、屋代左衛門尉宛て)	1通	天文22年(1553)	千曲市教育委員会	後期
57	◇	武田家朱印状(永禄元年6月1日、屋代左衛門尉宛て)	1通	永禄元年(1558)	千曲市教育委員会	前期
58	◇	武田家朱印状(永禄4年3月27日、屋代左衛門尉宛て)	1通	永禄4年(1561)	千曲市教育委員会	後期
59		本小札紅糸威胴丸	1領	戦国～江戸時代	諏訪市博物館	全期間
60		武田晴信書状(正月7日、大祝宛て)	1通	戦国時代	諏訪市博物館	前期
61		武田信玄書状(正月16日、大祝宛て)	1通	戦国時代	諏訪市博物館	前期
62		武田信玄書状(正月17日、諏方大祝宛て)	1通	戦国時代	諏訪市博物館	後期
63		武田信玄書状(7月19日、上諏方大祝宛て)	1通	戦国時代	諏訪市博物館	後期
64		木曾義昌像	1幅	江戸時代	東漸寺	後期
65		木曾義昌書状(正月5日、甲府御陣所宛て)	1通	元亀4年(1573)	個人	全期間
66		猩猩毛束(唐の頭)	1点	年代未詳	個人(長野県立歴史館寄託)	前期
67	原資料◎	仁科盛政起請文(複製)	1通	永禄10年(1567)	生島足島神社	前期
68	原資料◎	小幡信実起請文(複製)	1通	永禄10年(1567)	生島足島神社	後期
69	◇	小幡氏紋付赤備具足(鉄朱塗桶側二枚胴具足・鉄朱塗頭形兜)	1領	戦国時代か	甘楽町歴史民俗資料館	全期間
70		武田信玄書状(5月4日)	1通	戦国時代	個人(甘楽町歴史民俗資料館寄託)	全期間
71		武田勝頼書状(3月22日、小幡平三宛て)	1通	天正8年(1580)か	個人(甘楽町歴史民俗資料館寄託)	全期間
72		武田勝頼判物(天正8年7月1日、可遊斎宛て)	1通	天正8年(1580)	市立米沢図書館	前期
73		武田勝頼 々 条目(8月23日)	1通	戦国時代	市立米沢図書館	後期
74		武田信玄書状(8月8日、安中左近大夫宛て)	1通	戦国時代	慈雲寺	全期間
75		武田勝頼書状(3月24日、安中左近大夫宛て)	1通	天正3年(1575)	慈雲寺	全期間
76		武田勝頼書状(9月17日、安中七郎三郎宛て)	1通	天正7年(1579)	慈雲寺	全期間
77		葛山氏元朱印状(午3月20日、はしかみ船役所宛て)	1点	永禄13年(1570)	個人	全期間
78		武田家朱印状(元亀2年3月6日、朝比奈駿河守宛て)	1通	元亀2年(1571)	山梨県立博物館	全期間
79		武田勝頼書状(5月23日、玄蕃頭宛て)	1通	天正2年(1574)	個人	全期間
80		武田晴信書状(6月15日、市川藤若宛て)	1通	弘治3年(1557)	長野県立歴史館	3/19～5/9
81	○	武田晴信書状(6月23日、市河藤若宛て)	1通	弘治3年(1557)	山梨県立博物館	全期間
5. 足軽大将衆						
82		山本勘助像	1幅	江戸時代	山梨県立博物館	全期間
83		刀 銘 濃州関住兼重二十八歳ニ而造之山本勘助指刀二腰之内	1口	戦国時代か	武田神社	全期間
84		武田晴信判物(天文17年4月吉日、山本菅介宛て)	1通	天文17年(1548)	個人(安中市学習の森 ふるさと学習館寄託)	全期間
85		武田晴信書状(4月20日、山本菅助あて)	1通	永禄元年(1558)か	個人(安中市学習の森 ふるさと学習館寄託)	全期間
86		武田家朱印状(戊辰6月7日、山本菅助宛て)	1通	永禄11年(1568)	個人(安中市学習の森 ふるさと学習館寄託)	全期間
87		武田家朱印状(5月12日、山本十左衛門尉宛て)	1通	天正4年(1576)	個人(安中市学習の森 ふるさと学習館寄託)	全期間
88		道鬼ヨリ 某迄四代相続仕候覚	1点	江戸時代	個人	全期間
89		武田家 々 朱印状(天文18年己酉6月22日、山本菅助宛て)	1通	天文18年(1549)	個人(安中市学習の森 ふるさと学習館寄託)	全期間
90	◇	飯縄大明神絵馬	1枚	永禄9年(1566)	個人	全期間
91	◇	武田信玄判物(乙丑3月10日、三枝惣四郎宛て) 三枝惣(宗)四郎あて封紙	1通 3点	永禄8年(1565)	北須田自治会(東近江市能登川博物館寄託)	全期間
92		武田家朱印状(11月29日、三枝宗四郎宛て)	1通	永禄10年(1567)か	横浜市立大学学術情報センター	前期

番号	指定	資料名	員数	年代	所蔵者	展示期間
93		武田勝頼判物(天正2年7月28日、山縣善右衛門尉宛て)	1通	天正2年(1574)	横浜市立大学学術情報センター	後期
6. 活躍する武田家臣						
94		武田信玄陣立書	1巻	戦国時代	山梨県立博物館	全期間
95	原資料◎	城景茂等連署起請文(複製)	1通	永禄10年(1567)	生島足島神社	前期
96	原資料◎	栗嶽寺雅方等連署起請文(複製)	1通	永禄10年(1567)	生島足島神社	後期
97		武田家朱印状(8月10日、保科筑前守宛て)	1通	天正3年(1575)	武田神社	全期間
98	原資料◎	武田家朱印状(複製)(己巳10月12日、市川新六郎宛て)	1通	永禄12年(1569)	長野県立歴史館(原資料 本間美術館)	4/6～5/23
99		色々威腹巻・鉄地黒漆塗桃形兜	1領	戦国時代	個人	全期間
100		甲陽軍鑑 巻八「武田法性院信玄公御代惣人数之事」	2冊	江戸時代	山梨県立博物館	全期間
101		駿河富士大宮浅間神社神馬奉納記写(「兜蔵史略」のうち)	1点	天正5年(1577)成立か 明治時代写	永昌院	全期間
102		檀那御寄進状并消息	1冊	寛文6年(1666)	櫻池院	全期間
103	○	武田家朱印状(6月29日、龍王川除水下郷宛て)	1通	戦国時代	個人	全期間
104	◇	武田家朱印状(天正8年12月21日、三井右近丞宛て)	1通	天正8年(1580)	個人	全期間
105		古府中絵図	1鋪	慶応4年(1868)	山梨県立博物館	全期間
106	○	武田家通所(天文11年間3月15日、源右衛門宛て)	1通	天文11年(1542)	個人	前期
107	○	武田家朱印状(戊3月10日、坂田源右衛門宛て)	1通	天文19年(1550)か	個人	前期
108	○	武田家朱印状(天正4年6月28日、伝馬衆書上)	1通	天正4年(1576)	個人	後期
109		武田家朱印状(天正4年4月7日、祢津清次郎宛て)	1通	天正4年(1576)	山梨県立博物館	全期間
110	◇	武田晴信感状(弘治3年3月10日、三井助七郎宛て)	1通	弘治3年(1557)	個人	前期
111		武田信玄書状(8月20日、原与左衛門尉宛て)	1通	戦国時代	山梨県立博物館	全期間
112	○	武田家朱印状(天正9年2月吉日、田辺新兵衛尉宛て)	1通	天正9年(1581)	山梨県立博物館	前期
113		紀州本川中島合戦図屏風(複製)	1双	江戸時代(17世紀)	長野市立博物館(原資料 和歌山県立博物館)	全期間
114	原資料◎	小坂韋威鎧 兜・大袖付(復元模造)	1領	平安～鎌倉時代	山梨県立博物館(原資料 甲州市菅田天神社)	全期間
115		武田家朱印状(天正2年6月27日 長谷川惣兵衛尉宛て)	1通	天正2年(1574)	山梨県立博物館	全期間
116		武田勝頼感状(12月8日、小野澤五郎兵衛尉宛て)	1通	天正9年(1581)	山梨県立博物館	後期
7. 武田家臣のゆくえ						
117		長篠合戦図屏風(下絵)	8幅	江戸時代	東京国立博物館	第1～3幅：3/19～4/9、第4～5幅：4/10～5/1、第6～8幅：5/2～23
118		武田信玄判物(元亀元年7月6日、市川宮内助宛て)	1通	元亀元年(1570)	新潟県立歴史博物館	前期
119		武田家朱印状(元亀4年10月28日、市川宮内助宛て)	1通	元亀4年(1573)	新潟県立歴史博物館	前期
120		武田家朱印状(天正4年5月19日、市河助一郎宛て)	1通	天正4年(1576)	新潟県立歴史博物館	前期
121		大須賀康高黒印状(天正10年6月22日、山本十右衛門宛て)	1通	天正10年(1582)	個人	全期間
122		天正壬午起請文	1巻	天正10年(1582) 江戸時代写	恵林寺(信玄公宝物館保管)	全期間
123		徳川家朱印状(天正10年10月8日、市川宮内助宛て)	1通	天正10年(1582)	新潟県立歴史博物館	後期
124		徳川家朱印状(天正11年間正月14日、市河助一郎宛て)	1通	天正11年(1583)	新潟県立歴史博物館	後期
125		丹羽長重判物(寛永5年10月2日、市川喜兵衛宛て)	1通	寛永5年(1628)	新潟県立歴史博物館	後期
126	○	徳川家奉行連署状(乙酉2月1日、坂田基八宛て)	1通	天正13年(1585)	個人	前期
127	○	徳川家奉行連署状(丙戌3月2日、坂田基八宛て)	1通	天正14年(1586)	個人	後期
128		金紙采配	1式	年代未詳	個人(長野県立歴史館寄託)	3/19～5/9
129		徳川家康判物(天正14年4月16日、松平新六郎宛て)	1通	天正14年(1586)	個人(長野県立歴史館寄託)	前期
130		徳川家康判物(5月11日、新六郎宛て)	1通	天正18年(1590)	個人(長野県立歴史館寄託)	後期
131	○	上杉景勝朱印状(天正10年6月16日、市川治部少輔宛て)	1通	天正10年(1582)	山梨県立博物館	全期間
132	○	上杉景勝書状(6月20日、市川治部少輔ほか宛て)	1通	天正10年(1582)	山梨県立博物館	全期間
133	◇	上杉景勝書状(8月12日、屋代左衛門尉宛て)	1通	天正10年(1582)	千曲市教育委員会	前期
134	◇	上杉景勝判物(天正10年12月12日、屋代左衛門尉宛て)	1通	天正10年(1582)	千曲市教育委員会	後期
135		武田ヵ信清判物(天正11年12月14日、窪惣左衛門宛て)	1通	天正11年(1583)	真田宝物館	前期
136		源姓武田氏系図	1冊	江戸時代	市立米沢図書館	前・後期で展示箇所変更
137		甲斐武田氏系図	1冊	江戸時代	市立米沢図書館	前・後期で展示箇所変更
138		年頭の祝儀太刀一腰到来につき武田大隅宛書状	1通	江戸時代	市立米沢図書館	後期
139	○	豊臣秀吉御内書(12月28日、真田安房守宛て)	1通	桃山時代	真田宝物館	前期
140		真田信幸判物(甲午12月5日、矢澤忠右衛門尉宛て)	1通	文禄3年(1594)	真田宝物館	後期
141	○	徳川家康判物(慶長5年7月27日、真田伊豆守宛て)	1通	慶長5年(1600)	真田宝物館	後期
142		真田信之書状(寅2月19日、矢沢外記宛て)	1通	寛永3年(1626)	真田宝物館	前期
143	◇	三枝先祖相伝繼図	1巻	寛永15年(1638)	北須田自治会(東近江市能登川博物館寄託)	全期間
144	○	太刀 附衛府太刀拵	1口	寛文6年(1666)	大宮神社	全期間
145		屋代氏館跡出土品	1式	江戸時代	北杜市教育委員会	全期間

番号	指定	資料名	員数	年代	所蔵者	展示期間
146		山縣家系譜	1点	江戸時代	個人(福井市立郷土歴史博物館寄託)	前・後期で展示箇所変更
147		山縣家系	1巻	江戸時代	個人(福井市立郷土歴史博物館寄託)	前・後期で展示箇所変更
148		結城秀康朱印状(慶長6年9月9日、宛知行行之事)	1通	慶長6年(1601)	個人(福井市立郷土歴史博物館寄託)	前期
149		結城秀康朱印状(慶長6年9月9日、寄子知行定)	1通	慶長6年(1601)	個人(福井市立郷土歴史博物館寄託)	後期
150		徳川家朱印状(天正10年9月5日、山本十左衛門尉宛て)	1通	天正10年(1582)	個人(安中市学習の森 ふるさと学習館寄託)	前期
151		徳川家朱印状(天正11年後正月14日、山本十左衛門尉宛て)	1通	天正11年(1583)	個人(安中市学習の森 ふるさと学習館寄託)	後期
152		御証文之覚	1点	江戸時代	個人	全期間
153		山本家系譜	1巻	江戸時代	個人(安中市学習の森 ふるさと学習館寄託)	全期間
154		山本菅助の指物	1点	江戸時代	個人	全期間
155		山本菅助所用の具足	1領	江戸時代	個人	全期間
156		近藤忠重書状(正月24日、山本三郎右宛て)	1通	江戸時代	個人	全期間
157		江戸幕府奉行連署状(8月21日、諏方領分ほか宛て)	1通	寛永10年(1633)か	個人	全期間
158		小幡景憲印可状(万治3年8月吉日、山本菅助宛て)	1通	万治3年(1660)	個人	全期間
159		武田信貞書状(6月17日、永井甲斐守宛て)	1通	江戸時代	個人	全期間
160	◇	柳沢保山(吉保)書状(7月20日、恵林寺東法和尚宛て)	1通	江戸時代	恵林寺(信玄公宝物館保管)	全期間
161	◇	武田信玄百回忌奉加帳	1帖	寛文12年(1672)	恵林寺(信玄公宝物館保管)	全期間
162		甲越武勇伝(歌川芳勝筆)	1括	弘化4年～嘉永5年(1847～52)	山梨県立博物館	前・後期で内容変更
163		武田家勇将軍評定之図(歌川貞秀筆)	3枚続	天保14年～弘化3年(1843～46)	千葉市美術館	前期
165		武田二十四将画像(歌川芳員筆)	2枚続	嘉永5年(1852)	山梨県立博物館	前期
164		甲州二十四将之肖像(歌川貞秀筆)	3枚続	天保14年～弘化4年(1843～47)	山梨県立博物館	前期
166		武田勇士揃(歌川貞秀筆)	6枚続	嘉永6年(1853)	山梨県立博物館	後期
167		武田二十四将画像(歌川芳艶筆)	3枚続	万延元年(1860)	山梨県立博物館	後期
168		甲斐国志 人物図(写本)	4冊	文化11年(1814)成立	山梨県立博物館	全期間

【展示平面図】



ii 医は仁術

【会 期】平成28年7月16日（土）～9月5日（月）

会期日数52日、展示日数45日

【主 催】山梨県立博物館、UTYテレビ山梨

【企画製作】国立科学博物館、TBS

【後 援】朝日新聞甲府総局、エフエム甲府、エフエム富士、産経新聞甲府支局、テレビ朝日甲府支局、日本ネットワークサービス、毎日新聞甲府支局、山梨県医師会、山梨県看護協会、山梨県歯科医師会、山梨県薬剤師会、山梨県立大学、山梨新報社、山梨大学医学部、山梨中央銀行、山梨日日新聞社・山梨放送、読売新聞甲府支局

【協 力】山梨交通株式会社

【会 場】企画展示室

【入場者数】12,456人

【担 当】学芸員 中野賢治、植月学

【概 要】

18世紀後半から現代に至る医学の歴史、すなわち中国からきた漢方と、西洋からきた蘭学とが、「医は仁術」の理念が実践されていた日本においていかに融合し、独自に発展をとげ、多くの人々を傷病の恐怖から救ってきたのかについて、解剖図や医療器具など資料によって紹介する。またシンボル展「近世甲州医人伝」では、同じ江戸時代、甲斐国ゆかりの医者たちがどのような活躍をしたか、これまで知られていなかった事実にも光を当てる。

【関連イベント】

■記念講演会

- ・日時：平成28年8月6日（土）13：30～15：30
- ・会場：生涯学習室
- ・演題・講師：『「医は仁術」について』鈴木一義氏（国立科学博物館産業技術史資料情報センター長）
「山梨の医学史」酒井シヅ氏（順天堂大学特任教授）

■「医は仁術」展ゆかりの地ツアー（「かいじあむ検定」事業）

- ・内容：医師を多数輩出した市川大門で、山梨出身の蘭学者・廣瀬元恭や、天然痘から多くの人々を救った村松岳佑の足跡を訪ねた。また、ツアーに先立って学芸員が展示の見どころを解説した。
- ・日時：平成28年7月30日（土）15：30～17：30
- ・参加費500円（保険代・ガイドブック代）

■かいじあむ寄席

- ・演者・演目：椿じゅう亭とっとな娘「やかんなめ」、それっ亭どーで生「さらやしき」、こっこ亭かたくりこ「骨つり」、美紀亭狸腹「振り込め！」（作・桂三風）、墨亭河童「転失気」
- ・日時：平成28年8月11日（木・祝）13：30～15：00
- ・協力：山梨落語研究会、にらさき落語会

■かいじあむ子ども工房

- 「聴診器を作って、いろんな音を聞いてみよう！」
- ・日時：平成28年8月13日（土）10：30～15：00
- ・場所：ロビー
- 「このホネ、何のホネ？」
- ・日時：平成28年7月30日（土）、8月21日（日）、10：30～15：00
- ・場所：体験学習室

■かいじあむ古文書講座

- 「医に関する古文書を読む1」
- ・日時：平成28年7月23日（土）13：30～15：00



展覧会ちらし

- ・場所：生涯学習室

「医に関する古文書を読む2」

- ・日時：平成28年8月27日（土）13：30～15：00

- ・場所：生涯学習室

■学芸員によるギャラリートーク

- ・平成28年7月24日（日）、8月7日（日）、8月28日（日）、9月4日（日）

各回15：00から1時間程度

■「医は仁術」ミニ展示

- ・日時：8月9日（火）～19日（金）

- ・場所：山梨県立図書館

- ・観覧無料



展示風景

【出品資料一覧】

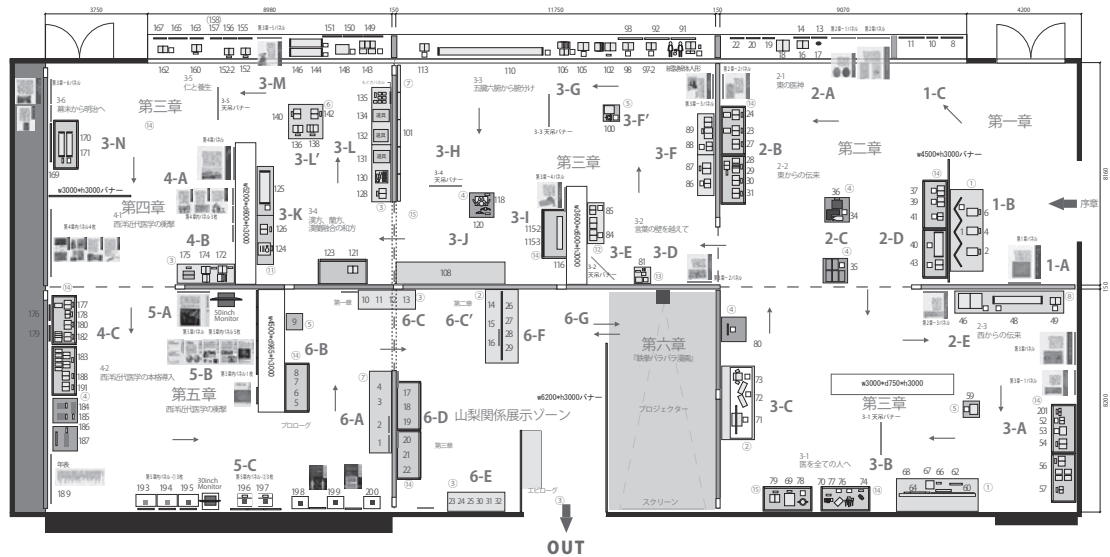
番号	資料名	所蔵	展示期間
第一章 病はいつの時代も、身分の貴賤なく、人々を襲う。			
1	日本地図屏風	国立科学博物館	
2	錦絵「麻疹を軽くする伝」	国立科学博物館（和田コレクション）	前期
3	錦絵「むかしはなし」	国立科学博物館（和田コレクション）	後期
4	錦絵「開運 麻疹疫神除之伝」	国立科学博物館（和田コレクション）	前期
5	錦絵「うさぎのはしか退治」	国立科学博物館（和田コレクション）	後期
6	錦絵「麻疹病中食物弁」	国立科学博物館（和田コレクション）	前期
7	錦絵「はしか童子退治図」	国立科学博物館（和田コレクション）	後期
8	錦絵「相馬の古内裏図(大宅太郎光国妖怪退治之図)」	国立科学博物館（和田コレクション）	
9	散骨之図	国立科学博物館（和田コレクション）	後期
10	白澤之図	国立科学博物館（和田コレクション）	
11	錦絵「薬の病退治之図」	国立科学博物館（和田コレクション）	前期
12	錦絵「きたいな名医 難病療治」	国立科学博物館（和田コレクション）	後期
第二章 東から西から～医術の伝来 一、東の医神、西の医聖			
13	泰帝神農	国立科学博物館（和田コレクション）	
14	神農図	個人	前期
15	神農図	国立科学博物館（和田コレクション）	後期
16	『外科手術総論』	国立科学博物館	
17	神農像	国立科学博物館（和田コレクション）	
18	『パレ外科全書』	国立科学博物館	
19	五臓六腑図	国立科学博物館（和田コレクション）	
20	依ト加刺得私之（ヒポクラテス）像	国立科学博物館（和田コレクション）	前期
21	ヒポクラテス像	国立科学博物館（和田コレクション）	後期
22	ヒポクラテス像	国立科学博物館（和田コレクション）	
二、東からの伝来			
23	『難経抄』	国立科学博物館（医学文化館旧蔵旧蔵）	
24	『内経素問』	国立科学博物館（和田コレクション）	前期
25	『素問』・『靈枢』	国立科学博物館（和田コレクション）	後期
26	『傷寒論集成』	国立科学博物館（医学文化館旧蔵）	後期
27	『傷寒論』	国立科学博物館（医学文化館旧蔵）	前期
28	『金匱要略』	国立科学博物館（医学文化館旧蔵）	
29	『傷寒論弁正』	国立科学博物館（二谷文庫）	前期
30	『外科正宗』	国立科学博物館（医学文化館旧蔵）	前期
31	『三喜直指編』	国立科学博物館（医学文化館旧蔵）	前期
32	『統添鴻宝秘要抄』	国立科学博物館（医学文化館旧蔵）	後期
33	『喫茶養生記』	国立科学博物館（医学文化館旧蔵）	後期
34	『医薬直伝秘法鑑 乾』	国立科学博物館	
35	医師着物ひな形	国立科学博物館（和田コレクション）	
36	薬箱	国立科学博物館（和田コレクション）	
37	脈机	国立科学博物館（和田コレクション）	
38	切紙	国立科学博物館（医学文化館旧蔵）	
39	『古方便覧』	国立科学博物館（医学文化館旧蔵）	
40	『医断』	個人	
41	『延寿院十七ヶ条』	国立科学博物館（和田コレクション）	
42	『医学天正記』	国立科学博物館（和田コレクション）	
43	『腹証奇覧』	国立科学博物館（和田コレクション）	
44	『薬徴』	国立科学博物館（和田コレクション）	前期
45	『医学三臓弁解』	国立科学博物館（和田コレクション）	後期
46	『方極類聚方弁擬』	国立科学博物館（和田コレクション）	
三、西からの伝来			
47	『小世界・人体解剖図譜』（オランダ語版）	国立科学博物館（和田コレクション）	前期
48	『和蘭全図内外分合図』	国立科学博物館（医学文化館旧蔵）	後期
49	『紅夷外科宗伝附図』	国立科学博物館（和田コレクション）	前期

50	『金瘡縫書』	国立科学博物館（和田コレクション）	
51	『南蛮直伝金瘡外科一流序』	国立科学博物館（和田コレクション）	後期
第三章 医は仁術～和魂漢才・和魂洋才の医 一、医を全ての人へ			
52	『救民妙薬』（複製）	個人	
53	『普及類方』	国立科学博物館（和田コレクション）	
54	『環斎記聞』	国立科学博物館	前期
55	『成形図説』	国立科学博物館	前期
56	『和語本草綱目』	国立科学博物館（和田コレクション）	後期
57	『新校正本草綱目』	国立科学博物館（二谷文庫）	
58	『蘭方奇薬妙術集』	順天堂大学	前期
59	『増補万外集要』	個人	後期
60	新宮涼庭薬箱	国立科学博物館	
61	薬看板「加賀 石黒伝六」	国立科学博物館（和田コレクション）	前期
62	薬看板「脳病良薬 健脳丸」	国立科学博物館（和田コレクション）	後期
63	薬看板「金明丸・小児金明丸」	国立科学博物館（和田コレクション）	前期
64	薬看板「黒鬼」・「赤鬼」	国立科学博物館（和田コレクション）	
65	薬看板「ホルトス」	国立科学博物館（和田コレクション）	
66	薬「ホルトス」	順天堂大学	
67	薬看板「ウルユス」	国立科学博物館（和田コレクション）	後期
68	引札「御免疳積湯」	国立科学博物館（和田コレクション）	
69	薬籠	国立科学博物館（和田コレクション）	
70	担ぎ箱付き薬箱	国立科学博物館（和田コレクション）	
71	携帯用漢方薬箱	国立科学博物館（和田コレクション）	
72	蘭方薬箱	国立科学博物館（和田コレクション）	
73	薬研	国立科学博物館	前期
74	薬研	国立科学博物館	後期
75	薬さじ・練り棒	国立科学博物館	
76	薬篩	国立科学博物館	
77	陶製蘭引	国立科学博物館（和田コレクション）	
78	『一角纂考』	国立科学博物館（和田コレクション）	
二、言葉の壁を越えて			
79	杉田玄白・桂川甫周書軸	国立科学博物館	
80	堆綿飾りエレキテル	国立科学博物館	前期
81	大野規周作エレキテル	国立科学博物館	後期
82	『内服同功』	国立科学博物館（医学文化館旧蔵）	後期
83	解体新書	国立科学博物館（和田コレクション）	
84	『ターヘルアナトミア』	国立科学博物館（和田コレクション）	
85	『ショメル家政辞典』	国立科学博物館	
86	『蘭学階梯』	個人	
87	『英和对訳袖珍辞書』	国立科学博物館	
88	『増補重訂 内科撰要』	個人	
89	紙製解体人形（佐久市指定文化財）	個人	
三、五臓六腑から腑分け			
90	山脇東洋解剖図 剥胸腹図	国立科学博物館	前期
91	山脇東洋解剖図 九臓前面図	国立科学博物館	前期
92	山脇東洋解剖図 九臓背面図	国立科学博物館	前期
93	山脇東洋真蹟解剖図 剥胸腹図	国立科学博物館（医学文化館旧蔵）	後期
94	山脇東洋真蹟解剖図 九臓前面図	国立科学博物館（医学文化館旧蔵）	後期
95	山脇東洋真蹟解剖図 九臓背面図	国立科学博物館（医学文化館旧蔵）	後期
96	山脇東洋真蹟解剖図 背骨側面図	国立科学博物館（医学文化館旧蔵）	後期
97	『蔵志』	個人	
98	『解死編』	国立科学博物館（和田コレクション）	
99	顕微鏡	順天堂大学	
100	海上随鳴解剖図及び解剖記録	国立科学博物館（和田コレクション）	
101	『重訂解体新書』	国立科学博物館（和田コレクション）	
102	『重訂解体新書銅版全図』	国立科学博物館（和田コレクション）	
103	『医範提綱内象銅板図』	国立科学博物館（和田コレクション）	後期
104	『和蘭内景医範堤網』	国立科学博物館（和田コレクション）	
105	『瘍科秘録』	国立科学博物館（医学文化館旧蔵）	前期
106	『内科秘録』	国立科学博物館（和田コレクション）	後期
107	刑死者解体図	国立科学博物館（和田コレクション）	前期
108	施薬院男解体蔵図	国立科学博物館（和田コレクション）	後期
109	寛政婦人解剖図	国立科学博物館（和田コレクション）	前期
110	解剖存真図	国立科学博物館（和田コレクション）	
111	解観大意付図 解体図巻	国立科学博物館（和田コレクション）	後期
112	『解臓図賦』	国立科学博物館（和田コレクション）	前期
113	『視死別生図絵』	国立科学博物館	後期
114	『解体発蒙』臓腑図	国立科学博物館	
四、漢方・蘭方・漢蘭融合の和方			
115	整骨新書・各骨真形図	個人	
116	尾張名所図会のうち尾張医学館薬品会	個人	
117	釣玄堂門下誓約名簿	国立科学博物館	前期
118	釣玄流四科医術凡例	国立科学博物館	後期
119	生き人形	国立科学博物館	
120	経絡人形（銅人形）	国立科学博物館（和田コレクション）	
121	『子玄子産論』	国立科学博物館（医学文化館旧蔵）	
122	産科人形	国立科学博物館（和田コレクション）	
123	賀川流お産道具	国立科学博物館（和田コレクション）・順天堂大学	

124	体内十月絵巻	国立科学博物館（和田コレクション）	
125	『産科発蒙』	国立科学博物館（和田コレクション）	前期
126	『産育全書』	国立科学博物館（和田コレクション）	後期
127	「産科探頤図訣図式」	国立科学博物館（和田コレクション）	
128	医療器具（外科用はさみなど）	国立科学博物館	
129	医療器具（舌押さえなど）	国立科学博物館	
130	医療器具（カテーテル・鍼器具など）	国立科学博物館	
131	もぐさ	佐藤竹右衛門商店	
132	『鍼灸伝』	国立科学博物館（医学文化館旧蔵）	前期
133	『骨継療治重宝記』	国立科学博物館（医学文化館旧蔵）	後期
134	『十四経絡発揮和解』	国立科学博物館（医学文化館旧蔵）	前期
135	「脉のいろは口伝」	国立科学博物館（和田コレクション）	後期
136	『牛山活套』	国立科学博物館（和田コレクション）	前期
137	『無冤録術』	国立科学博物館（医学文化館旧蔵）	後期
138	『漫遊雑記』	国立科学博物館（医学文化館旧蔵）	
139	華岡流手術道具一式	国立科学博物館（和田コレクション）	
140	「南紀青洲先生治療乳岩奇核之図」	国立科学博物館（和田コレクション）	前期
141	華岡青洲腫瘍図	国立科学博物館（和田コレクション）	後期
142	華岡先生整骨図	国立科学博物館（和田コレクション）	前期
143	華岡青洲手術道具図	国立科学博物館（和田コレクション）	後期
144	華岡流手術道具一式	順天堂大学	
145	人身生理骨格之図（正面図）	国立科学博物館（和田コレクション）	
146	人身生理骨格之図（側面図）	国立科学博物館（和田コレクション）	
147	人身生理骨格之図（背面図）	国立科学博物館（和田コレクション）	
五、仁と養生			
148	『フーヘラント医学必携』	国立科学博物館（和田コレクション）	
149	『扶氏医戒』（写本）	個人	
150	『養生訓』	国立科学博物館	
151	錦絵「房事養生鑑」	国立科学博物館（和田コレクション）	
152	錦絵「飲食養生鑑」	国立科学博物館（和田コレクション）	
153	錦絵「西郷腹中之図」	国立科学博物館（和田コレクション）	
154	『愛育茶譚』	個人	後期
155	『牛痘発蒙』	国立科学博物館（医学文化館旧蔵）	前期
156	『種痘弁義』	国立科学博物館（医学文化館旧蔵）	後期
157	『痘瘡手引草』	国立科学博物館（医学文化館旧蔵）	前期
158	『遁花秘訣』	国立科学博物館（医学文化館旧蔵）	後期
159	神農図	国立科学博物館（和田コレクション）	前期
160	吉益東洞肖像	国立科学博物館（和田コレクション）	後期
161	華岡青洲肖像	国立科学博物館（和田コレクション）	前期
162	海上随鳴肖像	国立科学博物館（和田コレクション）	後期
163	緒方洪庵書跡「訳扶氏医戒之語」	国立科学博物館（和田コレクション）	前期
164	緒方洪庵書跡「医者自然之臣也」	国立科学博物館（和田コレクション）	後期
六、幕末から明治へ			
165	順天堂扁額	順天堂大学	
166	療治定	順天堂大学	
167	手術承諾書（複製）	順天堂大学	
第四章 近代医学と仁 一、西洋近代医学の衝撃			
168	ボンベ「病理各論」講義ノート	順天堂大学	前期
169	ボンベ講義録	国立科学博物館（和田コレクション）	後期
170	『七新葉』	国立科学博物館	
171	手術道具（彦根藩）	国立科学博物館（和田コレクション）	
二、西洋近代医学の本格的導入			
172	ウィリアム・ウィリス肖像画	国立科学博物館	
173	『済衆録』	順天堂大学	前期
174	「新聞雑誌」佐藤尚中建言書	順天堂大学	
175	青山胤通肖像画	国立科学博物館	
176	『漢洋病名対照録』	国立科学博物館（和田コレクション）	
177	青山胤通ドイツ留学中ノート	国立科学博物館	
178	青山胤通への手紙	国立科学博物館	
179	ムラージュ「腕」	国立科学博物館（医学文化館旧蔵）	
180	ムラージュ「おでき」	国立科学博物館（医学文化館旧蔵）	
181	ムラージュ「首」	国立科学博物館（医学文化館旧蔵）	
182	ムラージュ「足」	国立科学博物館（医学文化館旧蔵）	
183	ムラージュカタログ	個人	
184	『外科通論』	順天堂大学	
185	『順天堂医事雑誌』	順天堂大学	後期
第五章 現代の医			
186	3Dプリンター臓器 1. 肺がん	TBS	
187	3Dプリンター臓器 2. 心筋梗塞	TBS	
188	3Dプリンター臓器 3. 脳血管障害	TBS	
189	遺伝子の世界「iPS細胞」固定標本	慶應義塾大学医学部・TBS	
190	遺伝子の世界「iPS細胞」シャーレ標本	慶應義塾大学医学部・TBS	
191	触れる3Dプリンター臓器「肝臓」	神戸大学医学部・TBS	
192	触れる3Dプリンター臓器「心臓」	神戸大学医学部・TBS	
193	触れる3Dプリンター臓器「脳」	神戸大学医学部・TBS	

シンボル展 近世甲州医人伝			
番号	資料名	所蔵	展示期間
プロローグ 医家の継承			
1	「当流金瘡」上・中・下	当館	
2	「当流外科 付薬部」	当館	
3	生薬	個人	
4	「家伝温脾散」袋	個人	
5	座光寺南屏肖像	当館	
6	「医事或問」	当館	
7	「解体図」	個人	
8	「医方規矩」・同「目録」	個人	
9	薬箱	個人	
第一章 医者育成			
10	『鍼灸説約』	当館	
11	「人体各部 穴之図」	当館	
12	「甲府御城付 巻六」	当館	
13	医学所設置につき御書付写	当館	
第二章 蘭語の習得			
14	廣瀬元恭肖像	当館	
15	『理学提要』	当館	
16	「オランダ語文法書写本」	当館	
17	『和蘭文典前編』	当館	
18	「蘭文医学字典」	当館	
19	「蘭語法」	当館	
20	「扶氏経験遺訓」写本	当館	
21	村松岳佑肖像写真	当館	
第三章 種痘の伝来			
22	痘瘡禁宛歌	当館	
23	「痘科鍵拔粹」	当館	
24	『断毒論』天・地	当館	
25	「秘伝唇舌常候図」	個人	
26	「唇舌病変図」	当館	
27	モーニッケ肖像	当館	
28	村松岳佑種痘道具	当館	
29	「重要日記」	当館	
30	種痘骨折神妙につき達	当館	
31	『新訂牛痘奇法』	当館	
32	廣瀬元恭宛て緒方洪庵書状	当館	
33	「種痘人名録」	当館	
エピローグ 医史の編纂			
34	村松学佑自筆原稿	当館	
35	「山梨県志医事衛生資料」	当館	

【展示平面図】



iii 葡萄と葡萄酒

- 【会 期】平成28年10月8日（土）～11月28日（月）
会期日数52日、展示日数45日
- 【主 催】山梨県立博物館
- 【共 催】山梨日日新聞社・山梨放送
- 【後 援】朝日新聞甲府総局、エフエム甲府、エフエム富士、産経新聞甲府支局、テレビ朝日甲府支局、テレビ山梨、日本ネットワークサービス、毎日新聞甲府支局、山梨新報社、山梨中央銀行、読売新聞甲府支局
- 【協 力】山梨県ワイン酒造組合、山梨県ワイン酒造協同組合
- 【会 場】企画展示室
- 【入場者数】7,876人
- 【担 当】学芸員 丸尾依子、松田美沙子、小畑茂雄
- 【概 要】



展覧会ちらし

ブドウとワインは、山梨県が誇る代表的・歴史的特産物である。栽培の発祥は古代にまでさかのぼるとの伝承もあり、江戸時代にはブドウが甲斐国の特産物として知られた。また、明治以降は日本のワイン醸造を牽引してきた。展覧会では、歴史・民俗・美術の各視点から、ブドウとワインにまつわる歴史と文化を振り返った。

【関連イベント等】

■週末限定テイスティングコーナー

- ・会期中の土・日曜日

■講演会

「葡萄酒とワインの違い―甲州ワインの歴史―」

- ・日時：10月23日（日）13：30～15：00
- ・講師：小野正文氏（甲州市教育委員会文化財指導監）
- ・場所：甲州市教育委員会

「醸造学からみた山梨のワイン」

- ・日時：11月5日（土）13：30～15：00
- ・講師：柳田藤寿氏（山梨大学ワイン科学研究センター教授）
- ・場所：生涯学習室

■ワイン講座「本当に旨い 甲州ワインセミナー」

- ・日時：11月19日（土）13：30～15：00
- ・講師：新田正明氏（勝沼ワイナリーマーケット新田商店）
- ・場所：生涯学習室

■ギャラリートーク

- ・日時：10月9日（日）、29日（土）、11月6日（日）、26日（土）いずれも15：00から1時間程度

■古文書講座

「葡萄と葡萄酒に関する古文書を読む」

- ・日時：10月22日（土）13：30～15：00
- ・場所：生涯学習室

「お酒に関する古文書を読む」

- ・日時：11月26日（土）13：30～15：00
- ・場所：生涯学習室

■子ども工房「グラスリッツェン（ガラス彫刻）に挑戦しよう」

- ・日時：10月8日（土）①10：30～、②11：15～、③13：00～、④14：00～

■ワインツーリズム ※コースに博物館を追加

- ・日程：11月5日（土）



展示風景

【出品資料一覧】

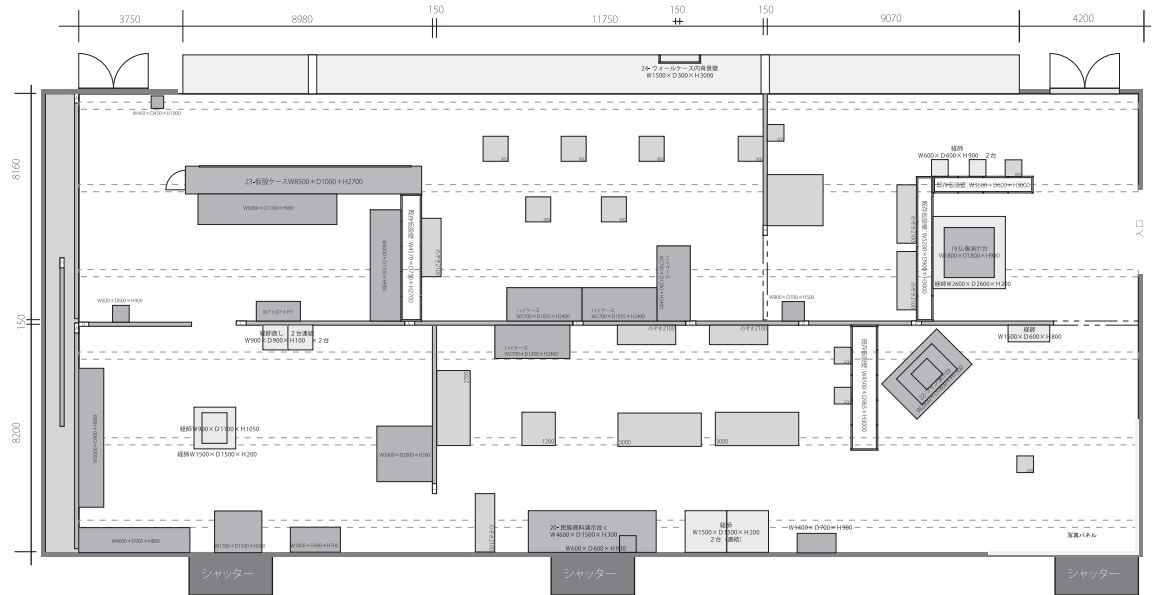
前期：平成28年10月8日（土）～10月31日（月）、後期11月2日（水）～28日（月）
◎…重要文化財、☆…登録有形民俗文化財

番号	指定	資料名	作者/出土地/使用地	年代	員数	所蔵	展示期間
序章 葡萄をめぐる伝説							
1	◎	薬師如来像（「葡萄薬師」）		平安時代 10世紀	1軀	大善寺	
第一章 遙かなる旅路							
2		葡萄園の売買に関する粘土版文書	メソポタミア	紀元前13紀	1点	平山郁夫シルクロード美術館	
3		炭化ブドウ種子標本	シリア	紀元前7世紀	1式	笛吹川フルーツ公園	
4		炭化ブドウ果実標本	シリア・テルアスターラ	紀元前10世紀	1式	笛吹川フルーツ公園	
5		ヴィティス・ヴィニフェラ（模造品）			1点	笛吹川フルーツ公園	
6		青銅製山羊形リュトン	イラン アケメネス朝ペルシア	紀元前5-4世紀	1点	平山郁夫シルクロード美術館	
7		アッティカ黒像式アンフォラ	ギリシア アッティカ地方（アテネ）	紀元前6世紀後半	1点	平山郁夫シルクロード美術館	
8		円形切り碗	イラン ササン朝ペルシア	5-7世紀	1点	平山郁夫シルクロード美術館	
9		酒神ディオニュソスのコリント式柱頭	パキスタン ガンダーラ クシャン朝	1-3世紀	1点	平山郁夫シルクロード美術館	
10		葡萄蔓草文	パキスタン ガンダーラ クシャン朝	2-3世紀	1点	平山郁夫シルクロード美術館	
11		三彩龍頭角杯	中国 唐	8世紀	1点	平山郁夫シルクロード美術館	
12		葡萄獅子文磚	中国 唐	7-8世紀	1面	東京国立博物館	
13		海獣葡萄鏡	中国 唐	7-8世紀か	1面	国立歴史民俗博物館	
13-2		高松塚古墳出土品 海獣葡萄鏡（複製品）		原資料 7世紀末	1面	国立歴史民俗博物館 原資料 奈良文化財研究所飛鳥資料館	
14		狩猟葡萄円文錦	中国 唐	8世紀後半	1枚	平山郁夫シルクロード美術館	
15		葡萄唐草文軒平瓦	奈良県高市郡明日香村岡 岡寺	飛鳥時代～奈良時代 7世紀末	1点	国立歴史民俗博物館	
16		紫地葡萄唐草文錦（正倉院製・複元品）		昭和21（1946）年 原資料 奈良時代	1枚	龍村美術織物	後期
17		緑地葡萄段文綾（正倉院製・複元品）		昭和時代 原資料 奈良時代	1枚	龍村美術織物	前期
18		薬師寺金堂薬師如来台座（部分 模造品）		原資料 奈良時代 8世紀	1点	笛吹川フルーツ公園 原資料 薬師寺	
第二章 豊穣の果実、異国のかおり							
19		葡萄園	伝日親筆		1幅	東京藝術大学	後期
20		葡萄園	伝日親筆 中国 元		1幅	群馬県立近代美術館 （戸方庵井上コレクション）	前期
21		葡萄園	立原杏所筆	江戸時代後期	1幅	茨城県立歴史館	後期
22		葡萄＝栗鼠図	遠坂文華筆	江戸時代 19世紀	1幅	板橋区立美術館	前期
23		色絵葡萄栗鼠文角皿		江戸時代	5客	出光美術館	
24		栗鼠葡萄朱漆塗鞍		寛文9（1669）年	1点	馬の博物館	
25		葡萄棚時絵螺鈿料紙箱		江戸時代 18世紀	1点	東京国立博物館	
26		月夜葡萄図屏風	狩野栄信（伊川）筆	享和2・文化13（1802-16）年	6曲1双	静岡県立美術館	右：前期 左：後期
27		黒輪子地葡萄竹垣模様紋縫小袖		江戸時代	2曲1隻	国立歴史民俗博物館	後期
28		白輪子地葡萄竹垣模様紋縫小袖		江戸時代	2曲1隻	国立歴史民俗博物館	前期
29		古染付葡萄棚文水指	中国 明	17世紀	1点	出光美術館	
30		葡萄文銀嵌燈 銘・友真		江戸時代	1対	馬の博物館	
31		伊万里色絵葡萄鳥文酒注		江戸時代	1点	サントリー美術館	
32		葡萄園（大木コレクション）	天龍道人筆	享和元（1801）年	3幅	山梨県立博物館	
33		葡萄園屏風	天龍道人筆	江戸時代	6曲1隻	個人	
34		石榴に葡萄	小林清親筆	明治11-12（1878-79）年頃	大判1枚	京都国立近代美術館	前期
35		石榴に葡萄	小林清親筆	明治11-12（1878-79）年頃	大判1枚	太田記念美術館	後期
36		甕甲葡萄時絵櫛		江戸時代	1点	国立歴史民俗博物館	
37		甕甲葡萄時絵弁		江戸時代	1点	国立歴史民俗博物館	
38		南蛮屏風		室町時代～江戸時代 16-17世紀	6曲1双	南蛮文化館	
39		秋草葡萄模様象嵌十字架		桃山時代～江戸時代 17世紀初	1点	南蛮文化館	
40		長崎ガラス緑色葡萄唐草文鉢		江戸時代	1点	サントリー美術館	
41		グラヴェール葡萄文筒形ガラス碗	イギリスまたはオランダ	18-19世紀	1点	神戸市立博物館	
42		金彩葡萄文脚付きガラス杯	イギリス	18世紀	1点	神戸市立博物館	
43		ワイングラス	丸の内三丁目遺跡	17世紀以降か	3点	東京都教育委員会	
44		ワインボトル	丸の内三丁目遺跡	17世紀以降か	4点	東京都教育委員会	
45		横浜異人家飲食之図 アメリカ・ナンキン・フランス・イギリス	歌川貞秀筆	文久元（1861）年	大判3枚続	横浜開港資料館	前期
46		横浜異人商家座敷之図	歌川貞秀筆	文久元（1861）年	大判3枚続	横浜開港資料館	後期
47		横浜異人商家酒宴之図	歌川貞秀筆	文久元（1861）年	大判1枚	横浜開港資料館	前期
48		〔外国人女性図〕	歌川芳盛筆	万延元（1860）年	大判1枚	横浜開港資料館	後期
49		港崎横浜景	歌川芳盛筆	万延元（1860）年	大判1枚	横浜開港資料館	前期
50		横浜ノ商館＝払蘭西人金魚ヲ販フ図	歌川貞秀筆	文久元（1861）年	大判1枚	横浜開港資料館	後期
51		葡萄唐草文金更紗	インドネシア	20世紀	1枚	平山郁夫シルクロード美術館	
第三章 葡萄と葡萄酒							
52		日本山海名産図会		寛政11（1799）年	1冊	山梨県立博物館	
53		和漢三才図会（大木家資料）		明治19（1886）年 原本 正徳2（1712）年	1冊	山梨県立博物館	
54		甲斐叢記（甲州文庫）		嘉永4（1851）年	1冊	山梨県立博物館	
55		甲斐国志（甲州文庫）		明治時代 原本 江戸時代	1冊	山梨県立博物館	

56	帙中紀行（甲州文庫）		明治30（1897）年 原本 江戸時代	1冊	山梨県立博物館	
57	身延参詣甲州道中膝栗毛（甲州文庫）		安政4（1857）年	1冊	山梨県立博物館	
58	甲斐国三郡引渡目録并寛帳写（甲州文庫）		享保9（1724）年	1冊	山梨県立博物館	
59	諸国道中商人鑑（甲州文庫）		文政10（1827）年	1冊	山梨県立博物館	
60	甲州産物書上帳（篠原家文書）		安政6（1859）年	1冊	山梨県立博物館	
61	甲斐名所考古六（甲州文庫）		江戸時代	1枚	山梨県立博物館	
62	甲州道中記（若尾資料）		大正4（1915）年 原本 江戸時代	1冊	山梨県立博物館	
63	「月の雫」商品ラベル『帙中広告集』甲州文庫）		明治時代～大正時代	2点	山梨県立博物館	
64	大日本物産図会 甲斐国葡萄培養園		明治10（1877）年	中判1枚	山梨県立博物館	
65	葡萄娘の法被	山梨市上栗原	昭和時代	1枚	山梨県立博物館	
66	☆ 土産用ブドウ籠	甲州市勝沼町	昭和時代・現代	2点	甲州市教育委員会	
67	☆ 落ち葉かき用熊手	甲州市勝沼町	昭和時代	1点	甲州市教育委員会	
68	☆ 肥料撒き用具	甲州市勝沼町	昭和時代	1点	甲州市教育委員会	
69	☆ サクキリ	甲州市勝沼町	昭和時代	1点	甲州市教育委員会	
70	☆ 引きかじり	甲州市勝沼町	昭和時代	1点	甲州市教育委員会	
71	☆ 手ガンナ	甲州市勝沼町	昭和時代	1点	甲州市教育委員会	
72	☆ 立ガンナ	甲州市勝沼町	昭和時代	1点	甲州市教育委員会	
73	☆ 鉋	甲州市勝沼町	昭和時代	1点	甲州市教育委員会	
74	☆ 剪定鋏	甲州市勝沼町	昭和時代	1点	甲州市教育委員会	
75	☆ 熊手	甲州市勝沼町	昭和時代	1点	甲州市教育委員会	
76	☆ 芽止め鋏	甲州市勝沼町	昭和時代	1点	甲州市教育委員会	
77	☆ 房作り鋏	甲州市勝沼町	昭和時代	1点	甲州市教育委員会	
78	☆ 笠紙・袋	甲州市勝沼町	昭和時代	各1点	甲州市教育委員会	
79	☆ 笠掛け用ホッチキス	甲州市勝沼町	昭和時代	1点	甲州市教育委員会	
80	☆ 前掛け	甲州市勝沼町	昭和時代	1枚	甲州市教育委員会	
81	葡萄棚用高下駄（小林コレクション）	甲州市塩山	昭和時代	1対	山梨県立博物館	
82	☆ 踏み台	甲州市勝沼町	昭和時代	1点	甲州市教育委員会	
83	☆ サルハ虫駆除器	甲州市勝沼町	昭和時代	1点	甲州市教育委員会	
84	☆ 消毒ポンプ	甲州市勝沼町	明治時代～昭和時代	1台	甲州市教育委員会	
85	☆ もぎ籠	甲州市勝沼町	昭和時代	1点	甲州市教育委員会	
86	☆ 収穫用コンテナ	甲州市勝沼町	昭和時代	1点	甲州市教育委員会	
87	☆ 天秤棒	甲州市勝沼町	昭和時代	1点	甲州市教育委員会	
88	☆ リヤカー	甲州市勝沼町	昭和時代	1台	甲州市教育委員会	
89	☆ アジロ	甲州市勝沼町	明治時代～昭和時代	1点	甲州市教育委員会	
90	☆ マクラ	甲州市勝沼町	昭和時代	1点	甲州市教育委員会	
91	☆ 出荷籠	甲州市勝沼町	昭和時代	1点	甲州市教育委員会	
92	粒抜き（小林コレクション）	甲州市塩山	昭和時代	1点	山梨県立博物館	
93	☆ くず桶	甲州市勝沼町	昭和時代	1点	甲州市教育委員会	
94	☆ 秤	甲州市勝沼町	昭和時代	1点	甲州市教育委員会	
95	葡萄掛紙	甲州市勝沼町	明治時代	1枚	山梨県立博物館	
96	☆ 掛紙入れ	甲州市勝沼町	昭和時代	1点	甲州市教育委員会	
97	☆ 収穫籠かがり台	甲州市勝沼町	昭和時代	1点	甲州市教育委員会	
98	☆ 出荷籠（復元品）	甲州市勝沼町		1点	甲州市教育委員会	
99	慈幣天羅不動尊	甲州市勝沼町 菱山地区	昭和56-57（1981-82）年頃	1軀	JAフルーツ山梨菱山支所生産部会	
100	大会収支控帳		昭和6（1931）年	1冊	大善寺	
101	山梨県勸業場フインラベル（『摺拾帖』第16冊）		明治10（1877）年頃	4枚	東京大学総合図書館	
102	勸業場製造葡萄酒類販売保証書（甲州文庫）		明治11（1878）年	1枚	山梨県立博物館	
103	ワインボトル	甲府城跡	明治時代	1点	山梨県立考古博物館	
104	農事図解より「第二葡萄酒栽培法」		明治時代	1点	国立科学博物館	
105	農事図解より「第三葡萄酒管理法」		明治時代	1点	国立科学博物館	
106	フランス渡航誓約書		明治10（1877）年	1点	シャトー・メルシャンワイン資料館	
107	土屋龍憲実習記録		明治時代	1冊	個人	
108	高野正誠醸造ワイン		明治時代	1本	個人	
109	葡萄三説草稿		明治時代	1冊	個人	
110	総勘定元帳（葡萄酒会社関係資料一括）		明治13（1880）年	1冊	山梨県立博物館	
111	葡萄買入帳		明治25（1892）年	1冊	甲州市教育委員会	
112	葡萄酒醸造仕込帳		明治28（1895）年	1冊	甲州市教育委員会	
113	フインラベル		明治時代	6点	甲州市教育委員会	
114	大黒葡萄酒看板		昭和時代か	1点	甲州市教育委員会	
115	蜂印香窠葡萄酒		大正時代	1点	アド・ミュージアム東京	
116	薬用甲織葡萄酒		大正時代	1本	個人	
117	☆ 養生補血 純良葡萄酒	甲州市勝沼町	昭和時代か	1本	甲州市教育委員会	
118	聖得朗波爾葡萄酒効能書		明治時代	1点	国立科学博物館	
119	栗鼠標那葡萄酒効能書		明治時代	1冊	国立科学博物館	
120	古加葡萄酒		明治27（1894）年	1冊	横浜開港資料館	
121	葡萄酒論		明治33（1900）年	1冊	国立科学博物館	
122	出産見舞帳（大木家資料）		明治28（1895）年	1冊	山梨県立博物館	

123	「薬用 定園葡萄酒」包装紙		明治時代	1枚	甲州市教育委員会	
124	カタシモ葡萄酒液		大正5 (1916) 年	1枚	アド・ミュージアム東京	
125	赤玉ポートワイン寿屋		昭和時代	1枚	アド・ミュージアム東京	
126	甲斐産商店の葉書（葡萄酒会社関係資料一括）		大正11 (1922) 年	1式	山梨県立博物館	
127	東京洋酒新聞		大正15 (1926) 年	1枚	ルミエール	
128	甲州葡萄と葡萄酒醸造の順序（映像）		大正11～昭和2 (1922-27) 年	1式	甲州市教育委員	
129	大黒葡萄酒広告		昭和10 (1935) 年	1枚	甲州市教育委員会	
130	大黒葡萄酒広告		大正15 (1926) 年	1枚	甲州市教育委員会	
131	ビートル葡萄酒引札	豊原国周筆	明治23 (1890) 年	大判3枚続	山梨県立博物館	
132	市川園十郎児雷也日本橋明治座連合広告	豊原国周筆	明治31 (1898) 年	大判3枚続	アド・ミュージアム東京	前期
133	☆ 破砕機	甲州市勝沼町	大正時代～昭和時代	1点	甲州市教育委員会	後期
134	☆ 压榨機	甲州市勝沼町	大正時代～昭和時代	1点	甲州市教育委員会	
135	☆ 鹽	甲州市勝沼町	大正時代～昭和時代	1点	甲州市教育委員会	
136	☆ 発酵桶	甲州市勝沼町	大正時代～昭和時代	1点	甲州市教育委員会	
137	☆ 熟成用一斗瓶	甲州市勝沼町	大正時代～昭和時代	1点	甲州市教育委員会	
138	☆ 一升瓶	甲州市勝沼町	平成	1点	甲州市教育委員会	
139	土屋龍憲書簡（川上善兵衛宛て）		昭和14 (1939) 年10月6日	1枚	岩の原葡萄園	
140	葡萄品種アルバム		年代不明	1冊	岩の原葡萄園	
141	品種調査野帳		昭和時代	1冊	岩の原葡萄園	
142	明治三十一年葡萄種類取調		明治31 (1898) 年	1冊	岩の原葡萄園	
143	『実験・葡萄全書』上・中・下		昭和7 (1932) 年	3冊	岩の原葡萄園	
144	「ブドーハ科学兵器」ポスター		昭和時代	1冊	秩父ワイン	
145	ロッシェル塩 単結晶		昭和時代	2点	個人	
146	科学朝日 10号		昭和19 (1944) 年	1冊	国立科学博物館	
147	酒石酸に関する文書		昭和時代	1式	甲州市教育委員会	
148	奉納葡萄酒		平成	1式	一宮浅間神社	
149	遺物控帖		大正11 (1922) 年	1冊	大善寺	
終章 ブドウとワインのゆしみ						
150	山梨県内生産ワイン		平成		山梨県内各ワイナリー提供	
151	初めて「甲州」とラベルに記したワイン		昭和46 (1971) 年	1本	シャトー・メルシャンワイン資料館	
	佐藤真樹氏撮影写真		昭和時代		個人	

【展示平面図】



②シンボル展

i よみがえる、ふるさとの宝たちー3. 11被災資料の再生ー

【会 期】平成28年6月4日（土）～7月4日（月）

会期日数31日間、展示日数27日

【主 催】山梨県立博物館、津波により被災した文化財の保存修復技術の構築と専門機関の連携に関するプロジェクト実行委員会

※プロジェクト実行委員会構成団体

岩手県立博物館、陸前高田市立博物館、昭和女子大学光葉博物館、東京国立博物館、日本博物館協会、NPO法人文化財保存支援機構

※平成28年度文化芸術振興費補助金（地域と共働した美術館・歴史博物館創造活動支援事業）の補助を受けて実施

【会 場】企画展示室

【入場者数】3,016人

【担 当】学芸員 西願麻以、近藤暁子

【概 要】

東日本大震災によって大きな被害を受けた岩手県陸前高田市では、「文化財の残らない復興は本当の復興ではない」とレスキューされた全資料46万件の応急処置が日々進められている。同市で行われた文化財レスキューや、海水による損傷を受けた資料の応急処置・修復技術、地域資料を未来へ伝える大切さを紹介した。

【関連イベント】

■記念講演会「ふるさとの宝は失われていないー陸前高田の文化財レスキューー」

- ・日時：平成28年6月11日（土）13：30～15：00
- ・会場：生涯学習室
- ・講師：熊谷賢氏（陸前高田市立博物館 主任学芸員）

■記念講演会「躍動する陸前高田の歴史・文化」

- ・日時：平成28年6月19日（日）13：30～15：00
- ・講師：平川南（当館館長）

■ワークショップ「ぬれた資料を救え！ー水損資料の応急処置ー」

- ・日時：平成28年6月12日（日）11：00～16：30
- ・会場：生涯学習室、体験学習室
- ・講師：赤沼英男氏（岩手県立博物館 首席専門学芸員）

陸前高田市立博物館職員他6名

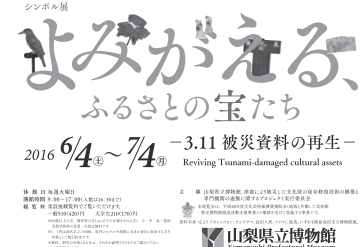
- ・場所：生涯学習室・体験学習室

■かいじあむ子ども工房「みんなの宝ものを修理しよう！おもちゃのお医者さん出張診察」

- ・日 時 平成28年6月11日（土）午前10時30分～午後3時
- ・会 場 体験学習室
- ・協 力 日本おもちゃ病院協会所属ドクター

■かいじあむ古文書講座「災害に関する古文書を読む」

- ・日時：平成28年6月25日（土）13：30～15：00
- ・場所：生涯学習室



展覧会ちらし



展示風景

■ギャラリー・トーク

- ・日 時 平成28年6月5日（日）、19日（日）、7月2日（土）
- ・会 場 企画展示室
午後3時から30分程度

■スペシャルギャラリートーク

- ・日 時 平成28年6月11日（土）午前2時30分～午後3時
- ・会 場 ロビー
- ・解説者 熊谷賢氏（陸前高田市立博物館 主任学芸員）

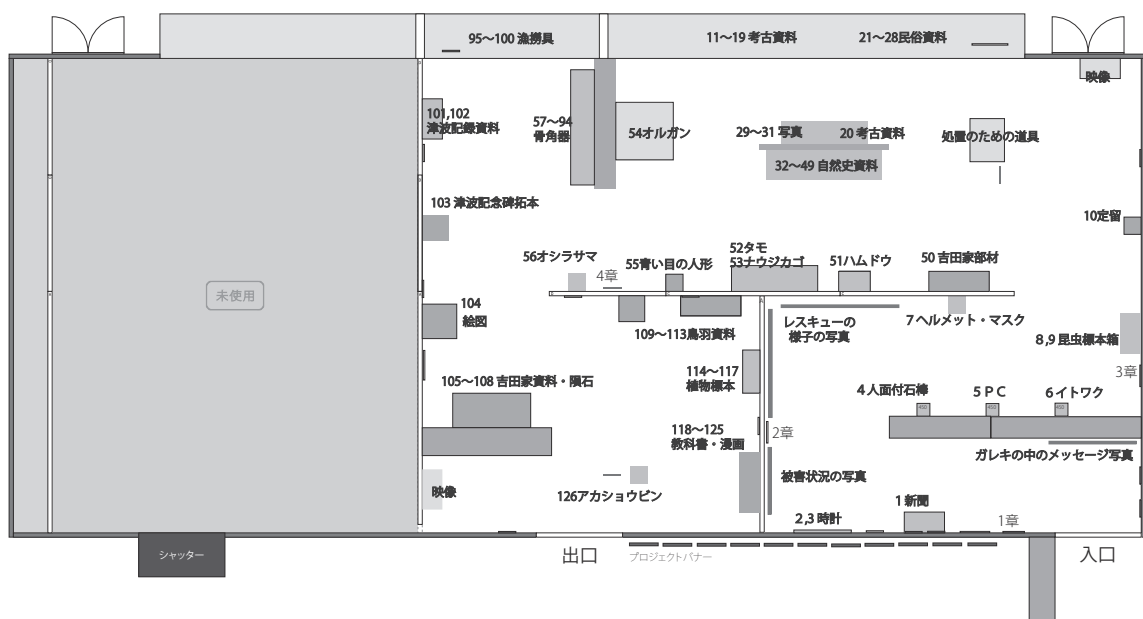
【出品資料一覧】

No.	状態	資料名	点数	所蔵	指定
第1章 未曾有の大災害					
1	非被災	2011年3月12日の新聞	3	個人	
2	被災未処置	地震で止まった時計	1	陸前高田市立博物館	
3	被災未処置	津波で止まった時計	1	陸前高田市立博物館	
第2章 ガレキの中から宝を救え					
4	被災未処置	陸前高田市立博物館で被災したコンピュータ	1	陸前高田市立博物館	
5	処置・修復済	人面付石棒	1	陸前高田市立博物館	
6	処置・修復済	イトワク	2	陸前高田市立博物館	
7	非被災	ヘルメット・マスク	2	陸前高田市立博物館	
第3章 よみがえる、ふるさとの宝たち					
8	被災未処置	被災した昆虫類ドイツ標本箱	1	陸前高田市立博物館	
9	処置・修復済	修復された昆虫類ドイツ標本箱	1	陸前高田市立博物館	
10	処置・修復済	吉田家文書 文化十年 定留	1	個人	岩手県指定文化財
11	処置・修復済	土偶	1	陸前高田市立博物館	
12	処置・修復済	土偶	1	陸前高田市立博物館	
13	処置・修復済	土偶	1	陸前高田市立博物館	
14	処置・修復済	三角壺形土製品	1	陸前高田市立博物館	
15	処置・修復済	大型磨製石斧	1	陸前高田市立博物館	
16	処置・修復済	台付鉢形土器	1	陸前高田市立博物館	
17	処置・修復済	下部単孔土器	1	陸前高田市立博物館	
18	処置・修復済	厨銘墨書土器	1	陸前高田市立博物館	
19	処置・修復済	注口土器	1	陸前高田市立博物館	
20	処置・修復済	毛抜形蔵手刀	1	陸前高田市立博物館	陸前高田市指定文化財
21	処置・修復済	お姫様簪	1	陸前高田市立博物館	
22	処置・修復済	びらびら簪	1	陸前高田市立博物館	
23	処置・修復済	鬘	1	陸前高田市立博物館	
24	処置・修復済	絹地染小紋型長着(高田歌舞伎衣装)	1	陸前高田市立博物館	
25	被災未処置	被災した高田人形	1	陸前高田市立博物館	
26	処置・修復済	修復された高田人形	2	陸前高田市立博物館	
27	非被災	寄贈された高田人形	2	陸前高田市立博物館	
28	処置・修復済	絵馬(明治34年奉納)	1	陸前高田市立博物館	
29	処置・修復済	写真 高田松原	1	陸前高田市立博物館	
30	処置・修復済	写真 うごく七夕	1	陸前高田市立博物館	
31	処置・修復済	写真 オシラサマ	1	陸前高田市立博物館	
32	処置・修復済	刺胞動物 四放サンゴ類 貴州サンゴ	1	陸前高田市立博物館	
33	処置・修復済	刺胞動物 床板サンゴ類 ミケリニア	1	陸前高田市立博物館	
34	処置・修復済	腕足動物 ギガントプロダクタス	1	陸前高田市立博物館	
35	処置・修復済	腕足動物 レプトダス	1	陸前高田市立博物館	
36	処置・修復済	腕足動物 スピリフェレリナ	1	陸前高田市立博物館	
37	処置・修復済	頭足類 オウムガイ類 ティロノーティラス	1	陸前高田市立博物館	
38	処置・修復済	頭足類 アンモノイド類 ティモリテス	1	陸前高田市立博物館	
39	処置・修復済	節足動物 三葉虫類 シュードフィリップシア	1	陸前高田市立博物館	

40	処置・修復済	節足動物 三葉虫類 シュードフィリップシア	1	陸前高田市立博物館	
41	処置・修復済	サルアワビ(スカシガイ科)	2	陸前高田市立博物館	
42	処置・修復済	ヤツシロガイ(ヤツシロガイ科)	2	陸前高田市立博物館	
43	処置・修復済	ヒレガイ(アッキガイ科)	2	陸前高田市立博物館	
44	処置・修復済	ネジボラ(エゾバイ科)	2	陸前高田市立博物館	
45	処置・修復済	エゾキンチャク(イタヤガイ科)	2	陸前高田市立博物館	
46	処置・修復済	ウチムラサキ(マルスダレガイ科)	2	陸前高田市立博物館	
47	処置・修復済	トバマイマイ(オナジマイマイ科)	2	陸前高田市立博物館	
48	処置・修復済	トバニシキ(イタヤガイ科)	2	陸前高田市立博物館	
49	処置・修復済	トバザクラ(ニッコウガイ科)	2	陸前高田市立博物館	
50	処置・修復済	吉田家住宅部材	2	個人	岩手県指定文化財
52	処置・修復済	タモ	1	陸前高田市立博物館	登録有形民俗文化財
53	処置・修復済	ナウジカゴ	1	陸前高田市立博物館	登録有形民俗文化財
54	処置・修復済	リードオルガン	1	陸前高田市立博物館	
55	処置・修復済	青い目の人形	1	気仙小学校	
第4章 陸前高田のアイデンティティー					
56	処置・修復済	オシラサマ	1	陸前高田市立博物館	
57	処置・修復済	釣針(無鍍)	1	陸前高田市立博物館	
58	処置・修復済	釣針(無鍍)	1	陸前高田市立博物館	
59	処置・修復済	釣針(無鍍)	1	陸前高田市立博物館	
60	処置・修復済	釣針(外鍍)	1	陸前高田市立博物館	
61	処置・修復済	釣針(内鍍)	1	陸前高田市立博物館	
62	処置・修復済	釣針(内鍍)	1	陸前高田市立博物館	
63	処置・修復済	釣針(内鍍)	1	陸前高田市立博物館	
64	処置・修復済	釣針(内鍍):鳥口型	1	陸前高田市立博物館	
65	処置・修復済	釣針(軸部のみ:鳥口型)	1	陸前高田市立博物館	
66	処置・修復済	釣針(両鍍)	1	陸前高田市立博物館	
67	処置・修復済	釣針(両鍍)	1	陸前高田市立博物館	
68	処置・修復済	釣針(内鍍)	1	陸前高田市立博物館	
69	処置・修復済	釣針(内鍍)	1	陸前高田市立博物館	
70	処置・修復済	釣針(両鍍)	1	陸前高田市立博物館	
71	処置・修復済	釣針(両鍍)	1	陸前高田市立博物館	
72	処置・修復済	錨形釣針	1	陸前高田市立博物館	
73	処置・修復済	銚頭(南境型)	1	陸前高田市立博物館	陸前高田市指定文化財
74	処置・修復済	銚頭(南境型)	1	陸前高田市立博物館	
75	処置・修復済	銚頭(燕型)	1	陸前高田市立博物館	
76	処置・修復済	銚頭(燕型)	1	陸前高田市立博物館	
77	処置・修復済	銚頭(燕型)	1	陸前高田市立博物館	
78	処置・修復済	銚頭(燕型)	1	陸前高田市立博物館	
79	処置・修復済	ヤス状刺突具	1	陸前高田市立博物館	
80	処置・修復済	ヤス状刺突具	1	陸前高田市立博物館	
81	処置・修復済	ヤス状刺突具	1	陸前高田市立博物館	
82	処置・修復済	ヤス状刺突具	1	陸前高田市立博物館	
83	処置・修復済	角篋	1	陸前高田市立博物館	
84	処置・修復済	骨篋(縦割)	1	陸前高田市立博物館	
85	処置・修復済	骨篋(横割)	1	陸前高田市立博物館	
86	処置・修復済	垂飾品(ニホンジカ下顎骨製)	1	陸前高田市立博物館	
87	処置・修復済	垂飾品(イノシシ犬歯製)	1	陸前高田市立博物館	
88	処置・修復済	垂飾品(ツキノワグマ基節骨製)	1	陸前高田市立博物館	
89	処置・修復済	垂飾品(タカ科末節骨製)	1	陸前高田市立博物館	
90	処置・修復済	垂飾品(鹿角製)	1	陸前高田市立博物館	
91	処置・修復済	垂飾品(ニホンオオカミ後臼歯製)	1	陸前高田市立博物館	
92	処置・修復済	叉状角器	1	陸前高田市立博物館	
93	処置・修復済	軍配型骨角器	1	陸前高田市立博物館	陸前高田市指定文化財
94	処置・修復済	鉤状角器	1	陸前高田市立博物館	

95	処置・修復済	マイワイ	1	陸前高田市立博物館	登録有形民俗文化財
96	処置・修復済	アワビカギ	1	陸前高田市立博物館	登録有形民俗文化財
97	処置・修復済	ホデ	1	陸前高田市立博物館	登録有形民俗文化財
98	処置・修復済	ミズカガミ	1	陸前高田市立博物館	登録有形民俗文化財
99	処置・修復済	タコヒキツナ	1	陸前高田市立博物館	登録有形民俗文化財
100	処置・修復済	イサリ	1	陸前高田市立博物館	登録有形民俗文化財
101	非被災	大海嘯極惨状之図	1	岩手県立博物館	
102	処置・修復済	岩手毎日新聞(S 8.3.6)	1	陸前高田市立博物館	
103	処置・修復済	米崎村津波記念碑拓本	1	陸前高田市立博物館	
104	複製	伊達政宗黒印状(複製)	1	個人	
105	処置・修復済	吉田家文書 高田村絵図(文政五年)	1	個人	岩手県指定文化財
106	処置・修復済	吉田家文書 嘉永三年 定留	1	個人	岩手県指定文化財
107	非被災	気仙隕石(部分)	1	陸前高田市立博物館	
108	非被災	気仙隕石(レプリカ)	1	陸前高田市立博物館	
109	処置・修復済	写真 源藏肖像	1	陸前高田市立博物館	
110	処置・修復済	写真 焼け走り	1	陸前高田市立博物館	
111	被災未処置	ペルム紀化石標本	1	陸前高田市立博物館	
112	被災未処置	大正七年度学校日誌 矢作尋常／高等小学校	1	陸前高田市立博物館	
113	処置・修復済	鳥羽源藏胸像	1	陸前高田市立博物館	
114	処置・修復済	ミズアオイ	1	陸前高田市立博物館	
115	処置・修復済	ナミキソウ	1	陸前高田市立博物館	
116	処置・修復済	キササゲ	1	陸前高田市立博物館	
117	処置・修復済	コマツヨイグサ	1	陸前高田市立博物館	
118	処置・修復済	教科書 尋常小學日本歴史 卷一 児童用	1	陸前高田市立博物館	
119	処置・修復済	教科書 あたらしい憲法のはなし	1	陸前高田市立博物館	
120	処置・修復済	教科書 あたらしいきょうと4年	1	陸前高田市立博物館	
121	処置・修復済	教科書 こくご 一下	1	陸前高田市立博物館	
122	処置・修復済	漫画 鉄人28号	1	陸前高田市立博物館	
123	処置・修復済	漫画 鉄腕アトム	1	陸前高田市立博物館	
124	処置・修復済	漫画 サザエさん	1	陸前高田市立博物館	
125	処置・修復済	漫画 オバケのQ 太郎	1	陸前高田市立博物館	
126	処置・修復済	アカショウビン剥製	1	陸前高田市立博物館	

【展示平面図】



ii 浄土憧憬 人々があこがれ続けた極楽浄土とのかたち

【会 期】平成29年1月28日（土）～平成29年2月27日（月）

会期日数31日間、展示日数26日

【主 催】山梨県立博物館

【会 場】企画展示室

【入場者数】3,028人

【担 当】学芸員 近藤暁子、海老沼真治

【概 要】

古来、人々は極楽浄土への往生を強く願い、それを果たすために様々な善行を積んだ。浄土にまつわる造形作品を作り出すこともそのひとつであった。本展では、西方極楽浄土を描いた「当麻曼荼羅図」や、極楽浄土の教主である阿弥陀如来像など、人々の極楽浄土への思いの所産を紹介した。

【関連イベント】

■特別講演会「絵解きされる『当麻曼荼羅』」

- ・講 師：吉村浩人氏（早稲田大学文学学術院教授・同日本宗教文化研究所所長）
- ・日 時：2月4日（土） 13：30～15：00
- ・会 場：生涯学習室

■かいじあむ子ども工房「蓮の花をつくろう」

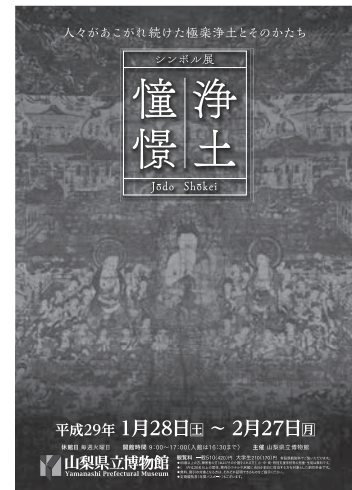
- ・日 時：2月11日（土・祝） 10：30～15：00
- ・会 場：ロビー

■かいじあむ古文書講座「仏教に関する古文書を読む」

- ・日 時：2月25日（土） 13：30～15：00
- ・会 場：生涯学習室

■ギャラリートーク

- ・日 時：1月28日（土）、2月11日（土）・19日（日） 15：00から30分程度
- ・会 場：企画展示室



展覧会ちらし

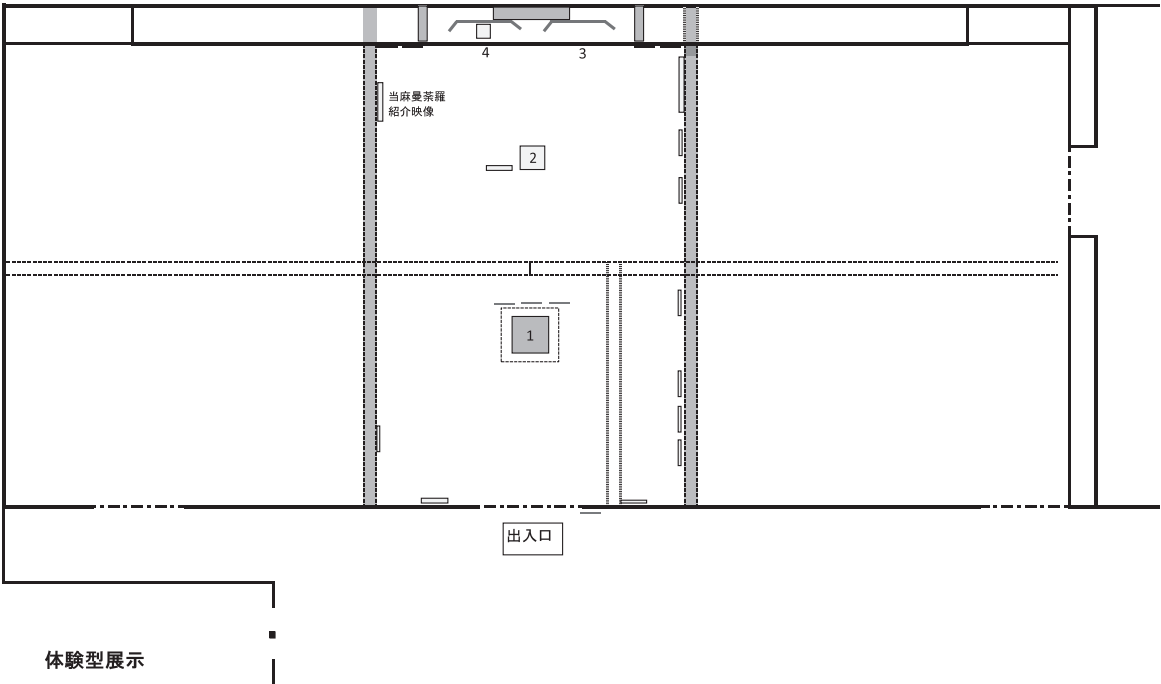


展示風景

【出品資料一覧】

番号	指定	資料名	員数	材質・技法	法量（cm）	時代	所蔵者
1	◇	観音菩薩立像	1軀	木造漆箔	像高146.8	平安時代	安楽寺（笛吹市）
2	◇	阿弥陀如来坐像	1軀	木造漆箔	【本体】 像高41.2 膝張34.7坐奥25.9 【納入品】 ①10.8×10.5 ②10.8×10.2	鎌倉時代	隆円寺 （南アルプス市）
3		当麻曼荼羅図	1幅	絹本著色	縦163.8 横156.0	鎌倉時代	北杜市
4		飛天像	2軀	木造漆箔	①像高33.2〈半跏像〉 ②像高30.4〈坐像〉	平安時代	善光寺（甲府市）

【展示平面図】



(3) 展覧会関係刊行物

名 称	発 刊 日	体 裁
『山梨県立博物館総合評価報告書 ―開館10周年年度目までにおける評価結果―』	平成29年 6月26日	A 4 版、24頁
『山梨県立博物館研究紀要』第11集	平成29年 3月29日	A 4 版、58頁
企画展「医は仁術」公式ガイドブック	平成26年 4月30日	変形版 155頁 （発行 TBSテレビ）
企画展「葡萄と葡萄酒」展示図録	平成28年10月 8日	B 5 変形版 160頁
企画展「ブータン」展示図録	平成28年 5月	B 5 変形版 223頁 （発行 東映）
シンボル展「よみがえる、ふるさとの宝たちー3. 11被災資料の再生ー」パンフレット	平成28年 6月 4日	A 4 版 4 頁
シンボル展「近世甲州医人伝」パンフレット	平成28年 7月16日	A 4 版 4 頁
シンボル展「浄土憧憬 人々があこがれ続けた極楽浄土とそのかたち」パンフレット	平成29年 1月28日	A 4 版 4 頁

第5章 企画交流事業

(1) 生涯学習サービス事業

① 講演会・講座・シンポジウム等

■ 講演会

開催年月日	講演者	タイトル	開催場所	参加者(人)
平成28年4月10日	原田和彦（長野市立博物館学芸員）	「真田氏の発祥とその系統について」	恩賜林記念館（信玄公まつり）	100人
平成28年4月3日	丸島和洋（国文学研究資料館特定研究員）	「武田氏家臣研究の最前線」 第1回「武田氏家臣団総論」	県立博物館	170人
平成28年4月17日	黒田基樹（駿河台大学教授）	「武田氏家臣研究の最前線」 第2回「武田氏と国衆」	県立博物館	170人
平成28年5月1日	平山 優（武田氏研究会副会長）	「武田氏家臣研究の最前線」 第3回「武田氏の軍制と家臣団」	県立博物館	260人
平成28年5月15日	海老沼真治（当館学芸員）	「武田氏家臣研究の最前線」 第4回「武田氏滅亡五の家臣の動向」	県立博物館	230人
平成28年6月11日	熊谷 賢（陸前高田市立博物館主任学芸員）	「ふるさとの宝は失われていないー陸前高田市の文化財レスキューー」	県立博物館	70人
平成28年6月12日	赤沼英男（岩手県立博物館主席専門学芸員）	ワークショップ 「ぬれた資料を救え！ー水損資料の応急措置ー」	県立博物館	30人
平成28年6月19日	平川 南（当館館長）	「躍動する陸前高田の歴史・文化」	県立博物館	20人
平成28年8月6日	鈴木一義（国立科学博物館産業技術史資料情報センター長）・酒井シヅ（順天堂大学特任教授）	「医は仁術」展記念講演会 「『医は仁術』について」 「山梨の医学史」	県立博物館	54人
平成28年10月23日	小野正文（甲州市教育委員会文化財指導監）	「葡萄酒とワインの違いー甲州ワインの歴史ー」	県立博物館	75人
平成28年11月6日	柳田藤寿（山梨大学ワイン科学研究センター教授）	「醸造学からみた山梨のワイン」	県立博物館	53人
平成28年11月19日	新田正明（勝沼ワイナリーマーケット新田商店）	「本当に旨い 甲州ワインセミナー」	県立博物館	20人
平成28年11月27日	出月洋文（前県埋蔵文化財センター所長）	縄文王国山梨 巡回ゼミ「黒駒地域に花ひらいた縄文パワーに迫る」	県立博物館	44人
平成29年2月4日	吉原浩人（早稲田大学文学学術院教授・同日本宗教文化研究所所長）	「絵解きされる『当麻曼荼羅』」	県立博物館	131人

■ 講座

開催年月日	講演者	タイトル	開催場所	参加者(人)
平成28年5月27日	平川 南（当館館長）	「館長トーク 古代社会の実像を探る 1」	県立博物館	27人
平成28年7月17日	平川 南（当館館長）	「館長トーク 古代社会の実像を探る 2」	県立博物館	38人
平成28年9月11日	平川 南（当館館長）	「館長トーク 古代社会の実像を探る 3」	県立博物館	35人
平成28年11月20日	平川 南（当館館長）	「館長トーク 古代社会の実像を探る 4」	県立博物館	37人
平成29年1月22日	平川 南（当館館長）	「館長トーク 古代社会の実像を探る 5」	県立博物館	46人
平成29年3月19日	平川 南（当館館長）	「館長トーク 古代社会の実像を探る 6」	県立博物館	51人
平成28年4月23日	海老沼真治（当館学芸員）	「武田二十四将に関する古文書を読む」	県立博物館	71人
平成28年5月28日	宮澤富美恵（甲府市教育委員会）	「古文書に親しむ」	県立博物館	50人
平成28年6月25日	小畑 茂雄（当館学芸員）	「災害に関する古文書を読む」	県立博物館	47人
平成28年7月23日	中野 賢治（当館学芸員）	「医に関する古文書を読む 1」	県立博物館	57人
平成28年8月27日	中野 賢治（当館学芸員）	「医に関する古文書を読む 2」	県立博物館	48人
平成28年10月22日	小畑 茂雄（当館学芸員）	「葡萄と葡萄酒に関する古文書を読む」	県立博物館	57人
平成28年11月26日	小林 可奈（当館嘱託職員）	「お酒に関する古文書を読む」	県立博物館	47人
平成29年1月28日	中野 賢治（当館学芸員）	「西年に関する古文書を読む」	県立博物館	53人
平成29年2月25日	海老沼真治（当館学芸員）	「仏教に関する古文書を読む」	県立博物館	64人
平成29年5月8日	－	「古文書相談日 1」	県立博物館	12人
平成29年7月10日	－	「古文書相談日 2」	県立博物館	8人
平成29年9月11日	－	「古文書相談日 3」	県立博物館	2人
平成29年11月13日	－	「古文書相談日 4」	県立博物館	14人
平成29年1月8日	－	「古文書相談日 5」	県立博物館	6人
平成29年3月12日	－	「古文書相談日 6」	県立博物館	7人

■山梨学講座・かいじあむ講座（山梨県生涯学習推進センターと共催）

開催年月日	講 演 者	タ イ ト ル	開催場所	参加者(人)
平成28年7月7日	海老沼真治（当館学芸員）	やまなし地域探訪第2回「小笠原氏の発祥と変遷」	生涯学習推進センター	93人
平成29年2月7日	小畑 茂雄（当館学芸員）	時代で読み解く山梨の1ページ「度重なる水害～治山治水から見る山梨～」	生涯学習推進センター	100人
講演会・講座等参加者数合計				2,204

■体験プログラム

日 時	内 容	開催場所	参加者(人)	
平成28年4月16日	「ボランティアによるお庭の見どころガイド」	県立博物館庭	20人	
平成28年5月21日	「ボランティアによるお庭の見どころガイド」	県立博物館庭	7人	
平成28年6月18日	「ボランティアによるお庭の見どころガイド」	県立博物館庭	11人	
平成28年7月16日	「ボランティアによるお庭の見どころガイド」	県立博物館庭	6人	
平成28年8月20日	「ボランティアによるお庭の見どころガイド」	県立博物館庭	3人	
平成28年9月17日	「ボランティアによるお庭の見どころガイド」	県立博物館庭	15人	
平成28年10月15日	「ボランティアによるお庭の見どころガイド」	県立博物館庭	15人	
平成28年11月19日	「ボランティアによるお庭の見どころガイド」	県立博物館庭	6人	
平成28年12月17日	「ボランティアによるお庭の見どころガイド」	県立博物館庭	6人	
平成29年1月21日	「ボランティアによるお庭の見どころガイド」	県立博物館庭	13人	
平成29年2月18日	「ボランティアによるお庭の見どころガイド」	県立博物館庭	8人	
平成29年3月18日	「ボランティアによるお庭の見どころガイド」	県立博物館庭	20人	
平成28年4月9日	かいじあむ子ども工房「鎧を着て、戦国武将になろう」	県立博物館	25人	
平成28年5月14日	かいじあむ子ども工房「砂金すくいを体験しよう」	県立博物館	45人	
平成28年6月11日	かいじあむ子ども工房「おもちゃのお医者さんに、みてもらおうーみんなの宝ものを修理しようー」	県立博物館	9人	
平成28年7月9日	かいじあむ子ども工房「立体浮世絵を作ろう」	県立博物館	32人	
平成28年7月30日	特設子ども工房「このホネ、何のホネ？」	県立博物館	50人	
平成28年8月13日	かいじあむ子ども工房「聴診器を作って、いろんな音をきいてみよう」	県立博物館	120人	
平成28年8月21日	特設子ども工房「このホネ、何のホネ？」	県立博物館	60人	
平成28年9月10日	かいじあむ子ども工房「茶道を体験しよう」	県立博物館	122人	
平成28年10月8日	かいじあむ子ども工房「グラスリッツェンに挑戦しよう」	県立博物館	40人	
平成28年11月12日	かいじあむ子ども工房「ころ柿を作ろう」	県立博物館	53人	
平成29年1月7日	かいじあむ子ども工房「甲州弁かるた大会」	県立博物館	20人	
平成29年1月14日	かいじあむ子ども工房「小正月のまゆ玉団子作り」	県立博物館	16人	
平成29年2月11日	かいじあむ子ども工房「蓮の花を作ろう」	県立博物館	141人	
平成29年3月11日	かいじあむ子ども工房「けん玉名人になろう」	県立博物館	47人	
平成28年5月4・5日	かいじあむ子どもまつり	県立博物館	991人	
平成28年8月14・15日	かいじあむの夏まつり	県立博物館	1,474人	
平成28年11月20日	かいじあむの秋まつり（鎧・十二単・収穫祭・紙芝居・ウォークラリー）	県立博物館	1,119人	
平成28年12月23・24日	AWAKEマーケット	県立博物館	380人	
平成29年1月2・3日	かいじあむのお正月（おみくじ・福引き・書き初め・風作りなど）	県立博物館	339人	
平成29年3月5日	出張！かいじあむ	イオンモール甲府昭和	250人	
体験プログラム参加者数合計				5,463

③その他

展示交流員が毎週土曜日に常設展示の見どころを案内する「常設展スルーガイド」や、企画展・シンボル展の開催期間中には「ガイドツアー」、毎週日曜日に体験型展示を案内する「あそぼう！まなぼう！寺子屋広場」を定期的の実施した。

(2) 博学連携

①かいじあむティーチャーズクラブ

i 会員の状況

学校の先生方にティーチャーズクラブを知ってもらうために、各種研究会・研修会に赴き加入依頼を行った。前年度実績から実質増加しているが、すでに退職している会員を除外したため、数字が減っている。また、平成28年度教職員による視察件数は1333件である。(平成29年3月末日現在)

ii 会員数

校 種	会員数 (人)
小学校	1,177
中学校	484
高等学校	950
教育庁	87
総合教育センター	51
市町村他	10
総計	2,759

iii 活動実績

- ・平成28年6月13日(月) 第1回研究会 実践研究の進め方の提案等
- ・ 8月17日(水) 夏季研修会 博物館研修
(教育センターの研修と兼ねて実施)
- ・平成29年2月27日(月) 第2回研究会 実践発表

②授業の一環としての博物館利用

	来館日時	学 校 名	人数(人)	
			児童・生徒	引率
1	平成28年4月14日(木)	増穂中学校	16	1
2	平成28年4月28日(木)	六郷中学校	25	5
3	平成28年5月9日(月)	身延中学校	57	6
4	平成28年5月11日(水)	勝山小	33	5
5	平成28年5月11日(水)	富士豊茂小	2	2
6	平成28年5月11日(水)	谷村第一小学校	76	6
7	平成28年5月11日(水)	山梨学院小学校	139	8
8	平成28年5月12日(木)	下山小学校	6	2
9	平成28年5月12日(木)	韮崎東中学校	12	0
10	平成28年5月13日(金)	小立小学校	51	4
11	平成28年5月13日(金)	宝小学校	20	2
12	平成28年5月13日(金)	玉穂南中学校	48	4
13	平成28年5月13日(金)	須玉中学校	47	6
14	平成28年5月13日(金)	双葉中学校	29	2
15	平成28年5月14日(土)	竜王中学校	4	0
16	平成28年5月15日(日)	高根中学校	32	2
17	平成28年5月18日(水)	双葉中学校	29	2
18	平成28年5月19日(木)	双葉中学校	18	0
19	平成28年5月19日(木)	秋山中学校	11	4
20	平成28年5月19日(木)	玉穂中学校	25	4
21	平成28年5月19日(木)	小立小学校	51	4
22	平成28年5月19日(木)	甲斐清和高等学校	41	3
23	平成28年5月19日(木)	玉穂中学校	24	2
24	平成28年5月19日(木)	櫛形中学校	8	0
25	平成28年5月20日(金)	敷島中学校	35	2
26	平成28年5月20日(金)	甲府第一高等学校	5	1
27	平成28年5月23日(月)	東桂中学校	60	6
28	平成28年5月25日(水)	若草中学校	4	0
29	平成28年5月25日(水)	芦安中学校	2	0
30	平成28年5月27日(金)	禾生第二小学校	43	6
31	平成28年5月27日(金)	甲府城西高等学校	37	2
32	平成28年5月27日(金)	後屋敷小学校	75	8
33	平成28年5月30日(月)	江戸川女子高等学校	203	6
34	平成28年6月1日(水)	山中湖中学校	53	6
35	平成28年6月8日(水)	笛吹高等学校	280	20
36	平成28年6月10日(金)	富河小学校	18	3
37	平成28年6月15日(水)	目黒中央中学校	170	26
38	平成28年6月22日(水)	北東中学校	15	0
39	平成28年6月24日(金)	山梨県立ろう学校	1	1
40	平成28年6月29日(水)	目黒区立第九中学校	48	10
41	平成28年6月30日(木)	敷島小学校	76	5
42	平成28年6月30日(木)	わかば支援学校 ふじかわ分校	4	2
43	平成28年7月2日(土)	健康科学大学	40	2
44	平成28年7月11日(月)	国本小学校	100	7
45	平成28年7月15日(金)	桐光学園小学校	70	5
46	平成28年7月16日(土)	山梨県立大学	89	1
47	平成28年7月21日(木)	石和東小学校	27	3
48	平成28年7月23日(土)	山梨県立大学	46	1
49	平成28年7月27日(水)	山梨学院小学校	65	2
50	平成28年7月28日(木)	山梨学院小学校	65	2
51	平成28年9月2日(金)	伊勢小学校	53	4
52	平成28年9月2日(金)	盲学校	6	6
53	平成28年9月2日(金)	貫川小学校	63	5
54	平成28年9月2日(金)	星槎国際高等学校	10	3
55	平成28年9月7日(水)	緑ヶ丘小学校	40	8

	来館日時	学 校 名	人数(人)	
			児童・生徒	引率
56	平成28年9月8日(木)	不動小学校	74	10
57	平成28年9月8日(木)	油面小学校	67	8
58	平成28年9月12日(月)	北新小学校	30	3
59	平成28年9月28日(水)	西原小学校	3	2
60	平成28年9月28日(水)	鳴沢小学校	28	3
61	平成28年9月30日(金)	里垣小学校	48	3
62	平成28年9月30日(金)	丹波小学校	10	4
63	平成28年9月30日(金)	山中小学校	30	3
64	平成28年9月30日(金)	相川小学校	62	4
65	平成28年9月30日(金)	小菅小学校	12	3
66	平成28年10月5日(水)	相川小学校	72	4
67	平成28年10月5日(水)	明見小学校	70	4
68	平成28年10月7日(金)	早川南小学校	11	4
69	平成28年10月7日(金)	原小学校	6	2
70	平成28年10月7日(金)	西島小学校	16	2
71	平成28年10月7日(金)	中道南小学校	19	3
72	平成28年10月12日(水)	山梨小学校	82	8
73	平成28年10月12日(水)	六郷小学校	22	6
74	平成28年10月14日(金)	大里小学校	100	6
75	平成28年10月14日(金)	増穂小学校	115	7
76	平成28年10月14日(金)	湯田小学校	25	3
77	平成28年10月14日(金)	朝日小学校	34	3
78	平成28年10月15日(土)	駒場小学校	69	7
79	平成28年10月19日(水)	舞鶴小学校	47	3
80	平成28年10月20日(木)	田富北小学校	51	4
81	平成28年10月20日(木)	葦崎北東小学校	83	4
82	平成28年10月20日(木)	千塚小学校	58	4
83	平成28年10月20日(木)	山城小学校	177	8
84	平成28年10月20日(木)	日下部小学校	63	5
85	平成28年10月20日(木)	明野中学校	42	4
86	平成28年10月20日(木)	貫川小学校	57	5
87	平成28年10月21日(金)	富士小学校	29	3

	来館日時	学 校 名	人数(人)	
			児童・生徒	引率
88	平成28年10月24日(月)	山梨学院小学校	35	2
89	平成28年10月26日(水)	山城小学校	176	6
90	平成28年10月27日(木)	竜王西小学校	42	3
91	平成28年10月27日(木)	落合小学校	24	2
92	平成28年10月28日(金)	甘利小学校	82	5
93	平成28年10月28日(金)	岩手小学校	6	4
94	平成28年10月28日(金)	新紺屋小学校	25	2
95	平成28年10月31日(月)	甲運小学校	54	3
96	平成28年11月2日(水)	市川小学校	52	4
97	平成28年11月2日(水)	上野小学校	28	2
98	平成28年11月4日(金)	押原小学校	50	3
99	平成28年11月4日(金)	日川小学校	43	2
100	平成28年11月10日(木)	大河内小学校	13	2
101	平成28年11月11日(金)	駿台甲府小学校	75	5
102	平成28年11月14日(月)	星槎国際高等学校	30	3
103	平成28年11月17日(木)	日川小学校	31	2
104	平成28年11月18日(金)	下山小学校	9	2
105	平成28年11月19日(土)	都留文科大学	77	1
106	平成28年11月24日(木)	敷島北小学校	35	4
107	平成28年12月9日(金)	甲斐清和高等学校	40	2
108	平成28年12月14日(水)	吉田高等学校	37	2
109	平成28年12月19日(月)	あけぼの支援学校	9	8
110	平成29年1月27日(金)	南湖小学校	37	3
111	平成29年2月17日(金)	泉小学校	44	2
112	平成29年2月20日(月)	石和南小学校	40	2
113	平成29年2月23日(木)	山梨大学教育学部附属 特別支援学校	5	3
114	平成29年3月8日(水)	御坂西小学校	69	4
115	平成29年3月10日(金)	石和東小学校	30	3
小 計			5,417	455
総 計			5,872	

③出前授業

■出前授業実施一覧

	実施日	主 催	会 場	内 容	担当職員	人数
1	平成28年4月15日(金)	笛吹市立境川小学校	笛吹市立境川小学校	修学旅行事前学習(鎌倉)	天野 研・岡田直也	43
2	平成28年4月25日(月)	笛吹市立石和西小学校	笛吹市立石和西小学校	修学旅行事前学習(鎌倉)	天野 研・岡田直也	65
3	平成28年4月28日(木)	都留市立禾生第一小学校	都留市立禾生第一小学校	修学旅行事前学習(鎌倉)	天野 研	41
4	平成28年5月2日(月)	中道南小学校	中道南小学校	修学旅行事前学習(鎌倉)	天野 研・岡田直也	18
5	平成28年6月1日(水)	山梨県立笛吹高等学校	山梨県立笛吹高等学校	山梨県立博物館概要	天野 研・岡田直也	290
6	平成28年6月27日(月)	南部町立富河小学校	南部町立富河小学校	修学旅行事前学習(鎌倉)	天野 研	18
7	平成28年7月4日(月)	増穂小学校	増穂小学校	富士川舟運	天野 研	77
8	平成28年9月21日(水)	甲斐市立竜王南小学校	甲斐市立竜王南小学校	信玄堤	天野 研・岡田直也	58
9	平成28年9月29日(木)	富士河口湖町立西浜小学校	富士河口湖町立西浜小学校	修学旅行事前学習(鎌倉)	天野 研・岡田直也	10
10	平成28年10月6日(木)	山梨市立日下部小学校	山梨市立日下部小学校	立体浮世絵講義・工作	天野 研・岡田直也	198
11	平成28年10月17日(月)	山梨県立日川高等学校	山梨県立日川高等学校	甲府空襲・大月空襲	天野 研	236
12	平成28年10月26日(水)	山梨県立韭崎高等学校	山梨県立韭崎高等学校	学芸員という仕事について	中野賢治・天野 研	18
13	平成28年11月9日(水)	甲斐市立双葉西小学校	甲斐市立双葉西小学校	甲府空襲・大月空襲	天野 研・岡田直也	50
14	平成28年11月14日(月)	甲斐市立竜王西小学校	甲斐市立竜王西小学校	信玄堤	天野 研・岡田直也	43
15	平成28年11月21日(月)	南アルプス市立若草中学校	南アルプス市立若草中学校	県内巡りの見所	天野 研・岡田直也	134
16	平成28年11月28日(月)	市川三郷町立市川南小学校	市川三郷町立市川南小学校	信玄堤	天野 研・岡田直也	2
17	平成28年12月9日(金)	中央市立玉穂中学校	中央市立玉穂中学校	県内巡りの見所	天野 研・岡田直也	120
18	平成28年12月12日(月)	中央市立田富小学校	中央市立田富小学校	信玄堤	天野 研・岡田直也	51
19	平成29年1月18日(水)	駿台甲府小学校	駿台甲府小学校	昔の道具体験	天野 研・岡田直也	74
20	平成29年1月19日(木)	甲府市立北新小学校	甲府市立北新小学校	信玄堤	天野 研	30
21	平成29年1月23日(月)	上野原市立上野原西小学校	上野原市立上野原西小学校	昔の道具体験	天野 研・岡田直也	68

	実施日	主 催	会 場	内 容	担当職員	人数
22	平成29年1月25日(水)	韭崎市立穂坂小学校	韭崎市立穂坂小学校	鎌倉(修学旅行事前学習)	天野 研	15
23	平成29年2月2日(木)	山梨大学附属小学校	山梨大学附属小学校	昔の道具体験	天野 研・岡田直也	101
24	平成29年2月3日(金)	甲州市立菱山小学校	甲州市立菱山小学校	昔の道具体験	天野 研・岡田直也・丸尾依子	5
25	平成29年2月8日(水)	甲州市立井尻小学校	甲州市立井尻小学校	昔の道具体験	天野 研・岡田直也	22
26	平成29年2月9日(木)	笛吹市立八代小学校	笛吹市立八代小学校	鎌倉(修学旅行事前学習)	天野 研	64
27	平成29年2月9日(木)	甲州市立日下部小学校	甲州市立日下部小学校	昔の道具体験	天野 研・岡田直也	66
28	平成29年2月10日(金)	昭和町立菱山小学校	昭和町立菱山小学校	昔の道具体験	天野 研・岡田直也・丸尾依子	53
29	平成29年2月15日(水)	甲府市立羽黒小学校	甲府市立羽黒小学校	昔の道具体験	天野 研・岡田直也・丸尾依子	72
30	平成29年2月22日(水)	甲州市立井尻小学校	甲州市立井尻小学校	信玄堤	天野 研	22
31	平成29年2月24日(金)	上野原市立島田小学校	上野原市立島田小学校	昔の道具体験	天野 研・岡田直也	5
32	平成29年3月1日(水)	大月市立猿橋小学校	大月市立猿橋小学校	明治40年の水害について	天野 研・小畑茂雄	50
33	平成29年3月2日(木)	鳴沢村立鳴沢小学校	鳴沢村立鳴沢小学校	昔の道具体験	天野 研・岡田直也	29
34	平成29年3月3日(金)	上野原市立島田小学校	上野原市立島田小学校	鎌倉(修学旅行事前学習)	天野 研・岡田直也	10
35	平成29年3月6日(月)	甲州市立井尻小学校	甲州市立井尻小学校	鎌倉(修学旅行事前学習)	天野 研	19
36	平成29年3月9日(木)	甲斐市立敷島南小学校	甲斐市立敷島南小学校	昔の道具体験	天野 研・岡田直也	81
37	平成29年3月13日(月)	甲府市立大里小学校	甲府市立大里小学校	昔の道具体験	天野 研・岡田直也	101
38	平成29年3月15日(水)	大月市立猿橋小学校	大月市立猿橋小学校	鎌倉(修学旅行事前学習)	岡田直也	50

④教育センター・ことぶき勸学院との連携

■実施一覧

	実施日	主 催	会 場	内 容	担当職員	人数
1	平成28年5月25日(水)	ことぶき勸学院(中北教室)	山梨県立博物館	よみがえる、ふるさとの宝たち ー3.11被災資料の再生ー	西願麻以・天野 研	34
2	平成28年8月17日(水)	山梨県総合教育センター・ 山梨県立博物館	山梨県立博物館	博物館を活用した授業づくり研修会	森原明廣・中野賢治・西願麻以・ 小畑茂雄・天野研・岡田直也	18
3	平成28年8月31日(水)	ことぶき勸学院(峡南教室)	山梨県立博物館	医は仁術	中野賢治・天野 研	43
4	平成28年9月2日(金)	ことぶき勸学院(峡東教室)	山梨県立博物館	医は仁術	中野賢治・天野 研	29
5	平成28年11月18日(金)	山梨県総合教育センター	山梨県立博物館	初任者研修 博学連携研修会	天野 研・岡田直也	39
6	平成28年11月30日(水)	ことぶき勸学院 (南北都留教室)	山梨県立博物館	山梨の食文化	植月 学・天野 研	39
7	平成29年1月5日(木)	山梨県総合教育センター	山梨県総合教育センター	十年経験者研修	天野 研・岡田直也	149

⑤職場体験

■職場体験実施一覧

実 施 日	学 校 名	学 年	人数(人)
平成28年7月6日(水)～7月8日(金)	甲斐市立双葉中学校	2	3
平成28年7月6日(水)～7月8日(木)	山梨市立山梨北中学校	2	2
平成28年7月27日(水)～7月28日(木)	山梨県立山梨高等学校	2	5
平成28年7月28日(木)	山梨県立甲府西高等学校	2	1
平成28年8月1日(月)～8月4日(木)	笛吹市立御坂中学校	2	3
平成28年8月1日(月)～8月3日(水)	昭和町立押原中学校	2	3
平成28年8月3日(水)～8月4日(木)	笛吹市立春日居中学校	2	1
平成28年8月7日(日)～8月10日(水)	笛吹市立御坂中学校	2	3
平成28年8月12日(金)～8月15日(月)	甲府市立城南中学校	2	7
平成28年8月21日(日)～8月22日(月)	甲府市立甲府東中学校	2	3
平成28年8月21日(日)～8月22日(月)	富士川町立鯉沢中学校	2	1
平成28年10月13日(木)～10月14日(金)	山梨英和中学校	3	1
平成28年11月24日(木)～11月25日(金)	山梨県立笛吹高等学校	1	5
小 計(中学校)			27
小 計(高等学校)			11
小 計(大学)			0
総 計			38

⑥「大好きな山梨を描こう」募集

	応募学校数（校）	応募人数（人）
小学校	34	184
中学校	7	82
合 計	41	266

⑦子ども学芸員事業

番号	年 月 日	学 校 名	学年	人数	常設展	企画展	備 考
1	平成28年4月15日	甲府市立羽黒小学校	4	60			出前授業
2	平成28年4月18日	身延町立大河内小学校	4	12	○	○	H27年度4年生
3	平成28年7月20日	北杜市立須玉中学校	2	47	○	○	
4	平成28年7月20日	富士川町立増穂小学校	6	77			出前授業
5	平成28年9月21日	甲斐市立竜王南小学校	4	58			出前授業
6	平成28年9月30日	甲府市立里垣小学校	3	48	○		
7	平成28年10月5日	富士吉田市立明見小学校	3	70	○		
8	平成28年10月7日	身延町立原小学校	4	6	○		
9	平成28年10月7日	身延町立西島小学校	4	16	○		
10	平成28年10月14日	甲府市立湯田小学校	3	25	○		
11	平成28年10月17日	山梨県立日川高等学校	2	236			出前授業
12	平成28年10月20日	中央市立田富北小学校	5	51	○	○	
13	平成28年11月9日	甲斐市立双葉西小学校	6	50			出前授業
14	平成28年11月10日	身延町立大河内小学校	4	14	○	○	
15	平成28年11月11日	駿台甲府小学校	4	76	○		
16	平成28年12月2日	ふるさと山梨郷土学習コンクール		56			
17	平成28年12月12日	中央市立田富小学校	4	52			出前授業
18	平成29年2月3日	甲州市立菱山小学校	3	5			出前授業
19	平成29年2月10日	昭和町立押原小学校	3	53			出前授業
20	平成29年3月2日	鳴沢村立鳴沢小学校	3	29			出前授業
21	平成29年3月8日	笛吹市立御坂西小学校	3	69	○		
22	平成29年3月9日	甲斐市立敷島南小学校	3	81			出前授業
認 定 数				1,191			

⑧貸出教材（ミュージアム・キット）

	借用期間	学 校 名 等	キット名	備 考
1	H28. 4. 10～4. 24	山梨学院小学校	戦国時代	3～6年生：総合学習
2	6. 5～6. 19	甲斐市立玉幡中学校	戦国時代	2年生：社会科
3	6. 26～7. 2	甲斐市立玉宮小学校	戦国時代	6年生：社会科
4	6. 27～7. 8	笛吹市立石和西小学校	戦国時代	6年生：社会科
5	7. 14～7. 19	（公社）やまなし観光推進機構	戦国時代	イベント
6	8. 18～8. 31	山梨県立リニア見学センター	戦国時代	イベント
7	8. 18～9. 2	山梨県立甲府城西高等学校	かいじあむ歴史かみしばい	2年生：日本史
8	9. 8～9. 19	山梨県立韮崎工業高等学校	戦国時代 江戸時代	3年生：地理歴史
9	10. 9～10. 23	山梨県立あけぼの支援学校	江戸時代	1・2年生：社会
10	11. 2～11. 9	甲斐市立双葉西小学校	オリジナル歴史かみしばい	6年生：社会科
11	10. 23～11. 6	山梨県立かえで支援学校	戦国時代	3年生：生活科
12	11. 14～11. 17	山梨県立かえで支援学校	戦国時代	中学部3年生：学園祭
13	11. 12～11. 24	山梨県立あけぼの支援学校	オリジナル歴史かみしばい	高等部1・2・3年生：社会
14	11. 21～11. 28	山梨県立かえで支援学校	戦国時代	中学部3年生：特別活動
15	11. 29～12. 9	山梨県立かえで支援学校	戦国時代	中学部3年生：総合
16	H29. 1. 18～1. 27	駿台甲府高等学校	昔の暮らしDVD	3年生：社会科
17	2. 5～2. 19	山梨大学教育学部附属特別支援学校	江戸時代 旅姿・ オリジナル歴史かみしばい	2年生：生活単元
18	2. 23～3. 3	山梨県立やまびこ支援学校	戦国時代	中学部：社会科
19	3. 2～3. 3	山梨県立やまびこ支援学校	江戸時代 旅姿	高等部2・3年生：社会科
20	3. 9～3. 13	都留文科大学附属小学校	戦国時代	2年生：社会科
21	3. 12～3. 22	山梨県立かえで支援学校	戦国時代	中学部2年生：社会科
小計（小・中学校）				6
小計（高等学校・特別支援学校）				13
小計（その他）				2
総計				21

⑨大学教育との連携

i 学芸員実習

【期 間】平成28年8月10日（水）から同年8月18日（木）まで（計8日間）

【受け入れ人数】8人（男1人、女7人）

【実習生所属大学】

- ・山梨県内 都留文科大学 6人 山梨大学 1人
- ・山梨県外 高崎経済大学 1人

【主な実習内容】

- ・県立博物館の概要と役割などについての概説と施設見学
- ・学芸員が行う調査・研究、展示、資料保存など各業務についての分野別講義及び実習
- ・企画交流事業について講義及び実習
- ・県立博物館職員との意見交換

ii 大学非常勤講師の受託

担当職員	大学名（科目名）	期 間
植月 学	中央大学（Introduction to Historical Studies）	平成28年4月1日（金）～平成28年9月20日（火）
植月 学	都留文科大学（博物館資料論）	平成28年10月1日（土）～平成29年3月31日（金）
海老沼真治	山梨県立大学（日本の歴史Ⅰ）	平成28年4月1日（金）～平成28年9月24日（土）
海老沼真治	身延山大学（博物館情報メディア論、博物館経営論）	平成28年10月1日（土）～平成29年3月31日（金）
小畑 茂雄	山梨大学（博物館展示論）	平成28年10月1日（土）～平成29年3月31日（金）
丸尾 依子	成城大学（博物館実習〈民俗〉）	平成28年4月1日（金）～平成29年3月31日（金）

（3）博物館同士のネットワーク

①ミュージアム甲斐・ネットワーク

i ミュージアム甲斐・ネットワーク会議

■博物館を活用した夏休み自由研究プロジェクト

【合同プレゼンテーション】

日 時：平成28年7月18日（月・祝）

場 所：アイメッセ山梨

参加者数：916名

参加館数：20館

【ミニブック配布】

参加館数：30館

■平成28年度第1回

日時：平成28年6月11日（土）

場所：生涯学習室

内容：講演「ふるさとの宝は失われていないー陸前高田の文化財レスキューー」

講師：熊谷賢氏（陸前高田市立博物館）

■平成28年度第2回

日時：平成28年6月12日（日）

場所：生涯学習室・体験学習室

内容：ワークショップ「ぬれた資料を救え！」

講師：熊谷賢氏、赤沼英男氏（岩手県立博物館）

■平成28年度第3回

日時：平成28年9月28日（水）

場所：生涯学習室

内容：事例報告「山梨における文化財防災を考える」

②縄文王国山梨

今年度の事業「世界に誇る縄文文化再発見事業」として、各種行事を開催した。

○「縄文王国山梨 巡回ゼミ～山梨縄文語り～」

第1回 「石（モノ）が語る南アルプス市の縄文世界」

講師：保坂康夫氏

日時：平成28年7月3日（日）

場所：南アルプス市ふるさと文化伝承館

第2回 「中央道建設に伴った発掘調査とその成果」

講師：末木 健氏

日時：平成28年8月21日（日）

場所：山梨県立考古博物館

第3回 「武田の里で語る縄文世界～謎多き仮面土偶の魅力に迫る～」

講師：山下孝司氏

日時：平成28年9月10日（土）

場所：韮崎市民俗資料館

第4回 「遺跡から紐解く富士山噴火」

講師：上杉 陽氏

日時：10月23日（日）

場所：ふじさんミュージアム

第5回 「黒駒地域に花ひらいた縄文パワーに迫る」

講師：出月洋文氏

日時：平成28年11月27日（日）

場所：当館

第6回 「回想・金生遺跡～発掘、保存、そして整備～」

講師：新津 健氏

日時：平成28年12月23日（金・祝）

場所：北杜市考古資料館

○Jomon FES ～山梨縄文まつり～

日時：平成28年10月30日（日）

場所：甲府駅北口よっちゃばれ広場

内容：つくる！あそぶ！体感する！土偶作りや火おこしなどの体験やトークショー、ライブなどを通して縄文の魅力を発信。

（4）広 報

年4回の「かいじあむ通信 Kai（交い）」の発行や、常設展チラシ・ポスター・パンフレット、企画展・シンボル展のチラシ・ポスター、博物館通信「eーかいじあむ」、県政たより「ふれあい」、県教育委員会広報誌「e教育やまなし」、県政テレビ放送、県政ラジオ放送等の各種媒体を用いて広報に努めてきた。

今後も広報活動の充実に努め、県立博物館のPRを積極的に実施する。

■各種だより、リーフレット類一覧

上述のとおり、広報には各種媒体を用いてきたが、多岐にわたるため、紙媒体で県立博物館が主体となって作成したものを中心に掲載する。

誌 名	発行年月日
かいじあむ通信 Kai（交い）第42号	平成28年6月1日
かいじあむ通信 Kai（交い）夏休み特別号	平成28年6月19日
かいじあむ通信 Kai（交い）第43号	平成28年9月7日
かいじあむ通信 Kai（交い）第44号	平成28年12月1日
かいじあむ通信 Kai（交い）第45号	平成29年2月17日

第6章 施設の整備・管理

(1) 安全快適な施設づくり

県立博物館では、山梨の歴史や文化について、人々が快適に学ぶ環境を整えるために、安全かつ快適な施設・整備の管理に努めている。

■防災訓練等非常時における対応訓練の実施

県立博物館では、来館者の安全を守るための避難誘導や初期消火等を円滑に進めることを目的に、職員を対象に訓練を実施している。

・防災訓練

回数	開催日	内容
第1回	平成28年9月16日（金）	・火災を想定した常設展示室からの総合防災訓練 ・避難経路・消防設備等の確認 ・消火器による消火訓練

(2) 施設開放

県立博物館は開かれた博物館を目指し、施設の一部を一般に開放している。その利用状況は次のとおりである。

年 月	生涯学習室		交 流 室	
	利用人数 人	利用金額 円	利用人数 人	利用金額 円
平成28年4月	30	8,180	0	0
5月	227	10,840	0	0
6月	108	9,780	1	220
7月	155	19,320	1	110
8月	219	17,760	5	550
9月	35	6,840	3	220
10月	186	20,880	0	1,100
11月	277	7,620	1	0
12月	181	18,500	1	550
平成29年1月	84	14,820	0	440
2月	188	1,380	9	220
3月	201	24,920	0	0
計	1,891	160,840	21	3,410

※利用人数は「利用月」、利用金額は「収入手続を行った月」で集計している。

第7章 情報の発信と公開

(1) 資料閲覧室の利用状況

資料閲覧室は、博物館展示をとおして利用者が持った歴史等に対する探求心や日常の学習意欲に応えるための資料・情報を提供するとともに、研究者、学芸員等の調査研究に必要な文献を的確に収集、整備し、その研究活動を支援する役割を担う。

■利用時間

午前9時から午後5時まで

(書庫内資料の請求、複写申込は午後4時30分まで)

(即日閲覧資料の請求は、午後3時まで)

入室は無料

■資料検索

資料閲覧室内の利用者端末(2台)により収蔵資料、図書・雑誌等の書誌情報の検索が可能となっている。フリーワード検索では、資料名、作者名、発行者名などの一部からも検索ができる。

ホームページの収蔵資料案内からも同様に検索が行える。

■資料閲覧

- ・図書、雑誌は来館者が自由に閲覧できる。室内には各分野の辞典類や歴史に関する書籍、郷土研究についての資料、『山梨県史』や県内の市町村史誌類、逐次刊行物など約3,100冊が配架されている。書庫内の図書資料も職員に請求することにより、閲覧が可能である。
- ・歴史資料等のうち「甲州文庫」の画像データは資料閲覧室内の端末で閲覧できる。
- ・収蔵資料のうち、即日閲覧対象資料(古文書・古記録・版木等)、「甲州文庫」及び古文書のデジタル・マイクロフィルムは即日閲覧可能である。
- ・即日閲覧対象外の原因資料については、「歴史資料等閲覧申請書」により事前に申し込み、博物館職員の立会いのもと所定の日時・場所で閲覧する。

■資料撮影

原因資料についての撮影は、「歴史資料等撮影申請書」により事前に申し込み、許可された場合は、「歴史資料等撮影決定通知書」に従い、博物館職員の立会いのもと所定の日時・場所で行う。

■レファレンスサービス

質問や調査事項に応じて、参考資料や文献を紹介し、利用者の調査・研究活動の援助を行っている。

専門的な質問については、必要に応じて学芸員が調査・研究の成果に基づき回答している。

■コピーサービス(有料)

著作権法に基づき、博物館所蔵の図書・雑誌等の活字資料、「甲州文庫」等のマイクロ・デジタル化資料の複写サービスを行っている。

■展示関連資料紹介

当館で開催する企画展・シンボル展への関心や理解を更に深めてもらうために、期間中資料閲覧室内に関連資料の紹介コーナーを設けている。

■キッズライブラリー

山梨発見エリア内のキッズライブラリーには、小・中学生向けの歴史の調べ方や自然観察の本、幼児のための絵本などを揃えている。

■ビデオライブラリー

山梨発見エリア内のビデオブース(3台)では、歴史・文化財に関するビデオ・DVDなどを視聴することができる。

■平成28年度資料閲覧室利用状況

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
入	室 者	313人	318人	154人	292人	480人	196人	207人	256人	73人	112人	227人	296人	2924人
ビ	デ オ 利 用	43件	55件	14件	50件	98件	50件	53件	55件	38件	41件	53件	58件	608件
レファレンス	レファレンス	17件	20件	11件	17件	16件	14件	11件	17件	8件	16件	15件	19件	181件
	利 用 相 談	26件	17件	18件	14件	32件	22件	16件	26件	6件	11件	18件	24件	230件
	小 計	43件	37件	29件	31件	48件	36件	27件	43件	14件	27件	33件	43件	411件
複 写	件 数	39件	41件	27件	32件	60件	33件	18件	28件	17件	18件	30件	21件	364件
	電 子 式	389枚	371枚	284枚	510枚	1411枚	498枚	269枚	318枚	58枚	196枚	348枚	307枚	4,959枚
	マイクロ、デジタル	111枚	852枚	522枚	345枚	372枚	121枚	220枚	542枚	272枚	134枚	127枚	990枚	4,608枚
	小 計	500枚	1223枚	806枚	855枚	1783枚	619枚	489枚	860枚	330枚	330枚	475枚	1,297枚	9,567枚
キッズライブラリー利用		392人	467人	150人	438人	779人	324人	224人	375人	294人	226人	255人	476人	4,400人



展示関連資料紹介「シンボル展『浄土憧憬』」
期間：平成28年1月28日(土)から2月27日(月)まで

(2) 博物館総合情報システム

山梨県立博物館は、山梨の歴史や文化・産業など広範な分野にわたる膨大な資料情報を一元的に管理し、効率的な博物館運営を行うため、博物館総合情報システムを導入している。このシステムの活用によって広く館内外に情報発信を行い、県民の山梨の歴史に関する興味を喚起し、多くの人に親しまれる「開かれた博物館」が実現することを目的としている。平成23年度にシステムの更新を行い、平成24年3月1日に本稼働させた。

このシステムは、以下の3つのシステムから構成される。

■データベースシステム

博物館資料の管理システムとして、収蔵資料・図書資料等に関する各種情報を一元的に管理するためのシステムである。資料の受入情報から収蔵情報、付随する資料のメディアファイル類も、一元的に管理が可能となる。そして、データベースから常設展示情報端末への資料情報連携を行う展示システムも含まれる。

■利用者公開システム

データベースシステムで管理されている情報を、利用者の必要に応じて加工し、館内外で情報発信を行うシステムである。館内では、資料閲覧室における収蔵資料・図書情報検索や地域インデックスにおける各種県内情報等の発信がある。館外では、博物館ホームページにおける情報発信や、その中での収蔵資料・図書情報・レファレンスデータ検索がある。

■ネットワークシステム

情報処理室には各種サーバが設置され、そこを拠点に館内にはLANが張り巡らされている。そして、インターネットへは情報処理室から隣接する総合教育センターを経由して接続されている。館内におけるセキュリティは、山梨県情報セキュリティに準じている。

(3) 博物館ホームページ

平成17年10月1日より現ホームページの公開を開始し、展示案内・イベント案内等を公開しているほか、随時ページの増設、更新を行っている。

【ホームページの主な更新履歴】

平成28年6月16日 アクセス数90万件を突破。

「収蔵資料案内」ページの更新：収蔵資料・図書・レファレンスの検索を行うことができるページを、随時更新している。

検索可能件数（平成29年3月現在）	・収蔵資料	84,899件
	・図書類	45,468件
	・レファレンス	472件

PC向けURL：<http://www.museum.pref.yamanashi.jp/>

携帯電話向けURL：<http://www.museum.pref.yamanashi.jp/mb>

公式ツイッター：kaiseum_ypm



アクセス件数（アクセスカウンタによる数値）

年 月	件数／月	1 日平均	昨年度件数
平成28年 4 月	8,337	278	6,932
5 月	10,345	334	7,615
6 月	6,733	214	5,729
7 月	9,571	309	11,882
8 月	11,770	380	19,138
9 月	7,788	260	5,476
10月	7,299	235	6,258
11月	6,876	229	6,338
12月	4,287	138	2,679
平成29年 1 月	7,293	235	4,938
2 月	6,043	216	5,708
3 月	8,354	269	8,790
合 計	94,696	259	91,483
ソーシャルメディアフォロワー数		平成29年3月末日現在	
ツイッター	1,102		

第8章 県民参画

(1) NPOとの連携

平成28年度、県立博物館では前年度に引き続き、NPO法人との協働による県民参画事業として、「かいじあむ検定」及び「通信簿ツアー」を実施した。

「かいじあむ検定」は、企画展・シンボル展の開催に合わせて実施し、クイズに答えながら展示の見どころを楽しんでいただくクイズラリー形式の事業が定着している。平成28年度は、夏季企画展「医は仁術」展及び常設展示について、展示をめぐるクイズラリーと組み合わせて、展示にゆかりのある地域を訪ねるツアーを実施し、県立博物館と県内各地の史跡や文化財とを結びつけることをめざした。

また、上記の企画展を広く紹介するため、山梨県立図書館の会場を使用して、展示内容をパネルで紹介するミニ展示を実施し、県立博物館への誘導を図った。

なお、「通信簿ツアー」の詳細は第Ⅰ編第2章を参照されたい。

① かいじあむ検定

実施日	事業名	開催場所	参加者数（人）
平成28年7月30日（土）	「医は仁術」展ゆかりの地ツアー	県立博物館 市川三郷町内	150人
平成28年8月9日（火）から 同年8月19日（金）まで	「医は仁術」展ミニ展示	山梨県立図書館	160人
平成29年1月21日（土）	常設展ゆかりの地ツアー （協力：やまなし観光推進機構）	企画展示室 甲府市内	91人
平成29年2月10日（金）から 同年2月19日（日）まで	常設展ミニ展示	山梨県立図書館	240人
参加者数合計			641人

② 通信簿ツアー

実施日	事業名	開催場所	参加者数（人）
平成28年8月13日（土）	通信簿ツアー	県立博物館	153人
平成28年11月20日（日）	通信簿ツアー	県立博物館	66人
参加者数合計			219人

※委託先のNPOについては、平成28年6月23日（木）に県民参画（NPO委託）事業審査会を開催し、その結果、両事業ともNPO法人「つなぐ」に委託することとなった。



平成28年7月30日（土）実施の「医は仁術」展ゆかりの地ツアーの様子。甲州出身の「医人」を数多く輩出した市川大門のゆかりの地を探訪した。参加者には見どころとコースを記した「ミニブック」が配布された。



平成29年2月10日（金）から同19日まで実施した常設展ミニ展示の様子。県立博物館の常設展示のうち展示コーナー「城下町の賑わい」を彩る江戸時代の人々を象ったジオラマ上のフィギュア人形たちを、県立図書館に出張して紹介した。参加者には解説シートを配布し、子ども向けにぬり絵コーナーが設置され、作品は現場での展示も行った。

(2) 博物館協力会（ボランティア）との連携

当館におけるボランティア活動は、原則として山梨県立博物館会の協力員によるものである。会員数は若干の変動はあるが60名ほどであり、館の主催する様々な活動を支援してきた。

県立博物館協力会の主たる活動は次の通りである。

- ・ミュージアムショップの運営。
- ・館が行うイベントなどの補助や畠など野外施設の管理。
- ・広報物発送の補助
- ・来館者への展示ガイド、及び体験型展示の利用の補助。
- ・館蔵の資料の整理。

これまで会員数が70～80名で推移していたことを考えると、人数が減少傾向にあり、今後、会員増が大きな課題である。

■平成28年度の協力会の主な活動

平成28年5月30日（月）第1回 運営委員会

6月12日（日）協力会総会（平成27年度事業・決算の報告、28年度事業・予算の決定）

6月25日（土）第2回 運営委員会

9月27日（火）研修旅行

（東京方面：国立西洋美術館・東京国立博物館）

11月21日（月）第3回 運営委員会

その他、常時実施したのは次の活動である。

- ・ショップ運営…ミュージアムショップ当番
- ・イベント補助…年4回のお祭りイベント、月1回の子ども工房、その他不定期イベントの補助
※イベント等に向けた学習会も含む
- ・資料整理補助…歴史資料の資料専用封筒詰め、ナンバリング等の作業
- ・畠作業…野菜の栽培・草取り・石拾い等の作業
- ・お庭ガイド講師…毎月第3土曜日開催「ボランティアによるお庭の見どころガイド」の講師



東京方面への研修旅行「東京国立博物館」にて
（平成28年9月）



子ども工房に向けた学習会「蓮の花作り」
（平成28年12月）

第9章 組織・人員

(1) 職員の資質向上

①職員参加研修一覧

氏 名	研 修 名	主 催	場 所	期 間	研修内容
近藤暁子	2016年度 「展示論講座 博物館の展示」	日本展示学会	京都国立博物館	平成28年9月7日(水)～9日(金)	博物館等文化施設の展示手法の講義 と実践的なワークショップ
中野賢治	全国歴史資料保存利用機関連絡協議 会(全史料協)全国大会・研修会	全国歴史資料保存利 用機関連絡協議会	三重県総合博物館(三重県 津市一身田上津部田3060) 男女共同参画センター「フ レンテみえ」(三重県津市一 身田上津部田1234)	平成28年11月10日(木)・11日(金)	博物館におけるアーカイブズ(公文 書館業務)の事例紹介と活動報告
近藤暁子	平成28年度博物館学芸員専門講座	文部科学省・国立教 育政策研究所(社会 教 育 実 践 研 究 セ ン ター)	国立教育政策研究所社会教 育実践研究センター	平成28年11月30日(水)～ 12月2日(金)	学芸員として必要な高度かつ専門的 な知識・技術に関する研修
丸尾依子	第11回無形民俗文化財研究協議会	東京文化財研究所無 形遺産部	東京文化財研究所無形文化 遺産部	平成28年12月9日(金)	無形民俗文化財の被災と復興、防災 についての事例紹介と討議

②展示交流員研修一覧

日 時	内 容
4月中	新任交流員に対し博物館業務の研修を随時実施
平成28年9月16日(金)	①自衛防災訓練を行い、安全・安心の確保に努めるなど 幅広い研修を実施 ②常設展スルーガイドの仕方研修を実施

(2) 第三者委員会

①山梨県立博物館運営委員会

i 運営委員会委員名簿(五十音順、敬称略)

氏 名	勤務先・役職等
小 澤 龍 一	勸やまなし文化学習協会山梨県生涯学習推進センター前所長 みんなでつくる博物館協議会委員長
清 雲 俊 元	山梨郷土研究会理事長
五 味 文 彦	東京大学名誉教授 放送大学客員教授
末 木 健	中央市豊富郷土資料館長
早 川 源	公益財団法人山梨総合研究所前副理事長
守 屋 正 彦	筑波大学教授

ii 運営委員会の検討状況

■第34回運営委員会

日 時:平成28年6月17日(金)

検討内容:平成29年度の企画展について
平成29年度の研究計画について
博物館の将来展望について

■第35回運営委員会

日 時:平成28年11月25日(金)

検討内容:平成29年度の研究計画について
平成29年度以降の企画展について
博物館の将来展望について

■第36回運営委員会

日 時：平成29年2月17日（水）

検討内容：博物館総合評価報告書について

博物館の将来展望について

①収蔵庫・資料整理の現況

②ハードウェアの現況（展示室・収蔵庫）

②山梨県立博物館資料・情報委員会

第Ⅱ編第3章（1）で詳述

③みんなでつくる博物館協議会

i みんなつくる委員名簿（五十音順、敬称略）

氏 名	勤務先・役職等
浅 川 初 美	元山梨放送アナウンサー
漆 原 正 二	山梨県農業協同中央会専務理事
小 澤 龍 一	勸山梨文化学習協会生涯学習推進センター前所長
末 木 健	中央市豊富郷土資料館館長
丹 沢 良 二	(株)タンザワ会長
辻 茂	甲府市立甲府南中学校元校長
出 澤 忠 利	(株)印傳屋上原勇七総務部長
戸 田 達 昭	シナプテック(株)代表
長 澤 宏 昌	石和温泉活性化研究会副理事長
畑 大 介	山梨郷土研究会事務局長
初 鹿 紀 子	身延町立下山小学校元教頭
八 田 知 子	ホテル八田代表
古 屋 久 昭	山梨県詩人の会会長、やまなし県民文化祭文学部門専門委員
山 本 育 夫	特定非営利活動法人つながり理事長
渡 辺 昭 夫	前富士河口湖旅館組合組合長・現相談役

ii みんなつくる検討状況

■平成28年度第1回みんなつくる協議会

日 時：平成28年6月17日（金）

検討内容：広報戦略について

平成27年度の利用者実績について

平成28年度以降の事業について

■平成28年度みんなつくる協議会第1回広報分科会

日 時：平成28年5月27日（金）

検討内容：広報戦略について

■平成28年度みんなつくる協議会第2回広報分科会

日 時：平成28年6月6日（月）

検討内容：広報戦略について

第10章 外部支援と連携

(1) 外部支援

■外部資金を得た調査・研究

第Ⅱ編第2章(1)で詳述

■委員等の受託

担当職員	役 職	主 管	委嘱期間
森原 明廣	公益財団法人やまなみ文化基金助成事業選考委員会委員	公益財団法人やまなみ文化基金	平成28年4月1日～平成30年3月31日
森原 明廣	山梨県富士山総合学術調査研究委員会調査員	山梨県立富士山世界遺産センター	平成28年9月22日～平成30年3月31日
植月 学	山梨県富士山総合学術調査研究委員会調査員	山梨県立富士山世界遺産センター	平成28年9月22日～平成30年3月31日
近藤 暁子	山梨県富士山総合学術調査研究委員会調査員	山梨県立富士山世界遺産センター	平成28年9月22日～平成30年3月31日
丸尾 依子	大善寺の藤切り祭調査委員会委員	甲州市教育委員会	平成27年4月29日～平成29年3月31日
丸尾 依子	南アルプス市文化財審議会委員(民俗)	南アルプス市教育委員会	平成28年4月1日～平成30年3月31日
丸尾 依子	山梨県富士山総合学術調査研究委員会調査員	山梨県立富士山世界遺産センター	平成28年9月22日～平成30年3月31日
海老沼真治	山梨県富士山総合学術調査研究委員会調査員	山梨県立富士山世界遺産センター	平成28年9月22日～平成30年3月31日
中野 賢治	山梨県富士山総合学術調査研究委員会調査員	山梨県立富士山世界遺産センター	平成28年9月22日～平成30年3月31日
松田美沙子	山梨県富士山総合学術調査研究委員会調査員	山梨県立富士山世界遺産センター	平成28年9月22日～平成30年3月31日

(2) 外部との連携

平成24年度に有形無形の文化財資源の保存と活用に努めるという共通の目的を持ち、博物館の相互の交流と連携を図ることを実践の貫徹を目指すため、「全国歴史民俗系博物館協議会」が設立された。

今年度は、平成28年7月6日(水)～8日(金)に第5回年次集会在が石川県立歴史博物館および石川県立美術館で「再生」をテーマに開催された。当館は、中部ブロック幹事館に追加承認された。

■全国歴史民俗系博物館協議会への参加

開催年月日	参加職員	場 所	内 容
平成28年7月6日(木)～8日(金)	平川 南(館長) 森原 明廣(学芸課長)	石川県立歴史博物館 石川県立美術館	全国歴史民俗系博物館協議会 設立集会(第5回年次集会) ○幹事館会 ○総会 ○研究集会 ・第1部報告 ・第2部報告

(3) 山梨近代人物館・世界遺産センターの開館準備・展示協力

昨年度開館した山梨近代人物館および、平成28年6月22日(水)に開館した富士山世界遺産センターの展示工事および開館後の展示の計画・設営にあたっては、当館学芸員の検討会議への参加をはじめ、全面的に協力している。

■山梨近代人物館での展示事業

- ・第3回展示「近代山梨を築いた人々」
平成28年4月1日(金)～9月27日(火)
- ・第4回展示「日本の文化を興した山梨の人々」
平成28年10月1日(土)～平成29年3月27日(月)

■世界遺産センター

- ・平成28年6月22日(水)開館

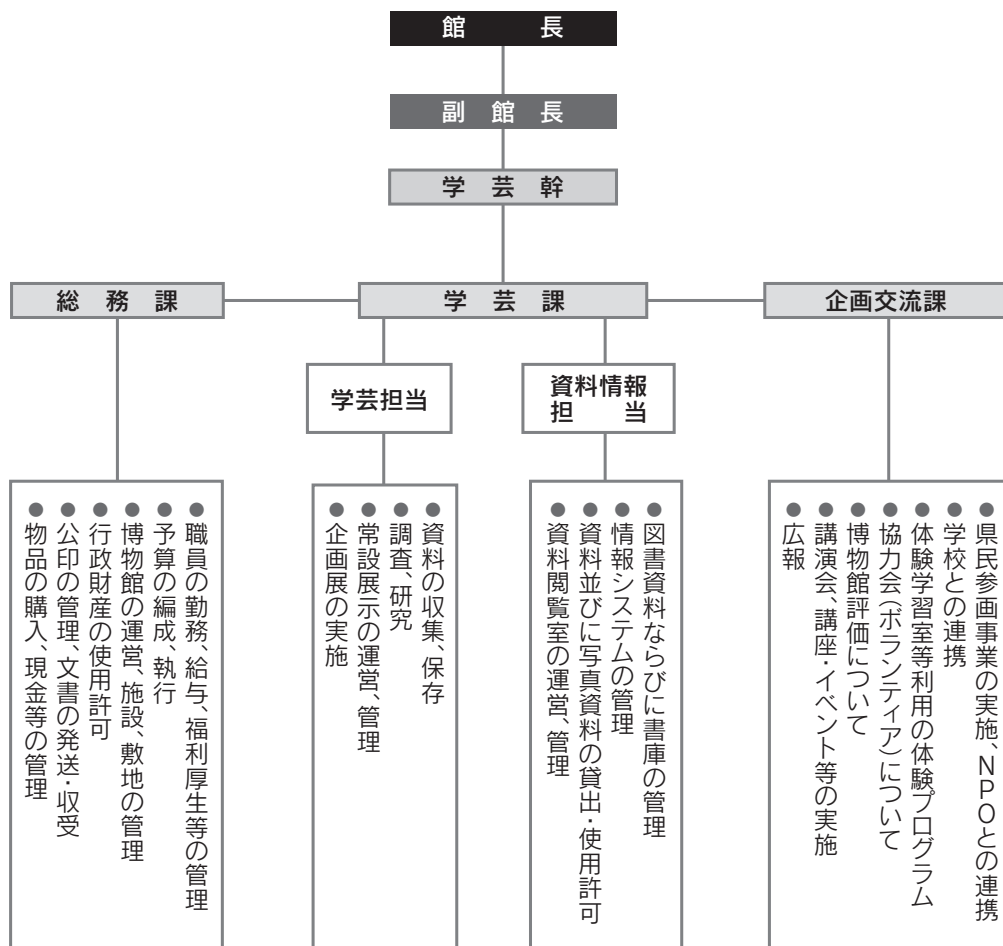


オープンした世界遺産センター

第Ⅲ編 各種資料

1 組織・職員等名簿

■組 織 図



関係委員会

運営委員会

- 博物館運営全般の専門的指導
- 企画展テーマ等に関する協議
- 共同調査、研究テーマ等に関する協議

資料・情報委員会

- 資料収集の適否の審議
- 資料・情報の収集方針の検討
- 資料・情報の活用計画検討

みんなでつくる博物館協議会

- 利用者の立場からの博物館運営の検討
- 博物館評価制度の検討

■関係委員及び職員名簿

●山梨県立博物館運営委員会委員

第Ⅱ編第9章（2）参照

●山梨県立博物館資料・情報委員会委員

第Ⅱ編第3章（1）参照

●みんなでつくる博物館協議会

第Ⅱ編第9章（2）参照

●博物館職員（H29. 3. 31現在）

館 長	平 川 南
副 館 長	小 澤 賢 蔵
総 務 課	
課 長	塩田 岳
副 主 査	早川 秀彦
主 任	堀込亜希子
非常勤嘱託	白倉 政富
非常勤嘱託	村松亜紀子
非常勤嘱託	小幡 理美
非常勤嘱託	古屋恵里佳
非常勤嘱託	天野 幸代
非常勤嘱託	松野 美波
非常勤嘱託	今福 一仁
非常勤嘱託	今宮 美香
非常勤嘱託	岩間しのぶ
非常勤嘱託	長坂 悠
非常勤嘱託	佐藤 栄治
非常勤嘱託	田口 美加
非常勤嘱託	廣瀬 晃
非常勤嘱託	一之宮英文
非常勤嘱託	長田 光香
非常勤嘱託	加賀爪杏子
非常勤嘱託	元谷 留美
非常勤嘱託	橋本 一騎

学 芸 課	
課 長	森原 明廣 考古学
学 芸 担 当	
学 芸 員	植月 学 古環境
学 芸 員	近藤 暁子 美 術
学 芸 員	丸尾 依子 民 俗
学 芸 員	海老沼真治 歴 史
学 芸 員	中野 賢治 歴 史
資料情報担当	
副 主 幹	市川 直子
学 芸 員	松田美沙子 美 術
非常勤嘱託	石原 宝
非常勤嘱託	小林 可奈
非常勤嘱託	郷田 敦子
非常勤嘱託	早川 美保
企 画 交 流 課	
課 長	田口 明子
副主査・教育主事	岡田 直也
副主査・教育主事	天野 研
学 芸 員	小畑 茂雄 歴 史
学 芸 員	西願 麻以 保存科学
非常勤嘱託	村松 良子

2 平成28年度予算額

単位：千円

事 業 名	予算額	事 業 内 容
博 物 館 事 業 費	74,454	企画展運営、調査・研究事業、運営委員会・みんつく運営経費
歴史資料等収集費	23,159	歴史資料等の収集・保存・管理・修復、図書資料の整備
博 物 館 運 営 費	219,854	施設管理、常設展示機器管理、非常勤職員人件費
合 計	317,467	

※ 職員給与費を除く。

3 年間日誌

■主な出来事及び新聞記事から抄

- 平成28年4月4日（月） 信玄の家臣 ～県立博物館が人気投票を企画～
（平成28年4月4日付「朝日新聞」）
- 平成28年5月5日（木・祝） 二十四将展 1万人突破 ～県立博物館 親子にグッズ贈る～
（平成28年5月7日付「山梨日日新聞」）
- 平成28年5月19日（木） 新旅券に山梨の景 ～採用作は県立博物館収蔵～
（平成28年5月20日付「山梨日日新聞」）
- 平成28年6月3日（金） 陸前高田の宝 再生した姿 ～県立博物館で3.11被災資料展～
（平成28年6月3日付「山梨日日新聞」）
- 平成28年7月9日（土） 子どもたちが立体浮世絵制作 ～笛吹・県立博物館～
（平成28年7月10日付「毎日新聞」）
- 平成28年7月14日（木） 日本医療の原点に迫る ～県立博物館16日から「医は仁術」展～
（平成28年7月14日付「山梨日日新聞」）
- 平成28年8月14日（日） 職人の指導で線香花火作り ～県立博物館でイベント～
（平成28年8月15日付「山梨日日新聞」）
- 平成28年9月28日（水） 「山梨の旅」版画や掛け軸で ～県立博物館 来月まで資料展～
（平成28年9月28日付「山梨日日新聞」）
- 平成28年10月7日（金） 山梨のブドウ文化に迫る ～県立博物館 あすから企画展～
（平成28年10月7日付「山梨日日新聞」）
- 平成28年11月19日（土） 県産ワイン 魅力紹介 ～県立博物館 企画展で講座～
（平成28年11月20日付「山梨日日新聞」）
- 平成28年12月10日（土） 古代東国の渡来人 ～博物館長らが語る・笛吹～
（平成28年12月19日付「山梨日日新聞」）
- 平成28年12月23日（金・祝） 県立博物館で初のマーケット
（平成28年12月24日付「山梨日日新聞」）
- 平成29年1月28日（土） 浄土往生を願う仏像や絵図展示 ～県立博物館～
（平成29年1月31日付「朝日新聞」）
- 平成29年2月11日（土・祝） 紙で咲かせたハスの花 ～笛吹～
（平成29年2月12日付「読売新聞」）
- 平成29年3月18日（土） ブータンの魅力一堂 ～県立博物館 企画展きょう開幕～
（平成29年3月18日付「山梨日日新聞」）



平成28年5月5日、「武田二十四将」展の入館1万人目の観覧者となったお客様へ、平川南館長から記念品を贈呈。

平成28年度 山梨県立博物館年報

発 行 日 2018(平成30)年 3 月28日
編集・発行 山梨県立博物館
〒406-0801
山梨県笛吹市御坂町成田1501-1
TEL 055 (261) 2631
印 刷 株式会社 少 國 民 社
